

史料館所蔵史料目録 第77集

信濃国松代真田家中依田家文書目録
(その2・完)

信濃国水内郡五荷村水野家文書目録

平成16年3月

史 料 館

史料館所蔵史料目録 第77集

信濃国松代真田家中依田家文書目録

(その2・完)

信濃国水内郡五荷村水野家文書目録

凡 例

1. 本目録は、『史料館所蔵史料目録』第77集として、「信濃国松代真田家中依田家文書目録（その2・完）」と「信濃国水内郡五荷村水野家文書目録」を収めた。
2. 目録編成にあたっては文書群を発生させた組織や集団のあり方に留意し、史料群の内的構造を復元することに努め、その結果をふまえて大・中・小・小々の項目を立てて編成配列した。また、各頁の肩見出に大・中・小の項目を記し、各文書の階層中における位置を把握できるよう配慮した。
3. 項目中の文書の配列は、原則として年代順とし、年欠文書は末尾に配した。但し、一括史料で分割して掲載することが不適当な場合は、史料の配列順に従った。
4. 本文はほぼ、(1) 表題、(2) 作成者または差出人、(3) 宛名、(4) 作成年月日、(5) 形態・数量、(6) 整理番号の順である。但し、表題以外の注記（内容補記、紙質、保存状態）は(3) 宛名の後に記した。重出は整理番号末尾に「*」（アスタリスク）を付与した。
5. 表題は原表題のあるものはそれを採り、ないものについては（ ）を付して内容・形態に応じて仮表題を付与した。一括史料は仮名称を付与し、個々の史料は一字下げとして表記した。
6. 作成年月日は和年号で示し、干支だけの場合はそれを採録した。推定年次については、（ ）を付した。
7. 史料の形態は、冊子型史料では、半（半紙縦折判）、美（美濃縦折判）、横長半（半紙横折判）、横長美（美濃横折判）、横半半折（半紙横折紙半折判）などの略称によって原書の大概を示した。こうした表記の詳細については、『史料館所蔵史料目録』第50集の解題を参照されたい。書付型史料は、縦紙、折紙、縦切紙、縦切継紙、横切紙、横切継紙、巻紙などと表記した。また絵図類は、縦横の寸法をセンチメートル単位で示した。さらに綴られた史料の場合は、「24～26合綴・1冊」「紙縫一括」などとその構成を示した。前者は該当史料が3冊一綴の内の1冊であることを示し、後者は該当史料以下の枝番が一括であることを示す。なお、枝番が続く場合は最初の史料にのみ示し、あとは省略した。
8. 史料の利用にあたっては、解題を参照されたい。
9. 本目録は山田哲好が担当した。

総目次

口 絵

凡 例

総目次

信濃国松代真田家中依田家文書目録（その2・完）本文細目次	1
（同 上）解題	4
フォンド・レベル記述	
サブフォンド・レベル以下記述	
目録本文	
依田家	25
藩主真田家	66
藩 政	67
信濃国水内郡五荷村村水野家文書目録本文細目次	71
（同 上）解題	76
フォンド・レベル記述	
サブフォンド・レベル以下記述	
目録本文	
五荷村庄屋	97
五荷村戸長・用掛	126
水野家	135
水野家文書中の混在文書	201

信濃国松代真田家中依田家文書目録（その2・完）本文細目次

依田家 知行所 年貢・小役	25
御内借	25
役 職 御目付 勤 方	26
勤仕録	26
規 式	26
役 儀	26
献 上	27
参勤交代・参府	27
登 城	28
御 供	28
吉 事	29
法 事	29
城内取締	29
諸取締	29
文 武	30
儉 約	30
検 見	30
祭 礼	31
通 行	31
家 中/役 儀	32
跡 式	33
一 件	33
行 状	33
出 奔	33
登城召	33
賞 罰	33
調 書	34
諸 願	34
諸伺・諸届	35
中野・中之条陣屋	35
在 方	35

	諸 届	36
	調 書	36
	手 控	37
	風 聞	37
	留 書	37
	その他	37
	御役場方	40
	御警衛方	40
	御番入	41
	学校懸	41
	弓 術	41
	劍 術	42
	兵 学	42
	兵 法	42
	砲 術	42
家扶局	出納簿	43
	日 記	43
	その他	43
	海軍省	44
	町総代	44
勤 役	大手門番	44
	松原者	44
	海 防	45
	行 列	45
	太田陣屋	45
	御台場	45
	和宮下向警衛	45
	防長征討	46
	京都警衛	46
	大坂警衛	47
褒 賞	御 賞	51
家 政	履 歴	51
	家 祿	51
	縁 組	51
	親 類	52

	献上	52
	葬儀・法事	52
	家作・普請	52
	諸届	53
	旅行	53
	書状	53
家計・経営帳簿		55
	諸費勘定・請取	56
	貸借	58
	無尽	59
	経営	60
記録・学芸学芸		60
	諸記録	61
	絵図／松代	63
	江戸	63
	その他	64
	蔵書	65
藩主真田家	系図・系譜	66
	家格	66
	家禄	66
	書状	66
藩政法制	触・廻状	67
	布告・布達	68
財政	68
日記	68
松代庁	68

信濃国松代真田家中依田家文書目録（その2・完） 解題

[グループ・レベル記述]

文書群記号：44C

文書群名：信濃国松代真田家中依田家文書

文書群名ヨミ：シナノノクニ マツシロ サナダカチュウ ヨダケモンジョ

年代：慶長15（1610）年～大正15（1926）年（全体）

寛永5（1628）年～大正15（1926）年（本目録）

数量：4,200点（全体） 内1,000点（本目録） 書架延長6.5m（全体）

受入経緯：

本文書群は、1969（昭和44）年度の3番目に原蔵者から譲渡を受けたものである。なお、本文書群には原本でなく、収集した時点での複製物（湿式コピー）も収録してある。その総点数は12点で10点は『史料館所蔵史料目録 第69集 信濃国松代真田家中依田家文書目録（その1）』（2000年刊、以下『その1目録』と略）に収録、本目録には「真田家譜」（No762）、「幸教公御上京御供日記」（No763）の2点を収録した。これらの原本は譲渡に際し、原蔵者依田家のご意向で手元に残されたものと推察される。

依田家の来歴：

依田家の来歴については『その1目録』で詳述しているが、本目録の利用にとって欠かせない事項を述べることとする。

まず依田家の略系図を、「依田氏家系」（No765、複製物）に拠り解題末尾に掲出した。依田家の祖は、武田氏の家臣で天正9（1581）年遠江高天神城の籠城戦で討死した相木市兵衛常祐の子采女祐から出た依田兵部の後裔で、中興の祖を依田又兵衛という。又兵衛の生年は不詳だが、当初は更級郡桑原村に居を構え、歿年は万治3（1660）年である。この又兵衛に対し慶安3（1650）年8月15日付で、初代真田信之から高百石の知行朱印状（No761、複製物）を宛行われている。これにより同家は高百石の知行取となり、以後版籍奉還までその知行高に変化はない。その知行所村附は、高井郡大熊村46石、更科郡小森村30石1斗9升2合、水内郡小鍋村千木組23石8斗8合である。「知行所免相目録」の初見である文化6（1809）年分（No779-30）によれば、知行高100石の内、半知借上で50石は藩へ供出、残りの50石を直接支配している。3か村の免率による取廻りは53俵余であるが、藩で定めた平均免率3ツ5分免での収納廻りは70俵、差引16俵余の不足となり、これに口廻を加算した本口廻合計17俵余は、藩から蔵米で補給されている。なお幕末には蔵米からではなく、例えば「当不足表来ル廿六日於御勘定所代金を以相渡候間、御受取可被成候」と代金での受取を指示する短冊状の切紙が添付されている。

さて依田家の松代藩士としての役職であるが、中興の祖又兵衛から3代政之進までは史料的な裏付けがなく何れも不詳である。政之進の代から松代城下の馬場町に移住し、現在に至っている。その後

の4代忠英（縫之進）以降、役職任免関係史料によりその変遷をまとめたのが〔表1〕依田家役職任免一覧（本解題末尾）である。

依田家の役職は、御目付、弘方御金奉行・元方御金奉行・御納戸役・御役場方御番士、御代官・御警衛方物頭・御目付加役・学校懸などがその主要な役職で、本文書群は、その大部分がとりわけ第8代忠順（甚兵衛、又兵衛）、第9代利継（源之丞）、第10代稠美（忠継、政之進、忠之進）が歴任した役職に関わって伝来したものである。すなわち第8代については御代官、御目付の他、幕府の勤役として松代藩が拝命した大手御門番（寛政元（1789）年から天保10（1839）年）に関わり多くの史料が存在する。第9代も御目付加役の後、御目付を勤仕し、文武学校懸に就いている。また京都、大坂警衛にも出仕し、慶応元（1865）年正月に帰国して間もなく死去している。第10代も元治元年御警衛方御番士として京都、大坂警衛に御供し、海防警衛のため太田陣屋に詰め、明治以降は戸籍取調掛助、東京真田邸家扶局の御家従を長期間勤めている。また第10代の弟鎌次郎（後忠致に改名）は明治5（1872）年から海軍省に出仕し、その関係史料も多く、その間の任免や履歴に関する史料がまとまっている。

他に依田家の私的文書として約500点あるが、全体の8分の1であることからこの種関係文書が極めて少ない。経営も養蚕、養鶏に関わる以外には目立った活動はない。

文書の整理方針：

本文書群は、1969（昭和44）年度の3番目に当館に受け入れたことで、文書群記号44Cを付与し、仮整理をしたカード目録で閲覧利用に供してきたものである。このカード目録はNo.1～886で、No.778までは概ね1点ごと処理されているが、No.779以降は、例えば「No.780 依田氏辞令類 113通」、「No.834 目付関係書状 138通」、「No.857 御台場関係史料 1袋」というように、主として書付型史料を一括処理して整理用封筒に入れただけの状態であった。また、このカード目録に依拠し、既に中性紙整理用封筒に個々の整理番号を付与して装備を行い、かつ一括処理していないNo.778までは原本にラベルを貼付してある。今回の整理に際し、最も苦慮したのはこの一括処理の約2,000点（本目録所収830点）の書付型史料である。本文書の一括処理法は、もともと関連文書を収納するための袋や紙綴り単位のまま処理されたものと、関連文書を寄せ集めたものがある。後者の方は厳密に行われたものでなく、詳細に見ていくと明らかに多様な内容の文書が混在していることから、当館に受け入れた時点での原状も崩れているものと考えられるが、その程度については現在知る術がない。一方で元のままとりのまま処理されていることから、仮整理の番号と配列順を尊重し、新たに番号を付与していない。したがって、整理番号は、仮整理番号を親番号として採用し、以下のレベルは枝番号や孫番号を付与して目録上に反映させた。ただし、明らかに混在されたと判断したものは、しかるべき文書発生組織や同一案件の文書に移動させたが、元の配列は、整理番号に反映されているので復元可能である。そして、前記依田家の経歴を重視して、本文書群の目録編成作業を進めた。本文書群で最も特色があるのは、御目付役に関わっての調書類、評議書類、御尋物答書類である。これらは、断片史料もあるが、何通かが1組みとなっているものが多く、その構成は多いもので数十通になる。この数十通もさらに紙綴りで括っている場合も多い。こうした組み史料は特定の案件をまとめた例が一般的である

が、担当した部署で取り扱った史料を一括して袋に入れて保存を図ったものもある。小単位のまとまりは1～4通から30通までがあるが、数量の多寡はまとまりの性格とは関係ない。ただしこれまでの伝来過程で、様々な要因で原状がくずれ、無関係の文書が混在している場合も多い。したがって、目録編成に際しては、個々の文書が本文書群に存在する事由を意識し、個々の文書を発生させた集団や組織に留意して編成したつもりである。

これら小単位のまとまりは、前述した袋書にあるような適当な名称を付与する必要があるので、袋書があるものはそれを参考に、また袋がない場合も適宜名称を付与した。

さらに個々の史料の表題も一般的には「端裏書」と称されている部分の記事が大きな手掛かりとなるばかりでなく、重要な情報源となる。書類整理のために付与された「一」～「九」などの番号も作成過程を検証できる。特に本文書群の御目付役に関わる書付型史料に頻出する。これは、藩主真田家文書の膨大な評議関係書類も同様で、その一部が既に目録化されている。特に「信濃国松代真田家文書目録（その3）」（『史料館所蔵史料目録 第40集』1988）での「端裏書」の扱いは「巻上ゲ上ワ書」とされていて、その根拠は以下の通りである。

「書付類は、一般に奥から巻いて平に伸ばした形状をもつが、その外側となった部分に宛名や注記などを記すことが多い。この部分は本文に対し裏面に当たるので端裏書などと呼んでいるが、近世史料にはそれでは適切でない事例がある。確かに料紙の裏面ではあるが、そこに記された記事によっては、その部分だけに別の性格が生じている。書状の例をみれば最も明確で、この部分に宛名と差出署名を記しており、決して裏書とはいえない。いわば封紙または包紙を省略した形式の表テ書とみなすべきものなのである。これを「巻上ゲ上ワ書」と命名した根拠は、この部分への貼紙を「巻上附札」と記していることに基づき、書状にも援用することを考慮して総称として上ワ書を採用した」

とあることから、本目録ではより簡略に「巻上」と目録上に表記した。ただし、この「巻上」の記事は当時の担当者自身が記述しているため、簡略な記述が多く、「巻上」記事をそのまま採用できないことも多く、その場合には「巻上」記事を基本としながらさらに内容を補記した。但し「巻上」記事を目録上で全てに表記することは、煩雑となるため避けた。しかし、本文からは得られない情報が「巻上」記事にある場合に限って、例えば、巻上「亥3月29日将監殿へ差出」というように採録した。なお、凡例に示した基本的な標記事項である（1）表題、（2）作成または差出人、（3）宛名、（4）作成年月日を本文からでなく巻上から採用したことが多いが、個々に採録根拠を明示すると煩瑣となること（表題と作成は巻上、宛名と年月日は本文など）、あるいは巻上記事を全て標記することも本文からの採録情報と重複することなどから、いずれも省略したことをお断りしておきたい。加えて御用状での勘返状は、「御用状（○○○）并勘返状」と標記した。

一方で書付型史料は断片的なものが多いことも指摘できよう。したがって単独ではその書付が実質的に意味する歴史的な事実について理解することは困難を極める。しかし、実際に授受され何らかの機能的役割をした「生」の史料である。であるが故に当該史料の存在の具体的様相を示していると理解すべきであろう。本文書群の料紙を例にとっても、最も多いのは灰色宿紙で粗末なものが多用されている（宿紙については全て色を含めて表記）し、巻上に「不用」と記載され、反故扱いのものまで

存在する。このような残存形態から当時の、特に松代藩のみならず、藩士としての依田家の文書行政の多様な様相を引き出せるのではなかろうか。

文書群の構造と内容：

まず本文書群の全体構造について述べることにしよう。本文書群を、依田家、藩主真田家、藩政の三つのサブグループを設けた。

藩主真田家は、系図・系譜類や家格、家禄、書状などで、これらが依田家文書に存在する理由が確定できなかったものである。藩政は、その中心は法制に関わるもので、幕府の御触や郡中、家中への触、太政官・県布達類などである。藩政という観点に立脚すれば、依田家の公的記録類も、当然松代藩政を依田家の役職に関わってその一端が反映されている性格のものであるが、藩庁記録とは異なり、一藩士としての役職や機能に関わって存在していることを最優先すべきと考えたからである。なお、家中への触や演説の史料は依田家にも散見されるが、これらは個々の案件を検討、処理する過程で機能しているものである。したがって藩政に編成したのは、単独で存在するものである。ただし、この中にも内容的に依田家に編成した案件と関わって存在するのではと首肯できるものもあるが、仮整理の原状（親番号）を崩して再編成することに積極的な意味を見いだせなかったための措置である。目録（その1）には依田家に編成した分、本目録（その2）には（その1）に未収録の依田家、藩主真田家、藩政に編成した分を収録した。以下に本文書群全体の利用の便に供するため、[表2]として2分冊の目録編成対照表を掲げる（本解題末尾）。

【サブグループ・レベル以下記述】

依田家

年 代：寛永5（1628）年～大正15（1926）年（本目録）

数 量：968点

構造と内容：

依田家を、松代藩士として様々な役職を勤仕した過程で送受された、いわば公的記録類として（1）知行所、（2）役職、（3）勤役、（4）規式（『その1目録』）、（5）褒賞、そして私的記録類として（6）家政、（7）家計・経営、（8）記録・学芸の八つのシリーズレベルに編成（『その1目録』同様）したので、特に本目録で新たに編成したサブグループ・レベル以下に重点を置きながら、にそれぞれの内容を概観してみよう。

（1）知行所

松代藩は、元和8（1622）年信之が入封以来、一貫して地方知行制を実施している。この地方知行制を幕末まで存続させたのは信濃国では松代藩だけである。松代藩家臣団の総人数は時代により若干の差はあるが、凡そ1,900人前後で、この中で知行取は凡そ250～260人前後、藏前取は凡そ1,650人前後である。この知行取＝地頭の総知行高は凡そ5万石で、50石以上300石以下が9割で、中でも依田家

同様100石台が最も多い。知行所関係史料については、「小森村年貢小役代金皆済扣」の他は、知行附3カ村からの御内借金証文やその勘定書類である。

(2) 役職

この役職は、依田家が歴任した役職に関わって発生した史料で、御目付、御役場方* (*は本目録新規編成、以下同)、御警衛方*、御番入*、学校懸、家扶局、海軍省、町総代*のサブシリーズで構成される。点数は本目録収録の4割を占める400点余である。

御目付

御目付は、依田家が松代藩士として勤仕した役柄としての特色を最も示しているもので、松代藩における御目付制の具体的様相を知ることができる。本目録には勤方、勤仕録を編成した他、以下は御目付が様々な案件に関わっての調書、意見書、申立書、評議書、答書類で、個々の案件の内容により規式、役儀、献上*、参勤交代・参府*、登城*、御供、吉事*、法事、城内取締、諸取締、文武*、儉約、検見、祭礼、通行、家中、中野・中之条陣屋、在方、諸届、調書、手控、風聞、留書、その他を編成した。

松代藩の御目付制は、大目付—御目付—御徒目付—下目付という体系をなしていた。定員数は大目付1～2人、御目付8人程度であるが、御徒目付・下目付は不詳である。御目付は御徒目付、下目付などを下僚として使い、御目付一人当たり、御役附足軽5人程度を使役し、御役料として玄米3人扶持程度が給されている。御目付には御目付役所、御徒目付には御徒目付役所がある。大目付は儀礼中心の式部官的な存在で、御目付のように活躍はしていない。それは、本文書群での評議書類でも大目付は積極的に意見を述べたり指図をしていなく、御目付の答申をそのまま採用するケースが多い。この他に史料的には小人目付、調役の名称が散見される。調役が目付宛に調書を提出している例がみえるが、これは下目付の下僚なのか、下目付らが調査に当たった場合を指称したものかについては不詳である。御目付の職務内容は、家臣団及び諸役人の政務に対する監察検断、評定所式日出座、用番家老「日記」の記帳及び布令の伝達などが主であるが故に、藩政の動向なり性格を窺いうる点で、単に司法的史料としてだけではない意味を有するものである。以下、紙数の関係で注目される史料について解説する。

規式は、御酒頂戴、端午御礼などの仕法や席図類、献上*は、年頭御札銭授受や他所者献上次第とその名面などである。参勤交代・参府*は、これに関わっての江戸家老・江戸目付からの用状や演説触などである。御供では、道中勤方や主として参府に関わっての日記、名面、さらに湯治先からの御用状がある。特に依田政之進忠継は御役場方御番士として京都警衛の御供を命ぜられた際、「御供方心得」を先例より作成している。具体的には享和3（1803）年石倉金右衛門が作成したものを、御供上京直前に写したもので、御供方心得一般に関わるもので、京都警衛に限ったものではないのでここに配列した。諸取締は城下及び領分内外に関わるもの、文武*は、「酉年（文久元年カ）芸道関係書類」として文武興隆方法、小銃火入稽古の際に頭巾手袋御手充支給、水練師範譲渡などに関する評議書類である。検見は文久2（1862）年山中分、里方分の作毛書上と城下町平均、所々平均相場書、通行は

これに関わる先触や追触、泊附や貞松院（幸貫子幸栄室）御発輿関係である。「宿料振合関係書類」（Na0831-34）は、旅籠料金増額要求に対して江戸御目付とのやりとりで、最近の旅籠料金を例に御泊は上332文、下300文（板橋宿の他は少々づつ減額）、これで難渋の節は、上348文、御昼は上148文、下116文、以上を上限としている。

家中に関わって本目録では役儀、跡式、一件、行状、出奔、登城召*、賞罰、調書、諸願、諸伺・諸届を編成した。役儀では御武具方不正取扱一件書類、登城召*は下目付頭取春日善九郎に対するもの、賞罰には皇国御赦関係も含めた。諸願は御番士病人布団拝借関係評議書類などである。

調書では、弘化4（1847）年、安政2（1855）年地震関係、武具在庫取調調書、御勘定役御賄役江戸詰中支配一件評議書、大豆相場下調、御目見以下之者書上などである。また御目付で新たに編成したのはその他*で、原配列の状況から御目付関係書類として扱われたもので、個々の内容から具体的案件を特定できないものである。御用状類が多く、一例をあげると家老から源之丞宛に「別紙之通可被心得」（Na0863-37）とあるが別紙の内容が不明である。また御目付役に就いた西村十郎右衛門から源之丞宛書状（Na0862-12）は、目付役就任につき御小条目・御条目を請取ったという内容で、「その1目録」に記載した御目付条目、御目付小条目そのものではないので、これらもその他として編成した。

御役場方*

具体的には第8代忠順が勤仕したもので、天保5（1834）年から嘉永元（1848）年まで勤めた御代官、御金奉行、御目付以外の役職であり、日用手控や心得日記などである。

御警衛方*

第10代稠美が勤仕したもので、警衛仕法、御番士名面や陣立図などである。

御番入*

忠順、利継、稠美が御番入した際の手扣や日記である。

学校懸

利継が勤仕したもので、具体的には学校砲術教授方助を勤めている。松代藩校は6代真田幸弘の代に菊地南陽を江戸から招聘して宝暦（1758）8年に殿町に稽古所が創設される。その後一時中断はあるものの文化3（1806）年に焼失、同年11月清須町に学問所として改称再建される。文政6（1823）年に松平定信次男幸貫が藩主に就任したことで、藩政改革のひとつとして軍制改革が進められる。天保12（1841）年6月に老中となり、翌13年には土井利位とともに海防掛となっていることから関心が高かった。この間、幸貫は学校建築を計画、嘉永4（1851）年に鎌原伊野右衛門と小山田老岐を文武学校掛右創業普請総奉行として着工させ、安政元（1854）年6月完成、翌2年4月仮開校となった。この学校懸を弓術、剣術、兵学、兵法、砲術に編成し、これらに含まれないものは、学校運営に関わるものとして最初に配した。修行人書上、稽古初順次、文武学校条目下案の他、砲術関係が多い。一部に

忠致（鎌次郎）も慶応4（1868）年から学校砲術御用、兵学二等助教を勤めた分を含む。

家扶局

これは真田家東京本邸に置かれ、稠美が家従として明治8（1875）年から同33（1900）年まで勤めたと考えられる（史料館受託真田家文書には、東京本邸の日記があり、その明治22（1889）年12月22日の記事（No282）に、稠美に対して御賞（黒羽織）下付の理由は「本年迄十五ヶ年精勤」とあり）。出納簿、日記、その他に編成した。日記では、第10代真田幸民（マキト）は宇和島藩主伊達宗城次男を養子として迎えた関係で、明治22年伊達宗紀百歳祝儀に随行した日記（No0167）がある。その日程は、4月23日新橋発（汽車）、名古屋着、24日名古屋発（汽車・汽船）、神戸三之宮着、25日夕第三宇和島丸に乗船するが風波のため投錨、26日早朝出帆、27日午後8時宇和島着港、5月8日午後3時30分宇和島出帆、10日8時35分神戸着、大坂北区中之島着、14日9時過大坂発（汽車）、京都着、15日京都発（汽船・汽車）、浜松着、16日8時浜松発（汽車）、5時40分新橋着の24日間で、毎日の天気や立寄先、土産品、また大坂滞在中の13日夕食を難波橋割烹店灘万でとるが、その献立が末尾に記されている。宇和島滞在中の5月1日～6日の祝儀内容については「（宇和島滞在中日記下書）」（No0886-109）があり、能、伊予神楽、狂言、手品、仕懸打上花火、茶席、古画・新画展覧、書画会などが催されている。他の日記は、真田当主が別邸のある那須塩原へ遊獵、遊覧に行った際の御供の記録などである。その他では、明治9（1876）年に調製した「真田家御代々并御子様方御部屋様方御法号扣」（No0444）がある。

海軍省

忠致（鎌次郎）が明治5（1872）年から出仕したもので、「海軍省」罫紙が使用されている。出仕中は兵器局に所属したことでの関係書類である。忠致は明治9（1876）年10月東京芝区新桜田町の寄留地にて28歳で死去している。

町総代

明治30（1897）年「町総代日記 扣」（8月迄）1冊で、記事には「（二月）六日 当字町総代諸帳簿旧総代古川光義氏より引継請取」とあることから、松代町馬場町総代で、稠美が勤めている。

(3) 勤 役

ここには、いうまでもなく公儀に対する義務負担に関わってのもので、大手門番をはじめ、海防、和宮下向警衛、防長征討、京都警衛、大坂警衛に編成した。

大手門番

真田家が参勤出府した際に勤める江戸城本丸・西丸の大手御門番は、寛政元（1789）年から天保10（1839）年までに数度にわたり勤士している。特に依田忠順は文政10（1827）年から御役場方御番士となり大手御門番に就いたことから、「その1目録」を含めて関係史料が多い。

松原者は、足軽の下役として江戸城大手門警護に従う雇人で、毎年約100人を割当てている。これを松原者と称するのは、「右松原詰ト唱へ候義ハ、先年御上屋敷桜田御門内土手ノ松並木下ニ御長屋アリテ右を拝借仕、右百人松原部屋ト称シ御奉公相勉メ候義ニ御座候」（真田家文書「旧足軽禄高引直上申書」№あ98）ということである。「松原者一件書類」（№0831-33）は、松原者金持逃一件顛末調書である。

海防

嘉永7（1854）年2月、ペリーの再来航を機に幕府は応接の場所を横浜に設けた際に、松代藩は小倉藩と併にその警衛を命ぜられ、江戸家老望月主水を総督に、佐久間象山を軍議役として臨んだ。また、幕府は異国船の渡来が多くなったため、これまで江戸湾の入口を重点に大砲を設置する台場を築いてきたが、警備の重点を江戸城に近い内海に移し、品川沖に11カ所の台場を新たに建設しようとした。松代藩は第6番台場警備を、安政元（1854）年から慶応4（1868）年まで請負い（途中福井藩・高崎藩に代わる）、文久元（1861）年から元治元（1864）年までの一時期台場警備から本牧警備もしている。依田忠順が海防御人数臨時出役、太田陣屋（横浜）詰を命ぜられていることから関連史料があり、海防、行列、太田陣屋、御台場に編成した。

和宮下向警衛

文久元（1861）年の下向に際して、行列先・後警衛として信濃の諸大名に課され、松代藩は和田宿から杓掛宿までを担当した。依田利継が御目付として関与したものと考えられる。

防長征討

防長征討以下の京都警衛、大坂警衛は、松代藩が文久3（1863）年御親兵として、また元治元（1864）年6月朝廷から京都南門の警衛を命ぜられ京都警衛に就いたのと、6月14日に藩主幸教が京都へ出立、佐久間象山暗殺直後の禁門の変に際し、藩主が参内して朝廷の警護に就いたため幕府は不満をいだき、大坂川口の警衛を命じ、長州征討の先鋒を勤めさせた関係史料で、いずれも依田利継が関与し、大坂から帰国間もなく死去している。防長征討触写、御同席触廻状書類などである。

京都警衛

「幸教公御上京御供日記」（№0763、複製物）は、稠美が御警衛方御番士として御供した日記で、元治元（1864）年6月14日に立出以降（入京は28日）、翌年3月12日（松代帰着は5日）までの詳細な日記である。主な記事は、7月12日佐久間象山暗殺、8月5日父上（利継）着京、同10日には大坂表御警衛の命を請けてから、本日記も大坂警衛記事が併記される、12月16日父の病状悪化で一緒に帰国の途につき、正月2日帰宅、9日死去、2月2日再度大坂へ出立、11日大坂着、21日御発駕、22日帰国の途につく、などである。他は「(京御固メ場名面)」「(京都御守衛方御家人数、十万石以上書上)」など。

大坂警衛

この関係史料は多く、「伝法用書」と袋ウツ書のある1袋 (No0827) 70点がその主たるものである。伝法川は、現在の大阪市此花区を流れていた川で大坂湾に注いでいた。明治43年の新淀川の完成後に姿を消すが、伝法川と南側の正蓮寺川との間に、江戸期に開発された新田のひとつに常吉新田があり、ここの砲台警衛を担ったことに関わるものである。

(4) 褒 賞

依田家の褒賞に関わって、御賞関係史料である。

(5) 家 政

依田家の家政に関わって、履歴、家禄*、縁組、親類、献上*、葬儀・法事、家作・普請、諸届、旅行、書状に編成した。履歴は、依田家履歴分限書抜、忠順、忠致(幼名祐太郎)に関するもの。縁組は、稠美婿養嗣子として長野県士族宮下秀大次男の元(ハジメ)を迎入れた祝儀関係史料である。親類は、村田=稠美室みつは松代藩士村田姓長女、11代元(ハジメ)=宮下秀大次男。書状は、差出人の五十音順に配列した。親類も多いので後掲「依田家略系図」を参照されたい。「源之丞書状」(No0885-22)は、大坂警衛出仕先から義理の祖母に宛てたもので、咳養生中の経過報告と大坂一名物の飴を送った内容で、翌慶応元(1865)年正月に帰国して間もなく死去している。

(6) 家計・経営

家計・経営については、帳簿、諸費勘定・請取、貸借*、無尽*、経営に編成した。帳簿は、通帳や金銭出納簿類である。諸費勘定・請取は絵入新聞領収証、諸税領収証綴、諸種代金請取、勘定などである。貸借*は、個々の金銭貸借証文の他、借用証文と返金証文の綴もある。無尽*は、個々の無尽金勘定書類が主であるため断片的にしか把握できず、無尽そのものの組織構造まで解明できていない。無尽は、参勤交代など臨時の経費調達を目的とした藩営のもの、寺社が財政維持・調達のために主宰するもの、租税上納資金調達や個人救済を目的とした村落共同体によるもの、商人らが経営資金調達を目的に組織したものなどがある。ここに編成したものには依田家が発起人、無尽金請取人となっているものもあることから組織人のひとりとして関わったものと考えられる。参加者は藩士の他、城下の商人(八田家など)である。経営についての史料は乏しいが、明治9(1876)年「有信会定則」、同19年「長野県下蚕糸業組合之証」、立産義社開社関係書類である。

(7) 記録・学芸

記録・学芸は、学芸*、諸記録、絵図*、蔵書に編成した。

学芸*は武芸に関する免状等、諸記録は手書のを編成することを基本(摺・刷物は蔵書に編成)とした。「松代満水之記」(No0223)は寛保2(1742)年千曲川大洪水(戊の満水)の被害記録、「包記全」(No0419)は利継が嘉永2(1849)年に書写したもので、その内容は、進物を紙で包む場合の用紙

の種類、水引の種類、目録の用途などを説明し、詳細な図と解説が付されている。明治28（1895）年「雅楽協会松代支会設立趣意書并仮規則」（No0543）は、「本会ハ雅楽協会仮規則第二十条ニ依リ組織スルモノ」で、支会仮規則は11カ条である。

絵図*については、松代、江戸、その他に編成した。松代では松代城に関わるもので、築城は永禄3（1560）年以前と考えられており、武田信玄が肥沃な穀倉地帯の川中島平を手に入れるための拠点として、また武田方の北辺防備の前線基地として構築したものである。当初は海津（カヅ）城と呼ばれたが、慶長5（1600）年入部の森忠政の時代は待城、同8年入城の松平忠輝以降は松城、正徳元（1711）年真田幸道以降は松代城と呼ばれた。海津城の北には千曲川が蛇行して流れ、東・南・西の三方は山に囲まれ、その間を流れる関屋川・神田川を外堀として取り込むなど天険の地で、甲州流築城のモデルともいわれていた。なお、南は地蔵峠を経て小県（チカガタ）地方へ通じる交通上の要地でもある。本丸・二の丸・三の丸・花の丸などが存在したが、明治6（1873）年大火のため全焼し、石塁なども本丸を残すのみである。花の丸は本丸内にあった城主の殿舎を明和年間に移したもの。また、城のすぐ北を流れていた千曲川も、江戸期にはるか北に流れを移しかえている。古絵図には総構え土手が記され、その規模は東西約1.2km、東辺の南北約1km、中央部の南北約0.5kmとなっている。「御領分絵図」（No0886-038）は包紙のみ。「清水寺（セイジ）前略図」は西条にある真言宗豊山派の寺で、竜灯山蓮花院と号し、正徳年間現在地に移転したとされている。江戸では、江戸城図や柳営図、武家屋敷割図、上屋敷図などがある。因みに真田家の上屋敷は溜池、中屋敷は赤坂南部坂、下屋敷は深川小松町・谷中三崎（サンサキ）町である。

藩主真田家

年 代：延享5（1748）年～明治26（1893）年

数 量：7点

構造と内容：

このサブグループは、藩主真田家に関する（1）系図・系譜、（2）家格、（3）家禄、（4）書状のシリーズレベルで構成される。数量は7点と少ないが、これらが依田家文書として存在する理由が確定できなかったものである。

（1）系図・系譜

「御家（真田）旧記他」は、表紙に「中川氏」の記事があることから他家の蔵書であろう。「（真田家譜）」は依田家9代利継の写で複製物（湿式コピー）である。

（2）家 格

注目されるのは、明治3（1870）年11月の松代午札騒動に端を発した知事職返上問題が急浮上し、その具体的対応を窺うことができる文書がある。明治4（1871）年1月7日、民部省吉井友実らが騒動後の松代藩を訪問し、藩政の取調を行う一方で知事職返上を勧告する。その内容は、維新政府は一両

年中に全国を郡県制にする、諸藩に先立って知事職を返上すれば松代藩は大藩なので他藩もこれにならうことになり、政府の意向も貫かれて忠勤の道になろう、知事（幸民）は若年なので東京で修行すれば松代一藩の知事ではなく信州一国の知事職にもなれる、というものであった。権大史長谷川昭道の説得もあり、幸民は知事職返上を決意するが、若年（21歳）で養子（伊予国宇和島藩主伊達宗城次男）の身であったため藩中一同の意見聴取をすることになり、その藩士一同の嘆願書下書（Na「620-4」）がある。その後、1月22日に長谷川は吉井に「知事職継続嘆願書」（Na615-5）を提出した。その内容は、先に発行した藩札と商社手形で太政官札と引き替えの済んでいない20万両を「拾五万金士卒一同引受差出、五万金余知事家禄=而引請、合セ式拾万金才覚可仕」「士卒引受之分拾五万両内、正月二月=三万両差出シ、七月迄六万金、十月迄=六万金、合セ拾五万金、右期限迄=急度才覚可差出」「知事家禄=而引受之五万金之分も是又二月中より十月迄之間=無相違才覚可仕」という条件を提示し、知事は速やかに知事職を返上しようとその決意を藩中士卒に説得しようとしたが、一同が苦情を申し出、知事職継続の懇願書を差し出した事情を察して継続を嘆願するというものである。結果、返上は免れた。

(3) 家 禄

高野秀叟（依田家9代源之丞女子ふさの嫁ぎ先）が明治26（1893）年認めた真田家の家禄書上である。

(4) 書 状

小笠原壱岐守が真田信弘に宛てたもの。

藩 政

年 代：寛政7（1795）年～明治5（1872）年

数 量：38点

構造と内容：

このサブグループは、(1) 法制、(2) 財政、(3) 日記、(4) 松代庁のシリーズレベルで構成される。前記のサブグループ「藩主真田家」同様、依田家文書として存在する理由が確定できなかったものである。

(1) 法 制

幕府の御触や郡中、家中への触として「触・廻状」、太政官や県からの布告・布達類として「布告・布達」のサブシリーズで構成される。グループレベル記述でも触れたが、家中への触・演説類は「依田家」（サブグループ）のとりわけ「役職」（シリーズ）にも散見されるが、これらは個々の案件を検討、処理する過程に限定して機能しているものである。したがって藩政に編成したのは、単独で存在するものである。ただし、この中にも内容的に依田家に編成した案件と関わって存在するのではと首肯できるものもあるが、仮整理の原状（親番号）を崩して再編成することに積極的な意味を見い

だせなかったための措置である。「触・廻状」は、化政期以降の公儀及び領内触や廻状類で、「布告・布達」は、太政官、兵部省、東京府、松代県庁のもので、明治3（1870）年の通称松代午札騒動（No.629-2、886-018）や中野騒動（No.886-018）に関わる布達がある。

(2) 財 政

藩債処理についての伺書類（3点）である。

(3) 日 記

「御用所々日記」（No.0205）は、寛政7（1795）年に吉池儀右衛門が職方（職奉行）御手附に任ぜられた際に、職掌する記録類を書留めたもので、その宛所は「職御奉行所」「職御同心」で職奉行の職務の実態を把握できる。「若殿様之方日記」（No.0226）は御膳番、「日記」（No.0225）は御膳番御刀番の江戸での役用日記である。

(4) 松代庁

議員規則、議員選挙、幹事公選法及びその職務留である。

終わりに本文書群との関連史料について付言しておこう。最も密接に関係するのは藩主真田家文書で、現在は当館と真田宝物館（松代藩文化施設管理事務所、長野市松代町松代4-1）とに分散保管されている。当館所蔵の同家文書は1文書群として最も量が多く（約5万点を超える）、1951年に真田家より譲渡を受けたものである。その内の約3万点については、「信濃国松代真田家文書目録（その1～6）」（『史料館所蔵史料目録』第28・37・40・43・51・59集）として刊行されていて、第28集には主に冊子型史料、以下には書付型史料が収載されている。また当館受託の真田家文書は、主に藩主御手元文書と明治以降の家扶局関係書類である。一方の長野市所管の真田宝物館では、真田家から寄贈された約1万点余を所蔵している。その一部は当館でもマイクロ撮影で収集し閲覧可能である。なお、当館収蔵史料についての概要は、『史料館収蔵史料総覧』（名著出版、1996）を参照されたい。

<参考文献>

- 『松代町史』上・下巻（大平喜間多編、1929年）
- 鈴木寿「藩士知行所の構造」（『史料館研究紀要』第1号、1968年）
- 同上「目付考」（『史料館研究紀要』第3号、1970年）
- 『日本歴史地名大系 長野県の地名』（平凡社、1979年）
- 『更級埴科地方誌』第3巻 近世編上・下（更級埴科地方誌刊行会、1980・81年）
- 『史料館叢書8 真田家家中明細書』（東京大学出版会、1986年）
- 『長野県史』通史編 第5～7巻（長野県史刊行会、1988・89年）
- 『日本地名大辞典CD-ROM版』（角川書店、2002年）

依田家略系図

祖

◎相木采女祐

生死年月日及葬地不知
法名大龍院一桂道智居士

某 右同人室歟未審

慶安3年庚寅9月14日卒
法名白露院月峯窓門禪定尼

中興祖

◎依田又兵衛

慶安3年庚寅8月15日被召出百石御朱印頂戴
真田家ニ奉仕ス、或曰沼田浪人ナルベシト、
居住信濃国更級郡桑原村
万治3年庚子8月16日卒
法名忠興院祖慶常玖禪定門

室某

寛文2年壬寅5月14日卒
法名光昌院月峯良心禪定尼

2代

◎甚五左衛門

初名源八郎
実松代藩士桑名與一左衛門時勝次男
元禄5年壬申1月7日卒
法名大見院道山即中居士

室某

享保20年乙卯9月20日卒
法名通妙院覚了貞円大姉

3代

◎政之進

信濃国埴科郡松代馬場町ニ移住ト云フ
元文5年庚申1月9日卒
法名永正院月窓常春居士
葬地松代御安町禪宗高安山龍泉寺

室某

元文4年己未12月15日卒
法名觀操院通峯智円大姉
葬地前同断

4代

◎忠英

縫殿進

実松代藩士安藤弥五兵衛十二男
元禄12年己卯生
安永8年己亥9月7日卒、行年81
法名照玄院心宗友円居士
葬地松代御安町禪宗高安山龍泉寺

室某

養父政之進女
享保3年戊戌生
寛政11年己未7月24日卒、行年82
法名永明院寿光良照大姉
葬地前同断

女子 縫殿進室

某 松代藩士上村某養子トナル

清菴守廉和尚

当国佐久郡深草村長秀院住持
明和7年庚寅6月24日卒

某 寛保元年辛酉9月16日卒

法名秋紅童子
葬地松代御安町禪宗龍泉寺

某 寛延改元宝暦4年辛未4月14日卒

法名桃善童子
葬地前同断

女子 同年4月17日卒

法名玉走童女
葬地前同断

某 同年11月7日卒

法名霜全童子
葬地前同断

某 宝暦8年戊寅5月25日卒

法名良雲童子
葬地前同断

5代

◎忠興

清左衛門

延享3年丙寅生
文政元戊寅年2月10日昼午後卒、行年73
法名単相院直翁禪旨居士
葬地松代御安町禪宗高安山龍泉寺

室某

松代藩士野村儀左衛門長女
明和3年丙戌1月6日婚縁願濟
安永6年丁酉10月16日卒
法名伝相院節光俊貞大師
葬地前同断

後室

松代藩士野村儀左衛門二女
文化3年丙寅5月8日卒
法名聖山院廟室意然大姉
葬地前同断

某 宝暦10年庚辰11月24日卒
法名露雪童子
葬地前同断

玄塵 松代藩医安藤某養子トナル

6代

◎忠貞

縫殿進

明和6年己丑生于松代
寛政9年丁巳12月16日卒行年29
法名梅昌院春窓道運居士
葬地松代御安町禪宗高安山龍泉寺

室

松代藩士星野清之助女忠貞死去之後実家江婦
り遺腹之女子出生再嫁同藩齊藤孝之助

女子 松代藩士山中勇右衛門江嫁ス

喚蓮社誉上人探阿一堂崑山大和尚
武蔵国豊島郡三田寺町願海寺住持
文政2年己卯9月25日卒葬于同寺

玄民 幼名見長
松代藩医中村某之養子トナル

7代

◎利貞

木工右衛門

実松代藩士金井甚五右衛門次男 金井氏
後改岩下
安永2年癸巳生
天保12年辛丑4月26日巳ノ中刻卒行年69
法名真良院観応誠心居士
葬地松代御安町禪宗高安山龍泉寺

室 こと

松代藩士樋口民衛四女
寛政2年庚戌生
明治4年辛未8月20日酉ノ刻卒行年82
法名真光院観室智音大姉

女子 あい
文政6年未11月24日松代藩士星野清之助養女
トナリ同藩士小林仁之助江嫁ス

8代

◎忠順

又兵衛 甚兵衛 幼名金治

実松代藩士長谷川利八次男
文化元年甲子3月15日生
慶応2年丙寅10月2日未上刻卒行年63
法名義心院孝観忠順居士
葬地松代御安町禪宗高安山龍泉寺

室 ふき

木工右衛門利貞長女
文化7年庚午4月朔日生
明治22年己丑1月21日午後5時過卒行年80
法名月心院宝室妙鏡大姉
葬地前同断

女子 ふき
又兵衛忠順室

9代

◎利繼

源之丞 幼名虎作

実松代藩士長谷川唯見次男
文政8年乙酉11月生
慶応元年乙丑1月9日酉ノ刻卒行年41
法名法真院本源義鑑居士
葬地松代御安町禪宗高安山龍泉寺
旧藩制家督前死去之嗣子ハ世代ヲ除キ嫡孫
承祖トシテ其子ニ家禄ヲ賜リ家督ヲ命ゼラ
ル、例ナレドモ今家系ヲ調ブルニ当リ改テ
世代ニ載ス

室 しげ

又兵衛忠順長女
文政10年丁亥1月27日夜亥刻生于松代
慶応3丁卯年1月29日曉丑ノ下刻卒行年41
法名法運院本説貞心大姉

女子 よし
文化8年辛未11月26日生
松代藩士齊藤友衛江嫁シ一男子ヲ生ム後病ニ
依テ離縁復籍
天保6年乙未12月26日未ノ刻卒行年25
法名本光源瑞大姉
葬地前同断

葬地前同前

女子 しげ
源之丞利継室

女子 ふさ
文政12年己丑8月22日晝寅ノ刻生于松代
長野県士族高野莠叟妻

10代

◎稱美
(シケミ)

忠之進 政之進 幼名祐太郎

嫡孫承祖
弘化2年乙巳11月15日巳ノ刻生于松代
明治34年5月18日死亡
巖松院忠純稱美居士 龍泉寺

11代

◎元
(ハジメ)

明治10年2月13日生于松代町字竹山町
実長野県士族宮下秀次男
明治30年丁酉4月9日入籍
昭和8年3月12日死亡
春嶽院良道元光居士 龍泉寺

室 みつ

松代藩士村田覚兵衛長女
嘉永6年癸丑12月20日生于松代殿町
大正12年2月15日午前6時死亡
妙真院照室貞光大姉 龍泉寺

女子 千代
元室
明治12年8月31日午前1時生于松代町
字馬場町1107番地
昭和16年6月28日死亡 63才
貞ノ院永光千代大姉 龍泉寺

忠致
(シケミ)

謙次郎 海軍省出仕
嘉永元年戊申4月16日未刻生于松代
明治9年丙子10月3日午後6時東京市芝区新
桜田町寄留地ニ於テ卒享年28年7ヶ月
法名忠峯院大円活道居士
葬地東京府下武蔵国荏原郡南品川禪宗海晏寺

女子 花
明治8年乙亥9月30日東京市生于築地町
同9年8月8日午後9時卒享年1
法名玉夢禪童女
葬地東京府下武蔵国荏原郡南品川禪宗海晏寺

妻 さく

東京府下雑司谷村農長島長太郎養女実者旧
幕府家人某遺腹之女忠致死去後実家江差戻ス

秀
(イサキ)

景呈 幼名呈三郎
嘉永3年庚戌12月17日生于松代
松代藩士佐野喜見養子トナル

女子

こう
嘉永6年癸丑11月18日生于松代

元
◎長男

12代 忠雄
明治32年3月30日午後9時25分生于松代町字馬
場町1107番地
平成7年10月16日死亡

忠雄
◎長男

13代 和彦 昭和3年2月18日生
幸子 (横浜市)

妻 てい

昭和59年4月18日死亡

二男 建 昭和5年2月11日生
すみか (長野市松代町)

長女

もと 明治37年1月2日生
大正10年4月10日午後11時上田市馬場
町4372番地 病院ニテ死亡火葬
玉雲院喜見妙瑞大姉 龍泉寺

長女 宮川幸市 (福井市)
豊子 昭和7年3月18日生

三男 武夫 昭和9年2月12日生
寿子 (小県郡東部町)

二男

久夫 明治39年8月31日生

二女 須田雅彦 (長野市松代町)
美代子 昭和11年9月26日生

明治41年2月23日午後4時死亡
智玉幻光童子 龍泉寺

三男 光夫 明治42年4月22日生
昭和4年7月28日死亡 火葬
精楽院心光明円居士 龍泉寺

二女 年 明治44年9月7日生

四男 武四 大正3年9月2日生
昭和19年4月30日戦死 遺骨不帰
新婦真大勲院義嶽武功居士

三女 志げ 大正9年3月28日生

(出典「依田氏家系」(No.765)、及び須田雅彦・美代子御夫妻の御教示により作成)

[表1] 依田家役職任免一覧

() 内は史料番号

第4代忠英（縫之進、縫殿進）		
享保5年10月朔日 享保16年9月23日 宝暦2年8月15日 3月28日 10月29日	小幡助市組御番入 任御目付役 任弘方御金奉行 任御金奉行 御役御免	(No.780-2) (No.780-1) (No.780-7) (No.780-3) (No.780-8)
第5代忠興（清左衛門）		
宝暦13年11月朔日	鈴木治部右衛門組御番入	(No.780-4)
第6代忠貞（縫殿進）		
(寛政9年)5月29日 寛政9年8月25日	家督 玉川左門組御番入	(No.780-5) (No.780-6)
第7代利貞（木工右衛門）		
寛政10年2月21日 寛政10年4月19日 文政3年6月18日 文政9年9月4日	養子家督 祢津丈之助組御番入 任御納戸役 免御役	(No.780-9) (No.780-11) (No.780-10) (No.780-14)
第8代忠順（甚兵衛、又兵衛）		
文政9年11月11日 文政9年11月晦日 文政10年正月15日 文政10年正月15日 天保3年正月28日 天保4年正月15日 天保5年7月25日 弘化元年5月26日 弘化3年12月5日 弘化4年7月18日 嘉永元年8月8日 嘉永5年5月2日 安政2年正月5日 文久元年11月15日 元治元年5月14日 (年不詳)	家督 藤田典膳組番入 任御役場方御番頭支配 任御役場方御番士 免御番勤 祢津神平組番入 任御代官 免御役、原準之助組番入 任元方御金奉行 役替任御目付役 免御役、任御役場方御番士 任役場方物頭使役兼帯 任取次役使役兼帯 任御警衛方物頭兼帯 太田陣屋詰 任太田御陣屋敷御普請奉行、御徒士頭、御武具奉行心得	(No.780-67) (No.780-110) (No.780-108) (No.780-109) (No.780-117) (No.780-115) (No.780-68) (No.780-112) (No.780-64) (No.780-62) (No.780-116) (No.780-111) (No.780-101) (No.780-77) (No.780-76) (No.780-79)
第9代利継（源之丞）		
嘉永6年5月28日 嘉永7年8月26日 安政5年3月22日 元治元年6月12日 (年不詳)	出浦民部組御番入 任御目付加役 任御目付（『真田家家中明細書』） 任学校懸 任学校砲術教授方助	(No.780-20) (No.780-18) (誓詞No.780-19) (No.780-24) (No.780-22)
第10代稠美（政之進、忠之進）		
文久2年正月晦日 元治元年4月11日 慶応元年5月21日 慶応2年11月24日 明治2年12月13日 明治4年10月9日 (明治8年) (年不詳) *慶応3年10月	御番入、太田陣屋詰 御警衛方御番士 免御警衛方御番士、恩田織部組番入 家督 免文聰院様御近習役 任戸籍取調掛助 東京真田邸家扶局御家従 (史料館受託真田家文書「明治22年東京本邸日記」 No.282) 任第4区仮副戸長 政之進を忠之進と改名（『真田家家中明細書』）	(No.780-45) (No.780-41) (No.780-40) (No.780-58) (No.780-57) (No.780-54) (No.780-53)

[表2] 信濃国松代真田家中依田家文書目録編成対照表

目 録 編 成		(その1)	(その2)		
依 田 家	知 行 所	宛 行	○		
		知行所免相目録	○		
		年貢・小役	○	○	
		年貢・小役／勘定目録	○		
		年貢・小役／皆済目録	○		
		御内借		○	
	役 職	任 免	○		
		誓 詞	○		
		役附・役料	○		
		登 城 召	○		
		御 用 召	○		
		御 供 召	○		
		御 代 官	○		
		御 目 付	御目付条目	○	
			御目付小条目	○	
		勤 方	○	○	
		勤 仕 録	○	○	
		規 式	○	○	
		役 儀	○	○	
		献 上		○	
		参勤交代・参府		○	
		登 城		○	
		公儀借財	○		
		御 供	○	○	
		御 代 参	○		
		吉 事		○	
		法 事	○	○	
		公 事	○		
		城内取締	○	○	
		諸 取 締	○	○	
		文 武		○	
		儉 約	○	○	
		困 穀	○		
		検 見	○	○	
		祭 礼	○	○	
服 忌		○			
通 行	○	○			
家 中	取 立	○			
	役 儀	○	○		
	跡 式	○	○		
	一 件	○	○		
	行 状	○	○		
	出 奔	○	○		
	登 城 召		○		
	賞 罰	○	○		
	着 服	○			
	普 請	○			

		調書	○	○
		諸願	○	○
		諸伺・諸届	○	○
		中野・中之条陣屋	○	○
		下目付加役	○	
		町方	○	
		在方	○	○
		諸届	○	○
		調書	○	○
		江戸御用状	○	
		日記	○	
		手控	○	○
		風聞	○	○
		留書	○	○
		その他		○
		御目付加役		○
		御役場方		○
		御警衛方		○
		御番入		○
	学校懸		○	○
		弓術	○	○
		剣術	○	○
		槍術	○	
		兵学	○	○
		兵法	○	○
		砲術	○	○
	家扶局	辞令・命令	○	
		出納簿	○	○
		日記	○	○
		その他	○	○
	海軍省		○	○
		辞令・命令	○	
		戸籍取調掛助	○	
		町総代		○
勤	役	大手門番	○	○
		小絵図	○	
		松原者	○	○
	海防		○	○
		行列	○	○
		太田陣屋	○	○
		御台場	○	○
		和宮下向警衛	○	○
		防長征討	○	○
		北越戦	○	
		京都警衛	○	○
		大坂警衛	○	○
規	式	家督	○	
		改名	○	
		献上	○	

		拝領	○	
		諸願・諸沙汰	○	
褒賞		賞詞	○	
		御賞	○	○
家政		系譜	○	
		履歴	○	○
		家禄		○
		縁組	○	○
		親類	○	○
		献上		○
		葬儀・法事	○	○
		家作・普請	○	○
		諸届	○	○
		旅行	○	○
		湯治	○	
		書状	○	○
	家計・経営		帳簿	○
		諸費勘定・請取	○	○
		貸借		○
		無尽		○
		藩札	○	
記録・学芸		経営	○	○
		学芸		○
		諸記録	○	○
		風聞・聞書		○
		絵図	松代	○
			江戸	○
			その他	○
	蔵書	○	○	
	蔵書目録	○		
藩主真田家	系図・系譜			○
	家格			○
	家禄			○
	書状			○
藩政	法制	触・廻状		○
		布告・布達		○
	財政			○
	日記			○
	松代庁			○

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

依田家／知行所／年貢・小役

覚（年貢小役代金皆済扣） 右衛門	依田甚兵衛 小森村蔵元儀	文政9年12月	縦紙・1枚	0788-2
---------------------	--------------	---------	-------	--------

知行所／御内借

借入金関係書類				0791
覚（要用ニ付金10両借用） 蔵本源右衛門殿	依（田）甚兵衛 大熊村	弘化4年12月27日	縦紙・1枚	0791-01
覚（拝借金及利息書上）		嘉永元年12月調	横長半・1冊	0791-02
（御内借金及び無尽掛戻取調）			折紙・1枚	0791-03
矢野倉氏借金証文扣 役人・頭立総代巻人	大熊村御借主宅右衛門他2名・三 矢野倉惣之進様御内	弘化4年12月	縦継紙・1通	0791-04
（拝借御割合当年上納方来3月迄日延ニ付請書可被差 出旨御書付）	依田甚兵衛宛		横切継紙・1通	0791-05
（依田源之丞御内借金返済催促御書付）	依田源之丞 親類高野車之助他2名宛		横切継紙・1通	0791-06
（拝借金年賦今年より上納之旨御書付）	依田甚兵衛 宛		横切紙・1枚	0791-07
（拝借金被成下ニ付儉約之旨御書付）	依田甚兵衛宛		横切紙・1枚	0791-08
御書付写（拝借金高明細取調書出可申旨）	依田甚 兵衛宛 写共		横切継紙・2通	0791-09
覚（拝借金及利息書上）			横切継紙・1通	0791-10
（小鍋村滞金調書） 写置く」	巻上「万延元春の元帳記有処のもの	嘉永元年12月	横切紙・1枚	0815-1-03
御内借御礼金請取覚	宮沢善治・吉野勝之進 小鍋村千 木組宛	嘉永3年12月25日～安 政6年12月13日	切継紙・1通	0788-1
覚（御内借金利分受取）	福田小平太 依田又兵衛宛	万延元年12月29日	横切紙・1枚	0880-18
覚（別段御趣意拝借戌御割合請取）	高坂民左衛門・ 北島元之助・関田慶左衛門 依田又兵衛殿分小森村宛	文久2年1月・12月	横切紙・1綴（2枚）	0882-2-12
覚（別段御趣意拝借初代金受取）	草川吉右衛門・関田 慶左衛門 依田又兵衛殿分小森村蔵本宛	文久3年12月26日	横切紙・1枚	0882-2-13
万手扣（御内借返済留、嘉永年間大熊・小森・小鍋知 行3カ村収納覚）		慶応2年正月	横半半折・1冊	0273
（御内借勘定）	小森村彦三郎 依田様御内御役人中様	明治2年12月	横切紙・1枚	0882-2-21
子年中入料調			縦継紙・1通	0788-3
已年御内借勘定	善治 源之丞様	12月27日	横切紙・1枚	0815-3-4
①無尽掛戻取調・②覚（御趣意拝借金勘定）	破損甚 大		折紙・1枚	0829-14*

覚（御内借金）		横長半・1冊	0880-17
---------	--	--------	---------

役職／御目付

勤方

(御役方伺之部、道中方之義被仰出之部、諸御礼之部)	明和5年～安政4年	横半半折仮綴・1綴	0087
(勤番記録) 部分		横半半折仮綴・1綴	0077
定式寄合代り日		横切紙・1枚	0868-14

勤仕録

(勤仕録)	明和6年～文化3年	折紙半折・1綴	0885-13
(諸願書扱方等留) 断片		折紙・1枚	0885-47

規式

(御役方詰番順次を以被仰付度願書下案) 灰色宿紙	文政9年5月13日	横切継紙・1通	0836-2-6
天保2年11月21日若殿様初而御目見被仰上候為御祝儀 大役人於御使者之間御酒頂戴図面扣、大書院二ノ御 間御番頭より差立家督迄御酒頂戴之図	万延2年正月改	(28×58)・1鋪	0690
御番士山田兵衛端午御礼御足袋使用関係書類 紙繕一 括	文久3年		0825-06
(端午御礼御足袋用候義御尋=付申上書) 卷上「亥5 月13日助之進殿御下同14日差出」 灰色宿紙	5月	横切継紙・1通	0825-06-1
(端午御礼御足袋用候義御内々口上認取) 勘解由 灰色宿紙	5月12日	横切継紙・1通	0825-06-2
(端午御礼御足袋用候義御許容伺書) 神平 灰色宿 紙	5月12日	横切継紙・1通	0825-06-3
(端午御礼御足袋見合書) 天保13年5月25日例 灰色 宿紙		横切継紙・1通	0825-06-4
(端午御礼御足袋用候義差扣案) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0825-06-5
(御目付役より殿付廻状差遣先例無之二付口達・口上 覚書)	9月7日～10日	横半半折仮綴・1冊	0182
(月次御礼御延引之記) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0829-07
(物頭・鍵番・徒目付・小頭・下座見・掃除頭・足 輕・犬追仲間配置図)		(26.9×37.5)・1鋪	0718
(行列帳写)		型紙(折本形式) ・1枚	0818-01-07
イ印図(席図)		堅切紙・1枚	0833-14-6
ロ印図(席図)		堅切紙・1枚	0833-14-7

役儀

(御弘方御金奉行御役所風儀不宜風聞=付穿鑿書差添申 上書) 竹内金左衛門他7名	12月	横切継紙・1通	0818-05-05
--	-----	---------	------------

(諸役任免留書) 灰色宿紙		横切紙・1枚	0818-05-10
献上			
覚 (年始御礼銭受取) 水井市治 金井好次郎殿	文久2年正月	横切紙・1枚	0868-26
覚 (年始御礼銭受取) 水井市治 依田源之丞殿	文久2年正月	横切紙・1枚	0868-42
速見書状 (年頭御礼銭献上名面旧臘御調落ニ付) 元 司様 別紙「御在府御在城安政5年～文久元年調有無書上」 共 紙縫一括	2月8日	横切紙・横切紙 1通、1枚	0815-6
覚 (献上御肴代請取) 大黒忠之進 依田源之丞殿	戌3月2日	横切紙・1枚	0868-27
(海野宿興禪寺其外他所者献上次第) 貼紙、灰色宿紙	2月25日	横切紙・1通	0818-04-02-1
(海野宿興禪寺其外他所者献上物并名面) 貼紙、灰色 宿紙	2月25日	横切紙・1通	0818-04-02-2
参勤交代・参府			
御用状 (殿様御帰城ニ付鼠宿より) 小平次 御同役中 様 山中小平次名面短冊共	文久3年4月28日	横切紙・横切紙 1通、1枚	0833-04-05
御参府御奉公関係書類 紙縫一括	文久3年		0825-04
御達書写 (急参府之旨) 井上河内守正直・松平豊前 守信義 真田信濃守殿 灰色宿紙	6月16日	横切紙・1通	0825-04-1
御参府御奉公ニ付江戸目付御用状 一二三 灰色宿紙	文久3年6月17日	横切紙・1通	0825-04-2
急御参府ニ付江戸家老御用状 左門 御用番様 灰色 宿紙	6月17日	横切紙・1通	0825-04-3
急御参府ニ付江戸家老御用状 此表御家老	6月17日	横切紙・1通	0825-04-4
(病氣ニ付御参府御猶予願案) 灰色宿紙		横切紙・1通	0825-04-5
(御参府演説留書) 灰色宿紙	10月4日～10月16日	横切紙・1通	0825-04-6
覚 (貞松院様道中御用金預証文) 依田源之丞 西村十 郎右衛門	文久4年2月20日	横切紙・1通	0880-13
覚 (貞松院様御道中御用金400両御預り) 依田源之丞 西村十郎右衛門殿	文久4年2月20日	横切紙・1通	0882-2-14
(殿様御暇被仰出ニ付御発駕延引用状下書) 弥惣左衛 門殿 灰色宿紙		横切紙・1通	0831-22
		横切紙・1通	0833-29
御帰城之記			
(殿様御帰城演説) 大沢久慈様他4名 灰色宿紙	2月11日	横切紙・1枚	0835-11
後詰御人数関係書類 紙縫一括			
廻状 (後詰御人数調御尋ニ廻談) 音門 主鈴様・繁 人様 灰色宿紙	3月27日	横切紙・1枚	0837-04-1
(後詰御人数御調御尋ニ付申上書) 郡奉行・町奉 行・御勘定吟味 灰色宿紙	3月28日	横切紙・1通	0837-04-2
(後詰御人数御調之義御尋ニ付申上書案) 卷上「亥3 月29日将監殿へ差出」 灰色宿紙	3月	横切紙・1通	0837-04-3
(御帰城・御参府演説触案) 灰色宿紙		横切紙・1通	0868-51

御用状（御參府御供之節夫給金御上納夫壱人引渡） 増沢慶治・田中權之助 依田政之進様 灰色宿紙	3月13日	横切紙・1枚	0880-10
登 城			
(両山御名代上使御登城次第)		横切継紙・1通	0818-04-04
(供連登城之節御中老大目付評義之次第書)		横切紙・1枚	0831-15
(長国寺登城之節御城内供連之義御尋ニ付評義下案) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0868-39
御 供			
御出府御道中諸御入料御勘定帳 御道中御供宰領宰領組 荒井伴之助 依(田)甚兵衛様御内御役人御衆中	嘉永5年9月	横長美・1冊	0317
袋〔ウワ書：御道中諸御入料御勘定帳入〕 宰領組荒 井伴之助	嘉永5年9月	1袋	0321
(追分宿板鼻宿熊谷宿板橋宿料請取綴)	嘉永5年9月4日～7日	1綴(5枚)	0321-1
覚(御入料差引) 御供者荒井伴之助 依田様御内	嘉永5年9月	横切紙・1枚	0321-2
戌年御湯治先より御用状 竹村金左衛門 依田源之丞殿 包紙、紙縫一括			0824-2
御湯治先より御用状(殿様湯田中村御本陣着) 金 左衛門	4月19日	横切継紙・1通	0824-2-1
御用状(下目付岡沢彦作為交代今日着、田口喜右衛 門差戻) 金左衛門 源之丞殿 灰色宿紙	4月26日	横切継紙・1通	0824-2-2
御湯治ニ付御道筋江罷出候御馳走覚 灰色宿紙	文久2年4月	横切継紙・1通	0824-2-3
湯田中村より御用状(13日湯田中御本陣御発駕、同 日暮六時御帰城之旨) 金左衛門・一二三 御同役 中様	9月17日	横切継紙・1通	0824-2-4
御供人数調一件書類 紙縫一括			0833-15
壹 五郎兵衛殿江差出候書取扣 灰色宿紙	6月朔日	横切継紙・1枚	0833-15-1
貳 五郎兵衛殿より之書取写(御供御受、左膳御約 定通御除) 灰色宿紙		横切紙・1枚	0833-15-2
参 五郎兵衛殿江競持参扣(競へ御達之趣と相違) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-15-3
四 五郎兵衛殿より之書取写(御供御受御承知) 灰色宿紙		横切紙・1枚	0833-15-4
五 五郎兵衛殿へ勘左衛門持参扣(御供御受不申上) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-15-5
六 五郎兵衛殿江勘左衛門持参扣(今更及尋向之義 難仕) 灰色宿紙	7月17日	横切継紙・1通	0833-15-6
㊦ 御懸り鎌原石見殿江極内々ニ而差出ス御役場方 書面写 灰色宿紙	2月24日	横切継紙・1通	0833-15-7
㊧ 弘化5年2月27日遣候手紙写(御供名面御除不審 申立) 伊織・勘左衛門 權之丞様 灰色宿紙	弘化5年2月27日	横切継紙・1通	0833-15-8
御供方心得(御奮心得、御駕籠鼻心得、御跡供心得、 御刀番不居合節心得、御残心得) 依田政之進忠繼 扣 享和3年12月石倉金右衛門作成 元治元年5月28日写		半・1冊	0197

御参府御供被仰付以来日記 依田忠継	慶応元年6月5日～10日	横半半折・1冊	0314
覚（御参府御供名面） 依田政之進 海野寛男様	6月11日	横切継紙・1通	0818-03-03
御道中勤方 依田忠順扣		横小型（9.5×11） 1冊	0308
御用状（御参府御供下目付頂戴物取計ニ付） 山中小平次 灰色宿紙		横切継紙・1通	0815-1-09

吉 事

（重姫御誕生恐悦次第）	安政5年10月1日	横切継紙・1通	0818-05-08
（七夕節句小書院大書院詰番名面）	安政6年	横切紙・1枚	0833-28
（玄猪御祝儀次第） 金井弥惣左衛門 灰色宿紙	10月9日	横切継紙・1通	0833-13-3

法 事

御移替後拝礼之図 長谷川善濟扣（松代） 貼紙		（39×27.5）・1枚	0703
（御法事之節御参詣之御式）		折紙半折・1枚	0833-27

城内取締

（御曲輪内他所者出入達書写） 13-1～6紙綴一括	文政5年4月11日・文政8年10月28日	横切継紙・1通	0833-13-1
（御出馬御跡之義城下御締筋ニ付申上書） 金児忠兵衛 卷上「関山氏取調御答出ル」 灰色宿紙	（文久3年）亥3月	横切継紙・1通	0825-01
（御納戸御金蔵板堀内江盗賊体之者忍入候一条御尋ニ付申上書） 御目付	12月	横切継紙・1通	0832-70

諸取締

（善光寺町騒動一件出役吟味之節立合相勤候供連覚）	文化10年10月	折紙・1枚	0885-28
（御郡中百姓并町人吟味中御役方荷担越押之儀演説触留） 灰色宿紙	文化13年11月9日	横切継紙・1通	0855-5
（中野御代官小川達太郎様江御呼出、浮浪之徒御取鎮御警衛人数等御談之義申上書） 御留守居助津田源五郎 灰色宿紙 子	6月7日	横切継紙・1通	0815-4-1
（酉年九月六日付江府より之別条） 地獄と唱候女式百人余めしとり状況	酉9月	横切継紙・1通	0815-4-2
（火之用心家中演説触） 御目付中 灰色宿紙	11月26日	横切継紙・2通	0833-04-09
松平修理太夫家来刃傷一件書類 紙綴一括			0833-11
（松平修理大夫家来伏見表ニ而即死人等姓名書） 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-11-1
（松平修理大夫実父和泉事浪人共鎮静御届書写） 松平修理大夫家来西筑石門 灰色宿紙	4月29日	横切継紙・1通	0833-11-2
（土佐守領分出奔人御尋届書写） 松平土佐守内荒尾直馬 灰色宿紙	4月26日	横切継紙・1通	0833-11-3
（召登城、上京御用御沙汰書写） 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-11-4

依田家/役職/御目付

(浪人無宿休之者徘徊取締之儀関八州御触写) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-13-6
申上(木町木戸御番人歳暮・恵比寿講等挨拶為致度様子穿鑿被仰渡=付)		横長美・1冊	0846

文 武

酉年芸道関係書類 紙縫一括			0824-1
(文武習熟研究評議取計有度旨)	関3月14日	横切継紙・1通	0824-1-1
(文武興隆取計有之度旨)	関3月14日	横切継紙・1通	0824-1-2
(文武之儀御尋=付愚意申上書下書) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0824-1-3
小銃火入稽古関係書類 紙縫一括			0826-05
(小銃火入之節頭巾手袋并御手充之義=付申上案)		横切継紙・2通	0826-05-1
(小銃火入稽古=付頭巾并手袋御渡之義伺扣) 蟻川賢之助	11月12日	横切継紙・1通	0826-05-2
(小銃火入稽古日割) 貼紙		横切継紙・1通	0826-05-3
水練師範讓渡一条関係書類 紙縫一括			0833-10
(水練師範之義=付小林喜大夫申間候義御内々申上書案) 灰色宿紙、貼紙		横切継紙・2通	0833-10-1
二(水練師範之義御尋=付申上書) 齊藤友衛 灰色宿紙	6月22日	横切継紙・1通	0833-10-2
三(水練師範齊藤新蔵弟馬之助江讓渡一条評議書) 内膳 灰色宿紙	6月	横切紙・1枚	0833-10-3
四(水練師範齊藤新蔵弟馬之助江讓渡一条評議廻状) 伊野右衛門 助之進様・采女様・左京様 灰色宿紙	6月22日	横切継紙・1通	0833-10-4

儉 約

酉年御制度着服之義評議書類 紙縫一括			0824-3
一(御制度着服之義=付御内々申上書) 卷上「西7月5日助之進殿江尚又差出」 灰色宿紙		横切継紙・1通	0824-3-1
二(御制度着服之義=付大目付評議書) 神平 灰色宿紙	7月13日	横切継紙・1通	0824-3-2
三(御制度着服之義=付表御右筆組頭申上書) 表御右筆組頭 灰色宿紙	7月14日	横切継紙・1通	0824-3-3
三添(御制度着服之義先例書拔) 灰色宿紙	安政5年12月朔日・27日、万延元年8月4日	横切継紙・1通	0824-3-4
四(御制度着服之義家老差函書) 左京 灰色宿紙	7月15日	横切継紙・1通	0824-3-5
五(御制度着服之義再御尋=付申上書 案文共) 卷上「西7月20日助之進殿へ差出」 灰色宿紙、貼紙	7月	横切継紙・2通	0824-3-6
(御制度着服之義=付申上書) 灰色宿紙	7月18日	横切継紙・1通	0824-3-7

検 見

文久二年作毛調書書類 紙縫一括			0868-04
-----------------	--	--	---------

(戊年山中分・里方分作毛書上)	文久2年9月	横切継紙・1通	0868-04-1
(戊年御城下町平均・所々平均相場書) 灰色宿紙	(文久2) 戊年	横切継紙・1通	0868-04-2
祭 礼			
回章(別紙草稿取調、御教示願書) 十郎右衛門 刑 左衛門様・正司様・速見様 灰色宿紙	7月24日	横切紙・1枚	0828-19-11
廻状(御機嫌伺御教示願書) 十郎右衛門 刑左衛門 様・正司様・速見様 灰色宿紙	7月24日	横切継紙・1通	0828-19-12
通 行			
(御節米泊附) 鼠宿、追分宿、松井田宿 灰色宿紙	安政6年11月	横切紙・1枚	0833-14-4
追触関係書類 紙繕一括			0831-30
(追先触案) 堀田速見	万延元年6月18日	横切継紙・1通	0831-30-1
(先触之軽尻馬不用=付追触) 速見 弥惣左衛門様・ 一二三様・金左衛門様	万延元年6月18日	横切継紙・1通	0831-30-2
(御預所御用=付中山道人馬継之儀伺書写) 津田転 附紙共	万延元年6月29日	横切継紙・1通	0821-01-11
(信濃守母信州松代江差遣候=付御留守居人馬伺并御附 札写) 津田転 灰色宿紙	文久3年3月	横切継紙・1通	0821-02-2
矢代宿問屋へ坂木宿問屋より買荷懸合其外御用紙証文 御聞濟等書類 紙繕一括	文久3年		0825-03
坂木宿問屋書状(松代様御荷物并松代御家中御先触 御継立問合)、郡奉行所宛矢代宿問屋願書写添付 坂 木宿問屋稲玉徳兵衛・小宮山佐忠次 矢代宿問屋松崎 平左衛門様・柿崎源左衛門様 灰色宿紙(1通)	(文久2年) 閏8月6日	横切継紙、折紙・2 通	0825-03-1
(当二月中御用紙蠟燭御入用伺之通承済) 赤沢助 之進 御目付中 灰色宿紙	(文久3年) 3月26日	横切紙・1枚	0825-03-2
(御着輿為恐悦御内献上被遊御款段御沙汰之旨) 弥三郎 源之丞様	文久3年4月4日	横切継紙・1通	0825-03-3
覚(御献上物鯛御買上代料請取) 御仮御殿帳付忠 治 上	4月4日	横切紙・1枚	0825-03-4
(御納戸之方・御台所・御買物7月中証文数書上) 灰色宿紙	9月18日	横切紙・1枚	0825-03-5
御用状(貞松院様御発興御道中御掛日御本陣触=付) 十郎右衛門 御同役中様	(文久3年) 3月11日	横切継紙・1枚	0886-064
宿々旅籠帳(垂井宿まで) 松代依田政之進内山中孫右 衛門	元治2年2月3日~5日	横半半折・1冊	0198
覚(御中借之内御入料差引残金差上) 御飛脚才領組 佐藤健蔵・海沼国治 上	未2月	縦紙・1枚	0821-06
(貞松院様御在所表江被為入=付御供御道中御取次御使 役道橋奉行御納戸兼帯被仰付)	正月10日	横切紙・1枚	0831-04
類例書(荷物才領、飛脚勤途中不埒=付御咎并御赦免) 天保12年・安政4年先例 灰色宿紙	正月17日	横切継紙・1通	0834-025
御用状(貞松院様御発興之儀等) 一二三 御同役中様	3月7日	横切継紙・1通	0828-19-16
御用状(貞松院様御発興之旨) 十郎右衛門 刑左衛門	3月7日	横切継紙・通	0828-19-13

依田家／役職／御目付

様他9名			
御用状（貞松院様御発輿之支度） 十郎右衛門 御同役中様	3月8日	横切継紙・1通	0828-19-14
（貞松院様此表江被為入候ニ付人馬掛3人14日昼時迄着府申渡） 御目付中	3月10日	横切継紙・1通	0828-19-15
（信濃守為看病帰城ニ付先触） 西沢甚七郎・中村嘉一郎 板橋宿より上田迄宿々本陣衆中・問屋衆中	3月20日	横長半・1冊	0324
（御参府御帰城之節御供向、平常御家中上下往来之節鼠宿村・新地村休泊料諸色高値ニ付嘆願指図書）	4月	横切継紙・1通	0818-04-07
（貞松院様御発輿19日与決着、取計向差図） 十郎右衛門 御同役中様	3月15日	横切継紙・1通	0868-40
道中賃銭払方関係書類 紙縫一括			0831-32
（人馬賃銭払方廻状） 弥惣左衛門 刑左衛門様他9名	6月4日	横切継紙・1通	0831-32-1
（人馬賃銭払方御用状） 速見 弥惣左衛門様 灰色宿紙	6月12日	横切継紙・1通	0831-32-2
（人馬掛池田俊蔵、鳥羽友作為御迎出立御用状） 速見 弥惣左衛門様 灰色宿紙	6月17日	横切継紙・1通	0831-32-3
宿料振合関係書類 紙縫一括			0831-34
御用状（宿料取極之義伺書） 金井弥惣左衛門 刑左衛門様他9名 封紙	6月7日	横切継紙・1通	0831-34-1
（七日付御用状返書） 連名 弥惣左衛門様 灰色宿紙	6月10日	横切継紙・1通	0831-34-2
御用状（旅籠料宿々申立不審ニ付御休泊共請書為差出候様） 金井弥惣左衛門 祢津刑左衛門殿・長谷川善兵衛殿 封紙あり	6月10日	横切継紙・1通	0831-09
（桑原・洗馬・野尻ニ而払方勘定覚） 821-01・02紙縫一括、821-01-01～11紙縫一括	7月24日～晦日	横切・1通	0821-01-01
（道中先触） 依田又兵衛 信州麻績宿より同州福島宿迄宿々問屋中 下書、灰色宿紙		横切継紙・1通	0818-03-05
（貞松院様御発輿宿付）		横切継紙・1通	0828-19-17
（新地村継立一件御尋ニ付申上書下書） 灰色宿紙、前欠、破損大		横切継紙・1通	0829-10
（松平筑前守様丹波島宿御逗留ニ付御出役見合同）		横切継紙・1通	0833-24
（鼠宿～江戸御泊附） 鼠～大宮 灰色宿紙		横切紙・1枚	0868-09
袋【ウワ書：「道中先触 見分もの」】 真田信濃守内 金井弥惣左衛門		1袋	0885-56

家中／役儀

御武具方一条関係書類			0821-04
（震千里御筒御払一条御尋ニ付申上書） 御目付 巻 午2月 上「午2月20日頼母殿江出ス」 灰色宿紙		横切継紙・1通	0821-04-1
（御武具方一条御咎筋之義ニ付内々申上書） 友衛	9月28日	横切継紙・1通	0821-04-2
（御武具方一条御咎筋之義ニ付内々申上書） 友衛	10月11日	横切継紙・1通	0821-04-3
（御武具方一条御尋ニ付申上書） 御目付	10月	横切継紙・1通	0821-04-4

御用状 (御前様御出被仰出=付明日一日切御附人 老 人割番所江罷出候様) 伴治 源之丞様 灰色宿紙	2月23日	横切継紙・1通	0818-06-07
家中／跡式			
(養父在命中致内願置候=付家名帯刀上下差免達書写) 坂野吉十郎 坂勝介 奥書「右本書ハ奉書紙半紙=認有之」 灰色宿紙	文久元年12月18日	横切継紙・1通	0815-5-6
佐久間庸左衛門跡鉄砲奉行関係書類 紙繕一括			0833-06
式 (佐久間庸左衛門跡御鉄砲奉行之義御尋=付申上 書) 御目付 灰色宿紙	10月9日	横切継紙・1通	0833-06-1
(佐久間庸左衛門跡鉄砲奉行之義御尋=付申上書案) 御目付 灰色宿紙	10月17日	横切継紙・1通	0833-06-2
家中／一件			
(真田志摩、鎌原伊野右衛門御親類様へ上書一条御賢 慮願下案) 御目付	申7月19日	横切継紙・1通	0868-46
御書下写 (右京大夫進退安危無腹藏各存申聞候旨) 斉藤友衛・佐野呈三郎 奥書「辰2月被仰出候写」	2月5日	横切紙・1枚	0878-32
(六刃組御足輕御暇嘆願一条御尋=付申上書) 大坂御 目付	10月23日	横切継紙・1通	0818-06-02
御用状 (佐久間修理方江山寺源大夫・竹井京助御内用 有之可罷越旨) 赤沢助之進 依田源之丞殿 別紙共	12月7日	横切継紙、横切紙 1枚、1通	0815-1-06
家中／行状			
(坂勝一条取調調書下書)		横切継紙・1通	0815-5-7
(栄十郎・直作於町方不埒一条御咎筋御尋=付返答書) 下書		横切継紙・1通	0818-03-07
(御家中音曲之義御尋=付申上書) 下書、中断、灰色宿 紙		横切継紙・1通	0825-10
家中／出奔			
御用状 (松原者・郷夫出奔者公事方江掛合取計可被成 旨) 金井弥惣左衛門 祢津刑左衛門殿・長谷川善兵衛 殿 差出・宛名は封紙による	5月24日、4月20日	横切継紙・2通	0831-21*
家中／登城召			
(春日善九郎登城召) 小山田安女 御目付中	12月20日	横切継紙・1通	0799-14
家中／賞罰			
(浪人中村源蔵御扶持下付取扱)	嘉永7年	横切継紙・1通	0833-04-02
小林重助御賞関係書類 紙繕一括			0831-31
(小林重介御賞筋之儀御沙汰伺) 御目付 左門殿	巳3月	横切継紙・1通	0831-31-1
(小林重介御賞筋之儀御用番沓岐殿より御尋=付親類 嘆願書写) 小林三左衛門他3名 灰色宿紙	未8月	横切継紙・1通	0831-31-2

依田家／役職／御目付

(小林重介御賞筋類嘆願書御尋=付口上) 御目付 老岐殿 灰色宿紙	未8月5日	横切継紙・1通	0831-31-3
(読書出精行賞) 長谷川兼作	正月15日	横切継紙・1通	0799-07
御用状 (御足輕咎人御上京=付御帰城迄御猶予願) 弥治郎 源之丞様 灰色宿紙	6月4日	横切継紙・1通	0818-06-09
水野芳之助賞罰関係書類			0799-10
(水野芳之助不及差扣旨差図書) 玉川左門 依田甚 兵衛殿	8月晦日	横切・1枚	0799-10-1
(水野芳之助領内洪江湯治許可差図書) 玉川左門 御物頭中	10月19日	横切継紙・1通	0799-10-2
皇国御赦関係書類			0833-12
大御目付様廻状写 (皇国恩赦=付死罪、牢死、流罪、 幽閉等之者委細取調) 津田転 灰色宿紙	12月朔日	横切継紙・1通	0833-12-1
(死罪、牢死、流罪、幽閉等之者委細取調=付佐久間 修理義届書) 左門 御用番様 灰色宿紙	12月4日	横切継紙・1通	0833-12-2
(家老・中老職等配物青銅・銀覚)		横切継紙・1通	0833-20

家中／調書

御用状 (御詰高昨年分差引取調帳差上=付き) 市治 源之丞様	2月21日	横切紙・1枚	0868-15
(片桐十之助高野覚之進御内借金高調) 御勝手元ノ 灰色宿紙	10月	横切継紙・1通	0833-19

家中／諸願

(御物頭方調役西村孝三郎・長命平三郎定府御免御武 具方調役助被仰渡度、御物頭方調役松村半次郎・加 藤金五郎定府御免御在所江之暇被下度御内々申上 書) 依田又兵衛	5月	横切継紙・1通	0818-05-09
口上覚 (鉄砲1丁御渡願) 川崎源吾 依田源之丞様	5月朔日	横切紙・1枚	0880-14
御番士病人布団拝借関係書類			0826-04
一 (御番士病人蒲団拝借願) 寛男	11月9日	横切継紙・1通	0826-04-1
二 (御番士病人蒲団拝借之義=付申上書) 三沢刑 部丞	11月10日	横切継紙・1通	0826-04-2
三 (御番士病氣之者蒲団拝借之義御尋案) 御目付	11月12日	横切継紙・1通	0826-04-3
四 (蒲団之儀=付取調申上書扣) 御賄方	11月	横切継紙・1通	0826-04-4
五 (蒲団之義猶又御尋=付申上書扣) 御賄奉行	11月	横切紙・1枚	0826-04-5
六 (蒲団之義=付猶又御尋申上書案) 御目付	11月20日	横切継紙・1通	0826-04-6
覚 (47、8匁迄細上之品4反願書) 御小人目付網野八兵 衛 依田又兵衛様	11月	横切継紙・1通	0807-1
(私御知行収納之内差出置候間金主江御渡被下様、取 続御尋=付返答口上覚留) 長谷川直太郎 窪田富之 助様	12月	折紙・1枚	0857-50

家中／諸伺・諸届

口上覚（病氣=付大坂表暇養生仕候得共快気難仕旨） 依田源之丞 御家老中連名殿	正月10日	横切継紙・1通	0829-02
口上覚（御暇拝領養生中近所歩行伺） 依田又兵衛 望帰一郎様 附札あり	2月13日	横切継紙・1通	0818-06-03
口上覚（出格拝借之分御礼金御免、年賦上納被仰出=付 拝借他借共金高明細取調申上書） 依田甚兵衛・ 親類 雛形	3月	横切継紙・1通	0820-2-16
（調役御用物持老人拝借伺） 依田源之丞	7月24日	横切紙・1枚	0833-23
御用状（大工図面手間取報知） 河原左京 依田源之丞 殿	10月1日	横切継紙・1通	0826-15
御用状（於御在所妻女子出産御届） 山口孝助 依田 源之丞様	10月2日	横切紙・1枚	0826-14
御用状（御側役初四人罷越=付御道筋其外申談有之様） 河原左京 依田源之丞殿	10月6日	横切継紙・1通	0826-18
御用状（御筒引替御物頭へ可申談心得失念） 河原左 京 依田源之丞殿	10月9日	横切紙・1枚	0826-16
御用状（昨夜綾次郎へ申置候次第問合） 河原左京 依田源之丞殿	10月10日	横切紙・1枚	0826-17
御用状（小銃御稽古修行=付御酒被下候様相願候旨承 済） 河原左京 依田源之丞殿	10月22日	横切継紙・1通	0826-19
（娘他所内縁之处へ差遣願=付伺書） 右兵衛 灰色宿 紙	11月	横切継紙・1通	0822-1
（江戸詰=付昨冬今年切初2俵頂戴請書） 泰助 依田又 兵衛		縦紙・1枚	0806-3

中野・中之条陣屋

袋〔ウワ書：御領分梅木村弥惣治中之条於御陣屋申渡 之節立合一件〕（袋のみ） 山越新八郎	文化3年5月	1袋	0885-61
中野御代官高木清左衛門様御伺書写（地震災害=付永 年賦拝借伺）	弘化4年4月	横長美・1冊	0633*
（中野等御人数一条書類御返上報知） 御両公様 灰色 宿紙	6月18日	横切継紙・1通	0838-07
（中野一条書留廻達）	18日	横切継紙・1通	0818-05-06

在 方

（御郡中御百姓江被仰渡御条目御書付写）	延享2年3月17日	横切継紙・1通	0833-33
（更級郡丹波島村桑綿製造所取立無差支旨申上書） 玉川一学 灰色宿紙	文久2年5月22日	横切継紙・1通	0815-5-5
大瀧再普請関係書類 紙繕一括			0834-012
御用状（大瀧一条評議差図書） 小山田老岐 祢津刑 左衛門殿	8月6日	横切紙・1枚	0834-012-1
（大瀧再普請之義御尋付申上書案） 御目付 灰色宿 紙	戊8月8日	横切継紙・1通	0834-012-2

依田家/役職/御目付

(大瀧一条六之下札)		横切紙・1枚	0834-012-3
(若宮村友右衛門養子佐忠、倉之助子吉作御賞評議書) 金左衛門取調 灰色宿紙	未6月24日	横切紙・1枚	0832-72
(上田御領築地村梓神子よと往衛相知れ不申一条内探 穿鑿書) 下目付九右衛門 灰色宿紙	3月	横切継紙・1通	0825-11
申上 (有旅村栄治郎常々行跡不宜ニ付取調) 灰色宿紙	5月	横切継紙・1通	0832-73
(碓氷峠御小休御本陣武井藤三郎去11月類焼ニ付普請願 案) 灰色宿紙		横切紙・1枚	0825-08
(信州飯山座頭引廻一件島田兵助より借受写) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-31
(浪人共江少々手当遣し引取候様取計可申旨御内意ニ付 各町村別遣金高御内々申上書) 湯田中村清七 灰色宿紙		横切継紙・1通	0834-019
(上押嶋田村富藏悻宗作妻きさ、私訳合ニ付返被下度願 書) 同下村 灰色宿紙		横切紙・1枚	0868-18

諸 届

(送り人道中入料金勘定済み江府へ送り状) 一二三様 灰色宿紙	源之丞	万延2年正月22日	横切紙・1枚	0818-03-02
(宮沢左五右衛門長屋居住人書上)			横切紙・1枚	0832-71

調 書

中野御代官高木清左衛門様御伺書写 (地震災害ニ付永 年賦拝借伺)	弘化4年4月	横長美・1冊	0633*
(安政大地震被害書上)	(安政2年)	壱折紙・4枚	0886-100
(春原織右衛門御内借本証文証人印形留)	文久2年9月、同亥12月 御内借	横切紙・1枚	0835-37
御武具取調一件関係書類			0878-37~40
覚 (6匁早合拝借) 依田源之丞 宮嶋嘉織殿	巳8月30日	横切紙・1枚	0878-37
覚 (陣太鼓拝借) 依田源之丞 宮嶋嘉織殿	午8月3日	横切紙・1枚	0878-38
御用状 (御武器取調付拝借品御返上申入) 白井平左衛門様 灰色宿紙	調役 11月20日	横切紙・1枚	0878-39
覚 (依田・白井貸出武具取調) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0878-40
評定所修復ニ付張出調書類			0812-12
(評定所御修覆ニ付張出之儀御用状) 音門 御当番 御目付様	7月27日	横切継紙・1通	0812-12-1
(評定所張出之儀御問合返答書)		横切継紙・1通	0812-12-2
(領分砂入・川欠年貢引高覚) 灰色宿紙	9月4日~17日	横切継紙・1通	0834-026
御勘定役江戸詰中支配調書類 紙縫一括			0812-03
(御勘定役御賄役詰中支配之義御尋返答書) 付 下書、灰色宿紙	御目 11月27日	横切継紙・1通	0812-03-1

巻 (江戸詰番願書) 水野清左衛門他3名 茶色宿紙	10月	横切継紙・1通	0812-03-2
二 (御勘定役御賄役願書) 長谷川三郎兵衛他1名 茶色宿紙	11月	横切継紙・1通	0812-03-3
三 (詰中支配之義御尋=付返答書) 御目付 茶色宿紙	11月	横切継紙・1通	0812-03-4
四 (家老) 廻状 采女 助之進様・左門様 茶色宿紙	11月17日	横切継紙・1通	0812-03-5
(家老用状) 采女 御用番様 茶色宿紙	11月17日	横切紙・1枚	0812-03-6
(御目付意見書) 刑左衛門 灰色宿紙	11月26日	横切継紙・1通	0812-03-7
(酉暮初大豆相場下調) 5-1~7紙繕一括、灰色宿紙		横切継紙・1通	0815-5-1
(野戦銃演習入料之義御尋=付申上書) 下書		横切継紙・1通	0818-03-06
(御目見以下之者書上) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-17
(諸士、御徒士席給金・御扶持=付御勝手元ノ申立見込)		横切紙・1枚	0835-39
(御内借人別之内書抜) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0835-19
高拝借在住=類候者出格御趣意拝借之者年限を以上納 方御割合 善澄扣		堅小型(158×12.2) ・1冊	0880-15

手控

御広間取計書	天保9年正月~12月	横切半・1冊	0154
手扣 (依田) 忠順	天保15年5月24日~弘 化3年8月8日	横半半折・1冊	0137

風聞

(須坂別条4名切腹助命、14名永御暇聞書) 奥書「右 者駒沢より此表へ使=参り候者之咄之よし」	(文久元) 酉年	横切継紙・1通	0815-5-3
(越州異船渡来穿鑿書) 卷上「越州異船渡来之咄」 灰 色宿紙	(文久3年) 4月	横切継紙・1通	0825-02
(神奈川刃抜打一件=付糸仕入可見合旨、上田表=て承 り書抜差上) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0831-36

留書

南部殿より5月晦日御用番江御届書他写(蝦夷地異国 船警固関係) 灰色宿紙	文化4年6月写	横切継紙・1通	0821-07
(攘夷決議并对州報国之御沙汰被仰出=付以手紙為御知 写) 宗善之允内山崎東介 御留守居中様 灰色宿紙	正月	横切紙・1枚	0831-23
(御目付留書) 灰色宿紙共、紙繕一括	7月5日~18日	横切継紙・4通	0818-05-03
(御目付留書) 灰色宿紙	8月9日	横切継紙・1通	0818-03-08
(御目付留書)	9月14日・15日	横切継紙・1通	0833-21

その他

御用状(御広間御番帳=墨付并印形突損之節御帳御認 直之義) 右近 慶助様	文政7年2月5日	横切継紙・1通	0836-2-5
(堂上方御落飾、永蟄居等御沙汰書写) 灰色宿紙	安政6年3月	横切継紙・1通	0833-14-5

(井伊侯病氣=付家督相統一件留) 灰色宿紙	万延元年3月29日	横切継紙・1通	0832-69
(大日向子へ相廻書籍目録)	万延元年8月20日	横切継紙・1通	0833-04-03
(御分限帳 坤之方書抜) 寺社 灰色宿紙	万延元年	横切継紙・1通	0835-09
(下目付喜右衛門献上物御武具方へ納候節同所より之切手) 山岸左内 依田源之丞 灰色宿紙	文久2年12月28日	横切紙・1枚	0825-12
(真田信濃守家来山中小平次御番所通行手形)	元治元年11月	横切紙・1枚	0826-11
御用状 (目付役被仰付=付為御知) 長谷川安太郎 依田源之丞様	(元治元年) 12月4日	横切紙・1枚	0826-13
覚 (御内用金渡方) 松林左金吾 調役、下目付金高短冊共 灰色宿紙	亥7月	横切継紙、横切紙 1通、1枚	0833-04-07
(亥年春城下在方悪党共名面)	亥年	横切紙・1枚	0833-04-08
御用状 (田町公之御様子御問合被成下度) 并勸返状 源之丞 善兵衛様	正月23日	横切継紙・1通	0820-2-03
覚 (御用筋并並書状差遣) 十郎右衛門 源之丞様 灰色宿紙	2月朔日	横切継紙・1通	0831-07
御用状 (別紙之通可被心得旨) 河原舎人 依田源之丞殿 内容不明 灰色宿紙	2月12日	横切紙・1枚	0868-37
御用状 (昨日御願之義=付御印形願) 并勸返状 源之丞 刑左衛門様	3月7日	横切紙・1枚	0868-28
(助之進御下評義書并兼=付伺書) 源之丞 御筆頭様 内容不明 灰色宿紙	3月9日	横切継紙・1通	0868-23
(前条之次第采女殿帰一郎殿其他御用席方、江戸表御同席江も問合、手落不相成様) 関口守衛 高野車之助様 内容不明 前欠カ、灰色宿紙	3月18日	横切紙・1枚	0868-54
御用状 (仮御殿御着之節御出迎詰所并御式大凡図面借用又は拝見仕度) 金左衛門 源之丞様 灰色宿紙	3月26日	横切継紙・1通	0835-44
御用状 (今般吉藤友衛罷帰候=付御懇之御意報知) 長谷川三郎兵衛 祢津刑左衛門様他9名 包紙	閏3月朔日	横切継紙・1通	0868-36
御用状 (当方江御出之節私御用箱へ入置候印形持参されたき旨) 金左衛門 源之丞様 灰色宿紙	4月24日	横切継紙・1通	0835-45
御用状 (御用状1通、並状4通御届) 菅沼小弥太 依田源之丞殿 封紙あり、灰色宿紙	4月28日	横切継紙・1通	0818-06-10
御用状 (別紙書類御廻し落手可被成下) (欠損) 源之丞様	6月17日	横切継紙・1通	0835-43
御用状 (御行列帳御廻し御礼) 十郎右衛門 源之丞様	6月18日	横切紙・1枚	0835-48
御用状 (御役人帳拝借願) 喜平太 源之丞様 灰色宿紙	6月19日	横切紙・1枚	0835-46
御用状 (御咄合都合伺) 兵庫 源之丞様	7月11日	横切継紙・1通	0835-47
(上下御賄金乗馬賄金勘定)	7月25日	堅切紙・1枚	0821-01-08
(郡方御役替廻状) 正司 治左衛門様・小平次様・源之丞様 灰色宿紙	8月12日	横切継紙・1通	0838-14
(馬場茂八郎附添下目付着=付廻達) 源之丞 刑左衛門様他5名	8月29日	横切継紙・1通	0852-1

十郎右衛門書状(目付役被仰付御小条目御条目請取) 源之丞様	9月5日	横切継紙・1通	0826-12
差遣御用状扱関係書類			0838-09
御用状(被差遣御用状御条目=付問合) 一二三 源之丞様 別紙「安政5年・6年御条目」 灰色宿紙共	9月14日	横切継紙・3通	0838-09-1
(差遣候御用状御条目問合之儀不調法詫状下案) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0838-09-2
御用状(閏八月中御用紙并蠟燭遣弘伺之通承知) 赤沢助之進 御目付中 灰色宿紙	10月6日	横切紙・1枚	0868-35
御用状(先刻御番士当番詰人数減申述之義口外無之様) 河原左京 山中小平治殿	11月10日	横切紙・1枚	0826-20
御用状(石炭拝借、返上御急ニ候ハバ孝右衛門へ御内談被下度返答書) 嘉織 源之丞様 灰色宿紙、後欠	11月15日	横切継紙・1通	0829-11
御用状(一式拝借御切手ニ而両品御上納報知) 左門源之丞様	11月29日	横切継紙・1通	0878-34
御用状(別紙伺之通承済) 玉川左門 玉川一学殿 灰色宿紙	12月16日	横切紙・1枚	0878-35
(別紙之通取計方廻状) 速見 刑左衛門他9名 内容不明	12月20日	横切継紙・1通	0832-74
覚(御礼帳御用状等今便御届) 一二三 源之丞様 灰色宿紙	12月23日	横切紙・1枚	0831-10
(小林三左衛門孫敬之進義ニ付書類遣し可給旨) 源之丞 政之進 灰色宿紙	12日	横切継紙・1通	0818-03-04
(チャン・ミツダサウ等諸品数量書上) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0818-04-09
(コレラ予防法ましない書) 奥書「右京都より右様致し候へハコロリ病のまじないと申事承り候ま、一寸申上候」 灰色宿紙		横切紙・1通	0831-28
(水野氏筆代金) 灰色宿紙		横切紙・1枚	0833-04-11
(古金銀位附) 14-1~7紙縫一括、灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-14-1
(御役人演説ヶ所名面) 演説内容不明 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-14-2
(春原分石倉分御長屋見取図)		縦紙・1枚	0833-32
(演説名面) 御目付 灰色宿紙		横切継紙・1通	0835-15
(御用状封紙) 矢沢但馬 依田源之丞殿		1枚	0838-15
(御屋敷脇裏金杉町へ往来橋繕御手下当下付之儀ニ付伺書)		横切紙・1枚	0855-6
(蟻川他廿六名名面)		横切紙・1枚	0868-52
(野本力太郎十名名面) 灰色宿紙		横切紙・1枚	0868-53
袋 [ウワ書:御用状類]		1袋	0885-59
袋 [ウワ書:御條目抜書]		1袋	0886-120
袋 袋は「御用本生懸御蠟燭処信州松代本町丁子屋喜三郎製」を使用		1袋	0886-121

御役場方

日用手控 (依田) 忠順	文政6年～嘉永7年	横半半折・1冊	0124
御供方世話番心得日記 (依田) 忠順	文政13年	横半半折・1冊	0118
為御用詰出府被仰付候ヨリ詰中御頼振合書留心覚	文政10年閏6月3日	横切半・1冊	0151
年中行事 (依田) 忠順扣 国元	文政10年・同12年	横半半折・1冊	0144
大平下馬南河原御備之図 依田忠順 彩色	文政11年5月4日写	(34×83)・1鋪	0639
奉書火消御人数行列(帳) 依田忠順	文政12年8月4日改	横半半折・1冊	0194
三町御人数詰場并御行列之次第 依田忠順扣	嘉永元年4月	横切小型(9×14)・1冊	0436
(屋敷近辺出火之節三町御人数詰場并行列帳、御加勢御人数行列帳扣) (依田) 忠順扣	(嘉永元年)	竖切美・1冊	0134
公私日用記 二 依田忠順控	嘉永2年8月26日～12月晦日	横半半折・1冊	0171
手扣 (依田) 忠順	嘉永2年9月朔日～安政6年11月10日	横切半・1冊	0148
公私日用記 依田忠順控	嘉永3年正月元旦～12月晦日	横半半折・1冊	0172
公私日用記 表紙含む初丁のみ	嘉永4年正月元旦	横折半折・1枚	0886-096
公私日用控	嘉永5年5月2日～7月26日	横半半折・1冊	0173
日用手控 (依田) 忠順	安政元年7月23日～同3年3月7日	竖切半・1冊	0123
手扣 (依田) 忠順	安政2年5月～安政3年11月18日	横切半・1冊	0149
公私日用手扣 (依田) 忠順	安政4年正月10日～同12月24日	横切半・1冊	0153
御上屋鋪御普請御出来=付御客様御案内御間割并御使者案内席御間操外等絵図面ヨリ書抜其外手扣 依田忠順	安政4年10月～12月	横切半・1冊	0156
依田手控 (依田)	安政5年3月24日～12月18日	横切半・1冊	0157
手扣 末尾に嘉永7年、安政3年の記事あり	安政6年正月4日～同12月晦日	横切半・1冊	0152
手控 (依田) 忠順	安政6年12月26日～万延元年11月15日	横切半・1冊	0150
手扣 (依田) 忠順	万延2年正月7日～6月26日	横切半・1冊	0155

御警衛方

日記 忠継控	元治元年4月11日・27日	横半半折・1冊	0242
--------	---------------	---------	------

(陣立)		縦紙・1枚	0808
(御警衛=付出張御番士名面下調) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0818-01-01
(御役方より伺之下案写)		横切継紙・1通	0818-01-02
(警衛仕法)			0818-01-03
(御警衛方御番士名面)		横切継紙・1通	0835-08
五御備御人数調書		半・1冊	0212
(陣立図) 彩色		(87×49)・1鋪	0641
(宿営陣図)		(52.2×69.8)・1鋪	0715

御番入

積奠=付献備之御使者赤沢助之進相動御座敷之図 天 保12年3月26日分貼紙有 破損大	享和4年2月6日	(36×55)・1鋪	0643
手扣 (依田) 忠順	天保15年5月24日～弘 化3年8月8日	横半半折・1冊	0137
御広間勤方日記 依田源之丞利繼	嘉永6年5月28日～12月 28日	横半半折仮綴・1冊	0115
日記帳 御番入御振合帳 依田忠繼 丁間に「酒井雅楽 頭様御合印」(折紙)	文久2年正月18日～文 久3年2月	横半半折・1冊	0174

学校懸

(稽古箇条奥の習卷子仕立) 平貞敦	天明元年5月25日	縦紙・1枚	0618-03
(申年修業人書上) 灰色宿紙 (万延元)	申年2月～6月	横切継紙・1通	0815-5-2
稽古初順次	文久4年正月18日	横切紙・1枚	0886-102
(郷学校御取建二付長野県達写) 長野県庁 村々役人	(明治4年10月)	半・1冊	0228
(調練書廻達)	2月13日	横切紙・1枚	0831-01
(血書写御下=付熟覧被成下度) 綾二郎 学校御掛様 灰色宿紙	6月21日	横切継紙・1通	0818-04-05
(砲術御手充金差上) 友衛 源之丞様 灰色宿紙	6月23日	横切紙・1枚	0818-03-09
覚(金壺分三百五拾文落手) 白井重左衛門 依田謙次 郎殿	12月10日	横切紙・1枚	0829-13
(文武学校条目下案) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0833-13-4
(塚田孔平門弟数覚) 灰色宿紙		横切紙・1枚	0868-47
(跡附寸法書)		縦紙・1枚	0618-04

弓術

日置流弓之目録、弓法度之次第、起請文前書之事 小 幡助市直通 依田木工右衛門殿 725～734は紐にて1括	文化元年6月2日	1巻	0729
--	----------	----	------

劍 術

(劍術形覚書) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0818-04-10
(劍術八箇覚書)		横切小型 (6.5×16.3)・1綴	0818-04-11

兵 学

御先手戦隊之図		(82.4×38.9)・1鋪	0702
(隊列図)		(24.9×47.8)・1鋪	0706
生兵教練号令詞		黒罫紙・1枚	0886-059

兵 法

人数積 五十騎老隊 人数総計865人、馬155疋	弘化3年2月	横半半折・1冊	0121
(横矢之図) 表裏		(80×84.5)・1鋪	0711
(放城陣立図)		(97×141)・1鋪	0722
一 一隊積算		堅紙・1枚	0821-03-1
二 半隊第一番出張		堅紙・1枚	0821-03-2
四 一之手		堅紙・1枚	0821-03-3
五 一之手		堅紙・1枚	0821-03-4
六 三之手		堅紙・1枚	0821-03-5
七 四之手		堅紙・1枚	0821-03-6

砲 術

(佐久間修理御咎中之処大砲放方内々伝授伺、町打稽古学校懸へ伺留) 増田助之丞 齊藤友衛様・一場茂右衛門様	安政2年2月	横切継紙・1通	0829-04
口上覚 (西条村=而町打稽古申立) 佐久間修理行司首 鏡太郎・依田源之丞 灰色宿紙	万延元年10月	横切継紙・1通	0829-03
酉三月八日町打試表 黄宿紙		横切紙・1枚	0886-101
(来る廿九日大宝村善福寺前通往来辺=而町打稽古致候=付人足七人拜借) 源之丞 道橋方	2月27日	横切紙・1枚	0886-028
御用状 (大銃=付9日御内寄仕度) 二右衛門 源之丞様	3月7日	横切継紙・1通	0868-02-1
御用状 (大銃雨天=付12日報知方) 二右衛門 源之丞様	3月8日	横切継紙・1通	0868-02-2
砲術書 全 天部欠損、(黒罫紙、片面9行)		竖小型(16.5×13)・1冊	0481
(薩邸銅造砲図) 信州松代藩中山田定義所藏		(14.4×84)・1鋪	0697
覚 (砲弾拜借、諸氏取替品代) 源之丞様		折紙・1枚	0820-2-12
大銃稽古関係書類 紙繕一括			0868-02
覚 (砲弾代銀御預、御再考願) 灰色宿紙		横切紙・1枚	0878-36

西洋流砲術合薬法		横切紙・1枚	0885-35
包紙 [ウワ書：覚] 白井平左衛門		1枚	0885-54
袋 [ウワ書：砲術書類] 利繼忠控		1袋	0886-020
(歩増、小銃薬包紙尺度覚)		縦紙・1枚	0886-044
(大砲名称及び図面)		縦紙・1枚	0886-046
(消石製法)		折紙・1枚	0886-047
(さはりろうかね等仕様)		横切紙・1通	0886-050

家扶局

出納簿

御出先御用御買上物控扣 依田 縦折紙状態 (金銭支払覚)	明治30年10月～	横半半折・1冊	0886-098
		折紙・1枚	0885-03

日記

日記 (伊予国宇和島御祝典随行間) 中断	明治22年4月23日～同 29日	縦折紙・4枚	0886-075
宇和島御出仮日記 (伊達宗紀百歳祝儀)	明治22年4月23日～5月 16日	横半半折・1冊	0167
(宇和島滞在中日記下書)	5月1日～6日	縦紙・1枚	0886-109
(日記)	明治22年10月19日～27 日	縦紙半折・1枚	0886-105
日記 (断片)	4月23日～5月20日	青色罫紙・2枚	0886-058
(日記下書)	7月9日	縦紙半折・1枚	0886-106
(上京日記)	10月19日～11月22日	折紙半折・1綴	0885-33

その他

記 (三重県伊勢国桑名郡桑名吉田秀蔵娘、東京第一大 区十小区木挽町巷丁目式拾番地寄留きん奉公人請 状) 木挽町式丁目拾四番地引受人上原忠七	明治9年4月	青罫紙・1枚	0886-031
記 (給金前借証) 吉田秀蔵	明治9年4月	青罫紙・1枚	0886-032
真田家御代々并御子様方御部屋様方御法号扣 依田稠 美扣 「真田家」青色罫紙 (片面9行)	明治9年秋調	半・1冊	0444
(真田幸民邸内寄留届写) 依田稠美、用懸り保崎伝	明治10年9月	横切紙・1通	0886-090
某書状 (過日内談条件進展伺) 依田稠美様	10月23日	横切紙・1通	0787-23
長島屋治兵衛書状 (樋口様金子一条経緯報知) 真田 様御屋敷依田様	[] 13日	横切紙・1通	0886-035

海軍省

(的射・放射法) (明治6年) 「海軍省」		青罫紙・11枚	0886-078
記(修復見積) 田口熊次郎 兵器局御役所	明治9年4月	青罫紙・1枚	0886-062
(12月8日日記)	12月8日	横切紙・1枚	0885-44
12月14日出局日記	12月14日	横切継紙・1通	0885-04
海軍用火箭ノ管台 「海軍省」		茶罫紙・1枚	0886-068
(放火成績) 2枚白紙、断片 「海軍省」		青罫紙・3枚	0886-071
(大砲返納書上) 断片カ 「海軍省」		青罫紙・1枚	0886-081

町総代

町総代日記 扣	明治30年1月5日～8月23日	横半半折・1冊	0288
---------	-----------------	---------	------

勤役／大手門番

(御門継心得)	天明4年6月22日～文化2年8月7日	横長美・1冊	0185
(大手門番勤方日記) 断片	寛政8年・9年、文化6年	折紙半折・2枚	0885-49
(助勢御人数被仰付候節御條目写) 御目付	文政8年	横切継紙・1通	0833-16
(八王子山遠見番所江若御年寄様為御見廻之節出役并御用意物等之儀=付伺) 御物頭扣	3月	横切継紙・1通	0818-05-07
(大御目付様御廻状写) 津田転 卷上「御用番助之進殿より御下一覧返し候様との事=付本書ハ返上写=而御廻し申候」 灰色宿紙	6月10日	横切継紙・1通	0815-5-4
(非常出火之節相詰候詰藩順次書御渡之写) 灰色宿紙	7月22日	横切継紙・1通	0835-12
(御警衛=付御物頭より勤方伺) 灰色宿紙	9月	横切継紙・1通	0818-05-01
御本供御城下御野掛御曲輪内御行列(帳)		横切半・1冊	0189
(諸家御持番所書上) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0835-07

松原者

御用状(松原者・郷夫出奔者公事方江掛合取計可被成旨) 金井弥惣左衛門 祢津刑左衛門殿・長谷川善兵衛殿 差出・宛名は封紙による	5月24日、4月20日	横切継紙・2通	0831-21*
松原者一件書類 紙綴一括			0831-33
(松原者金子持逃一件顛末申上) 一二三、弥惣左衛門 御同役中	6月3日	横切継紙・1通	0831-33-1
(松原者金子持逃一件穿鑿可仕旨御用状) 音門 速見様	6月10日	横切継紙・1通	0831-33-2

海防

覚（神奈川御奉行衆名面）	3月	横切継紙・1通	0818-03-10
（品川御殿山夷人館3棟焼失申上）	12月12日	横切紙・1枚	0831-02
（神奈川御奉行以来浅野伊賀守江御頼之義取計方評議書）	12月	横切継紙・1通	0818-04-06
（御警衛御用ニ付召横浜陣屋 雛形） 武州品川宿より 同州神奈川宿迄宿々間屋中		横切継紙・1通	0821-01-02

行列

新シ橋非常御人数行列帳		横切半・1冊	0191
-------------	--	--------	------

太田陣屋

太田陣屋詰関係書類			0868-01
覚（御用荷駄賃） 井口良助組震平・西村喜代治組重 大夫 紙繕一括、貼紙「江戸江送り候もの」 灰色宿 紙	3月23日	横切継紙・1通	0868-01-1
覚（御用御武具駄賃） 才領七左衛門組勝蔵・久次郎 組甚作	3月22日	横切継紙・1通	0868-01-2
御用状（御用状到来、送り一向無之旨） 金左衛門 御当番様 灰色宿紙	3月24日	横切紙・1枚	0868-01-3
御用状（2月17日より3月7日迄之日記写廻達） 正 司 御同役中 灰色宿紙	3月17日	横切紙・1枚	0868-01-4
御用状（着府、太田陣屋近況報知） 大日方正司 柘津刑左衛門様・小幡保之丞様 包紙	3月16日	横切継紙・1通	0868-01-5
御用状（横浜陣屋詰人数不足解消） 十郎右衛門・ 一二馬 御同役中	3月5日	横切継紙・1通	0868-01-6

御台場

（御台場勤番演説、朝廷御忌日、御進発御休泊留）	元治元年8月24日	折紙・1枚	0885-50
（肥前廻御筒打試御届） 依田又兵衛・岡本精一郎・座間 茂尾 玉左門 灰色宿紙、紙繕一括	酉年2月7日	横切紙・1枚	0833-13-2-1
（肥前廻御筒打試3発目破裂御届） 灰色宿紙	酉年2月8日	横切継紙・1通	0833-13-2-2
（装薬分量并破裂図面）	堅紙・1枚		0833-13-2-3
（御台場御警衛并御陣屋敷御固人数調之大意）		横切継紙・1通	0833-30
（大銃車台御船小屋ニ入置手附之者見廻り之儀御武具方 申立ニ付申上書） 御陣屋敷御留守居		横切継紙・1通	0884-25

和宮下向警衛

（警衛仕法和田宿往復手紙） 刑部丞 弥右衛門様 貼 紙	10月24日	横切継紙・1通	0821-05
--------------------------------	--------	---------	---------

(御警衛焚出積書)		横切継紙・1通	0818-05-02
-----------	--	---------	------------

防長征討

御同席触廻状書類 真田志摩 矢沢但馬様		包紙	0823
大御目付様御廻状写(浮浪之徒取締) 津田軼 紙 縫一括	7月14日	横切継紙・1通	0823-1
御同席触廻状写(京都騒乱ニ付神事祭礼鳴物等見合、 長州家来御所乱人之処禁裏安全之旨注進、長藩之 者征伐従天朝被仰出) 御用廻状申上 津田軼	(元治元年) 7月25日	横切継紙・1通	0823-2
御同席触廻状写(大膳大夫家来誅伐ニ付残党探索) 御用廻状申上 津田軼	(元治元年) 7月27日	横切継紙・1通	0823-3
御同席触廻状写(大膳大夫家来等関所出入之者取押) 津田軼	(元治元年) 7月28日	横切継紙・1通	0823-4
大御目付様御廻状写(京都表不容易形勢ニ付八朔御 札不被為請旨) 津田軼	7月29日	横切継紙・1通	0823-5
御同席触廻状写(大膳大夫家来乗物等之船可討留旨) 津田軼	(元治元年) 8月11日	横切継紙・1通	0823-6
御用状(此表ニ而ハ演説不申渡旨) 真田志摩 矢沢 但馬様 灰色宿紙	8月晦日	横切継紙・1通	0823-7
松平伊豆守様より御達之写(長州追討御免) (先触受取切手并木戸改雛形)	8月	横切継紙・1通	0823-8
(防長征討触写) 郷原禮助	慶応元年3月	折紙・1枚	0885-14
(長州追討出陣触写) 樹之下 玉川様	7月26日	横切継紙・1通	0821-01-03

京都警衛

幸教公御上京御供日記 依田政之進忠継 複写	元治元年6月14日～同2 年3月12日	1冊	0763
御進発御行列書写 (京御固メ場名面)	元治元年 7月7日	横長美・1冊 横切継紙・1通	0369 0821-02-5
(上京御供御賄料高値、火災ニ而衣類雜具焼失紛失ニ付 御賢慮願)	10月	横切継紙・1通	0815-2-08
覚(京都より帰り道中賃銭勘定) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0820-2-02
(8月5日阿部越前守上京同8日帰府、会侯在京風説、大 坂西町奉行所より御用金仰付、松平大膳大夫家来征 伐、京都御進発供奉御老中、長州より龍野脇坂へ之 進出等書上)		横切継紙・1通	0833-13-5
(京都御守衛方御家人数、十万石以上書上)		折紙・1枚	0885-45

大坂警衛

(大銃方御達方伺并返答書) 紙縫一括 矢沢但馬 依田源之丞殿	9月4日	横切継紙・横切紙 1通、2枚	0815-7
船関不締一件関係書類 紙縫一括			0826-06
(船関不締之義下目付詰切御尋=付申上書案)	11月	横切継紙・1通	0826-06-1
(船関御固場夜分見張番之義=付御内々申上書) 横 田甚五左衛門	11月	横切継紙・1通	0826-06-2
(布屋新田詰之者御賄之義、御締筋御尋=付申上書)		横切継紙・1通	0826-06-3
(布屋船関締筋差函書)		横切継紙・1通	0826-06-4
井伊様御持場空砲稽古関係書類 紙縫一括			0826-07
申上 (井伊様=而御持場空砲稽古御達之義申上書) 御留守居助	10月10日	横切継紙・1通	0826-07-1
(町奉行所より彦根家空砲打御達之義申上書) 御 留守居助	10月11日	横切紙・1枚	0826-07-2
(井伊家御警衛持場空砲并地雷火稽古御達廻状) 依田源之丞 横田甚五左衛門・金児忠兵衛・原半七郎 灰色宿紙	10月12日	横切継紙・1通	0826-07-3
(井伊家御警衛持場大砲小砲空発稽古伺書) 井伊 掃部頭内閑野惣大夫	10月	横切紙・1枚	0826-07-4
袋 [ウワ書；伝法用書]		1袋	0827
常吉新田冲砲台関係書類 紙縫一括			0827-01
(常吉冲午南北砲台設置催促)		横切継紙・1通	0827-01-1
(常吉新田冲午砲台据附大砲損調)		横切継紙・1通	0827-01-2
(据附砲損調後歩兵砲台設置=付申上書) 車之助 源之丞様	9月14日	横切継紙・1通	0827-01-3
(紀伊殿并伊豆守殿海岸筋伝法御警衛場所見分=付申 上書) 田坂直次郎 宇敷元之丞様	9月12日	横切紙・1枚	0827-01-4
(上京申上書) 宇敷元之丞 矢(沢)但馬様	9月12日	横切紙・1枚	0827-01-5
(別紙廻状) 源之丞 甚五左衛門様他6名	9月13日	横切紙・1枚	0827-01-6
釵鎗稽古道具調関係書類 紙縫一括			0827-02
(釵鎗稽古道具御出来之義=付御尋書) 御目付	9月21日	横切継紙・1通	0827-02-1
(御番士釵鎗稽古道具御用意内々伺) 寛男	9月20日	横切紙・1枚	0827-02-2
(別紙番頭伺之趣差函書) 河原左京 依田源之丞殿	9月20日	横切継紙・1通	0827-02-3
京都表より申来大銃関係書類 紙縫一括			0827-03
(京都表より申来別紙之趣勘弁申上書) 矢沢但馬 依田源之丞殿	8月28日	横切紙・1枚	0827-03-1
(物頭・小銃組足軽・大銃方士分・同足軽・大銃人 数挺数書上)	8月28日	縦紙・1枚	0827-03-2
(伝法川辺砲台絵図)		縦紙・1枚	0827-03-3

御持場番所御取建・砲台修補新規御築立関係書類 帯一括			0827-04
(中津川流末船関番所并常吉新田布屋新田両所江遠見番所御取建、南北伝法川辺常吉新田より布屋新田北方迄之海岸砲台修補并新規御築立=付伺) 宇敷元之丞	9月18日	横切継紙・1通	0827-04-1
(御持場御据筒等之義=付横田氏懸紙)		横切継紙・1通	0827-04-2
常吉新田御固場引渡関係書類 紙縫一括			0827-05
(常吉新田御固場御引渡之節御人数割之義申上書) 1-1・2紙縫一括、灰色宿紙	8月29日	横切紙・1枚	0827-05-1-1
御用状(猿島番所引払対応差図書) 矢沢但馬 依田源之丞殿	8月29日	横切紙・1枚	0827-05-1-2
(常吉新田御台場御引渡之節御物頭組子召連有無御尋=付返答書) 灰色宿紙	8月29日	横切紙・1枚	0827-05-2
御用状(常吉新田御台場御引渡一条御番頭=而御重役之場兼候事差図書) 矢沢但馬 依田源之丞殿	8月29日	横切継紙・1通	0827-05-3
(常吉御台場御引渡=付出張御役人名面申上書) 灰色宿紙	8月29日	横切継紙・1通	0827-05-4
(蟻川賢之助西洋砲術教授方頭取被仰付=付此表御物頭へ御達之義申上書) 灰色宿紙	8月29日	横切紙・1枚	0827-05-5
(蟻川賢之助西洋新式大小砲術教授方頭取被仰付=付達書)	8月29日	横切紙・1枚	0827-05-6
御受申上(常吉出張) 兵馬	8月29日	横切紙・1枚	0827-05-7
御用状(元之丞申越之義=付) 矢沢但馬 依田源之丞殿	8月29日	横切紙・1枚	0827-05-8
御用状写(明日常吉新田御台場御引渡雨天=付延引達書) 矢沢但馬 依田源之丞殿 灰色宿紙	8月29日	横切紙・1枚	0827-05-9
警衛場御見分関係書類 紙縫一括			0827-06
御用状(警衛場見分別紙達=付申上書) 別紙見分達写共 宇敷元之丞 河(原)左京様	9月25日	横切継紙、横切紙1通・1枚	0827-06-1
御用状(別紙可被心得差図書) 河原左京 依田源之丞殿	9月25日	横切継紙・1通	0827-06-2
目印山沖異船渡来関係書類 紙縫一括			0827-07
(目印山沖異船渡来御届書下案) 宇敷元之丞	8月26日	横切継紙・1通	0827-07-1
(異国船紀州沖江退帆御達通達) 西番所芦屋助兵衛 松代御役人中様	8月27日	横切紙・1枚	0827-07-2
御台場道草刈関係書類 帯一括			0827-08
御用状(常吉屯所草刈差図書) 矢沢但馬 依田源之丞殿	9月5日	横切継紙・1通	0827-08-1
(御台場道草刈等=付申上書)	9月6日	横切継紙・1通	0827-08-2
御用状(大銃方常吉屯所詰差図書) 矢沢但馬 依田源之丞殿	9月6日	横切継紙・1通	0827-08-3
安治川口提灯付並鼓螺起関係書類 紙縫一括			0827-09
御用状(安治川口辺提灯付並鼓螺起=付御届書)	9月9日夜	横切紙・1枚	0827-09-1

伝法御番所当番御番方 矢(沢)但馬様 (御役方支配之内可差出家老差図書)	9月9日夜	横切紙・1枚	0827-09-2
覚(常吉新田御台場御据付大砲御引替西町奉行所御達 申上) 津国屋友七 御留守居方御役所 折封	子9月23日	横切継紙・1通	0827-10
御用状(紀州様御城代様海岸筋并御持場御見分=付上 京、御相印図面御廻被下度) 宇敷元之丞 依田源之 丞様	9月12日	横切継紙・1通	0827-11
(大坂御本陣御着之節伝法より詰人割)	9月晦日	横切継紙・1通	0827-12
松平遠江守大坂蔵屋敷留守居松井三左衛門書状(遠江 守母并妹今晚堺住吉参詣、御固所通船報知) 真田 信濃守様御固所御役人中様	9月22日	横切継紙・1通	0827-13
(伝法村住吉社祭礼=付提灯四張献備伺書) 依田源之 丞	9月15日	横切継紙・1通	0827-14
(持場御人数出分配) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0827-15
(①蟻川賢之助西洋流新式大小銃教授方頭取被仰付、 ②蟻川賢之助御用稽古同様可心得) ①御番方一統 へ、②牧野大右衛門へ 灰色宿紙	①8月、②8月25日	横切紙・1枚	0827-16
(其俣大坂表御警衛可被勤、毛利大膳父子始追討御免= 付江府御用状写) 玉川左門、小山田老岐	9月16日	横切紙・1枚	0827-17
(長州征伐御先鋒拜命報知、此上精勤申上書) 弥治 郎他3名 源之丞様他2名 灰色宿紙	8月17日	横切継紙・1通	0827-18
御用状(小銃組足輕共外出不締之趣、内密御物頭江も 申談取計差図書) 矢沢但馬 依田源之丞殿	9月5日	横切継紙・1通	0827-19
御用状(御警衛場所左京殿出張見分=付下陣取計伺書) 宇敷元之丞 成沢勘左衛門様、三沢刑部丞様	9月14日	横切継紙・1通	0827-20
御用状(明日常吉新田御据付筒御引替=付御役方一人 出役差図書) 河原左京 依田源之丞殿	9月23日	横切紙・1枚	0827-21
(尼ヶ崎往還御番所御人数御差出延引申上書) 太五 之丞 灰色宿紙	8月27日	横切紙・1枚	0827-22
(岸太五之丞申出承知差図書) 真田志摩 矢沢但馬殿 灰色宿紙	8月27日	横切紙・1枚	0827-23
(異国船渡来=付御持場御人数配当之義申上案) 灰色 宿紙		横切継紙・1通	0827-24
井伊掃部頭人数合印		横切紙・1枚	0827-25
(袖印下書)		横切継紙・1通	0827-26
(参勤之割前々之通并長防征伐兵糧米等用意触、此表 出張之御人数江演説触) 御目付中	9月20日	横切継紙・1通	0827-27
(御下坂日限被仰出=付差図書) 真田志摩 矢沢但馬様、 河原左京様	9月26日	横切継紙・1通	0827-28
御用状(常吉新田御台場勤番=付交代供連等同伺書) 車之助 源之丞様	8月朔日	横切継紙・1通	0827-29
御用状(紀州沖異船見分差図書) 矢沢但馬 依田源之 丞殿	9月朔日	横切紙・1枚	0827-30
(砲台絵図) 御役方		罫紙・1枚	0827-31
御用状(持場屯所之義=付御物頭御普請奉行申通評議)	9月11日	横切継紙・1通	0827-32

差図書) 矢沢但馬 依田源之丞殿			
御用状 (引移之節御番士へ引渡差図書) 河原左京 依田源之丞殿	9月23日	横切継紙・1通	0827-33
御用状 (別紙津国屋友七申立、御物頭老人、御目付老人 出役申上書) 宇敷元之丞 川(原)左京	9月23日	横切継紙・1通	0827-34
(小銃組打火入稽古書上)		横切継紙・1通	0827-35
御用状 (門徒宗本願寺焼払風聞報知) 高野車之助 依田源之丞様	8月22日	横切継紙・1通	0827-36
御用状 (交代=付御番所御足輕鉄砲手配方御教示願) 高野車之助 依田源之丞様	8月26日	横切紙・1枚	0827-37
御用状 (高野車之助別紙之趣、京都・太五之丞可申談 旨差図書) 矢沢但馬 依田源之丞殿	8月29日	横切継紙・1通	0827-38
(下夫二名逃去届書)		横切紙・1枚	0827-39
御用状 (別紙御用稽古=付差図書) 矢沢但馬 依田源 之丞殿	8月晦日	横切継紙・1通	0827-40
(常吉御番士、大銃方蟻賢江可被申談差図書)		横切継紙・1通	0827-41
(常吉新田持場人数出分配) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0827-42
(布屋新田御台場大小銃御用稽古蟻川賢之助へ申談、 常吉新田御台場詰人数=付申上書下書)		横切紙・1枚	0827-43
御用状写 (常吉新田御台場詰人数=付但馬殿へ被仰立伺 書) 宇敷元之丞 金児忠兵衛様、依田源之丞様 灰色 宿紙	子8月26日	横切紙・1枚	0827-44
御用状写 (組子着服之義差図書) 矢沢但馬 依田源之 丞殿	8月29日	横切紙・1枚	0827-45
(御台場詰人書上) 灰色宿紙		横切継紙・1通	0827-46
(大坂・守口道中宿泊飯料、人馬増銭、買上物等書上)	12月16日~正月元旦	横長半・1冊	0261
(大坂表御警衛御持場御差図写)	子8月13日	横切継紙・1通	0818-03-11
(大坂表御警衛御持場御巡之節御手続)		横切継紙・1通	0818-06-06
(大坂表御警衛申渡写) 真田信濃守		横切継紙・1通	0821-02-1
(大小砲術稽古日割)		横切継紙・1通	0826-08
覚 (革胴黒塗賃三百文請取) (大坂) 尼崎屋太七 真 田御陣屋御目附様	10月23日	堅切継紙・1通	0829-06
御用状 (御台場明日御引渡=付詰人数御減等) 刑部 丞 源之丞様	9月朔日	横切継紙・1通	0834-027
(御行列帳写)		横切紙・1枚	0826-09
袋 [ウワ書: 御番方勤方振合] 依田源之丞	安政5年	1袋	0885-58
袋 [ウワ書: 元治元甲子年冬十二月十六日大坂表出立 丑正月二日着 万端書類入] 忠継		1袋	0885-60
袋 [ウワ書: 伝法之図 別条も有御覧可被下候]		1袋	0886-119

褒賞／御賞

(金五両目録) 依田謙次郎		折紙・1枚	0886-116
(依田祐太郎読書出精御賞履歴) 嘉永6年・安政3年記事		灰色罫紙・縦紙折紙・1枚	0886-110
(道路改修工事御尽力感謝状) 松代町字馬場町 依田元殿	大正15年8月	横切紙・1枚	0885-26

家政／履歴

(依田祐太郎履歴下書)	嘉永七年～慶応二年迄	緑罫紙・1枚	0886-088
御上書(軍事取調・金方取調内々被申付=付) 藤田新太郎・平林吉之助・依田忠之進他2名	慶応3年12月30日	折紙・1枚	0629-1
(依田忠致履歴家族区務所=而認書)	明治9年4月21日	横切紙・1枚	0886-113
(依田甚兵衛履歴)		縦紙・1枚	0886-034
(依田家履歴分限帳等書抜)		横切継紙・1通	0886-042
(依田家履歴分限等書抜)		横切継紙・1通	0886-043

家 禄

家禄記(下書)	明治3年～同5年	横折半折・2枚	0792-7
家禄記 依田氏 明治8年家禄請取3枚共	明治3年～同7年	横半半折・1冊	0792-1

縁 組

依田稠美聿養嗣子祝儀関係書類	(明治30年4月)		0885-41
御用立品(食器)		縦紙・1枚	0885-41-1
(準備道具・品覚)		横切紙・1枚	0885-41-2
(借用品覚)		折紙・1枚	0885-41-3
(出席者人数書上)		横切紙・1枚	0885-41-4
(出席者人数書上)		横切紙・1枚	0885-41-5
(四月九日・後日献立)		折紙・1枚	0885-41-6
(出席者名簿)		折紙・1枚	0885-41-7
(出席者名簿)		横切紙・1枚	0885-41-8
依田稠美聿養嗣子関係書類	明治30年4月9日		0885-24
養嗣子御届 包紙	明治30年4月9日	横切紙・3通	0885-24-1
聿養嗣子送入籍届控 依田稠美、宮下秀大 松代町長 小野梅三郎殿	明治30年4月	縦紙・1枚	0885-24-2

(祝儀袋) 金参百匹		1袋	0885-36
------------	--	----	---------

親類

覚(村田直太郎親類名面) 村田直太郎	(明治3年) 庚午閏10月	折封・横切継紙・1通	0880-08
貯金事務郵便 通知書(金30円領収帳簿記載) 通信 省為替貯金局 芝琴平町二番地宮下秀大方佐藤ふさ殿	明治20年5月	16.6×13.8・1枚	0886-115

献上

覚(御婚姻御祝儀青銅12銅献上請取) 佐川又左衛門 依田源之丞殿	嘉永6年12月	横切紙・1枚	0882-2-03
覚(年始御礼銭青銅24銅請取御納戸江納) 齊藤善藏 依田源之丞殿	嘉永7年正月	横切紙・1枚	0882-2-04
覚(年始御礼銭青銅24銅請取御納戸江納) 佐川又左 衛門 依田源之丞殿	安政4年正月	横切紙・1枚	0882-2-05
覚(当用年始御礼銭受取納) 西村源兵衛 依田祐太郎 殿	万延2年正月	横切紙・1枚	0882-2-09
覚(年始御礼銭受取御納戸納) 佐藤伊与之進 依田源 之丞殿	万延2年正月	横切紙・1枚	0882-2-10
覚(御用金100両上納請取) 酒井市治 依田源之丞殿	元治元年12月15日	横切継紙・1通	0882-2-16
覚(年始御礼銭青銅5疋請取御納戸納) 上村何右衛門 依田忠之進殿	慶応4年正月	横切紙・1枚	0882-2-18
覚(年始御礼銭青銅5匹請取御納戸納) 水井市治 依 田忠之進殿	明治2年正月	横切紙・1枚	0882-2-19
覚(御祝儀青銅5匹献上請取御納戸納) 齊藤善九郎 依田忠之進殿	明治2年6月	横切紙・1枚	0882-2-20
覚(年始御礼銭青銅5匹請取御納戸納) 水井市治 依 田忠之進殿	明治3年正月	横切紙・1枚	0882-2-22
才覚金差出扣 依田忠之進	明治4年正月	横半半折・1冊	0882-2-23
覚(献上御肴代20疋請取) 大川才兵衛 依田源之丞殿	午4月5日	横切紙・1枚	0882-2-31
覚(別段御趣意拝借上納請取) 高坂民左衛門・草川吉 右衛門・関田慶左衛門 依田又兵衛殿	12月	横切紙・1枚	0882-2-36

葬儀・法事

(依田美誉葬儀弔辞) 依田忠正		縦紙・1枚	0885-11
(十二支別年忌書留)		縦紙・1枚	0885-16

家作・普請

(居宅間取図) 「大工西福四郎、屋根屋上田三吉」 貼紙		縦紙・2枚	0885-39
-----------------------------	--	-------	---------

諸 届

(転居・出生并名附届写) 依田忠到 第一大区十小区 戸長御中 長崎海軍出張所から第一大区十小区築地式丁 目十八番地住居・長女はな出生	明治8年8月24日・10月 13日	堅紙・1枚	0886-080
盗難御届下書 第二大区二小区新桜田町廿番地寄留長野県 士族依田さく	明治9年11月19日	青罫紙・1枚	0886-095
公債証書遺物御届(父佐久間恪死去=付) 芝区田村2 番地寄留長野県士族佐久間継速幼年=付後見人麻布区東町 39番地寄留長野県士族北山三郎 東京府知事楠本正隆殿 代理千田貞暁殿	明治12年10月	堅紙・1枚	0618-06
明治28年徴初物取調扣 依田稠美	明治28年1月7日	堅紙・1枚	0884-36
(土地分割、地目変換地価取調届綴) 依田元 塩崎税 務署長長久保得平	明治39年	美・1冊	0361

旅 行

多武峯海運御守(袋)		94×75・1袋	0886-118
------------	--	----------	----------

書 状

市治書状(御入用金3百疋御落手可被成下)	8月26日	横切紙・1枚	0815-2-03
市治書状(借金残金差上落手被下度旨) 源之丞様	12月21日	横切紙・1通	0815-1-01
市治書状(又兵衛様より之金子入御書状落手、御趣意 御上納方金3両2分御預り請書)	申12月22日	横切紙・1通	0815-2-02
入弥左衛門書状(給禄過渡分御上納被下度) 依田忠 之進様	1月18日	横切紙・1枚	0882-2-33
源之丞書状(咳養生経過、大坂一の名物飴送付) お こととの	11月晦日	横切紙・1通	0885-22
小池源右衛門(里穂刈村)書状(石川村源之助地所讓 渡一件不調=付御談判願) 依田忠之進様 封紙	12月16日	横切紙・1通	0885-23
好嫌書状(御雇御免被仰付拝領物、勤仕中御厚情謝辞) 稠美様	2月1日	横切紙・1通	0886-023
故金井先生建碑首唱者趣意書 馬場町依田稠美殿 印刷	明治32年3月	横切紙・封筒 枚	0886-070
小弥太書状(御不快御様子如何被為在候哉御内教願) 源之丞様	正月25日	横切紙・1通	0831-08
佐藤則善書状(年頭挨拶)	1月2日	横切紙・1通	0886-013
佐野秀書状包紙 東京芝区琴平町二番地依田稠美様 切手	明治22年3月13日	包紙・1枚	0886-001
佐野秀書状(年頭挨拶) 依田稠美様	1月7日	横切紙・1枚	0886-065
(佐野)秀書状(小児病状詳細報知) 御兄上様 茶宿 紙	3月12日	横切紙・1通	0886-067
(佐野)秀書状(東京コレラ予防御教諭願) 御兄上	10月19日	黒罫紙・1枚	0886-083

様 下書カ (佐野) 秀書状 (去月十七・廿四日付御書拜見返書) 御兄様	12月5日	横切紙・5枚	0886-039
稠美書状 (宅地組換請願諸入料出金廻状及び別紙予算 出金割) 光義様他3名	3月27日	横切紙・2枚	0886-004
甚兵衛書状 (高野江金子催促、御隠居家督、倉田氏江 御礼依頼、金子用立方法等) 源之丞殿	閏2月17日	横切継紙・1通	0815-2-01
甚兵衛書状 (拝借他借明細取調等) 源之丞殿	3月4日	横切継紙・1通	0815-1-08
甚兵衛書状 (西御丸不残尽焼等) 源之丞殿	5月23日	横切紙・1枚	0815-2-04
鈴木重知書状 (暑中見舞) 依田稠美様参人々御中	7月21日	横切紙・1枚	0886-014
政之進書状 (横浜異人館見物、稽古本仕上等)	2月16日	横切継紙・1通	0831-20
政之進書状 (御祖母様23日御出立、晦日御着恐悦之段 他近況報知)	4月12日	横切紙・1枚	0826-21
政之進書状 (稽古衣襦袢代料支払法、肴送付謝辞)	7月27日	横切紙・1枚	0886-063
政之進書状 (麻疹症状報知) 御父上様	8月3日	横切継紙・1枚	0886-072
政之進書状 (寒中伺、御前様御城着、先般内々申上候 義御祖父失念ニ付詫、追伸此程求候絵図披露)	11月晦日	横切継紙・1通	0831-06
関山藤三郎書状 (同姓治兵衛死亡通知) 依田稠美様	4月4日	横切紙・1枚	0886-061
祖父書状 (本月二日付書状披見近況報告、七々日用茶 送付) 謙次郎殿	2月13日	横切継紙・1通	0886-024
(高野) 庫之助書状 (殿様御供無滞相勤着府報知) 源之丞様	4月4日	横切継紙・1通	0886-048
高野庫之助書状 (京都御警衛状況) 依田又兵衛様 重陽		横切継紙・1通	0833-25
高野莠叟書状 (洪水被災状況報知) 稠美様	8月14日	横切継紙・1通	0886-087
高野莠叟書状 (宮下氏帰郷之節時辰器送付謝辞、諸作 柄収獲状況報知) 稠美様	12月7日	横切継紙・1通	0886-093
太五之丞書状 (其表御物頭多組之事ニ而足軽等如何致 候哉、此表長州一条、御参内御褒賞等報知) 源之 丞様 灰色宿紙	9月5日	横切継紙・1通	0833-18
忠致書状 (ラシャ送付礼及び近況報告) 依田稠美様 破損大	明治5年9月23日	封筒、横切継紙・1 通	0886-002
忠致書状 (書状荷物落手礼、あつかり金式分巻朱差上) 御兄上君	12月24日	横切紙・1枚	0886-084
忠兵衛書状 (蟻賢之義申立結果報知延引) 源之丞様	2月5日	横切紙・1枚	0868-50
土屋伊左衛門書状 (暑中見舞) 依田稠美様人々御中	7月23日	横切紙・1枚	0886-025
藤三郎書状 (後見人解消請求ニ付裁判所へご出頭依頼) 長谷川様、依田様	8月1日正午	横切継紙・1枚	0886-082
元はがき (送物謝辞、湯烏天神参詣時詠み歌) 東京 芝区琴平町二番地依田稠美様	明治31年2月2日	1枚	0886-079
羽根田藤助 (東京采女町二十二番地) 書状 (作縁談ニ 付籍御送付願) 長野県依田稠美様	5月17日	横切継紙・1通	0886-012
古川光義書状 (疎遠詫) 稠美様	3月16日	横切継紙・1通	0886-003

又兵衛書状 (岩下当表御留守居御目付兼帯、奥権御陣屋詰被仰付風評等) 源之丞殿	(嘉永5年) 10月3日	縦紙・1枚	0826-23
又兵衛書状 (生麦一件風聞之趣御心配被下=付近況報知) 源之丞殿	5月10日	横切縦紙・1通	0826-22
又兵衛書状 (御礼時候伺、異国応接等)	10月1日	縦紙・1枚	0826-24
又兵衛書状 (銭吹立、小判歩増風聞、此節御人減御台場御手入風聞等) 源之丞殿	11月14日	横切縦紙・1通	0832-76
又兵衛書状 (拝借金返上、京都騒動等)		縦紙・1枚	0826-25
みつ書状 (かいこ収穫作業相場、たけのこ収穫状況報知)	7月5日	横切縦紙・1通	0886-085
宮下秀大書状 (年頭御祝詞、八丈伝脱丁本社へ通知願) 依田稠美様	1月3日	封筒、横切縦紙・1通	0886-010
宮下秀大書状 (小田原行、コレラ状況等報知) 稠美様	8月23日	横切縦紙・1枚	0886-073
宮下秀大書状 (日光庚申山等より持参之品差上御執成願) 依田稠美様 封筒裏面に明治12年8月5日付依田稠美宛三沢浦三郎借用金証文 緑色宿紙	11月7日	横切紙・封筒 1枚	0886-091
宮下秀大書状 (金三円拝受等) 依田稠美様 桃色宿紙	12月20日	横切紙・1枚	0886-022
宮原良逸書状 (留守中訪問詫、御目通帰国後迄日延願) 政之進様	5月6日	横切縦紙・1通	0829-05
保介書状 (御手製品献上) 兵衛様	閏月6日	横切縦紙・1通	0821-08
矢野豊雄書状 (亡父在職中、病中格別御懇篤謝辞) 依田稠美様	9月7日	横切縦紙・封筒 1通	0886-092
与兵衛書状 (源之丞死去悔状) 又兵衛様	(慶応元年) 正月16日	横切縦紙・1通	0886-033
理助書状 (道中安否) 稠美様	8月21日	横切縦紙・1通	0886-009
袋 [ウワ書: 遠来書状囊]		1袋	0885-55
袋 [ウワ書: 京都より書状入]		1袋	0885-62

家計・経営/帳簿

ほや御通帳 西條村久兵衛 依田源之丞様御内	文久4年正月	横半半折/337~342は合綴・1冊	0340
ほや御通帳 西條村久兵衛 依田又兵衛様御内	慶応2年正月吉日	横半半折/337~342は合綴・1冊	0341
薪御通帳 西條村久兵衛 依田政之進様御内御役人中	慶応3年正月	横半半折/337~342は合綴・1冊	0339
薪御通帳 西條村久兵衛 依田忠之進様御内	慶応4年正月	横半半折/337~342は合綴・1冊	0337
薪御通 西條村久兵衛 依田忠之進様御内	明治2年正月吉日	横半半折/337~342は合綴・1冊	0338
薪御通帳 鹿嶋組楨太郎 依田政之進様御内	明治4年7月21日より	横半半折/337~342は合綴・1冊	0342
出納日録 一円亭	明治8年1月~11月	横半半折 (列帖綴)・1冊	0280

家税収納帳 (虎ノ御門外新桜田町) 松本亥平 依田忠致	明治9年4月14日～12月	横半半折・1冊	0272
青物通 □村伊兵衛 依田様	明治9年8月8日～12月7日	横半半折・1冊	0283
借財并質物請払扣 諸入用扣	明治10年4月	横半半折・1冊	0282
預金并積金扣帳 依田氏 預金、社倉、共和社・立産義社・養魚社出資金等の扣、立産義社株式券状 (1枚) 共灰罫紙 (片面8行)	明治10年12月～同17年12月	半・1冊	0359
牛乳通 五番町13番地牛乳所 依田様 刷物	明治11年8月	横半半折・1冊	0287
(金銭出納簿)		横半半折・1冊	0886-052
金銀出入覚 (帳) 末尾に医家薬服覚、日雇人覚 破損大		横長半・1冊	0886-097
(出納簿断簡)		折紙・1枚	0886-107

諸費勘定・請取

(刀取直拵料請取綴) たるや新五良、芝口二丁目いづみや長次良 上	慶応2年3月21日、同4月	横切継紙・1綴 (2枚)	0886-040
記 (金銭請取) 第29区戸長副 依田稠美殿	(明治5) 壬申年7月4日	横切紙・1枚	0882-2-27
(諸支払覚)	明治8年～10年	横半・1冊	0885-37
領収証 東京絵入新聞社本局絵入新聞両文社会計役代理 依田稠美様 「十一月ヨリ丑年一月迄郵税共」	(明治10年)	(21×11.7) ・1枚	0885-15-1
領収証 東京絵入新聞社本局絵入新聞両文社会計役代理 依田稠美様 「寅ノ二月文ヨリ四月分迄郵税共」	(明治11年) 2月2日	(22×12.5) ・1枚	0885-15-2
領収証 東京絵入新聞社本局絵入新聞両文社会計役代理 依田様 「寅五月ヨリ七月迄」	(明治11年) 5月3日	(20.1×11.2) ・1枚	0885-15-3
領収証 東京絵入新聞社本局絵入新聞両文社会計役代理 依田様 「十一年十一月ヨリ十二年一月三十日迄三ヶ月前金同三ヶ月郵税」	(明治11年) 10月21日	(20.8×12.2) ・1枚	0885-15-4
領収証 東京絵入新聞社本局絵入新聞両文社会計役代理 依田稠美様 「十二年二月ヨリ四月迄三ヶ月前金郵税共皆済」	(明治12年) 4月22日	(21.2×10.8) ・1枚	0885-15-5
領収書 東京絵入新聞両文社会計役代理 信州松代馬場町 依田稠美様	明治12年2月18日	(21.3×12.2) ・1枚	0886-030
領収証 東京絵入新聞社本局絵入新聞両文社会計役代理 依田稠美様 「十二年五月ヨリ七月迄郵税とも前金」	(明治12年) 5月14日	(21.3×11.6) ・1枚	0885-15-6
領収証 東京絵入新聞社本局絵入新聞両文社会計役代理 信州松代馬場町四十八番地 「十二年八月ヨリ十月迄三ヶ月分月四回代」	(明治12年) 8月20日	(20.5×11.5) ・1枚	0885-15-7
普通通送貨物受取証 長野県埴科郡松代駅組合信濃中牛馬会社松代支社 依田様	明治19年10月8日	(13.2×18.7) ・1枚	0886-036
普通通送貨物受取証 長野県埴科郡松代駅組合信濃中牛馬会社松代支店 依田様 「信濃中牛馬会社印刷」用紙	明治20年5月20日	横切紙・1枚	0886-011
(諸税領収証綴) 埴科郡松代町収入役佐野秀 依田稠美	明治27年度	(13.3-14×93-97) ・1綴 (3枚)	0886-053

(賦課令状綴) 埴科郡松代町長小野梅三郎 依田綱美	明治27・28・30年度	(19.4×14.2)・1綴 (3枚)	0886-054
(諸税領収証綴) 松代町収入役佐野秀 依田綱美	明治27年度～31年度	(14×9.8)・4綴 (32枚)	0886-094
証(松代学校舎改築費第一・二期寄附金領収) 松代町収入役佐野秀 依田綱美殿	明治31年7月28日、9月30日	(16.3×17)・2枚	0886-055
竹之値段 明治32年秋改正		横切紙・1枚	0881-04
証(醸出金受取) 松代兵役優待委員 依田綱美殿	明治33年12月13日	(12.5×8.2)・1枚	0886-045
覚(諸品代請取) あらや勘兵衛 上	子8月16日	横切継紙・1通	0821-01-04
覚(松代より海野宿迄本馬老疋賃銭請取) 石坂市郎右衛門 依田政之進殿	丑6月	横切紙・1枚	0882-2-29
覚(所持高3斗9升西条村高地今井村新六良殿江譲渡為内取受取) 一色三良右衛門 依田源之丞殿	巳12月23日	横切紙・1枚	0882-2-30
覚(内金請取) 笹屋歳次郎 依田様御内	申7月	横切継紙・1通	0886-005
(袴地他代金万屋請取証綴) 万屋七兵衛 依田様	西5月31日～11月31日	横切紙・横切継紙 1綴(2枚・1通)	0886-066
覚(金4両2分受取) 近江屋庄右衛門 依田甚兵衛様御内	亥4月3日	横切継紙・1通	0820-2-04
(正月～十二月利足勘定)		折紙・1枚	0886-108
記(一～八月雇人足・賃銭書上)	1月～8月	折紙・1枚	0886-111
(銀式匁五分請取) 依田忠之進殿	3月4日	横切紙・1枚	0882-2-34
覚(ふとん代請取) 丸屋伊兵衛 上	3月14日	横切紙・1枚	0886-112
覚(諸品代勘定) 灰色宿紙	9月20日	横切紙・1枚	0821-01-06
覚(つエ白老本代金) 釘屋庄兵衛 上様	9月21日	豎切紙・1枚	0821-01-07
覚(本小倉代金請取) 鍵屋平[] 依田様 織物見本添付	9月25日	横切紙・1枚	0821-01-05
記(運送品預り) 内国通運会社松代社中羽生田徳左衛門 依田様御内中	10月19日	横切紙・1枚	0886-026
記(筵代金請取) 内国通運会社信州松代分社酒井新平	11月6日	豎紙・1枚	0885-51
(無尽金書上、金井好八郎様御請金御書上) 灰色宿紙		横切継紙・1枚	0858-06
(俵数金高書上) 依田政之進殿		横切紙・1枚	0882-2-39
(俵数金高書上) 依田政之進殿		横切紙・1枚	0882-2-40
(初代金・駄賃勘定)		横切紙・1綴(2枚)	0882-2-41
(諸品代金請取綴) 宛名「山口様」(1枚)、「依田政之進様」(1通)、他は「上」		横切紙・横切継紙・1綴(13枚・通)	0885-25
(御料理代金書上) 内田 上		豎紙・1枚	0885-52
(諸品代勘定)		横切紙・1枚	0886-015

賃借

覚（拝借上納方証文下案） 依田甚兵衛・加判親類岩下 縫殿丞・中村周徹 春日儀左衛門殿他3名	嘉永5年12月	縦切紙・1枚	0882-2-01
覚（別格御趣意村仮借財調書付）	（嘉永5年12月）	横切継紙・1通	0882-2-02
覚（川崎源吾江返金預証文） 八田競 依田源之丞殿	安政4年12月	横切紙・1枚	0880-06
覚（先年御用立金7兩2分之内金5兩請取） 山田見龍 依田源之丞殿	安政5年11月22日	縦切紙・1枚	0882-2-06
覚（金5兩拝借証文） 依田源之丞 金井新六郎殿 明治 庚午7月12日返済	安政5年12月	横切紙・1枚	0882-2-07
おほへ（金子3兩借用証文） 岩下 源之丞様	文久元年12月10日	横切紙・1枚	0882-2-11
袋〔ウワ書：証文切手類〕 円松亭	文久元年12月改	1袋	0882-2
覚（江府拝借金去亥年分請取） 野中弥右衛門 依田政 之進殿 灰色宿紙	元治元年4月	横切紙・1枚	0834-021
（借用証文綴） 依田政之進・依田謙次郎・依田源之丞 水野清右衛門殿	元治元年6月～慶応3年 5月	横切継紙、横切 紙・1綴（6通、6枚）	0856-1
（借用金請取証文綴） 水野清右衛門他 依田宛	慶応3年～明治6年	横切継紙、横切 紙・1綴（1通、6枚）	0856-2
覚（金15兩借用証文） 依田忠之進 保寄伝様 端裏書 「明治五六日返済」 墨消	明治4年3月24日	縦切紙・1枚	0882-2-24
覚（金7兩借用証文） 依田忠之進 保寄伝様 7月12日 返済	明治4年4月	縦切紙・1枚	0882-2-25
覚（元金返済日延証文） 依田忠之進 保寄伝殿	（明治4）辛未年12月	横切紙・1枚	0882-2-26
証（金3兩拝借証文） 依田祐次郎 大日方良之助殿	（明治5年）壬申正月18 日	横切紙・1枚	0882-2-32
借入金質入扣	明治6年12月～明治9年 8月22日（明治9年6月7 日改）	横半半折・1冊	0263
（借用金子証文） 第2大区4小区愛宕町1丁目7番地依田忠 致、請人長谷川直太郎 山北幸吉 金15円 端裏書「十 月廿日返す」	明治7年6月25日	縦紙・1枚	0795-2
地所并建家売買定約証案 松代町1107番地依田稠美・証 人宮下秀丈 売主内村永成殿代理松代町1117番地片岡哲 太郎殿	明治21年4月27日	縦紙・1枚	0884-33
宅地并建家借請証下書 埴科郡松代町借主山本繁治、同 郡同町証人大島勝三郎 依田稠美殿	明治22年1月	縦紙・1枚	0885-12
覚（長谷川直太郎江御用達金之内受取証文） 川崎源 吾 依田源之丞殿	巳12月晦日	横切紙・1枚	0880-07
口上覚（親類共申談拝借他借共金高明細取調ニ付） 下書 依田甚兵衛・親類樋口与兵衛・高野車之助 様	3月	横切継紙・1通	0815-1-10
（江府御拝借金御賄所江上納御座候様） 酒井栄助・池 田庄右衛門 依田政之進様	3月	横切紙・1枚	0882-2-35
口上覚（拝借金返済延期願） 依田又兵衛 折封	6月	横切継紙・1通	0790-2
覚（長谷川氏江御借金受取証文） 川崎源吾 依田源之 丞殿	10月8日	横切継紙・1通	0880-05

覚(要用=付借金証文) 依田忠之進 水野清右衛門殿 (諸書類綴) 本口初代金、不足俵代金、金子借用証文、 借入金返済明細、拝借夫給金上納等覚 (直太郎借財方取調書上) 長谷川直太郎借財取調方覚帳 長谷川善峻扣 (残金上納額書上)	閏10月	横切紙・1枚 縦紙、横切紙、 横切紙・1綴(5枚、 1通) 横切紙・1通 横長半・1冊 横切紙・1通	0855-4 0856-3 0880-03 0880-09 0882-2-38
無 尽			
頼母數無尽取極帳 発起□依 [] [フケ・破損大] 覚(無尽金1両請取) 金児丈助 依田源之丞殿 (無尽帳) 安政5年暮調 覚(御祭礼無尽懸金5両時借証文) 依田源之丞 金井 新六郎殿 八田氏勘定(無尽金) 継紙(酉年勘定) 覚(無尽金勘定) 太平 依田様 覚(無尽御取替金請取) 酒井市治 依田又兵衛殿 歳尾聚揚(金納入高、金出高調) 一輪堂扣 破損大 万仕入方出金覚 破損大 貸借及預金元簿 灰罌紙(片面8行) 預ケ金并積金元帳 灰罌紙(片面8行) 覚(無尽金取替書上) 市治 源之丞様 (無尽金勘定覚) 灰色宿紙 覚(無尽金3分2朱落手) 市治 源之丞様 (植木様御無尽金勘定) 大熊太平 依田政之進様 覚(無尽金勘定) 儀右衛門 口上(山田氏江無尽金返金) 裏書あり 長谷川藤蔵勘定(無尽金) 裏書あり、灰色宿紙 (八田様無尽金申年勘定) 820-2-18-1~3紙綴一括 (無尽金山田殿勘定) 灰色宿紙 覚(代官町無尽勘定) 覚(無尽金勘定) 市治 源之丞様 周徹書状(無尽金上納御落手之上御執成願) 源之丞 様	嘉永2年12月 嘉永3年3月 安政6年12月19日 万延元年 慶応元年12月 慶応元年12月 明治2年12月 明治4年2月20日~4月 19日 明治16年5月~同32年7 月1日 明治16年5月~明治21 年7月(明治18年1月改) 子3月 丑12月20日 寅12月 辰12月 巳12月22日 午12月29日 未年 申年 酉年 戌年12月 亥6月 2月朔日	美・1冊 横切紙・1通 横長美・1冊 横切紙・1枚 横切紙・1枚 横切紙・1枚 横長半折・1冊 横長半・1冊 半・1冊 半・1冊 横切紙・1通 横切紙・1枚 横切紙・1枚 横切紙・1通 横切紙・1枚 横切紙・1枚 横切紙・1通 横切紙・1枚 横切紙・1通 横切紙・1枚 横長美・1冊 横切紙・1通	0454 0815-2-07 0355 0882-2-08 0820-2-18-3 0820-2-07 0882-2-17 0292 0297 0298 0299 0882-2-28 0820-2-08 0815-2-06 0820-1-12 0820-2-18-2 0815-1-04 0820-2-13 0820-2-18-1 0820-2-01 0815-1-02 0820-1-14 0815-1-07

依田家／家計・経営／無尽

覚（無尽御掛返し金老両預り） 依田源兵衛 中村周徹 殿	2月1日	横切紙・1枚	0815-2-05
御請（無尽金繰合） 市治	11月晦日	横切継紙・1通	0815-2-09
御請（無尽金繰合） 市治 灰色宿紙	12月25日	横切継紙・1通	0815-2-10
覚（無尽金御差引勘定） 依田 小林様	12月25日	横切継紙・1通	0882-2-37
口上（無尽掛金上納） 仙右衛門 源之丞様	12月26日	横切継紙・1通	0815-3-2
口上（申年満会之節無尽寄金落掌） 見龍 源之丞様 灰色宿紙	12月晦日	横切継紙・1通	0820-1-08
御請（無尽金繰合） 市治	21日	横切継紙・1通	0815-3-3
口上（無尽金預）并勘返状 よた 中川様 （無尽金控）	30日	横切継紙・1通 半仮綴・1冊	0815-1-05 0319
見龍書状（御母公様御無尽金3分頂戴、残金=而取計可被下） 源之丞様 紙繕一括		横切継紙・1通	0815-3-1
覚（中村様無尽金勘定）		横切継紙・1通	0818-06-12
いせ講巳年金寄之内書抜（中村周徹）		横切継紙・1通	0818-06-13
覚（馬場町無尽金勘定）		横切紙・1枚	0820-2-05
（塩代金他勘定覚） 裏書（長谷川藤藏殿無尽金勘定）		折紙・1枚	0820-2-06
覚（無尽金勘定）		横切紙・1枚	0820-2-09
小林勘定（無尽金） 裏書あり、灰色宿紙		横切継紙・1通	0820-2-10
（依田忠之進無尽金勘定）		横切紙・1枚	0820-2-15
（無尽金借入勘定）		折紙・1枚	0820-2-17
①無尽掛戻取調・②覚（御趣意拝借金勘定） ①依田 〔 〕・親類岩下縫殿丞・中村周徹 破損甚大		折紙・1枚	0829-14*
（無尽金勘定覚） 鎌次郎様		横切紙・1枚	0878-20

経 営

有信会定則	明治9年4月	半・1冊	0360
長野県下蚕糸業組合之証 長野県下蚕糸業組合取締所 埴科郡松代町依田稠美 「埴北第一四五六号」、裏面20～ 22年検印あり	明治19年9月	(10.7×7.4)・1枚	0885-34
（立産義社開社=付条々内々御含願） 長谷川昭道 茶 罌紙（20行）	3月26日	堅小型(19.3×13.8) ・1冊	0262

記録・学芸／学芸

鞍鎧繫名 近藤四郎右衛門尉茂成 金井右衛門尉介 725 ～734は紐にて1括	寛永5年正月吉日	1巻	0733
目録、図解目録、外巻秘伝 斎藤四郎衛門朝仲 依田縫 殿進殿 銃長略、弓長略、槍長略等 725～734は紐にて 1括	延享4年仲春吉日	1巻	0730

免状 斎藤四郎右衛門朝仲 依田藏殿進殿 725~734は紐にて1括	延享4年仲春吉日	1巻	0731
護身法次第免状 法印英章 依田木工右衛門殿	文化11年2月吉祥日	折紙・1枚	0865-12

諸記録

(信濃国高附写) 灰色宿紙	元禄15年12月	横切雑紙・1通	0813-5
松本御城御請取之節御行列(帳) 依田	享保10年10月朔日	横切美・1冊	0204
松代満水之記(松代領4郡之水難改覚) 後欠カ	寛保2年8月2日	半仮綴・1冊	0223
(依田忠興顕彰文) 安藤忠正	享和元年8月望日	堅紙・1枚	0885-10
(東叡山御参詣御跡固一件留) 依田控 表紙破損	文化10年6月20日	横美半折・1冊	0180
包記 全 依田利継写 奥書に嘉永2年6月朔日、飯島興作勝休が伝写許可した文言あり	嘉永2年5月30日写	半・1冊	0419
(京都より囚人送写) フケ・破損大	(安政6年カ)	半仮綴・1綴	0520
英ノミンストルヨリ同国コンシユル江書簡ノ写	万延元年3月22・23日	横切紙・1枚	0818-03-01
大門踊唄 雨宮村日吉山王神事踊唄 依田よし継忠黒罫紙(片面9行)	文久元年8月19日写	堅小型(16×12.4)・1綴	0885-19
(京大坂長州誹謗木札写)	元治元年7月	堅切紙・1枚	0821-02-4
(和蘭国語衣服類名称寸法写) 与田内	慶応4年7月8日写	堅紙・1枚	0885-38
(皇政復古、版籍返上届写) 真田信濃守 弁事御中下部欠損	(明治2年) 6月23日	堅折紙・1枚	0886-099
(大学校御興立、皇漢医道合併ノ学局献言案) 皇医道大学中博士権田直助他9名	明治2年8月	堅紙半折・1綴(3枚)	0886-017
県庁職制表 依田忠継	明治(2年)己巳11月29日写	堅紙・2枚	0777-1
(学制改革=付人員取調表雛形)	明治(4年)辛未10月	堅紙・1枚	0777-5
(明治十八年十月十五日ヨリ十一月十四マテ下谷不忍池弁天境内生池院ニ於テ開設展覽會画題漢詩写、明治日報九月二十日雜録中拾遺集・古今集書抜)	(明治18年)	折紙・1枚	0886-027
用水池分水約写 依田稠美他5名 西条村東沖道下惣代佐藤清志殿他5名 破損大	明治19年8月7日	堅紙・1枚	0886-041
雅楽協会松代支会設立趣意并仮規則 赤罫紙(片面12行)	明治28年9月	半・1冊	0543
(松代町市街宅地組替=付大蔵大臣宛請願及請願=関スル費額予算書)	(明治30年頃カ)	堅紙・2枚	0776
入院許可書写 依田ミツ	明治32年5月18日診断	堅紙・1枚	0886-029
長州夷艦戦之事 端裏書「子八月十八日京地=而写」	子8月18日写	切紙・1枚	0885-43
大津宿札場張紙之事	亥8月	堅紙・1枚	0885-02
(松代商法社破綻始末覚書)	11月晦日	横切紙・1枚	0886-021
(献立并配膳図) 前欠		1巻	0735

新参悪玉ちよぼくれ (須坂ちよんがれ) 灰色宿紙	横切継紙・1通	0818-04-01
(会賊誹謗書写) 列藩有志中	横切継紙・1通	0821-02-6
をみなへし歌	横切紙・1枚	0831-03
(麻疹=禁忌べきもの并食合覚書)	横切継紙・1通	0831-27
(上中下国別等級別石盛覚)	横切継紙・1通	0833-22
(教練書五部内訳并残式部差上)	横切紙・1枚	0868-55
(諸大名参勤割表)	320×475・1枚	0885-01
浄瑠璃外題大集	縦紙・1枚	0885-05
楠公之碑陰 末尾「右東都桜田新橋於館中病中古本之内ヨ リシテ写」	縦紙・1枚	0885-09
(薬処方) 毛乃生る薬、髪生る薬、人をして美人とする 法、婦人の髪を長くし光沢を能する法、男女とも尔髪を 長くし縮髪を治す、男女髪のはげたるを生すつけ薬	折紙・1枚	0885-31
(華わ田乃ゆめ)	折紙・1枚・1綴 (3 枚)	0885-32
拓本	縦紙・1枚	0885-40
安藤様御一条 (坂下門の変) 留	折紙・1枚	0885-46
(攘夷勅書、勅使持参御書付写)	折紙・1枚	0885-48
(小学校学習指導案)	赤罫紙(片面12行) ・11枚	0886-006
(漢詩)	縦継紙・1通	0886-008
(おもひをのふるうた) 1枚後欠	青罫紙(片面10行) ・2枚	0886-016
(並袴裁縫寸法)	折紙半折・1綴 (2 枚)	0886-037
借物の弁	横切継紙・1通	0886-049
(御定書写) 前後欠	縦紙・1枚	0886-051
(東叡山由緒書) 前後欠	縦折紙・1枚	0886-056
(菌類栽培法風俗画報第九号書抜) 破損大	縦折紙・1枚	0886-057
(日光山東照宮由緒書) 断片 (15~18・27丁)	縦折紙・5枚	0886-069
(木曾義仲願書・源義経合状写)	縦継紙・1通	0886-074
(古今和歌集序写)	黒罫紙・8枚	0886-077
(高輪東禅寺狼藉乱入一件、江戸武術稽古状況来書写) 破損大	縦折紙・1枚	0886-086
(画法詳論書抜)	縦紙・1枚	0886-103
(百歳マテ寿命ヲ保ツ法、色抜之法) 墨消	縦紙・1枚	0886-104

絵 図

松 代

(海津城掘割図)	寛文元年6月5日		0710
(松代城普請願添図写) 依田利継写 彩色	享保2年4月(嘉永3年5月写)	(55×58)・1鋪	0645
御本丸御殿御絵図 山寺庄左衛門御用掛	宝暦6年4月成就	669～674同一袋(70.8×77.6)・1鋪	0669
花丸御殿極り絵図	明和5年2月25日	669～674同一袋(58.2×73.1)・1鋪	0670
花御丸御殿絵図	享和3年5月改	(117×130)・1鋪	0724
(松代城図) 彩色		(132×156)・1鋪	0646
袋(御本丸御殿御絵図 花丸御殿極り絵図 長崎渡来之図行列一枚立山役所図巻枚 大坂落城之節の略図)		669～674同一袋(70.8×77.6)・1袋	0669
(海津城掘割図)		(75.1×79.4)・1鋪	0709
(二之曲輪)		(56.3×79.4)・1鋪	0712
(海津城堀土居間数)		(77.2×111.3)・1鋪	0714
(海津城図)		(97.6×80.2、114.2×119.7)・2鋪	0716
(海津城部分見取図) 貼紙		(19.3×16)・1枚	0885-30
御領分絵図(包紙)		1包	0886-038
(清水寺前略図)		罫紙・1枚	0886-117

江 戸

(江戸城図) 依田利継 彩色	嘉永6年7月写	(27.4×38.6)・1枚	0693
袋(江府御殿絵図五枚)	安政4年5月皆出来	655～659同一袋・1袋	0655
巻之割御書院并御玄関共絵図面	安政4年9月	655～659同一袋(27.7×48.2)・1鋪	0655
表式之割(絵図面) 彩色、貼紙		655～659同一袋(39.4×83)・1鋪	0658
奥三之割絵図面 彩色、貼紙		655～659同一袋(53.2×78.2)・1鋪	0657
表四之割絵図面 彩色、貼紙		655～659同一袋(39.2×60.9)・1鋪	0656
長局五之割(絵図面) 貼紙		655～659同一袋(27.7×59.2)・1鋪	0659
(永田町屋敷割図) 彩色		(42×58)・1鋪	0642
(芝愛宕下屋敷割図) 彩色		(46.5×64)・1鋪	0647
(浜町神田辺町割屋敷割図) 彩色		(46×62.5)・1鋪	0648

(江戸城周辺屋敷割図) 彩色、摺物		(26×37.3)・1枚	0649
柳営図 藤□亭 袋ウワ書 (柳営之図式枚、江戸御上屋敷之図面)		650～654同一袋 (76.2×70.5)・1鋪	0650
(上屋敷図 長局五之割)		650～654同一袋 (20.8×66.8)・1鋪	0651
(上屋敷図 奥三之割絵図面) 彩色		650～654同一袋 (52.8×77.8)・1鋪	0652
(上屋敷図 壹之割御書院并御玄関共絵図面)		650～654同一袋 (27.8×50)・1鋪	0653
(柳営図)		650～654同一袋 (39.1×59.1)・1鋪	0654
駿河台小川町 (割図) 彩色、破損大		(47.8×63.2)・1鋪	0689
谷中本郷丸山 (屋敷割図) 彩色、破損大		(41.9×58.2)・1鋪	0704
(京橋辺町屋敷割図) 彩色、破損大		(42.3×57.1)・1鋪	0705
(江戸城) 1鋪は輪郭のみ		(54.8×50.4、61.7×47.4)・2鋪	0713

その他

松本城之図 村田貞応 彩色	文化4年8月22日謄写	(82.5×97)・1鋪	0644
袋 (三国通覧図 依田利継) 依田利継		665～668同一袋・1袋	0665
朝鮮琉球蝦夷カラフト嶋カムサスカラツコ嶋等数国接壤ノ形勢ヲ見ル為ノ図 彩色		665～668同一袋 (63.9×50.2)・1鋪	0665
蝦夷国全図 仙台 林子平図 依田善継 彩色	天保15年2月26日写	665～668同一袋 (49.3×62.6)・1鋪	0666
朝鮮八道之図 依田善継 彩色	天保15年2月23日写	665～668同一袋 (49.4×78.4)・1鋪	0667
琉球三省并三十六嶋之図 仙台 林子平図 依田善継 彩色	天保15年2月24日写	665～668同一袋 (32.2×49.8)・1鋪	0668-1
無人嶋本名小笠原嶋ト云大小八十余山之図 仙台 林子平図 依田善継 彩色	天保15年2月25日写	665～668同一袋 (25.2×62.4)・1鋪	0668-2
日州霧島山天逆鋒、霧島山隅州曾於郡正面山形之図 依田源之丞利継	嘉永3年5月17日写	(27.6×38.7)・1枚	0695
(大坂落城之節の略図) 依田よし継	万延2年2月写	669～674同一袋 (38.8×27.8)・1枚	0671
長崎立山役所図 依田利継 文化(2年)乙丑春3月魯西亜使節至長崎官府御教諭申渡之図	文久2年2月12日写	669～674同一袋 (38.3×53.8)・1鋪	0672
(七月朔日戦之図)	7月14日	(24.5×31.2)・1枚	0708
(魯西亜使節長崎渡来行列図)		669～674同一袋 (28.3×58)・1鋪	0673
(東照宮境内図)		(27.9×38.9)・1枚	0707
(屋敷図)		(105×67.4)・1鋪	0717
(茶湯曲輪古図写)		(74.6×48.8)・1鋪	0720

袋 [ウワ書：相州浦賀海辺之図三紙、江都大坂松代御城図 巻紙、西国海辺之図巻紙、越州春日山城之図巻紙、信州 小県郡砥石松尾城之図、松代上田松本辺之略図巻紙、横 浜御固之略図巻紙、大坂御台場略図巻紙、日向国霧島山 天逆鋒之図巻紙、御預り六番御台場之図并御据筒破裂之図、 唐船ノ図巻紙、外国船印之図]		1袋	0885-57
蔵書			
大日本国掌覧全図 摺物	弘化3年閏(5)月1日	(18.1×24.9)・1枚	0676
万寿大阪細見図(帯) 積典堂蔵梓 裏書「元治元子年 秋浪花ニ而求之 松代藩臣依田利継」 文久3歳再改正 摺物	慶応2年4月5日ヨリ	(17.6×12.8)・1帯	0886-114
(中村座演目) 板元猿若町老丁目かたばみ屋米次郎	明治9年	壘小型(17.5×10.2) ・1冊	0885-27
五重宝之図 摺物、彩色	明治15年1月6日御届	(18.7×16.6)・1枚	0885-07
鎌倉古図 東京深川近藤圭造 刷物	明治18年8月1日御届	壘紙・1枚	0884-21
横須賀明細式覧図 編輯兼出版人東京府平民山本良助 刷物	明治20年10月1日御届	(37.4×50.8)・1枚	0885-18
相州鎌倉郡田谷山定泉寺略絵図 編輯兼出版人佐藤七左 衛門 刷物、袋入、破損大	明治22年4月16日改正	(45.5×30.9)・1枚	0885-08
新橋横浜及国府津間汽車時刻表 鉄道局 刷物		(52.8×34.7)・1枚	0885-21
御開港横浜之図 横浜本町2丁目角新栄堂東屋新吉蔵板 摺物		(46.4×66.2)・1鋪	0677
(江戸図) 摺物		(49.1×36.4)・1枚	0684
御開港横浜之図 677の写カ		(48.4×65.3)・1鋪	0685
象頭山金比羅全図 一ノ坂成功堂蔵版 彩色 摺物		(35.6×49)・1枚	0687
多武峯之図 摺物、彩色、平安速水春暁斉画		(36.1×49.5)・1枚	0688
阿蘭陀船図 大和屋板 彩色 摺物		(30.5×22.5)・1枚	0691
方角の図(嘉永3年2月江戸大火) 摺物、彩色		(36.5×50.1)・1枚	0698
烏瑟沙摩 布袋入、摺物		1巻	0737
江之島亀山三宮細見図 摺物		壘紙・1枚	0884-23
東湖先生正気歌 文信公正気歌 「明治四辛未初夏 写 之」 摺物		(10.6×17.2)・1枚	0885-06
(徳川十六人衆武者絵) 摺物		(81.2×31.2)・1枚	0885-17
和漢書画便覧 書画房蔵 摺物、裏「松代文庫」蔵書印		(37.5×90)・1枚	0885-20
て尔をはのつかね法 摺物		壘紙・1枚	0885-29
(薬剂能書) 京室町通四條下ル処元祖近江事上田重達入 道誓雨、当代上田元彊誓斎製 摺物		壘紙・3枚	0886-007
第十四師団凱旋歓迎歌(本社懸賞募集一等当選) 東 京日日新聞附録・刷物		壘紙・1枚	0886-076
古銭と近代銭の鑑定法(切抜) 刷物(265~272頁)		(22.1×14.2)・4枚	0886-089

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

藩主真田家／系図・系譜

御家(真田)旧記、頼朝公御分限帳、義士禄、単鎗稽古大概、本朝画工狩野系源重政表紙には「中川氏」とあり	延享5年2月	美・1冊	0229
(真田家譜) 依田源之丞利継 複写	文久元年7月朔日写	1冊	0762

家 格

(当藩管下騒擾之義ニ付知事職継続嘆願書) 元松代藩士族権大史長谷川昭道他3名 吉井民部大丞殿 黒野紙(片面8行)	(明治4年) 辛未正月22日	美・1綴	0615-5
(廃藩置県勅書、免藩知事写)	明治4年7月14日	縦紙・1枚	0620-01
(藩知事職返上御下問ニ付藩士一同嘆願書下書) 御藩士一同	(明治4年)	半・1綴	0620-04

家 禄

御家禄ノ事 高野秀叟	明治26年11月	半・1綴	0792-8
------------	----------	------	--------

書 状

小笠原老岐守書状(初登城ニ付殿中心添願) 真田弾正忠様	12月晦日	横切継紙・1通	0781-08
-----------------------------	-------	---------	---------

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
藩政／法制／触・廻状			
御家御触演説之部 公儀及び領内触演説 (演説留書)	文化6～安政6年	横半半折仮綴・1綴	0075
(御家御触演説) 公儀及び領内触演説、前欠	文政9年正月29日～弘化元年7月4日	横半半折仮綴・1冊	0139
御触并演説控	弘化元～安政5年 (嘉永6年)	横半半折・1冊	0076
(外国人歩行之節躑打候儀取締、露西亞国条約本書為取替、洋銀同位之銀を以毫分銀吹増、横浜町ニ而露西亞人殺害穿鑿等触書留) 灰色宿紙	(安政6年) 8月	横切継紙・1通	0829-09
廻状写 ①御直廻状写(参勤割合)②同席触廻状写(月次御札規式差止、乗切登城御免、参勤猶予、衣服制度変革) ①松平家留守居②奥平・松平家留守居 ①真田・松平家留守居②真田・岡部・西尾・松平家留守居	文久2年閏8月22日	横長半折・1冊	0079
御同席様御取締様より御留守居へ御達(留守居并類役勤方取締=付廻状) 灰色宿紙	文久3年2月	横切継紙・1通	0831-24
(御道中法度)	文久3年3月	横切継紙・1通	0863
(酒井左衛門尉・松平和泉守連名御直廻状写)(宸翰写并請書写達) 破損大	(元治元年) 2月25日	半・1冊	0447
(御触演説留) 小崎貫兵衛 大膳大夫父子官位等召放、御進発之節道筋旅館并諸品用意、長防兩國武器米穀等輸入禁 灰色宿紙	(元治元年) 9月5日	横切継紙・1通	0862-5
(武州横浜交易停止触并ちよぼくれ) 執事成章 別当所老中江	戊5月	横切継紙・1通	0831-26
(御用番被仰渡=付御広間御番帳今日より不差出旨、槍術劍術熟達有志名前取調達)	戊12月5日・15日	横切継紙・1通	0831-29
(御上洛御乗船日限被仰出=付演説触) 一二三 灰色宿紙	正月	横切紙・1枚	0831-11
(御曲輪内異変御触留) 卷上「公辺より被仰出=付御屋敷=而も被仰出事」 灰色宿紙	3月12日	横切継紙・1通	0868-49
(還御御触写) 灰色宿紙	5月25日	横切継紙・1通	0835-13
(浄円院様東叡山=而御法事執行慎触)	6月2日	横切継紙・1通	0829-08
①松平修理大夫様御家来より水野和泉守様へ差出候書付(外国人不作法対応)、②覚(外国人無礼之義穩便之取計可申旨)、③(80歳以上へ米金銀下賜触) ①松平修理大夫家来西筑右衛門 ②町奉行 灰色宿紙	①6月23日、②⑥月27日、③6月19日	横切継紙・1通	0831-17
(横浜交易停止内状写) 執事成章 別当所老中 灰色宿紙	6月	横切紙・1枚	0831-16
(御勝手向逼迫=付節儉触留)	8月12日	豎紙・1枚	0885-53
(和宮様御実母御逝去之慎触写)	8月15日	切紙・1枚	0885-42
(演説留) 灰色宿紙	10月16日～11月17日	横切継紙・1通	0835-40
(衣服制度御改革=付御触留) 灰色宿紙	11月13日	横切継紙・1通	0833-26

中野県管下村民騷擾=付厳重進退達写) 藩庁 後欠	12月20日	横切継紙・1通	0886-018
(藩臣浮浪之者取締=付伝奏衆を以被仰出候書付并諸藩江達候書付留) 前欠、灰色宿紙	12月	横切継紙・1通	0838-10
(御上洛=付東海道中山道旅行見合触書)		横切継紙・1通	0831-05
(上意有之面々月番老中へ以使者御請可申達廻状写) 柳原式部大輔・奥平大膳大夫 真田信濃守様 灰色宿紙		横切継紙・1通	0831-25

布告・布達

(駆通御布告写)	明治3年3月23日	半仮綴・1冊	0222
達書 (御用有之其藩江被差遣) 弁官 松代藩	(明治3年) 庚午12月2日	横切紙・1枚	0629-2
(神武天皇御祭典太政官布達写) 太政官 黒罫紙 (片面8行)、破損大	(明治4年) 辛未3月	美・1枚	0618-01
(中野県管下小民不穩之趣=付藩出兵手配方太政官布達写、参議廣澤真臣殺害犯搜索詔書写及藩庁到達)	(明治4年) 辛未3月	美・1綴	0620-06
太政官布告 (廃藩置県、弁官廃止)	明治4年7月	半・1枚	0619-06
兵部省、東京府、太政官、松代県庁布達留	(明治4年) 辛未8月～10月	半綴・1綴 (4枚)	0618-13
(華族平民婚姻太政官布達、藩庁門通行・明細書書式 県庁布達、供連人数県庁布達等写)	明治4年	横切紙・1枚	0886-019
(禄券売買差止太政官布告写) 太政官 上部欠損	(明治5年) 壬申2月	堅紙・1枚	0620-02

財政

藩債伺書類		半・1綴	0614-3
(藩債額御取箇等伺書) 仮戸長副			0614-3-1
(藩債額利息額書上)			0614-3-2
初10ヶ年授産之方法試			0614-3-3

日記

御用所々留日記 吉池儀右衛門	寛政7年6月吉祥日改之	横切美・1冊	0205
若殿様之方日記 御膳番	文政11年2月28日～12月29日	半・1冊	0226
日記 御膳番御刀番 後欠、破損大	弘化4年正月朔日～8月2日	半・1冊	0225

松代庁

議員則		堅紙・1枚	0620-05
-----	--	-------	---------

(藩議員選挙、幹事公選法及び職務留書写) 一部欠損

堅紙・1枚

0620-08

信濃国水内郡五荷村水野家文書目録本文細目次

五荷村庄屋

支 配	分限帳	97
	触 書	97
	御用金	101
	御下ケ金	103
	財 政	104
	藩 庁	104
村 政	村役人 退役・跡役	104
	引 継	105
	その他	105
	村議定	105
	村入用	105
	貸 借	106
	献 上	106
	諸願・届・詫書	107
	通 行	107
	災 害	107
	救 恤	108
	無 尽	108
	普 請	109
	治 安	109
	寺 社	109
土 地	検地帳	110
	名寄帳	111
	質入・売買	111
貢租・諸懸		111
	損地・検見	113
	割 付	113
	廻 村	114
	取立・改	114
	津 出	116

諸 役	117
献 木	118
勘 定	119
請弘通帳	120
御蔵初	120
御城米割	121
人馬割	121
駄 賃	121
戸 口 宗門人別改帳	123
五人組帳	123
縁 組	124
奉 公	124
村 送	124
争論・訴訟	124

五荷村戸長・用掛

村 政 布告・布達、告示、諸留	126
諸規則	126
村 費	126
住民名簿	127
戸 籍	127
諸願・諸届	127
争 論	128
普 請	128
無 尽	129
学 校	129
寺 社	131
土 地 地租改正	131
台 帳	131
地 価	132
開 墾	133
変換・誤謬・脱落	133
絵図・地図	133
租 税 検 見	134
地 租	134

水野家

經營家産所持地	135
家財	135
讓渡・寄進	135
貢祖・諸掛	136
租税・地方税	137
土地金融証文 土地証文／水野家宛	137
水野家差出	151
水野家証人・請人	152
質地貸与	152
貸金請取	152
帳簿	153
その他	153
金子借用証文／水野家宛	155
水野家差出	159
水野家証人・請人	161
他家弁済	161
貸金請取	161
帳簿	162
その他	162
質入	163
小作地	163
小作証文	165
小作初払	168
水野家小作	168
絵図	169
その他	169
酒造	169
養蚕	172
真宗寺真正講長	172
無尽	173
家政相続	178
献上	178
御賞	178

被下物	178
吉凶	180
祝儀・縁組	180
葬儀・法事	182
病気・出産	183
旅行・湯治	184
交際	184
訴訟	185
家作・普請	185
盗難	188
日記・雑記	188
書状	188
その他	189
家計扶持	190
作物取入	190
帳簿	190
買物	193
小遣帳簿	193
代金勘定・請取	194
通帳	199
記録・学芸	200

水野家文書中の混在文書

陸奥国河沼郡代田村	201
下野国安蘇郡船津川村	201
新潟県中頸城郡寺野村	201
新潟県中頸城郡板倉村	201
新潟県中頸城郡斐太村	201
新潟県中頸城郡水上村	201
新潟県中頸城郡大鹿村	201
新潟県中頸城郡府殿村	202
信濃国水内郡顔戸村	202
長野県下水内郡一山村	205
信濃国高井郡米持村	205
長野県下高井郡往郷村	206

信濃国佐久郡矢島村	206
美濃国厚見郡岐阜白木町	206
伊勢国三重郡浜田村中組会所	206
大阪府丹南郡丹比村	206
和泉国日根郡上之郷村	206
兵庫県養父郡三宅村	206
兵庫県養父郡大谷村	206
兵庫県養父郡長野村	207
備後国御調郡向島東村	207
所属不明	207

信濃国水内郡五荷村水野家文書目録解題

[グループ・レベル記述]

文書群記号：39C

文書群名：信濃国水内郡五荷村水野家文書

文書群名ヨミ：シナノノクニ ミノチグン ゴカムラ ミズノケモンジョ

年代：元和4（1618）年～昭和31（1956）年

数量：水野家文書2,547点、混在文書123点、合計2,670点、書架延長12m

受入経緯：

本文書群は、旧信濃国水内郡五荷村（現長野県飯山市大字豊田）水野家の原蔵にかかり、昭和39（1964）年度の3番目に当館が古書店より購入したものである。

水野家の来歴：

本文書群には、水野家に関わる系図や系譜類は全く存在しない。また、現地（飯山市太田五荷）の原蔵者（水野昭氏）宅は聞き取りによると昭和34（1959）年5月に火災に遭っているため史料は皆無である。従って本文書群は、火災前に古書店が入手してから少なくとも約50年以上経て史料館で購入したもので、古書店保管中に様々な地域の文書が混入したものと推測される。故に水野家の家系についてその詳細は提示できないが、本文書群の個々の史料から判明した水野家一族の当主名と役職を〔表1〕水野家一族歴代表として掲出する。

文書の整理方針：

本文書群は昭和39（1964）年に当館に受け入れてから仮整理がなされていたが、その対象は冊子形態が中心で、仮整理番号も1～416までである。したがって1点ごとの目録ではなく、例えば「No.286 文政元年～明治7年 小作初取立帳 52 冊」というように同内容を一括処理したものである。これに基づいて原本にラベルが貼付されていたので、これを尊重することとした。また袋・紙縫などの一括文書は枝番号を付与してまとめて掲出したが、明らかに混在したと考えられる文書は個々に編成したが、元の配列は整理番号に反映されているので復元可能である。

文書群の構造と内容：

水野家の来歴を反映させて、本文書群を五荷村庄屋、五荷村戸長・用掛、水野家、水野家文書中の混在文書、という四つのサブグループを設けた。五荷村庄屋は水野家が庄屋として活動する化政期以降の公的文書、五荷村戸長・用掛は、近代以降の五荷村戸長・用掛を勤め、明治13（1880）年公立得新学校学務委員、同19（1886）年地主惣代、同23（1890）年五荷組人民惣代、同28（1895）年高源院信徒総代、五荷神社氏子総代、同29年五荷村組長などを勤めた近代の公的文書である。水野家は、同家の経営・家政・家計などに関わる私的文書である。水野家文書中の混在文書は、いかなる段階で混在したかは定かでない。当館に受入れた段階で混在が判明していたもの（水内郡顔戸村）と、受入

[表1] 水野家一族歴代表

年代	名前	役職
天和3年	太郎三	
元禄15年	小右衛門	
宝永7年	弥次兵衛	
享保2年	次郎助	
享保4年	小右衛門	
享保12年	幸右衛門	
寛延3年	新左衛門	
宝暦3年	幸右衛門	明和7年組頭
安永7年	小右衛門	
寛政8年	善左衛門（親類カ）	享和3年庄屋
文化元年	惣藏	
文化5年	喜十郎	
文化8年	喜十郎を幸右衛門と改名	
天保6年	幸右衛門を惣藏と改名	天保11年庄屋、割元庄屋（1点）、嘉永4年戸狩村真宗寺檀中惣代
安政6年	惣藏を小右衛門と改名	文久年間献木世話方掛
明治4年	弥八郎（明治16年1月没）	明治6年五荷村戸長、明治7年五荷村用掛、明治13年公立得新学校学務委員
明治16年	忠四郎（明治25年12月没）	明治19年地主惣代
明治23年	惣治郎	五荷組人民惣代、明治28年高源院信徒総代、五荷神社氏子総代、明治29年五荷組長
明治25年	鶴（明治30年隠居）	
明治30年	惣藏	
明治33年	与助	五荷組長

目録（カード）作成時に混在したもの他、大半は未整理1箱分に混在していたものである。

[サブグループレベル記述]

五荷村庄屋

年代：慶安5（1652）年～明治6（1873）年

数量：662点

構造と内容：

このサブグループは、水野家が近世において公職として勤めた庄屋役その他を歴任したことで送受された公的文書である。同家の五荷村庄屋役が史料的に確認できるのは享和3（1803）年（惣藏）で、同役として活躍するのは化政期以降であり、それ以前は明和7（1770）年に幸右衛門が組頭を勤めている（No579「田地永質証文写」）。したがって残存文書の年代も活躍時期以降に集中している。その他の役職として、天保11（1840）年割元庄屋と記載があるが、同種文書の内のわずか1点だけである

のでその実態は解明できていない。嘉永4（1851）年では同家の檀那寺である戸狩村真宗寺檀中惣代、文久年間に献木世話方掛を勤めている。

五荷村は、千曲川の左岸、外様平北部の平野部から西の山麓にかけて位置する。本文書群には村の概要を記した村明細帳類が存在しないが、地名辞典によると村高は「慶長打立帳」165石余、「正保書上」「元禄郷帳」166石余、「天保郷帳」「旧高旧領」184石余である。享和元（1801）年を初見とし、嘉永3（1850）年に至る年貢割付状によると、村高166石5斗5升と変化なく、享和元年の免税地を引いた有高は130石6斗4合、この田畑の割合は田方94石1斗2升9合、畑方36石4斗7升5合で田勝地である。戸数及び人口は、宝永3（1706）年22戸、161人、享保9（1724）年24戸、130人（以上地名辞典）、「人別改帳」によれば弘化4（1847）年（No0028）30戸（含寺1軒）、134人、嘉永6（1853）年（No0029）31戸（前同）、144人、慶応3（1867）年（No0030）30戸、129人である。支配の変遷は慶長8（1603）年から飯山藩領であるが、享保2（1717）～9（1724）年の間は幕領である。飯山藩は、水内郡飯山周辺を領有した譜代小藩で、慶長8（1603）年松平忠輝が北信濃4郡を一円領知した時、付庸大名皆川広照が飯山4万石を領有したのが基である。本格的成立は、慶長15（1610）年堀直奇（ナヨリ・外様）の入封以降で、直奇は千曲川治水と新田開発に努めた。元和2（1616）年、直奇は越後国長岡へ移り、近江国小河から佐久間氏（外様）が入封、安政・安長・安次と在封、安次が寛永15（1638）年夭逝して絶家となり、翌16年、松平（桜井）氏（譜代）が遠江国掛川から入封し、水内・高井両郡4万石を領した。在封は二代（忠俱（タトモ）・忠喬（タケカ））の68年に及び、千曲川治水や新田開発を進めるとともに、年貢・課役の収取基準を明確にするなど藩政を確立させる。松平氏は宝永3（1706）年再度掛川へ移り、播磨国赤穂から永井直敬（ナヒロ・譜代）が入封し3万3千石を領したが、わずか5年で正徳元（1711）年に武蔵国岩槻へ移る。跡に青山幸侶（ヨシモ・譜代）が摂津国尼ヶ崎から入封し、高井・水内両郡4万8千石を領し、7年で享保2（1717）年丹後国宮津へ移る。跡に本多助芳（スケヨシ・譜代）が越後国糸魚川から2万石で入封以後、康明（ヤスアキラ）・助有（スケチ）・助盈（スケミツ）・助受（スケツク）、助賢（スケトシ）・助実（スケサネ）・助成（スケシゲ）・助寵（スケカ）と明治維新まで九代在封した。助芳は糸魚川1万石から飯山2万石を領有することになるが、所領には千曲川沿岸の水害地が多いため実質は糸魚川時代と同様なので、幕府へ替え地を願い出て、享保9（1724）年高井・水内両郡30か村を上地し、水内郡37か村を拝領し、実質3万5千石を領有することになる。

次に本文書群の年代は本多氏飯山藩政下で作成されたものであるので、領内支配について言及しておこう。本多氏飯山藩の藩庁は、飯山城下広小路にあって「会所」と称し、月番の役人が、1・3・6・8の日の午前2時間ほど勤めて領内事務処理にあたった。領内は村方支配便宜のため、城下・外様組、山之内組、川辺組の3支配所に区分された（文化2（1805）年以後は、城下町分と外様組を分離して4支配所）。飯山城下は慶長年間、上町（カマチ）・下町（シマチ）・肴町の3町、元禄年間には愛宕町・伊勢町が発達して5町（この頃に下町が本町と改称）、その後新町・鉄砲町が発達し、本多氏時代には7町となった。城下の町政運営は郡奉行の下に町年寄2名が置かれ、7町の他6か村（奈良沢、上倉、有尾、市ノ口、大池、小佐原）をも統括し、上町・本町の年寄が月番制で担当した。町庄屋は町間屋を兼任し、南北2名に分かれ、南庄屋は奈良沢・上倉、北庄屋は有尾・市ノ口・大池・小佐原を統括

した。外様組は、飯山城下以北の所領で、藤木（フジノキ）・大川（オホカワ）・山口・笹川・中条（チュウジョウ）・富倉・中曽根・顔戸（ゴウト）・小境（コサカイ）・下柳沢・堀之内・五束（ゴソク）・北条（キタジョウ）・五荷（ゴカ）・瀬木（セキ）・蕨野・下今井・曾根・温井（ヌイ）・四屋（ヨツヤ）・南条（ミナジョウ）・法寺（ホウジ）・尾崎（オサキ）・小泉・戸狩（トカリ）・大坪・上境（オホサカイ）・下境の30か村と、これらの枝郷新田村20余からなり、飯山城下と合わせて本田7,405石余、新田5,348石余、合計1万2,753石余である。本文書群の五荷村はこの外様組に属しているので、同組の村々と関係する文書が多数存在する。山之内組は、所領の南西部山間地の村々で、静間（シマ）・穴田・永江・荒瀬原（アラセハラ）・柴津・船竹（フナタケ）・芋川（イモカワ）・普光寺（フクウジ）・倉井・赤塩・東柏原の11か村と、これらの枝郷新田村20余からなり、本田4,902石余、新田6,749石余、合計1万1,652石余である。川辺組は、所領南半の千曲川とその支流鳥居川・浅川沿いに連なる村々で、蓮（ハス）・笠倉（カサクラ）・替佐（カサ）・上今井・蟹沢・大倉・川谷・浅野・神代（カミロ）・石・南郷（ミナゴウ）・三才・田子（タコ）・吉（ヨシ）・平出（ヒライデ）の15か村と、これらの枝郷新田村20余からなり、本田7,691石余、新田2,927石余、合計1万6,19石余である。以上の組単位それぞれに一人ずつの代官と付人を配置した。この区分は地域の共通性、生活や農業の水系、年貢徴収方式、通達連絡網などを考慮したものである。

このサブグループは、(1) 支配、(2) 村政、(3) 土地、(4) 貢租・諸懸、(5) 戸口、(6) 争論・訴訟のシリーズレベルで構成されている。以下にシリーズレベルを記述するが、それ以下のサブシリーズレベルについて、その構成は示すが、紙数の関係で数点の場合に記述を省略することもあることをお断りする。

(1) 支配

この支配は、分限帳、触書、御用金、御下金、財政、藩庁に編成した。

分限帳は、安政5（1858）年藩主助実就任に伴うもので、表紙に「ち号」と朱書されている。同様朱書が散見されるが、明治期に当村における公的書類として再整理の際に付与されたものと考えられる。「600石御城代御年寄御勝手方本多十郎右衛門」を筆頭に296名の記載がある。

触書は、公儀及び領内や家中への触・廻状類で、年代は文化14（1817）年以降である。内容は多岐に及ぶが、金銀吹替・引替や憚名改触が多い。御用金は、文政5（1822）年以降の預証文、割戻、勘定関係書類で、水野惣藏は外様下組9カ村（五荷・瀬木・蕨野・温井・下境・上境・下今井・曾根・大坪）惣代を嘉永年間勤めている。文久3（1863）年御改革御用金という名目で1,750両、明治4年は10口元金合計で3,650両である。御下金は藩からの借入金で、文政2（1819）年以降の借用証書類でほとんどが水野家借用分である。財政では、嘉永4（1851）年「借財改革仕法取調」、安政4（1857）年「申渡書」は弘化4（1847）年地震大災以来の財政窮乏につき屋敷や御林その他へ植林、荒地越返畑田成などを奨励する改革仕法、文久元（1861）年「御収納物七ヶ年平均御積書写」（2万8,426両余の不足となっている）などである。藩庁は、明治3（1870）年の藩治令及び添書である。

(2) 村 政

この村政は、村役人、村議定、村入用、貸借、献上、諸願・届・詫書、通行、災害、救恤、無尽、普請、治安、寺社に編成した。

村役人はさらに退役・跡役、引継、その他に編成した。退役・跡役は村役交代に関わるもので、天保10（1839）年6月「一札之事（庄屋惣次郎退役、跡役願連判規定）」（Na1046）は、庄屋惣次郎退役に際し、村中相談して水野惣蔵を跡役に決めたが承知されず、再度依頼したが村方不取締を理由に断られたので、村方改革規定（①年貢払遅滞しない、②小物成・役銭は遅滞なく差出、③御用人足など異議なく勤める、④寄合には一人残らず参加する）を確認し、村中連判で跡役を惣蔵に依頼したものである。これを請けて翌年4月庄屋惣蔵が惣村衆に宛て、①庄屋役3年番規程なので早々に退役する、②年貢不納の際は持地を差出して処理する、③勤中不取締があった場合は何時でも退役する、という一札（Na1049）を出している。また作成、宛所、年代が欠けているが、親作右衛門庄屋退役、後役を願ったが聞き入れられなかった、それは引渡目録に不分明なことがあったということで様々調べた結果を述べた上で、「然上者後末々迄庄や御役ハ不申及下役也共一切願申間敷候、猶又婚礼祝儀之座者不申及諸寄合何而も惣村末座居可申候」という詫証文（Na1052）がある。享和元（1801）年「御帳面引渡帳」（Na0025-1）は作右衛門退役時に作成されたものであるので恐らくこれと関連するものであろう。五荷村では、宝永元（1704）年にも庄屋が村民から役を勤めていないなどと突き上げられている（『飯山市誌』歴史編上）。引継は庄屋役交代に伴う諸記録の引継帳簿（6か年分、8冊）で、年度別にその一覧を〔表2〕庄屋役交代引継帳簿等一覧として掲出する。

これらから明らかなことは、年代を追うごとに引継ぐ種類と数量が増加していること、天保11（1840）年分（口絵写真1）から帳簿1件ずつ割印が据えられるようになること、嘉永5（1852）年に書類保存管理専用の惣桐用筆筒が登場することは注目されよう。また天保11年の帳簿の貼紙に「先例御目見差上物覚」も興味深い。その他では、安永3（1774）年村方困窮理由で庄屋給3俵・役高8石、組頭給3斗に取決めた連判証文（Na1048）、享和元（1801）年「一札之事」は庄屋作左衛門退役時3年番とすることを決めたがその書付がないので、村中の合意を得て藩の了解を得たい（Na1045）、他は「諸事奥印帳」「日記書抜」などである。

村議定は、庄屋惣蔵が先例取決を書留めたもので、御林伐木取締、物成運賃や婚礼祝儀振舞などに関わるものである。

村入用は、文化12（1815）年以降の夫銭取立、差引勘定などの帳簿類、渡船に関わる諸費用（修復など）負担、検見諸入用関係のものである。

貸借は、庄屋として関わった土地預証文写、借入金返済一札である。

献上は、弘化2（1845）年江戸下屋敷・教善寺御霊屋類焼の見舞金送受関係である。

諸願・届・詫書は、貸金返済滞出入札明、御物成手形書替、城下普請用石為引度などの願書、鉄炮譲証文、孝心者御尋口上書（下書）、出生駒届、遷宮祭礼乱暴及び酒興手踊狂言詫書の他、水野小右衛門が飯山藩庁に宛てた老衰のため御内用向御免願などである。

通行は、藩主の北条御休献立、越後米船積通行手形（下書）である。

[表2] 庄屋役交代引継帳簿等一覧

(下線は新出)

[享和元年] 御免定1本、御水帳4本、御高辻1本、目録帳1本、御通1本、割元帳3本、人別帳1本、御証文1本、証文2本、ノ15本、外水証文1本、夫銭出入扱内済為取替証文1通、御中山割帳1本
[享和3年] 御免定1本、御水帳3本(内午年分1本)、御高辻1本、目録帳1本、御通1本、割元帳3本、人別帳1本、御証文1本、証文2本、水証文1本、夫銭出入扱内済為取替証文1通北条村より、御中山割帳1本、ノ17本
[文化12年] 御免定(本数記載なし)、御水帳3本(内午年分1本)、御高辻1本、目録帳1本、御通1本、割元帳3本、人別帳1本、御証文1本、御証文2本、水証文1本、夫銭出入扱内済為取替証文1通北条村より、御中山割帳1本、ノ17本、 <u>忠見寺無尽帳1本</u> 、 <u>西ノ駄賃帳1本</u> 、 <u>人足帳1本</u> 、 <u>升并鉄てこ</u> 、 <u>青芋運上帳1本</u> 、 <u>諸代米不足帳1本</u>
[文化15年] 御免定1本、御水帳3本(内午年分1本)、御高辻1本、目録帳1本、御通1本、割元帳1本、人別帳1本、御証文1本、丑不足帳1本、御証文2本、水証文1本、夫銭出入扱内済為取替証文1通北条村より、御中山割帳1本、ノ17本、 <u>駄賃帳1本</u> 、 <u>升并鉄てこ</u> 、 <u>青芋運上之帳并諸代米帳</u>
[天保11年] 御免定1本、御水帳3帳、午ノ年分1帳、御高辻1本、目録帳1本、御通帳1本、割元帳1本、御証文1本(但3カ村分)、御中山証文1本、御証文1本(北田中為替)、水証文2本、夫銭出入扱内済為取替証文1本、御中山割帳1帳、駄賃帳1帳、ノ証文6本、御帳面11通、外-青芋運上帳1帳、升1つ、かなてこ1本、まとい并竿1本、外-御拝借割帳巳年分1札、御拝借割帳申年分1札、戌駄賃指引帳1札、亥人足指引帳1札、当産神御用金帳未ノ年より1札、ノ5札、(個々に2種割印、表紙裏貼紙「先例御目見差上物覚」として、御奉行様、山・川辺御代官様、山奉行様、同役衆4人、御支配様(するめ2)、同附人(するめ1)らに酒1升ツ、) (口絵写真1)
[嘉永5年] 御水帳(慶安5年御改)1冊、同(寛文10年御改)1冊、同(延宝6年畑田成御改)1冊、同(元禄8年御改)1冊、御免状(亥年)1通、御通帳(亥年)1冊、高辻帳(亥年)1冊、目録帳(亥年)1冊、割元帳(亥年)1冊、駄賃帳(亥年)1冊、蠟木仕付御定書(3ヶ村)1通、北田割山証文1通、外ヶ峯割山証文1通、外ヶ峯割帳1冊、用水証文1通、用水出入扱内済為取替証文1通、夫銭出入扱内済為取替証文1通、ノ証文6本、帳面11冊(但御免状共)、外-青芋運上帳1冊、升1ツ、鉄梃1本、纏同竿、 <u>山論地絵図1枚</u> 、 <u>同入用割帳(宝暦11年)1冊</u> 、 <u>廻状判</u> 、 <u>相続金算用帳1冊</u> 、 <u>前々より村方規定扣帳(惣紙数13枚)1冊</u> 、 <u>用筆筭(但し惣桐小引出共5ツ錠2ツ)1ツ</u> 、 <u>役高帳(亥年)1冊</u> 、 <u>御用金御証文(戌年5ヶ年賦)2通</u> 、 <u>戌駄賃差引帳1冊</u> 、 <u>亥人足差引帳1冊</u> 、 <u>地震荒反別帳1冊</u> 、(個々に割印)

災害は、弘化4(1847)年の善光寺大地震に伴う御手当頂戴帳や巡村用状・廻状、慶応4(1868)年飯山戊辰戦争で旧幕府歩兵頭古屋作左衛門の衝鋒隊が飯山城下真宗寺を拠点に放火し、約880軒余が焼失した際の見舞などである。

救恤は、天保年間の「御拝借割帳」、明治2(1869)年外様村々窮民助成に伴う調書、これを請けて翌3年御救金が与えられる。

無尽は、臨時の経費調達を目的とした藩営と考えられる千両講に関わるものである。特に嘉永2年の融通頼母敷講(=千両講、No0355-1)は、弘化4(1847)年の善光寺地震災害復興金捻出のためで、一口100両掛で出資者は10名、世話方は出野右左衛門・水野惣蔵・藤屋銀助(飯山肴町)らである。

普請は村普請で、人足帳及び駄賃帳、高札や神社普請もみられる。

治安では、天保7(1836)年甲斐国郡内騒動御届書写、同9年越後魚沼騒動御仕置書写、飯山戊辰戦争での飯山城下勤人足取調廻章などである。

寺社は、五荷村では高源院と諏訪神社がある。高源院は高井郡箕作(ミツリ)村常慶院末の禪(曹洞宗)宗寺院で、当村の人別改帳によれば(後述)、この高源院か戸狩村浄土真宗真宗寺のいずれかが且那寺である。高源院関係では、他宗仏像安置一件御吟味御請証文控、方丈遷化葬式席順一件託下書、

桑名川村百姓喜三右衛門母病死迎導差拒一件書類、住職願、住職交代借用金檀中一同引請証文、山門入用金15両借用証文写、曹洞宗諸寺院御触書写などである。真宗寺関係では、自坊法談勤差鍵一件内済証文写、住職願、奉加金請取などで、因みに水野惣蔵は嘉永4（1851）年に檀中惣代を勤めている。とりわけ高源院に係した他宗仏像安置一件（No1043）は、明和元（1764）年12月今井平三郎代官所水内郡桑名川村での事件で、翌2年6月15日に幕府奉行所の裁断が出され、それに対する御請証文である。その内容は近右衛門・治右衛門は代々曹洞宗高源院の檀家で、二人の母親は元浄土真宗であったが縁組み以降は高源院の檀家になる。ところが母親が死去してから二人は母親の遺言で戒名を京都本願寺へ申請して浄土真宗の阿弥陀絵像へ裏書し仏壇の脇掛けとして安置しておいたが、同村百姓5名と高源院の弟子が治左衛門方へ押しかけ、阿弥陀絵像は掛けさせないと奪って行く。5名の百姓は近右衛門は4年前に絵像を掛けていたため高源院にたしなめられ詫びたが、治右衛門方へ移して掛けて置くようになったので使僧と立合で絵像を巻き取らせた。また高源院は、檀家が他宗派の仏像を置くのは一宗の風儀として好ましくないし、絵像を掛けるため仏壇に位牌と高源院開眼の仏像を置かないし寺へも疎遠になっている。というのが両者の言い分であった。これに対する裁断は、5名の百姓には村役人へ無断で高源院の意見だけで絵像を巻き取ったことは軽率、高源院にも軽率で絵像を返すよう、そして訴訟方近右衛門・治右衛門には母親の遺言とはいえ浄土真宗をも信仰していることで菩提寺を粗略にしたことがこの一件の原因であるので、以後は菩提寺と和解して粗略にしないこと、戻された絵像を掛置くことは認める、という内容である。個人の信仰の自由を制限し特定寺院と結びつける一家一宗制を指向する檀家制度の中での宗旨に起因する檀家と寺院との論争である。

(3) 土地

土地は、検地帳、名寄帳、質入・売買に編成した。

検地帳は、飯山藩の領内総検地である慶安5年と寛文10年（含新田）のもので、いずれも後年の写である。慶安5年検地によって、これ以前の検地帳（大半は慶長7（1602）年）は廃棄処分とされ、以後年貢・課役の賦課は慶安検地帳に基づくことになる。他に元禄8（1695）年の新田検地帳写など、名寄帳は安永3（1774）年のものである。質入・売買は、天保11（1840）年「奥書印形覚帳」、嘉永3（1850）年「諸事奥印帳」で、いずれも表紙に朱書で「よ号」「た号」とある。

(4) 貢租・諸懸

このシリーズレベルは、貢租・諸懸、損地・検見、割付、廻村、取立・改、津出、諸役、献木、勘定、請払通帳、御蔵初、御城米割、人馬割、駄賃に編成した。まず飯山藩における年貢・諸役徴収の実態を把握するために、割付状の初見（享和元（1801）年から嘉永3（1850）年までの16通残存）を掲出する。

「 五衛村酉年免定

一高166石5斗5升

高 辻

内	
7斗3升	郷藏敷庄屋給引
5石6斗2升3合	田方寺領引
3石4斗8升	寺領引無反別
2石	畑方社領引
16石3斗6升	前々永荒引
7石7斗5升3合	田方当酉小検見引
小以35石9斗4升6合	
残130石6斗4合	
内わけ	
94石1斗2升9合	田方
取米56石4斗7升7合	六ツ取
36石4斗7升5合	畑方
取米12石9斗4升9合	三ツ五分五厘
取米小以69石4斗2升6合	
一高18石1升2合	同村新田
内	
7石7斗4合	戌改新田
内わけ	
5斗6升7合	田方
取米2斗8升9合	五ツ壱分
7石1斗3升7合	畑方
取米1石7斗8升4合	三ツ五分
10石3斗8合	亥改新田
内わけ	
1斗3升8合	田方
取米5升8合	四ツ貳分
10石1斗7升	畑方
取米1石9斗3升2合	壱ツ九分
取米小以4石6斗3合	
取米合73石4斗8升9合	
外	
一大豆3石6斗4升	大豆納
此代米1石8斗2升	
一荏1石1斗6升	荏納

此代米8斗7升

一銀36匁3分9厘 真綿代

此真綿本目143匁7分6厘

此代米4斗3升1合

一銀41匁5分1厘 夫銀

一銀50匁4分 屋並銀

一銀7匁4分4厘 青苧運上

一銀10匁6分4厘 納藁代

米70石3斗6升8合

外3石1斗2升1合 諸代米引

納 合 大豆3石6斗4升

荏1石1斗6升

銀146石3分8厘

(後 略)

五荷村の村高166石5斗5升と田畑の免率は不変である。小物成の大豆と荏は現物納、真綿代、青苧運上、納藁代（馬屋の御用藁）は現物納から代銀納化したもの、夫銀と屋並銀は夫役と城普請や雪囲いなどの労役が銀納化したものである。その他に、年によって不同であるが萱（一駄6束、1束5尺繩、1駄に金1分代銭が支払われる）・筵（1枚に代銭16文）・繩、独活、蕨、山実蠟、菰などを上納している。集められた年貢はまず郷蔵へ納められ、役人の指示を請けて指定された場所まで運搬するが、当村の場合は、城内三の丸御扶持蔵や飯山町・善光寺・小布施の商人蔵、仁礼宿問屋などである。また江戸藩邸の用に宛てる米や江戸で売り払うために江戸まで回送する米は「御城米」「御廻米」といい、仁礼宿問屋まで送り、そこからは専門業者により大笹街道を通り、大戸関所（上野国吾妻郡）を経て倉賀野河岸（同国群馬郡）から舟で江戸へ送られる。

貢租・諸懸では、物成手形を年度別にまとめた2袋が主であるが、袋ウワ書に「嘉永二酉年」(No. 1236)と表記されているが、嘉永元年、同3年分までも含まれている。

損地・検見は、損地を含めた小検見帳、小検見反別帳、小検見当引帳や検見入用書などで、天保10（1839）年千曲川大洪水、同15年秋不作、弘化4年善光寺大地震に関連してのものである。

割付は、享和元（1801）年を初見に嘉永3（1850）年までの16通である。

廻村では、奉行や代官とその付人らが外様村々を巡見する大廻りに伴う諸費用割合帳、宿泊の諸費用や献立関係帳が主である。なお天保11（1840）年「大廻り御休泊并諸祝儀割合帳」表紙に「[五荷]村割元庄屋惣蔵」と記載がある（唯一これ1点のみ）。

取立・改は、御高帳・高辻帳、年貢取立目録帳、不足取立・元割帳の他、年貢目録尻改帳、田畑改帳、寺社領田畑方年貢引覚などである。

津出は、船積許可願、初通り手形の他、通船稼人船元から船積荷主に対して運賃や運送方法が不同で故障があるので里数相応の運賃を支払うべき廻草写がある。

諸役は、諸役銭（含小物成銀）取立に関する帳簿類で、各年2種の帳簿が作成されている。文化12（1815）年3月の例をあげてみると、「亥ノ諸割元帳」（No.0077-01）は、国役割、小役割、青苧割、夫人割、屋萱割、中縄割（現物）、雪薦割（現物）などの項目ごとに賦課基準を記し、個別の金額と記名がある。また、役人からの請取手形が貼紙として添付されている。なお、記述内容はこの作帳が3月であるので前年の「戌年分」である。一方の「亥御役銭取立帳」は、人別ごとに国役割、小役割、青苧割（以上戌年分）、夫人割（亥年分）を記したもので、代銀納額は両帳が合致する。この両帳共に表紙紙縫部分に割印、後者表紙「庄屋惣蔵」下に印が据えてあること、庄屋交代に伴う帳面引継目録にも「割元帳」と登載されていることなどから、公的で基本的な帳簿として認識されていたものである。

献木は、文久年間改革仕法として献木植付に関わるもので、外様村々の世話人名書上や献木書上帳簿の他、献木見分・植増用状、各村の世話人見立や植付木種・本数書上など関係一括（袋入、24点）書類である。水野小右衛門は献木世話方掛を勤めている。

勘定は、御年貢初子差引、割付、払米覚など勘定帳簿である。

請払通帳は、年度ごとの年貢初及び小物成納及び渡し先を書上げた「年貢請払按切（通）帳」で、役人から庄屋に宛てて作帳されている。表紙の裏表共に綴部分の懸紙に割印が据えられ、庄屋交代時の帳面引継目録に「御通帳」と登載されている。

御蔵初はその請払勘定、払米指引帳簿、御城米割は江戸まで回送する米、餅米割、人馬割は殿様御発駕に伴うものである。駄賃は各年度駄賃と人足に関わる帳簿が作成されており、これも帳面引継目録に「駄賃差引帳」「人足差引帳」と登載されている。

(5) 戸口

戸口は、宗門人別改帳、五人組帳、縁組、奉公、村送に編成した。

宗門人別改帳は、弘化4（1847）年1冊、嘉永6（1853）年・慶応3（1867）年各2冊である。飯山藩領の宗門帳は、安永6（1777）年に1冊から各宗派ごとの分冊となる（『飯山市歴史年表』）が、当村の場合、弘化4年は1冊である。しかしこの帳簿には檀那寺も含めて印鑑が据えられていなく（他は印鑑あり正本）、貼紙もあり、その貼り紙は翌年（「申年」）の記事である。恐らく翌年の宗門帳作帳のために本来宗派別2冊のものを1冊にまとめたものと考えられる。全てに特色があるのは、戸別に持高の記載があること、筆頭（フガシ）とその女房が他村から、また同居夫婦や養子も含めて他村から入村した者にはその出自の記載がある。以下に水野家の記事を抄出する。

弘化4年

「高47石2斗5升

一戸狩村真宗寺旦那

庄屋 水野惣蔵 未32

同	是ハ愛宕町（飯山城下）牧野庄右衛門娘	女房	26		
同		同人	母	47	
同		同人	祖母	73	
同		同人	弟長之丞	26	」

嘉永6年

「 高47石2斗5升

一浄土真宗真宗寺旦那		水野惣藏	丑38	
右同断	是ハ愛宕町（飯山城下）牧野庄右衛門娘	女房	丑32	
右同断		同人	母	丑53
右同断		同人	弟長之丞	丑32
右同断	是者北条村孫右衛門娘	女房	丑21	
右同断		長之丞娘よね	丑3	」

慶応3年

「 高47石2斗5升

一浄土真宗真宗寺旦那		水野小右衛門	卯52		
右同断	是ハ愛宕町（飯山城下）牧野庄右衛門娘	女房	卯46		
右同断		同人	母	卯67	
右同断		同人	弟弥八良	卯46	
右同断	是ハ北条村孫右衛門娘	女房	卯35		
右同断		弥八郎娘よね	卯17		
右同断		同人娘	さく	卯13	」

(6) 争論・訴訟

水論、林境論、伝馬役疎略一件、借入金出入、山絵図認方一件などである。

五荷村戸長・用掛

年 代：明治4（1871）年～同41（1908）年

数 量：164点

構造と内容：

水野家が勤めた近代の公職は、明治6年五荷村戸長、翌7年用掛、同13年公立得新学校学務委員、同19年地主惣代、同23年五荷組人民惣代、同28年高源院信徒総代、五荷神社氏子総代、同29年五荷組長などである。したがってこのサブグループは、以上の公職に関わって送受されたいわば公的文書が対象である。

近代における五荷村の変遷は、明治5年4月編成の戸籍区では70区（全10か村）に所属した。大区・小区制の再編成に長野県は手間取り、同7年7月に移行、五荷村は北第28大区3小区、同9年7月豊田村

(小境・下柳沢・五束・堀之内・北条・瀬木・蕨野の計8か村合併)となる。同11年7月の郡区町村編成法・府県会規則・地方税規則のいわゆる3新法の公布に伴い、翌12年1月水内郡の2分により水内郡に属することになる。同21年の町村制施行に伴い、翌22年4月常郷(トキト)村との合併により太田村、昭和31年9月飯山市に編入、現在に至る。

このサブグループは、(1) 村政、(2) 土地、(3) 租税で構成されている。

(1) 村 政

村政は、布告・布達、告示、諸留と諸規則、村費、住民名簿、戸籍、諸願・諸届、争論、普請、無尽、学校、寺社に編成した。

村費は、明治16年～18年間の出張諸費勘定書類綴、水野忠四郎東京出張の際の仕切、大坪村との事件入費割は金額(52円余)のみの記載で詳細不明である。住民名簿は、明治7・8年の布令・通達類回達受印簿、諸願・諸届は、地所分裂、官有地払下、有租地組替、廃嫡などの願書の他、蕨野村村用掛入札結果、年齢、水車稼人、変死、墓地管理者などの届である。また明治33年水野惣蔵酒類製造納税保証書がある。同35年度水内郡農会事業決議・経費収入予算書(Na0159)があるが、同会は同32年農会法公布により各町村農会や郡農会が勸業会を基に、農業技術の改良普及と生産向上を目的に結成されたもので、この35年度から物産品評会を開催している。無尽は、明治6・10年の「旧御領主様御無尽講」金預証文である。学校では、水野家が学務委員を務めた小学公立得新学校の出納簿、教職員・生徒出席簿、学事年報調などがある。他に常郷・太田高等部開校式関係書類があるのは、恐らく臨時で水野家が開校式会計員として関わったものであろう。この書類は諸経費の請求及び領収証で、内容は時計代、国旗・式次第印刷代、草履、人力車、菓子、ビール、蠟燭、郵便切手、煙火、アーチ設置などの費用である。また御祝儀袋まであり、「御真影拝載式両学校開校式費用受払帳」の記事と領収証が符合する。因みに「角力請負金請取」があったり、時計は東京尾張町2丁目に明治12年創設された時計・貴金属店「天賞堂」から購入しているなど興味深い。寺社は、取調書や村社普請金、善光寺夜灯奉加覚・大勧進万善堂再建名簿の他、諸藩神祇官宣教掛書上がある。

(2) 土 地

土地は、地租改正、台帳、地価、開墾、変換・誤謬・脱落、絵図・地図に編成した。

地租改正は施行規則写、台帳は地順収穫調帳、現地目毎番取調帳、畦畔取調帳など、地価は地価金明細録、地価修正調査評定人の契約書など、変換・誤謬・脱落は願書や取調帳と関連絵図帳、絵図・地図は切絵図、野取図、地籍図などである。

(3) 租 税

これは、検見と地租で、田方検見帳と賦課仮割簿、地租帳簿記載訂正願など。

水野家

年 代：天和元（1681）年～昭和21（1946）年

数 量：1,724点

構造と内容：

このサブグループは、水野家の私的な活動に関わって送受された文書で、(1) 経営、(2) 家政、(3) 家計、(4) 記録・学芸で構成されている。経営は土地集積を基盤とした地主・貸金経営が主で、土地金融証文や関連した帳簿類、また地主経営の拡大に伴う小作証文や帳簿類、本文書群で最も点数が多いことを指摘しておこう。他に酒造と養蚕経営も行っている。家政では、御賞や被下物、冠婚葬祭、普請関係、家計では諸帳簿の他、諸種の仕切が主である。

(1) 経 営

経営は、家産、貢租・諸掛、租税・地方税、土地金融証文、小作地、酒造、養蚕、真宗寺真正講長、無尽に編成した。

家産はさらに所持地、家財、譲渡・寄進に編成し、所持地では持地や買入証文高の明細や改、所有越石届、山林伐採承認や届、持地反別地価覚留などの帳簿類、家財では昶、金銀、絹布目録や家財改、譲渡・寄進では延享2（1745）年檀家寺高源院へ田地寄進証文などである。

貢租・諸掛は、年貢高掛（含越石）覚の他、水野家が請取った年貢・高掛金目録や仕切など、租税・地方税はその請取通である。

量的に最も多い土地金融証文（590点余）は、土地証文（400点余）、金子借用証文（190点余）、質入（1点）とに分けた。まず土地証文であるが、個々の証文が水野家に伝来したのはいかなる理由に起因するか、即ち存在の意義に重点を置き、これを水野家宛（310点余）、水野家差出（30点余）、水野家証人・請人（7点）の3区分した。水野家宛は、宝永3（1706）年を初見に明治26（1893）年までで、化政期以降に集中している。目録上での配列は編年順としたが、添証文の場合は上記存在意義に視点を据えてその年代で配列した。その例を「(田地永質証文并=添証文)」(No0755、口絵写真2)で見よう。

「永質証文之事」=宝暦10（1760）年、五荷村地主孫左衛門「名所なゑき」田地（高2石7斗5升4合）
金15両3年季→北條村孫右衛門

(添証文)

- ①寛政11（1799）年、北條村譲り主孫市→五荷村作右衛門（譲渡）
- ②文化8（1811）年、五荷村譲り主久吉→北条村七郎右衛門（返上）
- ③文化14（1817）年、北条村七郎右衛門→五荷村（水野）惣蔵（譲渡）

添証文3枚は順次糊継、①を糊継した裏に孫市の割印が3か所据えてある。以上のような変遷をたどり最終的に水野家に伝来することになったので、このこのような場合は文化14年に配列した。証文の

包紙や本紙の端裏書などの記事については、重要な情報に限って注記した。例をあげれば、明治12年「地所(畑)質地証券」(No0691)に朱書で「本証券ノ金額返済ニ付公証取消ヲ願出ルニ依り明治廿二年五月老日公証簿ノ記入ヲ取消ス者也(朱印)」とある。また、証文本紙を墨書で襷がけに「×」を記しているのもあり、これは「墨消」とした。水野家宛証文の地主は五箇村同様外様組下の村々の者達で、飯山城下地主はわずか2件、明治以降に高井郡針田村(現飯田市)・関沢村(現飯山市)、下高井郡高野村(前同)・瑞穂村(前同・野沢温泉村)が散見される。水野家差出は享保5(1720)年を初見に明治6(1873)年までで、宛所は五荷村同様外様組下の村々で、他領域では水内郡水沢村・桑名川村、高井郡柏尾村に限られる。土地証文は上記の他、質地貸与(2点)、貸金請取(1点)、帳簿(2点)、その他に分けた。帳簿は享保2(1717)年～延享4(1747)年、安永8(1779)年～文化8(1811)年まで「(田畑売買覚帳)」「(田畑譲渡証文控)」である。その他は、土地証文で水野家以外の他家同士で交わされたもので水野家との関係が明確でないものや作成、宛所がない下書や雛形類であるが、水野家に関わって地券預証などを含む。

次に金子借用証文(130点余)も前記土地証文同様に水野家宛(90点余)、水野家差出(35点余)、水野家証人・請人(5点)、他家弁済(2点)とした他、貸金請取、帳簿、その他と分けた。水野家宛は貞享2(1685)年～大正4(1915)年までで、借用主は五荷村を含めた外様組下の他、飯山城下肴町・愛宕町、山之内組倉井村、川辺組神代村、他領では水内郡柳新田村・桑名川村、高井郡針田村・小見村(いずれも幕府領)、他に埴科郡東寺尾村(松代藩領)、明治以降は水内郡水沢村、下水内郡岡山村、高井郡関沢村、下高井郡高野村(いずれも現飯山市)、豊郷村(現野沢温泉村)などの者達で、無尽金、酒造鑑札諸道具、金屏風などを引当にしている場合も散見される。またここには飯山藩士借用証文10点余も含めた。水野家差出は文政4(1821)年以降で、宛所は外様組下以外では飯山城下肴町藤屋銀助(呉服古着行司)・愛宕町和泉屋庄右衛門(紙行司カ)、水内郡水沢村・上野新田・桑名川村(いずれも幕府領)・上野村(松代藩領)、高井郡坪山村(幕府領)などで、墨消(含印判部分)や印判の切取・焼消などの処理がされているのが多い。帳簿では時貸・時借覚帳や臨時信用貸金帳、利足金の扣や取附、借用金領取書綴などである。時貸帳簿は集計がないので、内容分析しないとその実態把握ができないが、天保13(1842)年以降の「利銀取附帳」(No0334)で差引集計記事がある分を掲げると、天保13年175両余、同14年181両余、同15年174両余、弘化2年188両余、同3年178両余、嘉永2年225両1貫900文余、同4年221両8貫文余の利益をあげていることがわかる。その他は水野家以外の他家同士の証文、雛形など。

小作地は、小作地、小作証文、小作帳簿、小作初、水野家小作、絵図、その他に編成した。小作地は、文政元(1818)年以降の小作初取立、小作金取立、小作初改、昭和21(1946)年度「小作料全納受入帳」などの帳簿類である。天保6(1835)年小作入上改帳(No0286-21)によると、村別小作人は大坪村(含枝郷飛沢・深沢)23人、戸狩村2人、下今井村(含横川・川表(面)新田)36人、曾根村4人、蕨野村5人、瀬木村5人、北条村3人、五束村2人、五荷村26人、小作初合計で443俵余(1俵北信濃平均の5斗5升で計算)になる。これらの帳簿で嘉永3(1850)年から見出しが付けられるようになり、同6年の見出しは古滞、取立俵数、蔵入初、当村年貢、下今井年貢、大坪年貢、初時貸、越石夫銭で、

以後この見出しが踏襲される。小作証文は化政期以降64点で、小作人は大坪・下今井・蕨野・瀬木、戸狩村の近隣でとりわけ下今井村の者が多い。

次に酒造であるが、水野家に関わるのは嘉永2年4月に堀之内村藤左衛門から酒造米65石の鑑札（同村百姓又兵衛名義）を礼金45両で譲り請け（No1069）るのが初見である。その後、同7年10月にこの鑑札を堀之内村達次郎へ1か年礼金4両2分で6か年貸与する。安政2（1855）年「酒蔵（マ）御鑑札譲請御札配物控」（0223）によれば、嘉永2年譲渡を受けた鑑札を水野家に譲渡されている。その他は明治2（1869）年「普請当用書類」（No1212）の袋入一括が主で、酒造に不可欠な諸道具の製造に伴って、桶子・材木などの見積や仕切、代金請取などである。

養蚕は明治3（1870）年「養蚕諸雑用帳」1冊であるが、これによれば水野家他3名組合で、諸費用差引残金131両余、この内120両を4人で割、1人30両宛が純益のようである。

真宗寺真正講長は、戸狩村真宗寺が主宰する講長を水野家が勤め（初見は明治43（1910）年）ている。ほとんどが年賦金借用証である。

無尽については、断片的な文書（掛金の請取や通）も多いことからその実態を十分に検討するに至っていない。ここに編成したのは藩営以外と水野家に関わった無尽で、まず特定名称をあげると、修理講（初見年代嘉永4（1851）年、以下同）、融通講（安政6（1859）年）、六親講（慶応元（1865）年）、融濟講（前同）、寄特講（年欠）、県社講（明治18（1885）年）、飯山おかず無尽（明治18年）、諏訪講（明治22（1889）年）などである。融通講は発起人柏尾村只右衛門、世話人は戸狩村真宗寺、六親講は発起人中條周輔、佐兵衛、融濟講は六人発起、世話人大坪村順慶寺、諏訪講は五荷村組発起となっている。寺が講元となっているのは忠見寺（文化11（1814）年）、妙林寺（蕨野村真宗寺末、天保14（1843）年）、順慶寺（大坪村、慶応元（1865）年）、宗泉寺（瀬木村、明治13（1880）年）、安楽寺（山之内組静間村、明治37（1904）年）など。個人の講元は、北条村幸右衛門（天明8（1788）年）、尾崎村甚太夫（文化7（1810）年）、五荷村水野惣蔵（文化9年）、大坪村清三郎（文政3（1820）年）、升多屋又左衛門（文久元（1861）年）、戸隠新田政右衛門（文久2年）、中曾根村長左衛門（元治2（1865）年）、下今井村小三郎（慶応元年）、戸隠新田喜左衛門（慶応4（1868）年）、永江村長右衛門（明治2年）、顔戸村甚蔵（明治6（1873）年）、柏尾村川久保源左衛門（明治11（1878）年）、また無尽問屋として下今井村甚兵衛（安政6（1859）年）などがある。

(2) 家 政

家政は、相続、献上、御賞、被下物、吉凶、病気・出産、旅行・湯治、交際、訴訟、家作・普請、盗難、日記・雑記、書状、その他に編成した。

相続は水野忠四郎死去（明治25（1892）年12月9日）に伴って「さく」が相続する際の印鑑証明と相続証明願書扣である。

被下物は天保12年以降、金子や帷子、料紙箱などを拝領している。水野家が藩営無尽の世話方として関わったことが判明する。

吉凶は、吉凶（いずれか不明）、祝儀・縁組、葬儀・法事に分けた。吉凶の「吉凶諸事見舞物出方

控」は安政5（1858）年～明治18（1885）年に至る、出火・洪水・普請見舞、婚礼祝儀、餞別、寺遠忌・法会奉加、法事香典など詳細な記事で、水野家の交際の範囲とその実態を知ることができる。祝儀・縁組は、改名、独礼御免、苗字帯刀御免、戸長就任、拝領物などに関わる祝儀帳の他、縁組や婚礼に関わる持参田地証文や諸入用、祝儀受納、料理献立などの帳簿類、また離別示談に関わるものもある。葬儀・法事は明治以降（昭和21（1946）年まで）の法要帳・香奠帳が主である。

病氣・出産は見舞受納帳の他、医薬調・扣帳もある。

旅行・湯治は、餞別、進物受納、土産配物の他、明治36（1903）年大阪で開催された「第5回内国勸業博覧会観覧旅行入費覚」（費用総額約60円）がある。

家作・普請は、屋根・納屋・土蔵・文庫倉・酒造蔵などの普請帳簿や部材代金勘定類である。

書状は、そのほとんどが明治期で、差出人の五十音順に、同一人は編年順に配列した。なお発信先は差出人名あとの（ ）内に示した。

その他は、水野家以外の他家同士が交わしたもので、水野家に存在する理由が確定できなかったものである。

(3) 家計

家計は、扶持、作物取入、帳簿、買物、小遣帳簿、代金勘定・請取、通帳に編成した。

扶持は、天保9（1838）年「御扶持米頂戴覚帳」（Na0265）1冊で、これによれば御扶持方壱人扶持は、一ヶ月大月玄米1斗5升、小月1斗4升5合を一日5合宛が基準、水野家は3人扶持で同年から明治3年までの勘定記録である。

帳簿は化政期以降の金銭出入、諸職人日雇などの帳簿類である。明治29（1896）年度農業収支決算（Na0302）によると、自作田畑1町7反7畝、収穫物産収入360円余、支出183円余、差引176円余、以後差引額は翌30年度199円余、31年度111円余、32年度89円余、33年度67円余、34年度30円余、35年度16円余と大幅に減少している。

代金勘定・請取は、明治以降で諸品買入の際の勘定・請取や仕切類で、品物により取引先が一定していることがわかる。通帳は明治20（1887）年までのもの。

(4) 記録・学芸

「（水野家印譜）」は8個押印されていて、「水野氏蔵書記」があるも本文書群に蔵書そのものやその目録などがなく実態は不明である。

水野家文書中の混在文書

年 代：元和4（1618）年～昭和31（1956）年

数 量：124点

構造と内容：

水野家文書は、受入経緯で記したように古書店より購入したもので、近隣も含めて21以上に及ぶ他

地域の混在文書が判明した。史料館の混在文書の扱いは、館収蔵文書群に属する場合はそれぞれの文書目録に追加しているが、新出の場合は「水野家混在文書」として別途保管し、目録化して公開することは後日を期していた。しかし、かかる処理では公開がなかなか進展しないので、近年の新出混在文書として目録化する傾向を尊重し、本目録末尾に収載した。但し、一地域を除くと点数は1～7点で極めて少なく、出所を確定することができないので、その地名を見出しとし、旧国あるいは府県を基準に北から順に、末尾に所属不明を配列した。以下にその概要を記す。

陸奥国河沼郡代田村（ムツノクニカワヌマガンヨダムラ） 1点

同村は会津地方中部、会津盆地東部瀬（せせき）川東岸に位置し、会津藩領代田組に属し、村高は「天保郷帳」732石余、「旧高旧領取調帳」410石余である。若松県を経て明治9（1876）年福島県に所属、同22年堂島村、昭和32（1957）年河東村、同53（1978）年河東町の大字として現在に至る。享保13（1728）年山野論見分に関する1点で、原本は塩川組耶麻郡入倉村鈴木五市氏所蔵を明治16（1883）年に写した代田村大竹芳馬家文書の一部と推定される。

下野国安蘇郡船津川村（シモツケノクニアソグンフナツガワムラ） 1点

同村は渡良瀬川左岸沿いに長く伸びた微高地に位置し、天保年間は6給、村高は「天保郷帳」1,806石余、明治4（1871）年栃木県に所属、同22（1889）年植野村、昭和18（1943）年から佐野市の大字として現在に至る。天保11（1840）年「穠成御年貢取立帳（椿田組）」1点。

新潟県中頸城郡寺野村（ナカクビキグンテラノムラ） 1点

同村は関川支流大熊川流域に位置し、明治22（1889）年久々野・猿供養寺・東山寺・大池新田・機織村が合併して成立、昭和31（1956）年板倉村、同33年板倉町の大字として現在に至る。昭和25（1950）～31年「自転車荷車登録台帳」1点。

新潟県中頸城郡板倉村（ナカクビキグンイタクラムラ） 4点

同村は関川支流大熊川・別所流域に位置し、明治22（1889）年針村・関根村・横町村・下田屋村・上中島新田・南中島村・小石原村・下米沢村が合併して成立、明治34（1901）年豊原村・根越村・箕冠村、昭和31（1956）年寺野村を合併、同33年板倉町の大字として現在に至る。昭和3（1928）年と同23（1948）～29年の間の板倉村「役場出勤簿」4冊で、「板倉町史 資料編」（平成15（2003）年、板倉町発行）を参照し、町長、助役名から年代を推定した。

新潟県中頸城郡斐太村（ナカクビキグンヒダムラ） 2点

同村は矢代川左岸に位置し、明治22（1889）年飛田村・飛田新田・岡崎新田村・十日市村・乙吉村・籠町村・神宮寺村・宮内村・雪森村・青田村・稻荷村が合併して成立、明治34（1901）年西郷村を合併し、昭和29（1954）年新井市の大字として現在（飛田）に至る。昭和15（1940）～21年の間の

斐太村「役場出勤簿」2冊で、『新潟県市町村合併史 下巻』（昭和37（1962）年、新潟県自治行政会発行）を参照して年代を推定した。但し、この2冊の出勤簿は、村長齋藤七三、助役長谷川定司、収入役小林源治であるが、上記「合併史」によると、斐田村8代村長佐藤七三、10代村長小林源治であることを根拠に村名を確定した（佐藤は齋藤の誤植（正誤表なし）カ）。

新潟県中頸城郡水上村（ナカクビキグンミナカミムラ） 1点

同村は関川中流右岸の河岸段丘に位置し、明治22（1889）年吉木村・北条村・西条村・上新保村・川上村・光明寺新田・吉木新田が合併して成立、昭和29（1954）年新井市の大字として現在に至る。明治45（1912）年～大正12（1923）年「伝染病患者報告綴」1点。

新潟県中頸城郡大鹿村（ナカクビキグンオオジカムラ） 7点

同村は妙高山東麓、関川右岸に位置し、明治12（1879）年から中頸城に所属、明治30（1897）年妙高村の大字として現在に至る。明治22（1889）年市町村制施行による大鹿村役場、明治43（1910）・44年大鹿村戸籍役場書類等7点。

新潟県中頸城郡府殿村（ナカクビキグンフドノムラ） 1点

同村は飯田川支流猿俣川右岸に位置し、明治12（1879）年から中頸城郡に所属、同22（1889）年東頸城郡川辺村、同34（1901）年牧村の大字として現在に至る。明治18（1885）～20年「地所売買譲渡公証割印簿（同村戸長役場）」1点。

信濃国水内郡顔戸村（シナノノクニミノチグンゴウドムラ） 88点

同村は外様平中央部の平野に位置し、慶長5（1600）年森忠政領、同8年から飯山藩領（享保2（1717）～9年幕領）となり、五荷村同様支配区分では外様組に属した。村高は「元禄郷帳」324石余、「天保郷帳」「旧高旧領取調帳」462石余である。明治4（1871）年飯山県を経て長野県に所属、同9年尾崎村と合併し寿（コトフキ）村、同12年下水内郡に属し、同22年外様村、昭和29（1954）年から飯山市の大字として現在に至る。

混在文書中では最も量が多く、写しではあるが慶安5（1652）年の検地帳を初見に、村明細、宗門人別帳、流地証文、金子借用証文等、大正9（1920）年に至る文書群である。特にまとまっているのは、嘉永6（1853）年の水論文書で、その発端は藩が顔戸と小境村三組の間に入り、顔戸村から小境村三組がもらい水をしたことを水下村々が不服としたことにある。弘化4（1847）年の善光寺地震の後遺症で、桂ヶ池や中古池の水位低下が深刻な問題であった。化政期以降明治4（1871）年まで「顔戸村庄屋仙左衛門」「顔戸村足立万蔵」、明治7年以降「顔戸村用掛足立継造」が頻出することは、出所情報の手がかりとなろう。

長野県下水内郡一山村（シモミノチグンイチヤママラ） 1点

同村は千曲川左岸、関田山脈東麓に位置し、明治9（1876）年下境村・上境村・温井（ヌイ）村の3か村が合併して成立（水内郡）、同12年に下水内郡に属し、同18年照岡村と連合戸長役場開設、同22年岡山村、昭和31（1956）年から飯山市の大字として現在に至る。明治14（1881）年「学齡人名調」1点。

信濃国高井郡米持村（シナノクニタカイグンヨナモチムラ） 4点

同村は百々（ドド）川と鮎川に挟まれた扇状部に位置し、慶長5（1600）年森忠政領、同8年松平忠輝領、同19年旗本小笠原忠知領、寛永8（1631）年幕領、寛文元（1661）年甲府藩領、元禄14（1701）年以降幕領である。村高は「元禄郷帳」290石余、「天保郷帳」「旧高旧領取調帳」296石余である。明治元（1868）年伊那県、同3年中野県、同4年長野県に所属、同12年上高井郡に属し、同22年井上村、昭和30（1955）年から須坂市の大字として現在に至る。宗門人別帳、中馬、市川通普請関係の4点で、全て「米持村名主成田権蔵」が関与した文書である。

長野県下高井郡往郷村（シモタカイグンオウゴウムラ） 1点

同村は馬曲（マグセ）川扇状地に位置し、明治9（1876）年計見・計見新田・市之割・高石・庚新田・平沢・馬曲・南鴨ヶ原の8か村が合併して成立（高井郡）、同12年下高井郡に属し、昭和30（1955）年木島平村の大字として現在に至る。明治12年「地順帳」1点で、「旧計見新田村竹内治太夫用」とある。

信濃国佐久郡矢島村（シナノクニサクグンヤシママラ） 1点

同村は布施川支流の中沢川流域に位置し、はじめ小諸藩領、元和8（1622）年徳川忠長領、寛永元（1624）年小諸藩領、慶安元（1648）年幕領、寛文元（1661）年甲府藩領、元禄14（1701）年幕領、正徳元（1711）年からは岩村田藩領である。村高は「元禄郷帳」439石、「天保郷帳」「旧高旧領取調帳」512石である。明治4（1871）年岩村田県を経て長野県に所属、同12年北佐久郡に属し、同22年南御牧（ミナミマキ）村、昭和30（1955）年から浅科（アサノ）村の大字として現在に至る。元禄17（1704）年「役高帳」1点。

美濃国厚見郡岐阜白木町（ミノクニアツミグンギフシラキチョウ） 1点

同町は近世では岐阜町の内のひとつで、明治22（1889）年岐阜市に所属し、町名として現在に至る。同42年まで岐阜を冠称、昭和28（1953）年一部を松屋町・栄扇町に編入、同時に扇町の一部を編入。明治5（1872）年「武官礼服布告写、人足一里賃銭書上」1点で、「岐阜白木町米屋安兵衛」とある。

伊勢国三重郡浜田村中組会所（イセノクニミエグンハマダムラムナカグミカイショ） 1点

同村は三滝川と天白川に挟まれた下流域に位置し、はじめ幕領、享保9（1724）年大和国郡山藩領、

享和元（1801）年から幕領（信楽代官所支配）である。村高は「元禄郷帳」1,911石余、「天保郷帳」1,919石余、「旧高旧領取調帳」1,922石余である。同村は東海道が通り、四日市町に隣接しているため、一部は四日市の市街地につながり町場の景観を呈した。東海道筋を中心に町並みは南北に発展し、中町・北町・南町と称した。幕末に南町は十七軒町・中組・南組に分かれ、中組会所が設けられる。同村は明治4年（1871）安濃津（アノヅ）県、同5年三重県に所属、同22年四日市町、同30年から四日市市に編入。明治3年布令、布達、布告等写1点。

大阪府丹南郡丹比村（タンナングンタンピムラ） 1点

同村は羽曳野丘陵西北辺、東除川中流域に位置し、明治22（1889）年多治井・河原城・野・櫻山・郡戸（コオズ）の5か村が合併して成立、同29年から南河内郡に所属、昭和31（1956）年南大阪町、同32年多治井を美原（ミクラ）町に編入、同34年改称して市制施行し、羽曳野市となり大字として現在に至る。明治12（1879）～31年「地目異動・異動地通知・共有地名簿・反当地価取調書類」1点。

和泉国日根郡上之郷村（イズミノクニヒネグンカミノゴウムラ） 1点

同村は櫻井川中流域に位置し、岸和田藩領で、村高は「天保郷帳」1,826石余、「旧高旧領取調帳」1,831石余である。明治14（1881）年大阪府に所属、同29年から泉南郡に属し、昭和29（1954）年泉佐野市の大字として現在に至る。明治5（1872）年「地券御願書」1点。

兵庫県養父郡三宅村（ヤブグンミヤケムラ） 1点

同村は八木川中流域に位置し、明治22（1889）年関宮村、昭和31（1956）年から関宮町の大字として現在に至る。明治16（1883）年度「地方税中地価割税戸数割税徴課簿」1点。

兵庫県養父郡大谷村（ヤブグンオオタニムラ） 1点

同村は八木川中流域に位置し、明治22（1889）年関宮村、昭和31（1956）年から関宮町の大字として現在に至る。明治15（1882）年「山林原野公証台帳」1点。

兵庫県養父郡長野村（ヤブグンナガノムラ） 1点

同村は建屋（タキヤ）川上流域に位置し、明治22（1889）年建屋村、昭和31（1956）年明神町、同32年から養父町の大字として現在に至る。明治10（1877）年「現地反別一筆限明細帳」1点。

備後国御調郡向島東村（ビンゴノクニミツギグンムカイジマヒガシムラ） 1点

同村は南北は海で、東は戸崎瀬戸を挟んで沼隈半島と相対する。広島藩領で、村高は「天保郷帳」1,281石余、「旧高旧領取調帳」1,230石余である。明治4（1871）年広島県に所属、昭和29（1954）年向東（ムカイガシ）町、同43年尾道市の大字として現在に至る。弘化4（1847）年～明治4年「入質添証文綴」1点。

所属不明 9点

この内、「裁縫教員出勤簿」「臨時雇出勤簿」は、前記混在文書の新潟県中頸城郡板倉村・斐太村両村に関係するものと思われる。特に臨時雇出勤簿は両村の出勤簿と様式が同じであるがいずれか確定できない。

<参考文献>

『日本歴史地名大系 長野県の地名』（平凡社、1979年）

『飯山市誌 歴史編上・下』（飯山市誌編纂委員会、1993・1995年）

『飯山市誌 歴史編』別冊「飯山市歴史年表」（飯山市誌編纂専門委員会、1995年）

『日本地名大辞典CD-ROM版』（角川書店、2002年）

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

五荷村庄屋／支配／分帳限

御代替後改分限帳 五荷邑水野孝蔵 表紙朱書「ち号」	安政5年8月	横半半折・1冊	0011
触書			
御触書之写 深井伝之丞、吉松四郎左衛門、三ツ橋新五右衛門 村々年寄庄屋中 表紙「□号」(朱書)、破損大	文化14年2月10日	半・1冊	0001
御廻状留 庄屋惣蔵	天保11年4月	横長美・1冊	0002
(藤華園殿信州路為御遊行高井・水内両郡名所旧跡被為遊=付先触并御休泊附添触写) 御守護役者 高井水内両郡順道宿々村役中	(天保12年) 丑6月5日	横長美・1冊	0006-58
(①在々におゐて神事祭礼之節芝居同様之人集め堅制禁、②質素儉約、③金銀引替触廻状写) ①~③広田孫太夫、浅山仁兵衛 ①②町在年寄庄屋中	①~③(天保12年) 丑11月23日	横長美・1冊	0006-57
(①無宿并野非人取扱、②町人衣服、③有尾神主小川兵庫官位繼目為願上京=付助力勸化御免触廻状写、④木綿却尺幅定法違写) ①~③中條次左衛門、広田孫太夫 末尾「御代官様御宅帳付有之候を写」	①(天保13年) 寅12月4日、②③寅12月10日、④天保12年12月	横長美・1冊	0006-59
(①遠州二俣清瀧寺信康様御廟所并御位牌殿其外大破=付御修復為助成勸化御免、②丸頭巾・角頭巾之外一切かふり制禁触廻状写) ①②広田孫太夫、浅山仁兵衛 ①②町在年寄庄屋中	①②(天保12年) 丑12月18日	横長美・1綴	0006-56
(①武士屋敷=而博奕堅制止、②もやし初物野菜類作出・魚鳥飼込高値売出制止、③博打賭之諸勝負制禁、④鴻巣勝願寺御神殿御仏殿其外大破=付修復為助成勸化御免、⑤馬喰馬其外共高値売買禁止触廻状写) ①~⑤中條次左衛門、広田孫太夫 ③町在年寄庄屋中	①(天保13年) 寅4月17日、②寅5月、③寅3月17日、④⑤寅6月16日	横長美・1冊	0006-55
(山林之内=盜賊老人召押=付右同類も可有之間早速召押注進可申出旨触廻状写) 小田淳左衛門	(天保13年) 寅5月27日	折紙・1枚	0006-54
(①新板書物、②質素儉約触廻状書写、③諸職人并日雇手間賃引上停止口違写) ①②中條次左衛門、広田孫太夫、③小田淳左衛門 ①在町年寄庄屋中、②村々庄屋中	①②(天保13年) 寅7月2日、③7月11日	横長美・1綴	0006-53
(①丁銀包兩替之節向後者包候兩替屋共町所名前記無之分通用停止、②似七金銀錢拵并売捌御制禁触廻状写) ①②中條次左衛門、広田孫太夫 ①②町在年寄庄屋中	①(天保13年) 寅7月21日、②寅7月	横長美・1冊	0006-51
(①出家・社人・山伏・修験・神職之類者町住居停止并右者及陰陽師・普化僧・道心者・尼僧・行人・願人・神事舞太夫之類禁止事項、②村々高札枚数文言小紙=図認差出可申旨触廻状写) ①中條治左衛門、広田孫太夫、②小田淳左衛門	①(天保13年) 寅7月23日、②寅8月18日	横長美・1冊	0006-50
(①石灯籠石手水鉢踏段庭石等拾両以上造出し売買・瀬戸物不似合之品売買・植木鉢鉢植もの高値売買停止、医書私=刻板停止、②停止之金銀所持之有無吟味触廻状写) ①②中條次左衛門、広田孫太夫	①②(天保13年) 寅8月17日	横長美・1綴	0006-62
(百姓質素儉約、金銀貸借利足、通用停止金銀引替、新板書物改触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保13年) 寅10月29日	横長美・1綴	0006-48

町在年寄庄屋中			
(御物成附送り船積可成丈見合可申旨触廻状写) 中 條治左衛門、広田孫太夫	(天保13年) 寅11月9日	折紙・1枚	0006-49
(日光山御参詣ニ付為御国固ノ殿様御帰城之段可心得旨、 新曆頒行、諸国御年貢米并大豆名代金納相場文化十 一年触可守旨、金銀貸借濟方、古金銀引替仕法触廻 状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保13年) 寅11月21 日	横長美・1冊	0006-61
(御収納物不取締ニ付惣百姓共心得方申渡写) 月番よ り	(天保13年) 寅12月	横長美・1冊	0006-64
(①御支配様より極内々御頼一条法寺村惣蔵宅ニ而御相 談申上度旨書状、②小田淳左衛門慎被仰付候間御用 等有之節者中根十左衛門・鈴木半三郎方江可申出旨 触廻状写) ①年番組、②中條次左衛門、広田孫太夫 ①御中間衆中	①(天保14年) 卯正月 4日、②卯正月19日	豎紙・折紙・2枚	0006-47
(人宿并請人其外不埒之奉公人月番町奉行江可相達旨 触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保14年) 卯正月23 日	横長美・1綴 日	0006-60
(①朝鮮人参作り候儀ハ勿論売買とも可為勝手次第旨、 ②殿様被為遊御城着ニ付人足割合触廻状写) ①中 條次左衛門、広田孫太夫、②中根十左衛門、鈴木半三郎 ②庄屋中	(天保14年) 卯2月16日、 卯2月17日	横長美・1綴	0006-46
(①浅山登御林奉行被仰付候間相心得可申旨、②高野 助一郎義外様支配御代官被仰付候条相心得可申旨、 ③佐藤繁八床番役被仰付候間案内申違写) ①高野 助一郎、②中條次左衛門、広田孫太夫、③山本佐太夫、 藤沢八十右衛門	①②③(天保14年) 卯 3月15日	折紙・1枚	0006-44
(①御菩提寺江戸麻布教善寺大破再建寄進廻状、②御 菩提寺教善寺儀十八日より忠恩寺ニおいて説法通知 廻状写) ①中條次左衛門、広田孫太夫、②仲林紋左衛 門	①(天保14年) 卯3月 16日、②卯3月17日	折紙・1枚	0006-45
(①松平和泉守様・酒井若狭守様寺社御奉行被蒙仰、 阿部遠江守様町御奉行被蒙仰候間差合名改触、唐船 抜荷取締筋触廻状写) ①②中條次左衛門、広田孫太 夫 ②町在年寄庄屋中	①②(天保14年) 卯3 月20日	横長美・1綴	0006-43
(①日光御参詣ニ付町在諸事慎触、②日光御参詣ニ付火 之元慎触、③金銀銅鉛鉄山支配勘定本山幾次郎見分 触廻状写) ①中條次左衛門、広田孫太夫、②高野助一 郎、③中條次左衛門、広田孫太夫 ③町在年寄庄屋中	①(天保14年) 卯4月7 日、②卯4月9日、③卯 4月	横長美・1綴	0006-42
(諸国人別改方、府内入込人呼戻、廻国修行・出家人 扱、府内入込人呼戻之儀触廻状写) 中條次左衛門、 広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(天保14年) 卯4月20日	横長美・1綴	0006-37
(①公方様日光御社参無御滞還御平日之通相心得、② 於村々山林を探りわる者追払之儀触書写) ①中條 次左衛門、広田孫太夫、②高野助一郎 ①町在年寄庄屋 中 紙背(初勘定書上覚)	①(天保14年) 卯4月 26日、②4月29日	折紙・1枚	0006-41
(①悪党とも関外江逃入候由ニ付厳重遂穿鑿召捕方、② 朱并朱墨売買扱方触廻状写) ①②中條次左衛門、広 田孫太夫	①②(天保14年) 卯4 月29日	横長美・1綴	0006-33
(町中者勿論国々在町共家作之儀触廻状写) 中條治 左衛門、広田孫太夫	(天保14年) 卯5月20日	横長美・1綴	0006-39
(当宗門帳書判触廻状写) 坪根林平、岡部藤五郎	6月12日	折紙・1枚	0006-38
(御祈願所愛宕町大輪院及大破候ニ付三ヶ年御免勤化、 甲府元紺屋町本山方修験福昌院再建助成勤化触廻状 写) 中條次左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(天保14年) 卯6月12日	折紙・1枚	0006-31

(世上金銀融通無差支様取計旨触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(天保14年) 卯6月22日	横長美・1綴	0006-40
(向後武術師範之もの町人とも江其道を教授致候儀一切無用たるべき旨、唐和明礬売買之儀触廻状写) 中條治左衛門、広田孫太夫	(天保14年) 卯7月9日	横長美・1綴	0006-32
(諸国寺社修復為助成相對勸化巡行之節寺社奉行一判之印状を持參候段可相心得旨触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(天保14年) 卯7月24日	折紙・1枚	0006-35
(合力・止宿を乞う悪党等取締方、浪人体之者取締触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保14年) 卯8月27日	横長美・1綴	0006-24
(町人男女衣服之儀木綿ニ而模様等織出し手数相懸候品ハ高値ニ付今般吟味之上夫々答メ申付売買いたす間數旨、現今三味線等針治導引を渡世之種ニいたし候百姓・町人・武家陪臣之弊の盲人檢校之支配たるべき旨、諸堂大破ニ付為助成五ヶ国三ヶ年勸化御免触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保14年) 卯9月25日	横長美・1綴	0006-27
(大廻り割・諸割鎌倉屋江可被遣、山実蠟上町嶋田屋甚七宅江可相納旨触廻状写)	(天保14年) 卯9月	折紙・1枚	0006-30
(阿部伊勢守様御加判之列被蒙仰、若殿様若狭守と被遊御改名ニ付差合名相触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保14年) 卯閏9月20日	折紙・1枚	0006-29
(江戸稼ニ罷出候者奥書印形之免許状持參可罷出筈之処方一心得違之者有之においては当人ハ不及申付役共ニ至迄可為越度候間遺失無之様堅く相守可申旨触書写) 高野助一郎	(天保14年) 卯10月14日	折紙・1枚	0006-28
(①牧野備前守様、戸田山城守様御加判之列被蒙仰差合名改、②古金銀通用停止触廻状写) ②中條次左衛門、広田孫太夫 ②町在年寄庄屋中	①(天保14年) 11月、 ②卯11月19日	横長美・1綴	0006-26
(御取締御改革筋最初相違候通堅く相守旨触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保14年) 卯12月8日	折紙・1枚	0006-25
(①自己之一存を以他稼等致者当人は不及申頼類・組合・村役人ニ至迄可為越度旨、②堀大和守様御老中格被蒙仰差合名改、③金銀貸借濟方、④内藤紀伊守様寺社御奉行被蒙仰差合名改触廻状写) ①高野助一郎、②中條次左衛門、広田孫太夫、④中條次左衛門、広田孫太夫	①(天保15年) 辰正月17日、②辰正月9日、 ③正月、④辰正月6日	横長美・1綴	0006-23
(①帰村他稼之者相調当月中可差出旨、家作一件取直し可申旨、②薪御買上之儀、③熊野権現并稻荷社相對勸化巡行時日繰替触書写) ①高野助一郎、②宇田瀧之助、③高野助一郎 ②石村々庄屋中	①天保15年4月10日、 ②4月9日、③2月晦日	横切糺紙・横切紙・ 折紙・1綴	0006-22
(殿様被遊御発駕候ニ付庄屋并庄屋並之者会所江着帳ニ罷出可申様触書写) 高野助一郎	(天保15年) 辰5月26日	折紙・1枚	0006-19
(水野越前守様御加判之列被蒙仰候間差合名改触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保15年) 辰7月朔日	横切紙・1枚	0006-21
(中坊駿河守様・松平四郎様御勘定奉行被蒙仰候間差合名改触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(天保15年) 辰9月17日	折紙・1枚	0006-18
(跡部能登守様町御奉行被蒙仰候間差合名改触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保15年) 辰10月23日	横切糺紙・1通 日	0006-13
(一位様薨去ニ付鳴物音曲殺生普請停止触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保15年) 辰11月16日	横切糺紙・1通 日	0006-16
(阿蘭陀国使節渡来別状なき事、古金銀引替期限延引、	(天保15年) 辰11月20日	横長美・1綴	0006-14

久須美佐渡守様御勘定奉行被蒙仰候間差合名改触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	日		
(一位様薨去ニ付鳴物音曲殺生停止、今日より不及停止旨触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(天保15年) 辰11月29日	折紙・1枚	0006-15
(一位様薨去ニ付慎申候処被為解候間万事平日之通相心得可申旨触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(弘化元年) 辰12月14日	折紙・1枚	0006-11
(年号改元触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(弘化元年) 辰12月27日	折紙・1枚	0006-12
(松平河内守様御改名被成候間差合名改触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(弘化2年) 巳正月5日	折紙・1枚	0006-07
(村役人之申付を不相用他稼致候者於有之者急度御咎可被仰付旨触書写) 高野助一郎	(弘化2年) 巳正月13日	折紙・1枚	0006-06
(青山下野守様今般御加判之列・松平伊賀守様今般御寺社奉行被蒙仰候間差合名改触廻状写) 中條治左衛門、広田孫太夫	(弘化2年) 巳正月19日	折紙・1枚	0006-03
(江戸表御下屋敷并教善寺御霊屋共御類焼ニ付庄屋并庄屋並之者为御機嫌窺於会所着帳触書写) 高野助一郎	(弘化2年) 巳2月朔日	折紙・1枚	0006-04
(非常之備として五穀ハ勿論都而夫食ニ可相成品出精作付可致旨触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(弘化2年) 巳2月19日	折紙・1枚	0006-08
(御祈願所大輪院諸堂大破普請勸化暫見合触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(弘化2年) 巳2月23日	折紙・1枚	0006-05
(諸色直段引上ケ等奸曲不正之商ひ嚴重之可及沙汰旨触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	弘化2年3月28日	横長美・1綴	0006-10
(①戸田山城守様・松平和泉守様・遠山左衛門尉様・牧野駿河守様各役職被蒙仰候間差合名改触廻状写、②五荷村庄屋惣藏会所召状) ①中條次左衛門、広田孫太夫	① (弘化2年) 巳4月19日	折紙・1枚	0006-09
(脇坂淡路守様今般寺社御奉行被蒙仰候間差合名改触廻状写) 中條治左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(弘化2年) 巳6月8日	折紙・1枚	0006-02
(灰吹銀其外潰銀之類銀座之外壳買停止・銀箔京都定職外打立停止、新板書物取扱触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫 年寄庄屋中	弘化2年8月21日	横長美・1冊	0006-63-13
(三拾間堀式町目国次郎店権四郎并同人倅豊三郎娘みよを及殺害候召仕惣七人相書触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(弘化2年) 巳8月26日	横長美・1綴	0006-63-16
(浅草幡随院本堂方丈向消失ニ付再建為助成勸化御免触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(弘化2年) 巳10月13日	折紙・1枚	0006-63-15
(古金銀引替、後藤三右衛門御仕置ニ付代役触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(弘化2年) 巳10月22日	横長美・1綴	0006-63-14
(甲州南明寺東照宮様御宮殿再建助成御免勸化触廻状写) 広田孫太夫	(弘化3年正月)	折紙・1枚	0006-63-5
(下野国無宿石松人相書触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫 町在年寄庄屋中	(弘化3年) 午3月16日	横長美・1綴	0006-01
(屋敷・寺院等ニおゐて中間・小者博奕致風聞有之、入念相改可申付旨触廻状写) 中條次左衛門、広田孫太夫	(弘化3年) 午5月25日	折紙・1枚	0006-63-8
(神事祭礼花美之催停止触廻状写) 中條次左衛門、広	(弘化3年) 午閏5月13日	折紙・1枚	0006-63-7

田孫太夫 在町年寄庄屋中	日		
(御男子様御出生乙次郎様与御名被遊候=付改名触写) 高野助一郎	(弘化3年) 午7月26日	折紙・1枚	0006-63-10
(①御新造様御遠行被遊候=付鳴物音曲殺生停止、②同御機嫌伺可罷出旨廻状写) ①中條次左衛門、広田孫太夫、②高野助一郎	(弘化3年) 午12月27日	折紙・1枚	0006-63-4
御廻状写帳	弘化4年正月	横長美・1冊	0003
御触御用扣帳	嘉永2年正月ヨリ	横長美・1冊	0004
人相書写 (武州田中村無宿岩五郎他20名)	嘉永2年9月23日	半・1冊	0007
御廻状扣帳	嘉永4年正月	横長美・1冊	0005
(去ル十三日於京都被仰出候上意之写)	(慶応3年カ)	横長美・1綴	0008
(家作取直、諸国出稼・廻国修行・出家人扱之儀触書写)	6月	横長美・1綴	0006-36
(諸国徘徊致浪人体之者取締触写)	7月	折紙・1枚	0006-63-11
(殿様御参勤御帰城之節御道中置土致間敷旨触廻状写) 御林奉行 南条村庄屋中	9月15日	折紙・1枚	0006-63-12

御用金

(御用金借用証文引渡一札) 大坪村清三郎 五荷村惣藏殿	文政5年4月	縦紙・折封・1枚	1058
(御用金預り証文写) 松原勝太夫他4名 五荷村宗藏殿 奥裏書あり	文政5年5月	縦紙・折封・1枚	1059
大福差引帳 (飯山御用金) 水野惣藏	文政5年～明治7年	横長美・1冊	0271
御殿様御冥賀金割村々へ出シ覚帳	文政7年8月14日	横長美・1冊	0093
(五街道宿々并助郷村々御救方御取調御用途金=付口達書写并上金頼書)	天保13年7月	半・1冊	0094
腰石高掛り渡方覚帳 御本丸焼失高掛御用金、江戸地震御屋敷破損類焼高掛等	弘化3年10月～元治2年	横長美・1冊	0095
御用金御割戻関係書類 袋ウワ書「嘉永三戌十二月ヨリ御用金御割戻帳入 当組合惣代水野惣藏」		袋・1枚	1190
巳年御用金当寅御割戻請印帳 五荷村庄屋惣藏、惣代北条村庄屋孫右衛門 貼紙多し	天保13年12月	横長美・1冊	1190-01
嘉永二酉年五月同戌年五月両度上納御用金五ヶ年賦御返金割合元帳 下組九ヶ村惣代水野惣藏	(嘉永4年)	横長美・1冊	1190-02
①嘉永二酉年五月村々御用金上納同十二月迄御利足請取覚、②嘉永三戌年より御用金五ヶ年賦御割戻帳 ②当組合惣代水野惣藏	②嘉永4年12月25日	折紙・横長美・1冊	1190-03
五ヶ年賦御用金当子御割戻帳 瀬木村庄屋小右衛門他8カ村庄屋	嘉永5年12月	横長美・1冊	1190-04
御用金当丑御利足御請印帳 九ヶ村惣代水野惣藏	嘉永7年12月27日	横長美・1冊	1190-05
①五ヶ年賦去丑年分御請帳、②同十二月御皆済御請印帳 ①九ヶ村惣代水野惣藏、②瀬木村庄屋五右衛門他8カ村庄屋 ②水野惣藏殿	①嘉永7年7月26日、②安政元年12月	横長美・1冊	1190-06

覚（村別割戻金証文数及金額）		横切継紙・1通	1190-07
五ヶ年賦御用金御皆済御請書		折紙・1枚	1190-08
覚（御用金利足勘定）		折紙・1綴（4枚）	1190-09
（丑年御用金外様割戻勘定）	寅7月	横切継紙・1通	1190-10
（小境新田長右衛門他3カ村3名元利勘定）		折紙・1枚	1190-11
（村別御酒料勘定書） 当年番 下外様庄屋中様	戌3月15日	折紙・1枚	1190-12
（御用増金百五拾兩預り証文） 嶋津金四郎 水野小右衛門殿	安政6年9月	横切紙・1枚	0819
嘉永七寅年御頼金十二月迄御利足勘定書類		袋・1枚	1191
覚（利足勘定）、曾根・下之井分添付	（嘉永7年）	横長美・横切紙・1冊・1枚	1191-1
（御用金五ヶ年賦割戻金請印帳、外様村々五ヶ年賦御割戻当暮御下金惣高書上、五ヶ年賦御割戻渡方覚）	安政6年12月27日	横長美・1冊	1191-2
（御用金五ヶ年賦御返金渡し方帳）、藤木村庄屋七右衛門返金預手形（水野小右衛門宛）添付	万延元年12月	横長美・横切紙・1冊・1枚	1191-3
覚（五ヶ年賦御割戻金去巳年分御手形ニ而請取）堀之内村又兵衛 五荷村水野惣藏様 4-1～6紙繕一括	弘化3年3月	横切紙・1枚	1191-4-1
覚（去巳御割戻金請取） 下之井村藤左衛門 水野惣藏殿	弘化3年4月27日	横切紙・1枚	1191-4-2
覚（去巳御割戻初代金請取） 温井村惣代善兵衛 水野惣藏殿	弘化3年5月8日	横切紙・1枚	1191-4-3
覚（御手形初売渡代金請取） 戸狩新田権左衛門 堀之内村与助殿	天保12年4月	堅紙・1枚	1191-4-4
覚（又兵衛名前御手形初売渡代金請取） 堀之内村又兵衛 当村与助殿	天保12年5月6日	横切継紙・1通	1191-4-5
覚（堀之内村又兵衛当名酒造鑑札引当金子三拾兩借用手形控） 五荷村惣藏 堀之内村藤左衛門殿	天保15年4月	横切紙・1枚	1191-4-6
（御改革御用意金千七百五拾兩預証文） 大久保七郎兵衛他4名 水野小右衛門殿 裏奥印あり	文久3年12月	堅紙・折封・1枚	0440
御家督御祝儀献金ニ付御紋付御盃式幅対御懸物拝領御礼配物覚	慶応3年	横長美・1冊	0264
（御用金百五拾兩預証文） 物集女大属他3名 水野小右衛門殿 裏奥印あり	明治4年正月	堅紙・折封・1枚	0455
（御用金七百兩預証文） 物集女大属他3名 水野弥八郎殿 裏奥印あり	明治4年正月	堅紙・折封・1枚	0436
（御用金百五拾兩預証文） 物集女大属他3名 水野小右衛門殿 裏奥印あり	明治4年正月	堅紙・折封・1枚	0438
（御用金三百兩預証文） 物集女大属他3名 水野弥八郎殿 裏奥印あり	明治4年正月	堅紙・折封・1枚	0439
御用達金明細書上 元飯山県管下五荷村水野弥八郎 長野県御役所	明治4年12月	半・1冊	0268
覚（明治四年元飯山県庁御用達金御返却并利足御約定書上写） 元飯山県管下浅野村嶋津正左衛門、飯山町嶋	明治4年12月	堅紙・1枚	1060

津金四郎 長野県御役所			
御証書写 (御用金預証文) 水野弥八郎	明治4年	半・1冊	0269
(弘化度震災御用達金以降利足返済約定書上)	(明治4年)	縦紙・1枚	1061
(元飯山藩江御用達金明細控)	明治4年	半・1冊	0270-1
(元飯山藩江御用達金明細控)	明治4年	半・1冊	0270-2

御下ケ金

(金五拾壹両壹分式朱拝借証文) 本多豊後守領分信州水内郡大坪村拝借人庄屋清三郎、親類市左衛門、五荷村証人惣藏 栗田御殿御役人衆中、米川左京殿、関因幡殿奥書あり 市左衛門・惣藏印切取	文政2年4月	縦継紙・1通	0981
(金五両拝借証文) 瀬木村拝借主安左衛門、北条村請人孫右衛門 山室甚三郎様 安左衛門印切取	天保3年5月日	縦紙・折封・1枚	0973
(金貳拾五両拝借証文) 大坪村拝借人市左衛門、五荷村受人惣藏 廣田甚五郎様 裏打	文政5年3月日	縦紙・1枚	0796
(田地引当金五拾両借用証文) 借主五荷村惣藏他2名 出野宇左衛門殿 墨消	天保8年12月日	縦紙・1枚	0934
(田地引当金五拾両借用証文) 借主五荷村惣藏、請人同惣次郎 出野宇左衛門殿 墨消	天保9年6月日	縦紙・1枚	0935
(金三拾両借用証文) 五荷村惣藏 出野宇左衛門殿 墨消	天保9年6月日	縦紙・1枚	0970
(家屋敷引当金五拾両拝借証文下書) 神明町鎌倉屋拝借人新右衛門他2名 御取次常田善之助様 奥印あり	天保9年7月	縦紙・1枚	0948
(金貳百両拝借証文) 五荷村惣藏 浅仁兵衛様、広孫大夫様 惣藏印墨消	天保9年12月	縦紙・1枚	0930
(金三拾両拝借証文) 五荷村拝借人惣藏、同村請人惣次郎 田中佐源太様 墨消、惣藏・惣次郎印切取	天保10年7月日	縦紙・1枚	0936
(金三拾両拝借証文) 五荷村拝借人惣藏、同村受人惣次郎 田中佐源太様 墨消	天保10年8月日	縦紙・1枚	0938
(金拾両拝借証文) 五荷村拝借人惣藏 御取次佐藤傳次様 墨消	天保11年8月	縦紙・1枚	0985
(金三拾両拝借証文) 五荷村惣藏 御取次常田善之助様 裏書「丑四月廿一日返納」 墨消	天保11年12月	縦紙・1枚	0972
(金貳拾両拝借証文) 五荷村惣藏 御取次常田善之助様 墨消	天保12年12月	縦紙・1枚	0974
(金八拾両拝借証文) 拝借人水野惣藏 御取次常田善之助様 墨消	弘化2年9月29日	縦紙・1枚	0944
覚 (金八拾両借用) 水野惣藏 廣孫大夫様、中次左衛門様 墨消	弘化2年10月4日	縦紙・1枚	0980
(金貳百両拝借証文) 五荷村庄屋水野惣藏 高野助一郎様 墨消	弘化2年12月25日	縦紙・1枚	0943
覚 (御下ケ金百五拾両当座請取) 水野惣藏 中次左衛門様	弘化2年12月	縦紙・1枚	0849

五荷村庄屋／支配／御下ケ金

(御融通金五拾両預証文控) 水野惣藏 吉四郎左衛門様	嘉永4年11月	縦紙・折封・1枚	0435
(金貳百両拝借証文) 水野小右衛門 浅仁兵衛様 水野印墨消	文久3年8月	縦紙・折封・1枚	0952
(金百両預証文) 水野小右衛門 浅仁兵衛様 印墨消	文久3年12月	縦紙・折封・1枚	0437
(金百五拾両拝借証文) 拝借人水野小右衛門 浅儀兵衛様 水野印墨消	元治元年12月	縦紙・折封・1枚	0916
(金百両預証文) 水野小右衛門 浅儀兵衛様 墨抹消	明治2年4月	縦紙・折封・1枚	0460
覚(御下ケ金三百両当座請取) 水野小右衛門 浅儀兵衛様 水野印墨消	寅12月19日	縦紙・1枚	0857
覚(御内下ケ金四百両受取手形) 水野小右衛門 浅仁兵衛様 墨消	未12月	縦紙・1枚	1009
覚(御下ケ金貳百五拾両当座請取) 水野小右衛門 本半右衛門様 水野印墨消	申12月24日	縦紙・1枚	0865
覚(御下ケ金三百両当座請取) 水野小右衛門 本半右衛門様 水野印墨消	申12月	縦紙・1枚	0866

財 政

借財改革仕法取調	嘉永4年10月	横長美・1冊	0017
申渡書(御屋敷様御改革御仕法申渡書)	(安政4年カ)	半・1冊	0019
御収納物七ヶ年平均御積書写	文久元年10月	半・1冊	0018
(善光寺穀屋新兵衛江預置初代金書出覚)	明治2年9月	横切継紙・1通	0024

藩 庁

藩治令 水野氏 丁間に職員表(縦紙)あり	(明治3年)	半・縦紙・1冊・1枚	0012-1
藩治令添書 水野氏	(明治3年)	半・1冊	0012-2

村政／村役人／退役・跡役

(親作右衛門庄屋退役、引渡目録不分明故各評義之上誤証文)	(享和元年カ)	縦紙・1枚	1052
一札之事(庄屋惣次郎退役、跡役願連判規定、下書共) 源九郎他26名 当庄屋惣藏殿	天保10年6月日	縦継紙・正本折封・2通	1046
一札之事(庄屋役引請条件) 庄屋惣藏 惣村衆中様 奥書あり	天保11年4月日	縦紙・1枚	1049
(庄屋役進退=付為取替規定書下書) 高野助一郎様	天保15年6月	縦継紙・1通	1050
一札之事(庄屋役御引請=付規定)	嘉永5年3月日	縦継紙・1通	1047
(庄屋水野惣藏病身退役=付跡役願控) 五荷村庄屋願人水野惣藏、同村百姓代吉左衛門 高野正兵衛様	嘉永5年3月	縦紙・1枚	1051
(大坪村并同村之内浅田、庄屋役并水帳所持一件=付和		縦継紙・1通	1053

談規定一札写) 大坪村惣連印、浅田惣連印、扱人五荷村庄屋宗蔵他2名 高野助一郎様			
引 継			
御帳面引渡帳 五荷村作右衛門 庄屋善左衛門殿	享和元年2月	横長美・1冊	0025-1
御帳面引渡覚帳 五荷村惣蔵 庄屋庄蔵殿	享和3年7月	横長美・1冊	0025-2
御帳面引渡覚帳 五荷村庄屋庄蔵 惣蔵殿	享和3年7月	横長美・1冊	0025-3
御帳面引渡覚帳	文化12年3月12日	横長美・1冊	0025-4
(御帳面引渡覚帳) 五荷村十右衛門 惣蔵殿	文化15年2月	横長美・1冊	0025-5
御帳面引渡帳 五荷村庄屋惣次郎代 庄屋惣蔵殿	天保11年4月	横長美・1冊	0025-6
御帳面引渡扣帳 先役水野惣蔵、組頭与三郎、百姓代吉左衛門 庄屋清右衛門殿	嘉永5年3月12日	横長美・1冊	0025-7
御引渡受取帳 当庄屋清右衛門、組頭与三郎、百姓代吉左衛門 先御役水野惣蔵殿	嘉永5年3月	横長美・1冊	0025-8
その他			
(村困窮=付庄屋給役高・組頭給取極連判証文控) 惣村連印 預り主七右衛門	安永3年2月日	縦紙・1枚	1048
一札之事 (庄屋役三年番取極連判状) 仙左衛門他8名連名は3枚共異なる 下書カ	享和元年極月日	縦紙・3枚	1045
諸事奥印帳 水野惣蔵 表紙「た号」(朱書)	嘉永3年正月	横長美・1冊	0026-2*
(文久元年日記書抜) 庄屋領内取締、献木植付等	文久元年	折紙・2枚	0409
覚 (御水帳及諸証文預証文) 控共 預主水野小右衛門他2名 庄屋庄左衛門殿 控共墨消	元治2年3月	縦紙・折封・2枚	0853
村議定			
先例取極覚帳 庄屋惣蔵 御林伐木取締、御物成運賃、殿様参府人足賃取極、婚礼祝儀振舞等々取極事項追年書留	天保12年12月～嘉永4年12月	横長美・1冊	0010
村入用			
当亥ノ小遣へ覚帳 五荷村庄や惣蔵	文化12年	横長美・1冊	0096-1
惣村預金扣 当産神御用金他	天保6年12月16日	横美半・1冊	0108
当子小遣覚帳并丑年付印 庄屋惣蔵	天保11年4月	横美半・1冊	0096-2
夫銭取立覚帳 庄屋惣蔵	天保11年5月	横美半・1冊	0080
夫銭差引帳 庄屋惣蔵	天保12年正月	横美半・1冊	0083-1
夫銭差引帳 五荷村庄屋惣蔵	天保13年正月	横美半・1冊	0083-2
寅小遣覚帳 庄屋惣蔵	天保13年	横美半・1冊	0096-3
当卯小遣覚帳 庄屋惣蔵	天保14年正月	横美半・1冊	0096-4

五荷村庄屋/村政/村入用

当夫錢差引帳 五荷村庄屋惣藏	天保14年4月	横美半・1冊	0083-3
丑年御手当割帳・同年糶子不足割帳 五荷村庄屋惣藏	天保14年10月	横美半・1冊	0114
当辰夫錢差引帳 五荷村庄屋惣藏	天保15年	横長美・1冊	0083-4
当巳夫錢取差引帳 庄屋惣藏	弘化2年4月	横長美・1冊	0083-5
当午夫錢差引帳 庄屋水野惣藏	弘化3年4月	横長美・1冊	0083-6
覚(大船壱艘代金割) 大坪村	(弘化3年) 午閏5月23日	折紙・1枚	0006-63-9
当未小遣覚帳 庄屋水野惣藏	弘化4年正月	横長美・1冊	0096-5
当未夫錢差引帳 庄屋水野惣藏	弘化4年4月	横長美・1冊	0083-7
(勘定書付) 五荷村惣藏様	弘化4年10月	切紙・1綴	0097-2
当申夫錢差引帳 庄屋水野惣藏	嘉永元年正月	横長美・1冊	0083-8
当酉夫錢差引帳 庄屋水野惣藏	嘉永2年4月	横長美・1冊	0083-9
当戌夫錢差引帳 庄屋水野惣藏	嘉永3年4月	横長美・1冊	0083-10
当夫錢差引帳 五荷村庄屋水野惣藏	嘉永4年正月	横長美・1冊	0083-11
当亥小遣覚帳 庄屋水野惣藏	嘉永4年正月	横長美・1冊	0096-6
(①御鳥追之節入用、②若殿様初御城着ニ付御鳥追入用)	①10月11日、②嘉永5年正月26日	横切紙、横切継紙・1綴(1枚、1通)	1243
掛持高夫錢帳	文久元年4月~11月	横長美・1冊	0084
御家中方御入来献立扣(金錢勘定)	元治元年4月8日	横長美・1冊	0267
(柏尾舟度渡小船新規打立入用金高割算用書)	寅7月・11月	折紙・2枚	0109
覚(舟修復代銀請取) 小川市右衛門 五荷村庄屋中	亥10月	横切紙・1枚	0081-2
覚(金請取) 小川市右衛門 五荷村庄屋中	4月	横切紙・1枚	0081-6
(上船渡舟板出シ人足壱人ニ付代銀壱匁式分ツツ取極口上) 年番組 茶色宿紙	8月10日	豎紙・1枚	0006-52
覚(銀請取) 小川市右衛門 五荷村庄屋中	11月	横切紙・1枚	0081-5
当未御小検見諸入用覚帳	未年	横長美・1冊	0097-1
(船釜買代金諸入用覚)		横長美・1冊	0110

貸借

一札之事(土地預証文写) 門前六右衛門 庄屋彦右衛門惣御百姓中 川入寺畑之内16枚預り、以後新田一切仕間敷	元禄7年4月24日	1枚	0118
(御村役印相願金拾九両借用返済ニ付一札) 北条村金借主七郎右衛門、請人清藏 五荷村惣藏殿	文化14年4月	豎紙・1枚	0988

献上

覚(江戸御下屋敷并教善寺御靈屋御類焼冥加金貳百三)	弘化2年2月日	豎紙・1枚	1244
---------------------------	---------	-------	------

拾五両上納願) 外様村々惣代大坪村庄屋要蔵他8カ村庄屋 高野助一郎様			
上納物御請取		折封・1枚	0808
覚 (江戸下屋敷并=教善寺御霊屋類焼見舞金請取) 高野助一郎 五荷村庄屋宗蔵殿	弘化2年4月	横切紙・折封・1枚	0808-1
覚 (献上中繩請取) 御作事 五荷村庄屋中	5月28日	横切紙・1枚	0808-2
(潰・半潰家見舞金請取) 五荷村		堅紙・1枚	0808-3
(若殿様初御城着=付採初献上控) 五荷村	嘉永4年	折紙・1枚	0099

諸願・届・詫書

(鉄炮) 譲り証文 下今井奥右衛門 五荷村善左衛門殿	享和2年10月	堅紙・折封・1枚	1042
(貸金返済滞出入御糺明願) 五荷村願人庄蔵 松田源次郎様 奥印あり	文化14年12月	堅継紙・1通	1018
一札之事 (馬改下書) 五荷村百姓代要蔵他組頭・庄屋2名 尾崎村馬喰年番少左衛門殿	天保11年4月	堅紙・1枚	0787
(去々已御物成手形大地震にて焼失=付書替願控) 宿着町葛屋孫左衛門、広田村願人儀十郎、(奥書) 五荷村水野惣蔵 鈴木半蔵様	弘化4年11月	堅紙・1枚	0431-1
(去年大地震=付城下普請用石為引度願書) 五荷村高源院他4か村4寺 高野助一郎様	嘉永元年	堅紙・1枚	0430
(村内孝心者御尋=付口上書下書) 百姓代、庄屋 高野正衛様	嘉永4年7月	堅紙・1枚	0427
(遷宮祭礼無礼・乱暴一件詫書下書)	嘉永	横長美・1冊	0120
一札之事 (酒興之上手踊狂言詫状) 曾根村傳十郎他15名 水野小右衛門殿、四ッ屋村政右衛門殿 爪印	文久2年9月	堅継紙・1通	1041
(老衰=付御内用向御免願) 水野小右衛門 飯山御藩庁	明治4年3月	堅紙・1枚	0423
(出生駒御届書下書) 当人、三役人		横切紙・1枚	0788

通行

(殿様北条御休献立)	弘化3年7月6日	横切継紙・1通	0098
(越後米五拾俵舟積通行手形下書) 積問屋太左衛門 千曲川通舟積穀御改所御勤役衆中様		堅紙・1枚	0793

災害

大地震急難御救拝借金之儀=付伺書 (中野代官領)	弘化4年4月	横長美・1冊	0116
地震=付居宅潰同半潰之者御手当頂戴帳・極難之者御手当頂戴帳、(被害状況) 書上帳	弘化4年5月20日・7月12日	横長美・1綴 (2冊)	0115
(助之進様明十二日外様村々御巡村被成其村方多分御泊り可心得旨用状) 小川市右衛門 五荷村庄屋中	(弘化4年) 9月11日	横切紙・紙縫一括1枚	0006-63-1

五荷村庄屋／村政／災害

(当春地震一件ニ付明十二日為御名代助之進殿御巡村、 村役人御案内可致旨廻状) 高野助一郎 法寺村他87 村庄屋中	(弘化4年) 未9月11日	折紙・封紙・1枚	0006-63-2
安政五午年十二月廿四日夜太田村火災 (火災見舞受納 扣)	安政5年12月	横長美・1冊	0215
飯山御家中并町家焼失見舞	慶応4年4月25日	横長美・1冊	0217

救 恤

御拝借割帳 五荷村庄屋惣次郎	天保4年11月	横長美・1冊	0112-1
御拝借割帳 五荷村庄屋惣次郎	天保7年11月	横長美・1冊	0112-2
御拝借返納割合帳	天保11年12月	横長美・1冊	0113
(御困穀一件ニ付困置方御届書控) 高野助一郎様	天保14年6月	折紙・1枚	0006-34
覚 (当村相統積金七兩貳分壹朱卜錢貳百文預手形) 水野小右衛門 庄屋清右衛門殿 墨消	文久元年8月11日	縦紙・包紙・1枚	1007
外様村々窮民助成金関係書類	明治2年9月	袋・1枚	1118
覚 (外様村々窮民軒数人数書上)	明治元年10月12日	折紙・1枚	1118-1
(外様村々出金村割・窮民家数書上)		横長美・1冊	1118-2
(外様村々窮民家数書上)		横長美・1冊	1118-3
(出金村割窮民家数外様村々書上帳)		横長美・1冊	1118-4
(外様村々窮民人数出金村割書上)		横長美・1冊	1118-5
(窮民見舞金差出外様村々書上、外様村別窮民数書上) 袋ウツ書「明治三年十二月廿六日外様村々窮民江見舞 金差出員数書 金五百兩飯山藩知事様江献金 金五百兩 外様村々江見舞」	明治3年12月26日	折紙、横長美・1綴 (1枚、1冊)	1195

無 尽

融通頼母敷無尽帳 本多豊後守内廣田孫太夫・中條次左 衛門 嘉永4年10月 「奉預一札之事 (金1000兩)」貼付	嘉永2年6月	横長美・1冊	0355-1
借入金証文之事 (金600兩) 借用人五荷村水野惣藏・ 請人和泉屋庄右衛門 伊藤銀助殿・出野伊右衛門殿 五 荷村庄屋清右衛門奥書	安政4年10月	縦紙・1枚	0355-2
千両講八番会被下物調・無尽金勘定 4月23日被下	(明治4年) 辛未4月	横長美・1冊	0272
(千両講覚帳) 当日の献立の記載あり	子4月23日	横長美・1冊	0374-7
廻状 (去巳十月中発起無尽貳番会来ル十五日立会、掛 金持參四ツ時会所可被罷出旨) 町井弥八郎 中条村 権三郎殿、堀之内村又兵衛殿、五荷村惣藏殿 包紙あり、 本紙袖糊付	10月朔日	折紙・1枚	1216
廻状 (来ル廿六日頼母子御無尽御立合) 町井弥八郎 堀之内村又兵衛殿、北条村七郎右衛門殿、五荷村幸右衛 門殿 貼紙あり、本紙袖糊付	10月8日	折紙・1枚	1254
廻状 (来ル廿六日頼母子御無尽御立合) 町井弥八郎 堀之内村又兵衛殿、北条村七郎右衛門殿、五荷村惣藏殿	10月10日	折紙・1枚	1255

貼紙あり、本紙袖糊付 (千両講覚帳)	(江戸)	横長美・1冊	0374-8
普 請			
不審(マ)人足帳 五荷村水野惣藏	文化12年2月朔日	横長美・1冊	0102-2
不審(マ)人足駄賃帳 五荷村庄や惣藏	文(化)12年亥2月改	横長美・1冊	0102-1
天保十一子六月未刻より大雨=而稗田川・日光川落合 中沢川筋押荒損所普請控	(天保11年)	横長美・1冊	0117
御高札普請入用覚帳	嘉永元年10月～嘉永3 年	横長美・1冊	0100
子ノ普請人足覚帳 五荷村庄屋惣藏	子年	横長美・1冊	0101-3
戌ノ年普請覚帳 五荷村庄屋惣藏	戌年	横長美・1冊	0101-1
亥ノ普請覚帳 五荷村庄屋惣藏	亥年	横長美・1冊	0101-2
(神社普請万覚帳) 諸入費・祝儀覚		横長美・1冊	0201

治 安

(与五左衛門拙者不合一件落着証文) 控共 斧右衛門、 武右衛門 当村組頭小右衛門殿、長百姓中	元文3年2月27日	縦紙・2枚	0482
覚(与五左衛門拙者和睦頼入控) 斧右衛門 うつわ中、 村中	(元文3年) 2月27日	縦紙・1枚	0483
(小野(斧)右衛門不合一件御詫証文案) 与五左衛門殿、 小野(斧)右衛門殿、請人たれ	元文3年2月日	縦紙・1枚	0484
甲州一円騒動御届書写・越後国魚沼郡騒動御仕置書写 五荷村藤木水野 表紙朱書「い号」	天保7年8月・天保9年5 月	半・1冊	0009
(高礼場建替願書下書) 三役人 御林御奉行所様	嘉永2年7月	縦紙・1枚	0426
外様村々取締方被仰付候節諸事控 水野惣藏	嘉永6年12月17日	横長美・1冊	0408
廻章(先般大変之御村々四月廿日より閏四月六日迄勤 候人足取調、明十三日書上拙者方江可差出旨) 水 野小右衛門 五荷村他5カ村右村々御庄屋中様 194-1・2紙 帯一括	(慶応4年) 5月12日	横切縦紙・1通	1194-1
廻章(先般大変之御村々四月廿日より閏四月六日迄勤 候人足取調、明十三日書上拙者方江可差出旨) 水 野小右衛門 曾根村、下今井村、大坪村右村々御庄屋中 様	(慶応4年) 5月12日	横切縦紙・1通	1194-2

寺 社

(他宗仏像安置一件御吟味御請証文控) 今井平三郎御 代官所信州水内郡桑名川村訴訟方近右衛門・治右衛門、 同御代官所同村相手方善右衛門他4名、同国高井郡箕作村 常慶院末本多豊後守領分同国水内郡五荷村禅曹洞宗高源 院龍源・同弟子鳥天 御奉行所 奥印あり	明和2年6月15日	縦紙・1通	1043
--	-----------	-------	------

(五荷村高源院方丈遷化葬式席順一件侘一札下書) 高源院世話人旦那曾根村幸右衛門他3名 順慶寺様 奥印あり	天明5年7月	縦継紙・1通	0433
(自坊法談勤差纏一件内済=付差出候三証文写) ①保証門徒大坪村市郎右衛門他3名、②御役僧敬善寺、普願寺 ①真宗寺様	①②寛政10年10月	縦継紙・1通	0434
覚(留場料金壹両請取) 上州高崎慈上寺役僧 外様組 御惣代五荷村御役人中	文化12年4月3日	縦紙・1枚	1208
(方丈様退院、泰禪様住職願一札) 五荷村惣藏 五荷村源九郎殿、他4か村4名	文政4年10月27日	縦紙・1枚	0424
(山門入用金拾五両借用証文写) 借用主高源院他6名 北條村平左衛門殿	天保5年9月	縦紙・1枚	0984
(理不尽之所業、奪取物返品、住職勤故障無之様訴状写) 信州佐久郡南相木村常源寺実參 寺社御奉行所様前欠	天保6年6月	縦継紙・1通	1054
(桑名川村百姓喜三右衛門母病死之節迎導差拒候一件御尋=付高源院答書) 五ヶ村高源院御会所 同村庄屋・旦那惣代奥書	天保11年7月	半・1冊	0161
(御料所桑名川村百姓喜三右衛門母病死引導差押一件御尋=付返答書下書) 五荷村高源院 飯山御役所 奥印あり	天保11年7月	縦継紙・1通	1044
(高源院住職交代=付借用金檀中一同引請一札下書) 高源院檀中惣代麻野村孫右衛門他11か村檀中惣代 高源院新命英山寺道淳和尚様	天保11年9月	縦継紙・1通	0429
鳥居再建諸始末扣帳	嘉永2年7月吉辰	横長美・1冊	0163
(戸狩村真宗寺住職願) 戸狩村真宗寺・旦那惣代水野惣藏 高野正兵衛様	嘉永4年8月	縦紙・1枚	0425
(西倉寺本堂再建頼母子一件掛金利分返金願下書) 願人、役人、組親	安政4年	半・1冊	1057
覚(奉加金壹両貳分請取) 真宗寺 五荷村小右衛門殿	辰7月朔日	横切紙・1枚	1207
(曹洞宗諸寺院御触書写)		半・1冊	0173

土地／検地帳

信州水内郡水帳写(五荷村田方) 水野幸右衛門 貼紙	慶安5年(宝暦5年写)	横長美・1冊	0031
信州水内郡御水帳写(五荷村本畑検地) 水野幸右衛門	慶安5年3月(宝暦11年写)	横長美・1冊	0032-1
御水帳写 善左衛門 貼紙	慶安5年(寛政8年写)	横長美・1冊	0033
本畑御水帳写 朱書入	慶安5年3月	横長美・1冊	0032-2
寛文十戌改田畑写・元禄八亥改新田畑検地写 水野善左衛門 貼紙	寛文10年・元禄8年(寛政9年写)	横長美・1冊	0034
寛文十戌御改田畑検地帳写・元禄八亥御改新田畑検地帳写 書主水野幸右衛門 貼紙	寛文10年・元禄8年(宝暦10年写)	横長美・1冊	0035
五荷村新田畑検地帳 浦野七良右衛門他2名 貼紙、朱書入	寛文(10)庚戌年10月6日	半・1冊	0036
元禄八亥畑御検地帳 朱書入	(元禄8年)	半・1冊	0037

田畑検地帳五ヶ村小右衛門 綴紐結付(明和8年正月改名所しま畑壹枚田壹枚徳右衛門分買入覚書) 貼紙	元禄9年2月	半・1冊	0038
本畑検地写 五荷村水野善左衛門写 貼紙、朱書入	寛政8年3月写	横美半・1冊	0040

名寄帳

高之覚(本新田畑名寄) 庄屋孫左衛門	安永3年12月	横長美・1冊	0039
--------------------	---------	--------	------

質入・売買

奥書印形覚帳 五荷村庄屋惣蔵 表紙「よ号」(朱書)	天保11年4月	横長美・1冊	0026-1
諸事奥印帳 水野惣蔵 表紙「た号」(朱書)	嘉永3年正月	横長美・1冊	0026-2*

貢租・諸懸

(当御物成差粉一条割付廻章写) 年行司組	(弘化3年) 午11月7日	横切紙・1枚	0006-63-6
嘉永元年申年納物手形関係書類	嘉永元年	1袋	1119
覚(家萱八駄請取) 御作事御役所 五荷村庄屋中	(弘化4年) 未11月	豎・1枚	1119-01
覚(金壹分拾貳匁六分八厘、国役金請取) 高野助 一郎 五荷村庄屋中	(弘化4年) 未10月	横切紙・1枚	1119-02
覚(筵四枚請取) 西川休蔵 五荷村庄屋中	(弘化4年) 未12月	横切紙・1枚	1119-03
覚(中繩・細繩請取) 御作事方 五荷村庄屋中 灰色宿紙	(嘉永元年) 申3月28日	横切紙・1枚	1119-04
覚(金壹分拾貳匁六分八厘、国役金請取) 高野助 一郎 五荷村庄屋中	(嘉永元年) 申10月	横切紙・1枚	1119-05
覚(金壹分九匁壹分九厘、船代金請取) 小川市右 衛門 五荷村庄屋水野惣蔵殿	(嘉永元年) 申11月	横切紙・1枚	1119-06
覚(芽独活三合九夕請取) 関宗兵衛、奥山又助 五 荷村庄屋中	(嘉永元年) 申11月	豎切紙・1枚	1119-07
覚(初五拾俵請取) 大坪村兵次郎 五荷村庄屋水野 惣蔵殿	(嘉永元年) 申12月6日	横切紙・1枚	1119-08
覚(初三俵請取) 大坪村兵次郎 五荷村庄屋水野惣 蔵殿	(嘉永元年) 申12月22 日	横切紙・1通	1119-09
覚(初五拾三俵請取) 大坪村兵次郎 五荷村庄屋水 野惣蔵殿	(嘉永元年) 申12月22 日	横切紙・1枚	1119-10
覚(初三俵・八俵請取) 大坪村兵次郎 五荷村庄や 水野惣蔵殿	(嘉永元年) 申12月23 日	横切紙・1枚	1119-11
覚(初三俵請取) 大坪村兵次郎 五荷村庄屋水野惣 蔵殿	(嘉永元年) 申12月25 日	横切紙・1枚	1119-12
覚(初拾俵・貳俵請取) 大坪村兵次郎 五荷村庄屋 水野惣蔵殿	(嘉永元年) 申12月	横切紙・1枚	1119-13
覚(初四俵請取) 大坪村兵次郎 五荷村庄屋水野惣	(嘉永2年) 酉正月9日	横切紙・1通	1119-14

五荷村庄屋／貢租・諸懸

蔵殿				
覚(太縄壱わ・中縄八束五わ請取) 御作事御役所 五荷村庄屋中 灰色宿紙	(嘉永2年) 酉3月6日	横切継紙・1通	1119-15	
御用状(初拾俵附送=不及旨) 高野助一郎 五荷村 庄屋中	12月朔日	横切継紙・1通	1119-16	
御用状(御作事入藁六駄、中嶋茂兵衛渡藁四駄九分 早々可納旨) 小川市右衛門 五荷村庄屋中	10月	横切紙・1枚	1119-17	
覚(わら七駄二請取) 御作事 五荷村庄屋中 灰色 宿紙	9月21日	横切紙・1枚	1119-18	
物成小手形関係書類 袋ウワ書「嘉永2酉年」	嘉永2年	1袋	1236	
覚(大豆八俵受取手形) いつみや茂三郎 五荷村庄 屋惣蔵殿	(嘉永元年) 申4月17日	横切紙・1枚	1236-01	
覚(家萱式駄受取手形) 御作事 五荷村庄屋中 灰 色宿紙	(嘉永元年) 申11月	横切紙・1枚	1236-02	
覚(筵式駄受取手形) 西川林蔵 五荷村庄屋中	3月28日	横切紙・1枚	1236-03	
覚(当酉宛合金請取手形) 小川市右衛門 五荷村庄 屋中	酉4月	横切紙・1枚	1236-04	
覚(納藁請取手形) 伊奈高三郎、矢野傳次郎 五荷 村庄屋中	酉5月	縦紙・1枚	1236-05	
(納藁請取手形) 御作事御役所 五荷村庄屋中 灰色 宿紙	6月10日	横切継紙・1通	1236-06	
覚(玄米六俵受取手形写) 高井三九郎 五荷村宗蔵 殿	嘉永2年9月23日	横切継紙・1通	1236-07	
覚(雪菰わら菰請取手形) 御作事方 五荷村庄屋中 灰色宿紙	10月6日	横切紙・1枚	1236-08	
覚(国役金請取手形) 高野正兵衛 五荷村庄屋中	酉10月	横切紙・1枚	1236-09	
覚(芽独活請取手形) 大久保八郎、奥山又助 五荷 村庄屋中	酉11月	縦紙・1枚	1236-10	
覚(筵式駄受取手形) 西川林蔵 五荷村庄屋中	酉12月	横切紙・1枚	1236-11	
覚(太縄細縄請取手形) 佐藤繁八 五荷村庄屋中 灰色宿紙	酉12月	横切紙・1枚	1236-12	
覚(藁八駄請取手形) 御作事 五荷村庄屋中	(嘉永3年) 戌5月	横切紙・1枚	1236-13	
覚(家萱八駄請取手形) 西川惣右衛門 五荷村庄屋 中	(嘉永3年) 戌11月	横切紙・1枚	1236-14	
覚(山実蠟御預り手形) 五荷村庄屋水野惣蔵 藤沢 市之丞殿、坪根時次郎殿	酉7月	縦紙・1枚	1236-15	
覚(山実蠟御預り) 五荷村庄屋水野惣蔵 三井伴六殿、 木村又次殿	嘉永3年6月28日	縦紙・1枚	0766	
覚(納藁請取) 矢野傳次郎、小西熊太郎 五荷村庄屋中	戌5月	縦紙・1枚	1264	
覚(山実蠟預証文) 五荷村庄屋水野惣蔵 三井伴六殿	亥8月	縦紙・1枚	0082	
亥年納物仕切関係書類	亥年	1袋	0081	
覚(家萱八駄請取) 佐藤繁八 五荷村庄屋中	亥10月	横切紙・1枚	0081-3	
覚(菰請取) 宇田清八 五荷村庄屋中	11月3日	横切紙・1枚	0081-4	

覚（茅独活受取） 屋中	本多隼之助、常業勝治	五荷村庄	11月	切紙・1枚	0081-9
覚（筵請取）	荏田権右衛門	五荷村庄屋中	子3月9日	横切紙・1枚	0081-7
覚（雪菰受取）	御作事御役所	五荷村庄屋中	10月22日	横切紙・1枚	1262
御用状（藁納入）	小川市右衛門	五荷村庄屋中	10月29日	横切継紙・1通	1260
覚（茅独活請取） 村庄屋中	大久保八郎左衛門、常業勝次	五荷	11月	豎紙・1枚	1265
御用状（藁納入）	小川市右衛門	五荷村庄屋中	12月6日	横切紙・1枚	1261
(諸役銭割合并=御年貢返済後仕様定書下書) 中断				豎紙・1枚	0481

損地・検見

五荷村亥田方御小検見帳 入用書上	五荷村庄や惣蔵	末尾に検見	文化12年10月	横長美・1綴	0051-1
亥田方小検見当引帳	足立三津木、松田源次郎	五荷村庄屋惣百姓中	文化12年10月	横長美・1冊	0052-1
損地砂入御見分反別帳 分反別差上候扣]	五荷村	表紙「子御廻村先御見	天保11年9月	横長美・1冊	0050
当辰御小検見反別書上帳 朱書	五荷村	末尾に検見入用書上	天保15年9月	横長美・1冊	0051-2
当辰田方小検見当引帳	当柴又九郎、高野助一郎	五荷村庄屋惣百姓中	天保15年9月	横長美・1冊	0052-2
当巳田方御小検見反別帳 上 朱書	水野惣蔵	末尾に検見入用書	弘化2年10月	横長美・1冊	0051-3
当巳田方小検見当引帳	高野助一郎、関宗兵衛	五荷村庄屋水野惣蔵殿、惣百姓中	弘化2年11月	横長美・1冊	0052-3
当巳小検見当引初覚帳			弘化2年11月	横長美・1冊	0052-4
荒地反別書上帳	五荷村		弘化4年9月	横長美・1冊	0048
当未御小検見反別書上帳	五荷村百姓代吉左衛門、組頭 清右衛門、庄屋水野惣蔵	高野助一郎様 朱書	(弘化4年) 未10月	横長美・1冊	0051-4
当未田方小検見当引帳	小西熊太郎、高野助一郎	庄屋百姓中	弘化4年10月	横長美・1冊	0052-5
小検見引高帳			弘化4年11月	横長美・1冊	0052-6
田方荒地起返反別書上帳	五荷村	表紙付札「此帳面者 御不用=相成候間拙者へ御返可被下候」	嘉永元年9月	横長美・1冊	0049
(田方不作場所御小検見願) 名 高野正兵衛様	五荷村百姓代吉左衛門他2		嘉永2年9月	豎紙・折封・1枚	1055

割 付

五荷村酉年免定 中	古沢喜左衛門他5名	右村々庄屋惣百姓	享和元年10月	豎継紙・1通	0830
--------------	-----------	----------	---------	--------	------

五荷村庄屋／貢租・諸懸／割付

五荷村戌年免定	田村源左衛門他5名	庄屋惣百姓中	文化11年10月	豎繼紙・1通	0417
五荷村亥年免定	田村源左衛門他5名	庄屋惣百姓中	文化12年10月	豎繼紙・1通	0418
五荷村子年免定	田村源左衛門他5名	庄屋惣百姓中	文化13年10月	豎繼紙・1通	0419
五荷村亥年免定	中根十左衛門他4名	右村庄屋惣百姓中	天保10年10月	豎繼紙・1通	0831
五荷村子年免定	中根十左衛門他4名	右村庄屋惣百姓中	天保11年10月	豎繼紙・1通	0832
五荷村丑年免定	中根十左衛門他4名	右村庄屋惣百姓中	天保12年10月	豎繼紙・1通	0833
五荷村寅年免定	鈴木半三郎他4名	右村庄屋惣百姓中	天保13年10月	豎繼紙・1通	0834
五荷村卯年免定	鈴木半三郎他4名	右村庄屋惣百姓中	天保14年10月	豎繼紙・1通	0835
五荷村辰年免定	鈴木半蔵他4名	右村庄屋惣百姓中	天保15年10月	豎繼紙・1通	0836
五荷村巳年免定	鈴木半蔵他4名	右村庄屋惣百姓中	弘化2年10月	豎繼紙・1通	0837
五荷村午年免定	鈴木半蔵他4名	右村庄屋惣百姓中	弘化3年10月	豎繼紙・1通	0838
五荷村未年免定	鈴木半蔵他4名	右村庄屋惣百姓中	弘化4年10月	豎繼紙・1通	0839
五荷村申年免定	鈴木半蔵他4名	右村庄屋惣百姓中	嘉永元年10月	豎繼紙・1通	0840
五荷村酉年免定	鈴木半蔵他4名	右村庄屋惣百姓中	嘉永2年10月	豎繼紙・1通	0841
五荷村戌年免定	鈴木半蔵他5名	右村庄屋惣百姓中	嘉永3年10月	豎繼紙・1通	0842

廻 村

大廻り入用覚帳	五荷村庄屋惣蔵	文化13年閏8月	横長美・1冊	0103
大廻り御休泊并諸祝儀割合帳	五荷村割元庄屋惣蔵	天保11年9月	横長美・1冊	0104
大廻御宿諸色覚帳	御奉行1人、御代官3人止宿入用帳	天保12年9月6日	横長美・1冊	0105
大回御泊入用覚帳		嘉永元年9月19日	横長美・1冊	0106
大廻御宿諸事覚帳	御奉行様御3方・御代官様同断上下29人	嘉永4年9月25日	横長美・1冊	0107
(人馬休泊村書上)		9月7日～9月11日	折紙・1枚	0006-20

取立・改

(寺社領田畑方年貢引覚)	茶色宿紙	享保13・寛文4・享保9・享保17年分	折紙・1枚	0416-5
(村高年貢目録尻改帳)		天和2・安永4年の記載あり	横長美・1冊	0041-2
(村高年貢目録尻改帳)		天和2年の記載あり	横長美・1冊	0041-3
目録尻改帳	五荷村庄屋善左衛門	享和3年正月15日	半・1冊	0042
文化十年高帳		文化10年正月	横長美・1冊	0043-1
諸代米諸不足米高割合帳	五荷村庄や庄蔵 貼紙	文化10年極月	横長美・1冊	0057
諸代米諸不足帳	五荷村庄や庄蔵 貼紙	文化11年極月	横長美・1冊	0059

戊田畑改帳	文化11年	横長美・1冊	0276
亥ノ年御高改帳 五荷村先庄屋庄蔵、五荷村庄屋惣蔵	(文化12年) 2月	横長美・1冊	0043-4
当亥御年貢取立目録帳 五荷村庄屋惣蔵 貼紙	文化12年極月	横長美・1冊	0053-1
亥不足取立帳 五荷村庄屋惣蔵 貼紙	文化12年極月	横長美・1冊	0060-1
当子御年貢取立目録帳 五荷村庄屋宋蔵 貼紙	文化13年10月	横長美・1冊	0053-2
当子年目録高相改帳 五荷村	文化13年12月	横長美・1冊	0044-2
当子ノ不足取立帳 五荷村庄屋惣蔵 貼紙	文化13年12月	横長美・1冊	0060-2
子の御高改帳 五荷村庄屋惣蔵	文化13年	横長美・1冊	0043-2
当亥年目録高相改帳	文化13年	横長美・1冊	0044-1
当丑御年貢取立目録帳 五荷村庄屋惣蔵 貼紙	文化14年10月	横長美・1冊	0053-3
丑ノ年御高帳 五荷村	文化14年	横長美・1冊	0043-3
覚(大坪村庄屋兵次郎病中御年貢御通尻下り村懸り高割之内請取扣) 大坪村百姓代源次郎、瀬木村庄屋庄右衛門 五ヶ村喜十郎殿 明治4年2月21日追記あり 包紙あり	文政7年4月	横長美・1冊	1233
田畑改覚帳 五荷村庄屋惣次郎代	天保10年12月	横長美・1冊	0045
亥之不足割覚帳 五荷村庄屋宗次郎 朱書	天保10年12月	横長美・1冊	0061-01
一札之事(当亥御上納糲子壹俵預り) 五荷村預り主彦右衛門、同請人弥右衛門 村三役人	天保10年12月日	豎紙・1枚	0774
一札之事(役中滞御年貢皆済約定) 五荷村先役惣次郎、同村請人喜右衛門 当村惣蔵殿	天保11年4月日	豎紙・1枚	1064
当子目録覚帳 庄屋惣蔵 貼紙、朱書	天保11年12月	横長美・1冊	0054-1
当子不足元割帳 庄屋惣蔵 貼紙、朱書	天保11年12月	横長美・1冊	0061-02
(米高覚帳) 朱書	(天保11年)	横長美・1冊	0064-2
丑年目録帳 五荷村庄屋惣蔵 貼紙、朱書	天保12年12月	横長美・1冊	0054-2
丑年不足元割帳	天保12年極月	横長美・1冊	0061-03
寅年不足元割帳 庄屋惣蔵	天保13年12月	横長美・1冊	0061-04
寅年目録帳 庄屋惣蔵 貼紙	天保14年12月	横長美・1冊	0054-3
卯不足元割帳	天保14年12月	横長美・1冊	0061-05
当卯目録覚帳 五荷村庄屋惣蔵 貼紙	天保14年	横長美・1冊	0054-4
当辰目録覚帳 五荷村庄屋惣蔵 貼紙、朱書	天保15年12月	横長美・1冊	0054-5
辰年不足元割帳 貼紙	天保15年12月	横長美・1冊	0061-06
当巳目録帳 庄屋水野惣蔵 貼紙、朱書	弘化2年12月	横長美・1冊	0054-6
当巳不足元割帳 庄屋水野惣蔵	弘化2年12月	横長美・1冊	0061-07
当午目録帳 五荷村水野惣蔵 貼紙、朱書	弘化3年12月	横長美・1冊	0054-7
当午不足元割帳	弘化3年12月	横長美・1冊	0061-08
当未目録帳 水野惣蔵 貼紙、朱書	弘化4年12月	横長美・1冊	0054-8

五荷村庄屋／貢租・諸懸／取立・改

当未不足元割帳	弘化4年12月	横長美・1冊	0061-09
当未目録過不足調帳 朱書	弘化4年12月	横長美・1冊	0062
当申高辻帳 庄屋水野惣藏	嘉永元年4月	横長美・1冊	0046-1
当申御年貢取立帳 庄屋水野惣藏 貼紙	嘉永元年12月	横長美・1冊	0055-1
手作高・諸役高掛覚 田入作初高・手作高・稻刈帳・諸役高掛覚等を記載	嘉永元年	横長美・1冊	0349
当酉御年貢取立帳 庄屋水野惣藏 貼紙	嘉永2年10月	横長美・1冊	0055-2
売不足初元割帳 貼紙	嘉永2年12月	横長美・1冊	0063-1
当御年貢取立帳 庄屋水野惣藏 貼紙	嘉永3年10月	横長美・1冊	0055-3
(当戌御年貢一人別仕切) 庄屋水野惣藏	嘉永3年12月	横長美・1冊	0056
当戌初売不足割合帳	嘉永3年12月	横長美・1冊	0063-2
当御年貢目録帳 五荷村庄屋水野惣藏 貼紙	嘉永4年12月	横長美・1冊	0055-4
当亥売不足元割帳	嘉永4年12月	横長美・1冊	0063-3
(子年御年貢割帳)	子年	横長美・1冊	0061-10
子年米高帳 貼紙	子年	横長美・1冊	0064-3
子年米高帳	子年	横長美・1冊	0064-5
丑ノ米高覚帳 五荷村庄屋惣藏	丑年	横長美・1冊	0064-1
高辻帳	辰年	横長美・1冊	0046-2
(村高年貢目録尻改綴) 貼紙		横切紙、堅紙・1綴	0041-1
(年貢納高改帳)		茶色宿紙 折紙・2枚	0047
(米高覚帳) 貼紙		茶色宿紙 横長美・1冊	0064-4
(米高并口米高覚帳)		横長美・1冊	0065
腰(マ)石御年貢高掛扣帳	明治6年	横長美・1冊	0300

津 出

(作徳初四百八拾俵舟積許可願控) 水野小右衛門 中 條健兵衛様	文久3年12月	縦紙・1枚	0791
初通り手形関係書類 包紙ウワ書「上 初通り手形 五荷村」		包紙・1枚	1256
(初子御料所矢嶋勇之丞方船積送願書写) 五荷村百姓代五右衛門、同村組頭武右衛門、同村庄屋庄左衛門 坂本雄兵衛様 裏書あり	慶応2年10月	縦紙・1枚	1256-1
(初子御料所矢嶋要之丞方船積送願書) 五荷村百姓代五右衛門、同村組頭武右衛門、同村庄屋庄左衛門 坂本雄兵衛様 裏書あり	慶応2年12月	縦紙・1枚	1256-2
(初九拾俵舟積許可願) 和泉屋茂三郎代印水野惣藏 高野正兵衛様 裏書あり	戊戌6月	縦紙・1枚	0789

(初七拾俵舟積許可願) 和泉屋茂三郎代印水野惣藏 高 野正兵衛様 裏書あり	戌6月	縦紙・1枚	0790
廻章写 (通船積荷物運賃并運送向之儀稼方不同差支之 筋御座候=付里数=応相当之運賃差出被下候様) 通 船稼人船元安次郎・又右衛門 船積荷主中様	11月	横長美・1綴	0401
(初七百俵・米千俵出穀許可願下書)		縦紙・1枚	0792

諸 役

一切元割帳 五荷村庄屋善左衛門	享和2年3月	横長美・1冊	0075
戊年中割帳	文化11年正月	横長美・1冊	0076
亥ノ諸割元帳 五荷村庄屋惣藏	文化12年3月朔日	横長美・1冊	0077-01
亥御役錢取立帳 五荷村庄屋惣藏	文化12年3月	横長美・1冊	0078-1
子ノ諸割元帳 五荷村庄屋水野惣藏	文化13年正月	横長美・1冊	0077-02
子ノ御役錢取立帳 五荷村庄屋水野惣藏	文化13年正月吉日	横長美・1冊	0078-2
御役錢取立帳 五荷村惣藏	文化14年正月朔日	横長美・1冊	0078-3
(役錢取立帳)	(文化14年) 丑12月9日	横長美・1冊	0078-4
当申国役高帳 五荷村庄屋惣次郎	天保7年10月	横長美・1冊	0085-1
割元帳 五荷村	天保10年4月	横長美・1冊	0077-03
子役高覚帳 庄屋惣藏	天保11年3月	横長美・1冊	0066-01
当子割元帳 庄屋惣藏	天保11年4月	横長美・1冊	0077-04
年々金納明細諸代米割元 朱書	天保11年～	横長美・1冊	0058
当丑役高帳 庄屋惣藏 貼紙	天保12年正月	横長美・1冊	0066-02
当割元帳 庄屋惣藏	天保12年正月	横長美・1冊	0077-05
丑年御国役高帳 (弘化4年迄) 庄屋惣藏	天保12年10月	横長美・1冊	0085-2
当寅割元帳 五荷村庄屋惣藏	天保13年正月	横長美・1冊	0077-06
当卯割元覚帳 五荷村庄屋惣藏	天保14年正月	横長美・1冊	0077-07
当卯役高覚帳 庄屋惣藏 貼紙	天保14年	横長美・1冊	0066-03
当辰年御役高帳 庄屋惣藏 貼紙、朱書	天保15年正月	横長美・1冊	0066-04
当辰割元覚帳 五荷村庄屋惣藏	天保15年	横長美・1冊	0077-08
当巳役高覚帳 朱書	弘化2年4月	横長美・1冊	0066-05
当巳割元帳 庄屋惣藏	弘化2年4月	横長美・1冊	0077-09
当午役高覚帳 庄屋水野惣藏 貼紙	弘化3年正月	横長美・1冊	0066-06
当午割元帳 庄屋水野惣藏	弘化3年4月	横長美・1冊	0077-10
当未割元帳 庄屋水野惣藏	弘化4年4月	横長美・1冊	0077-11
当未御国役高帳 (嘉永4年迄) 庄屋水野惣藏	弘化4年10月	横長美・1冊	0085-3
当未役高覚帳 庄屋水野惣藏	弘化4年	横長美・1冊	0066-07

当申割元帳 庄屋水野惣藏	嘉永元年正月	横長美・1冊	0077-12
当申諸役高帳 庄屋水野惣藏 貼紙	嘉永元年4月	横長美・1冊	0066-08
当酉諸役高帳 庄屋水野惣藏 貼紙	嘉永2年4月	横長美・1冊	0066-09
当酉年割元帳 庄屋水野惣藏	嘉永2年4月	横長美・1冊	0077-13
当戌諸役高覚帳 庄屋水野惣藏 貼紙	嘉永3年4月	横長美・1冊	0066-10
当戌割元覚帳 庄屋水野惣藏	嘉永3年	横長美・1冊	0077-14
当諸割元覚帳 五荷村庄屋水野惣藏	嘉永4年4月	横長美・1冊	0077-15
覚(国役金請取) 高野正兵衛 五荷村庄屋中	戌10月	横切紙・1枚	1263
覚(国役金請取) 高野正兵衛 五荷村庄屋中	亥10月	横切紙・1枚	0081-8
御免定高・国役高・諸割高 水野弥八良		横美半・1冊	0086

献木

献木植え付け世話人名前書上扣 外様村々	文久元年5月	横長美・1冊	0020
献木関係書類 袋ウワ書「戌五月九ヶ村献木世話人書上名前書類入」袋は「信州戸狩村欣栄堂製京菓子所」を使用	(文久2年)	袋・1枚	1192
御用状(徳山空之助・跡部金吾生木見分出役報知) 御林方 五荷村水野小右衛門殿	3月14日	横切紙・1枚	1192-01
御用状(来月三日外様村々生木為見分萩原藤之助様弓削一学様出役、昼時迄尾崎村出頭之旨) 御林方 水野小右衛門様	3月21日	横切紙・1枚	1192-02
用状(献木世話人名見立書上) 瀬木村庄や庄右衛門 五荷村水野大君様	5月8日	縦紙・1枚	1192-03
用状(杉木世話人名見立書上) 下境村門右衛門 水野小右衛門様	5月8日	折紙・1枚	1192-04
用状(杉木百本植付、世話人2名見立報知) 温井村庄屋又左衛門 五荷村水野小右衛門様	戊5月10日	横切継紙・1通	1192-05
口上(御清書認調印後御下書と読合候処、木数を木品と書損報知) 小境新田長兵衛 水野小右衛門様	8月11日	横切継紙・1通	1192-06
用状(生木御請書二月日之処六月八月并月日不書例も有之、加筆願) 小境村三庄屋 水野小右衛門様	8月11日	横切継紙・1通	1192-07
御用状(来六日四ツ時迄会所) 大久保七良兵衛 五荷村水野小右衛門殿	閏8月3日	横切紙・1枚	1192-08
用状(明七日預り会所相揃心得之処、昼後御出張被下度) 嶋津金四郎 水野小右衛門様、内山五良右衛門様	閏8月7日	横切紙・1枚	1192-09
舌代(夜中乍御苦勞御尊来願) 嶋津金四郎 水野小右衛門様	9月11日	横切継紙・1通	1192-10
廻章(献木植付木数帳面認御通達得御意候処、其御村々帳面認来ル廿五日迄拙者方江可差出旨) 献木世話方水野小右衛門 曾根村・温井村・下境村右村々御役人中様 包紙糊付共	10月22日	折紙・1枚	1192-11

廻章 (献木植付木数帳面認御通達得御意候処、其御村々帳面認来ル廿五日迄拙者方江可差出旨) 献木世話方水野小右衛門 北条村・小泉村・同新田右村々御役人中様 包紙糊付共	10月22日	折紙・1枚	1192-12
用状 (献木植付書上来ル廿八九日差出之旨) 嶋津金四郎 五荷村庄水野小右衛門様 同人同日付、南条村より順五荷村庄々御役人中宛で急御用廻状、五荷村庄江御届の添状添付	戊10月25日	横切繼紙・1通	1192-13
御用状 (御扶持方御蔵入初遅延、一両日中可納旨) 高野助一郎 五荷村庄屋中	11月6日	横切紙・1枚	1192-14
舌代 (生木一条相談ニ付暮六つ御出席願) 嶋津金四郎 水野小右衛門様	11月7日	横切繼紙・1通	1192-15
御用状 (御払初之内御蔵入分外村方振望納取計ニ付残初七拾俵代金当月中可差出旨) 高野助一郎 五荷村庄屋中	11月16日	横切繼紙・1通	1192-16
御用状 (献木植増御達ニ付他6カ村廻達願) 嶋津金四郎 水野小右衛門様	亥3月朔日	横切繼紙・1通	1192-17
御用状 (御林割林并生木植付世話方自分同様ニ出精方御達) 跡部金吾 五荷村庄水野小右衛門殿	子6月9日	横切紙・1枚	1192-18
(外様村々標し付) 村名上は無標し、○、○○の3種朱書		横切繼紙・1通	1192-19
(顔戸・中条・法寺・中曾根・尾崎各村家数・植付木種・本数書上)		折紙・1枚	1192-20
覚 (小境・五束村献木植付木種・本数書上) 中断カ		折紙・1枚	1192-21
覚 (南条・四ツ屋・藤木・山口・笹川・大川村植付本数書上)		横切紙・1枚	1192-22
(下境村植付木種・本数・世話方書上)		豎紙・1枚	1192-23
(上境・戸狩・戸狩新田・堀之内・飛沢・大坪・蕨野各村家数・植付木種・本数書上)		折紙・1枚	1192-24
外様村々献木書上扣	文久2年11月	横長美・1冊	0022-1
御改革献木植付書上銘細帳 (雛形)	文久3年6月	半・1冊	0023
生木植付世話人名前書上帳 外様村々	(文久)	横長美・1冊	0021
(外様村々献木書上覚)	(文久)	横長美・1冊	0022-2
廻状 (御改革為御用意生木植付御達ニ付村々不同不相成様私共相談之上、当月晦日迄帳面可差出) 生木惣世話方五人 南条村他31カ村 (外様) 右村々御役人中様 包紙糊付共	9月15日	横長美・1冊	1193

勘定

(先納代初御仕切不分明ニ付惣百姓連判一札) 次右衛門他24名連判 幸右衛門殿、七右衛門殿	明和3年12月	豎紙・1枚	0485
寅ノ年御年貢初子差引帳 五荷村庄水野惣蔵	文政元年10月	横長美・1冊	0067
丑ノ御年貢初子差引帳 五荷村庄藤木幸右衛門	文政12年10月	横長美・1冊	0068-1
当寅御年貢初子差引帳 五荷村庄水野幸右衛門	文政13年10月	横長美・1冊	0068-2

当卯御上納払方帳 五荷村水野幸右衛門	天保2年10月	横長美・1冊	0069
亥年分御年貢割付払帳 庄屋惣藏 貼紙	天保11年4月	横長美・1冊	0070
(子ノ御年貢書上) 断簡	子年	折紙・1枚	0416-2
当未并ニ申年御年貢割売払帳	未・申年	横長美・1冊	0071
布付割山扣 幸右衛門	戌9月7日ニ割	横長美・1冊	0111
覚(外様山之内御手形売渡内金請取) 控 五荷村水野小右衛門 小田切辰之助殿	亥8月24日	豎紙・1枚	0858
(御年貢払米覚帳)		横長美・1冊	0072

請払通帳

戌御年貢請払按切帳 松田源次郎 五荷村庄屋庄藏殿	文化11年10月	横長美・1冊	0073-01
亥御年貢請払按切通帳 松田源次郎 五荷村庄屋惣藏殿	文化12年10月	横長美・1冊	0073-02
亥御年貢諸払按切通帳 小田淳左衛門 五荷村庄屋惣次郎殿	天保10年10月	横長美・1冊	0073-03
子御年貢諸払按切通帳 小田淳左衛門 五荷村庄屋惣藏殿	天保11年10月	横長美・1冊	0073-04
丑御年貢諸払按切帳 小田淳左衛門 五荷村庄屋惣藏殿	天保12年10月	横長美・1冊	0073-05
寅御年貢諸払按切通帳 小田淳左衛門 五荷村庄屋惣藏殿	天保13年10月	横長美・1冊	0073-06
卯御年貢諸払按切通帳 高野助一郎 五荷村庄屋惣藏殿	天保14年10月	横長美・1冊	0073-07
辰御年貢諸払按切通帳 高野助一郎 五荷村庄屋惣藏殿	天保15年10月	横長美・1冊	0073-08
巳御年貢諸払按切通帳 高野助一郎 五荷村庄屋水野惣藏殿	弘化2年10月	横長美・1冊	0073-09
午御年貢諸払按切通帳 高野助一郎 五荷村庄屋水野宗藏殿	弘化3年10月	横長美・1冊	0073-10
未御年貢諸払按切通帳 高野助一郎 五荷村庄屋水野宗藏殿	弘化4年10月	横長美・1冊	0073-11
申御年貢諸払按切通帳 高野助一郎 五荷村庄屋水野宗藏殿	嘉永元年10月	横長美・1冊	0073-12
酉御年貢諸払按切通帳 高野正兵衛 五荷村庄屋水野宗藏殿	嘉永2年10月	横長美・1冊	0073-13
戌御年貢諸払按切通帳 高野正兵衛 五荷村庄屋水野惣藏殿	嘉永3年10月	横長美・1冊	0073-14

御藏粉

(村方御藏物揃兼候ニ付粉子九拾六俵借用証文・控共) 五荷村売主惣藏、大坪村借主庄屋清三郎他2名 愛宕町清吉殿 惣藏、清三郎印墨消	文政4年極月	豎紙・2枚	0813
天保十一子九月古斗覚帳 藏粉代金差引	(天保11年)	横長美・1冊	0013

(初代金請払勘定覚)	小右衛門 大坪村藤次郎様	卯10月	横長美・1冊	0016
(御藏払米指引覚帳)			横長美・2冊	0014
(初代金請払覚)			横長美・1冊	0015-1
(米勘定書上)			折紙・1枚	0015-2

御城米割

(御城米餅米割帳)		弘化3年～嘉永3年	横長美・1冊	0079
(御城米割書上)			折紙・1枚	0006-17

人馬割

(殿様来ル十五日御発駕ニ付人馬割写)	高野助一郎	(弘化3年) 閏5月7日	折紙・1枚	0006-63-3
--------------------	-------	--------------	-------	-----------

駄賃

御年貢駄賃付覚帳		文化10年10月	横長美・1冊	0074-01
当酉たちん帳		文化10年10月	横長美・1冊	0087-02
当戌人足帳		文化11年2月	横長美・1冊	0088-01
御年貢払駄賃長 五荷村庄蔵		文化11年10月	横長美・1冊	0074-02
駄賃覚帳 庄や惣蔵		文(化)12年亥10月	横長美・1冊	0087-03
当子ノ駄賃覚帳 五荷村庄屋惣蔵		文化13年正月	横長美・1冊	0087-04
子ノ人足覚帳 五荷村庄屋惣蔵		文化13年正月	横長美・1冊	0088-02
丑ノ年人足覚帳 五荷村庄屋惣蔵		文化14年2月	横長美・1冊	0088-03
卯ノ年駄賃人足帳 五荷村		文政2年正月	横長美・1冊	0087-01
午駄賃人足帳		文政5年7月朔日	横長美・1冊	0087-05
御年貢付払方駄賃覚帳 五荷村水野喜重郎		文政6年10月	横美半・1冊	0074-03
酉御年貢并ニ駄賃帳		文政8年10月	横長美・1冊	0074-04
御年貢払方并ニ駄賃附払帳 五荷村水野幸右衛門		文政9年10月朔日	横美半・1冊	0074-05
御年貢払駄賃附払帳 五荷村水野幸右衛門		文政10年10月	横美半・1冊	0074-06
当御年貢并ニ駄賃帳 藤木氏		文政11年10月	横長美・1冊	0074-07
当辰御年貢駄賃帳 五荷村水野幸右衛門		天保3年10月	横長美・1冊	0074-09
当亥駄賃覚帳 五荷村		天保10年10月	横長美・1冊	0087-06
当亥人足差引覚帳 五荷村庄屋惣次郎		天保10年12月	横長美・1冊	0089-01
戌年駄賃覚差引帳 五荷村庄屋宗次郎		天保10年12月	横長美・1冊	0090-01
当子人足覚帳 庄屋惣蔵		天保11年3月	横長美・1冊	0088-04

当駄賃覚帳 庄屋惣藏	天保11年10月	横長美・1冊	0087-07
子駄賃差引帳 庄屋惣藏	天保11年極月	横長美・1冊	0090-02
丑人足覚帳 庄屋惣藏	天保12年正月	横長美・1冊	0088-05
子人足差引帳 庄屋惣藏	天保12年閏正月	横長美・1冊	0089-02
亥駒賃差引帳 庄屋惣藏	天保12年閏正月	横長美・1冊	0090-03
当丑駄賃帳 五荷村庄屋惣藏	天保12年10月	横長美・1冊	0087-08
丑人足差引帳 庄屋惣藏	天保12年	横長美・1冊	0089-03
当子人足帳 五荷村庄屋惣藏	天保13年正月	横長美・1冊	0087-10
寅年駄賃覚帳 庄屋惣藏	天保13年10月	横長美・1冊	0087-09
当卯人足帳 庄屋惣藏	天保14年正月	横長美・1冊	0088-06
寅人足差引帳	天保14年3月5日	横長美・1冊	0089-04
丑年駄賃差引帳	天保14年3月5日	横長美・1冊	0090-04
卯年駄賃帳 庄屋惣藏	天保14年閏9月	横長美・1冊	0087-11
卯人足差引帳 庄屋惣藏	天保14年12月10日	横長美・1冊	0089-05
寅駄賃差引帳	天保14年12月	横長美・1冊	0090-05
卯年駄賃差引帳	天保14年	横長美・1冊	0090-06
当人足覚帳 庄屋惣藏	天保15年正月	横長美・1冊	0088-07
当辰駄賃帳 五荷村庄屋惣藏	天保15年10月	横長美・1冊	0087-12
辰人足差引帳 庄屋惣藏	天保15年	横長美・1冊	0089-06
当巳人足覚帳	弘化2年正月	横長美・1冊	0088-08
巳駄賃覚帳	弘化2年10月	横長美・1冊	0087-13
当巳人足差引帳	弘化2年12月	横長美・1冊	0089-07
当辰駄賃差引帳	弘化2年12月	横長美・1冊	0090-07
当午人足覚帳	弘化3年正月	横長美・1冊	0088-09
駄賃帳	弘化3年9月	横長美・1冊	0087-14
巳年駄賃差引帳	弘化3年11月	横長美・1冊	0090-08
当午人足差引帳	弘化3年12月	横長美・1冊	0089-08
当午駄賃差引帳	弘化3年	横長美・1冊	0090-09
当未人足覚帳	弘化4年正月	横長美・1冊	0088-10
当未駄賃覚帳	弘化4年10月	横長美・1冊	0087-15
当未人足差引帳	弘化4年12月	横長美・1冊	0089-09
未駄賃差引帳	弘化4年	横長美・1冊	0090-10
当申人足帳 庄屋水野惣藏	弘化5年正月	横長美・1冊	0088-11
当申駄賃帳	嘉永元年10月	横長美・1冊	0087-16
申人足差引帳	嘉永元年	横長美・1冊	0088-12

当人足覚帳	嘉永2年正月	横長美・1冊	0088-13
当酉駄賃覚帳	嘉永2年10月	横長美・1冊	0087-17
当酉人足差引帳	嘉永2年12月	横長美・1冊	0089-10
申年駄賃差引帳	嘉永2年12月	横長美・1冊	0090-11
酉駄賃差引帳	嘉永2年	横長美・1冊	0090-12
当戌人足覚帳	嘉永3月正月	横長美・1冊	0088-14
当戌駄賃帳	嘉永3年10月	横長美・1冊	0087-18
戌人足差引帳 水野惣藏	嘉永3年12月	横長美・1冊	0089-11
当亥人足覚帳 庄屋水野惣藏	嘉永4年正月	横長美・1冊	0088-15
諸人足勤方扣帳	嘉永5年～明治4年	横長美・1冊	0091
御年貢駄賃帳 (初駄賃渡方帳)	嘉永6年～慶応3年 (文久2年) 閏8月	横長美・1冊	0074-08 0092
駄賃銘々付立帳 丑ノ極月勘定 五荷村	子年	横長美・1冊	0087-21
酉ノ年駄賃帳 五荷村庄屋惣藏	酉年	横長美・1冊	0087-22
戌ノ年駄賃覚帳 五荷村庄屋惣藏	戌年	横長美・1冊	0087-19
亥ノ年駄賃覚帳 当村庄屋惣藏	亥年	横長美・1冊	0087-20
(御年貢附払駄賃帳) 断簡		折紙・3枚	0074-10
(駄賃帳) 断簡		折紙・3枚	0087-23

戸口／宗門人別改帳

五荷村未年人別改帳 水野惣藏 貼紙	弘化4年3月	半・1冊	0028
水内郡五荷村浄土真宗丑年宗門人別改帳 五荷村百姓代吉左衛門、同村組頭与三郎、同村庄屋清右衛門 三橋源右衛門様、木内八左衛門様	嘉永6年3月	半・1冊	0029-1
水内郡五荷村禅宗丑年宗門人別改帳 五荷村百姓代吉左衛門、同村組頭与三郎、同村庄屋清右衛門 三橋源右衛門様、木内八左衛門様	嘉永6年3月	半・1冊	0029-2
五荷村禅宗卯年宗門人別改帳 五荷村百姓代右衛門、同村組頭武右衛門、同村庄屋庄左衛門 齊藤利左衛門様、中條新五左衛門様 袋入	慶応3年3月	半・1冊	0030-1
五荷村浄土真宗卯年宗門人別改帳 五荷村百姓代右衛門、同村組頭武右衛門、同村庄屋庄左衛門 齊藤利左衛門様、中條新五左衛門様 袋入	慶応3年3月	半・1冊	0030-2

五人組帳

信州水内郡五荷村五人組改帳 表紙「か号」(朱書)	享保4年4月	横長美・1冊	0027
--------------------------	--------	--------	------

縁組

(婚姻=付女房人別御帳面加入願) 五荷村願人儀右衛門 他3名	天保14年3月	縦紙・1枚	0432
(婚姻=付人別除帳願、養女縁組=付人別帳加入願下書) ①五荷村願人惣次郎他3名、②五荷村願人きよ他三役人 高野助一郎様	弘化2年3月	縦紙・1枚	0428

奉公

(御料所奉公御差留呼戻難渋=付日延願下書) 願人 三役人様		横切紙・1枚	1092
----------------------------------	--	--------	------

村送

(村送) 桑名川村名主源右衛門 五荷村庄屋様 貼紙案 文あり	天保11年2月	縦紙・1枚	0783
(村送一札写) 愛宕町組頭甚五兵衛 五荷村庄屋惣藏殿 牧野庄右衛門娘てつ	天保12年2月	縦紙・1枚	0782-1
寺送写 飯山忠恩寺 戸狩村真宗寺	天保12年2月	縦紙・1枚	0782-2
(村送り一札写) 五荷村庄屋惣藏 五束村御役人中 甚 左衛門女房みゑ	天保13年2月	縦紙・1枚	0784

争論・訴訟

手形 (五荷村水論彦右衛門殿と相談水引可申) 北条 村孫右衛門他4カ村6名 五荷村彦右衛門殿 写カ	明暦元年7月18日	縦紙・1枚	1201
為取替一札之事 (御林境争論) 庄屋源九郎他6名 当 村喜重郎	文化8年8月日	縦紙・折封 1枚	0420
下今井村庄屋平蔵本家和左衛門拝借金一件関係書類			0119
(下今井村庄屋平蔵本家和左衛門拝借金済方一件覚 書)	(天保9年・10年)	横長美・1冊	0119-2
(下今井村庄屋平蔵本家和左衛門拝借金済方一件覚 書)	嘉永5年8月	横長美・1冊	0119-1
(伝馬役疎略一件詫書写) 五荷村惣左衛門他5名 当村 庄屋水野惣藏殿他2名	弘化2年8月	縦紙・1枚	1066
(惣左衛門伝馬役疎略一件願末書)	(弘化2年8月)	縦紙・1枚	1067
(不実出入示談=付一札) 下今井村平蔵煩=付代倅当人甚 之助他1名 御立入五荷村水野惣藏様他3カ村庄屋 本家 分家間借金出入	安政4年11月	縦継紙・1通	0421
(不実出入内済=付一札) 下今井村願人和左衛門他17名 御奉行所様 本家分家間借金出入	安政4年11月	縦継紙・1通	0422
(下今井村蔵野村数名心得違之儀御有免御継り願書綴) 貼紙	万延元年12月	折紙・1綴 (3枚)	1248

子年十二月小沢道一件関係書類 反故紙帯、紙縷一括	元治元年		1237
小沢道一条（顛末書） 中断		折紙・1枚	1237-1
五荷村小右衛門書状（村方之者承伏=付取計願） 中条村武左衛門様	12月20日	横切継紙・1通	1237-2
覚（下今井村山道一条趣意金請取、和談済口書来春 調印可仕旨控） 五荷村百姓代亥左衛門、組頭武右 衛門、組頭代印庄屋清右衛門（無印） 立入人中条村 武右衛門殿、五束村重右衛門殿、顔戸村藤左衛門殿 案文共	（元治元年）子12月	縦紙、横切紙・2枚	1237-3
（申十一月八日山高地改村絵図差出へく御達=付北条村 と山絵図認方一件顛末書）		横切継紙・1通	1219

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
御布告之写(貸金銀利足相対極・社寺除地奉還之事件) 飯山藩 右村々社寺院庄屋中 末尾「水野氏」	明治4年正月29日	半・1冊	0121-1
御布告写(地方順廻之為) 長野県庁	(明治5年) 壬申4月	半・1冊	0121-2
御布告写(行幸之節道筋通行之者応対之仕方外) 区 長江澤重右衛門 五荷戸長	明治6年4月	半・1冊	0121-3
(往来運輸之便之為道路修理致すべき旨外御布告写) 長野県権參事榑崎寛直	明治6年	青色罫紙・1冊	0121-4
(訴状・濟状其外書類認料外御布告写)	明治6年	青色罫紙・1冊	0121-5
廻文留	明治8年1月	半・1冊	0149-1-1
三号公文簿 第二拾八大区小三区五荷邑用掛所 公用留・ 巡達留	明治8年6月～	半・1冊	0122
(廻文留)	(明治8年)	半(青罫紙・宿紙 共) 1冊	0149-2
回章留 用掛水野弥八郎	明治9年9月8日～	茶罫紙・1冊	0149-3
回達記	明治10年10月～	半・1冊	0149-5
(廻文留)	(明治10年)	半・1冊	0149-4
農商務省告示第八号 官有森林原野及産物特売規程 (写) 農商務大臣陸奥宗光	明治24年9月24日	半・1冊	0152

諸規則

山反別認可・司法卿御規則書之写・兵隊規則書之写 水埜氏	紀元2533(明治6)年2 月	半・1冊	0151
--------------------------------	--------------------	------	------

村費

戦死人香料亥子丑三ヶ年割合帳 旧飯山領三支配 (入費之内第六号出張際諸費入用勘定書類綴)	明治9年5月 明治16～18年	横長美・1冊 縦紙、横切継紙、 横切紙、折紙・1綴 (20点)	0148 1120-24
事件入費割 大坪村役元 五荷村水野弥八郎殿	亥4月	横切紙・折封・1枚	1063
記(仕切) 東京駿河町越後屋半三郎、才二郎 水野忠四 郎様 桃色罫紙裁断	1月27日	横切継紙・1通	1259-49
記(仕切) 東京駿河町越後屋半三郎、才二郎 水野忠四 郎様 裏朱書貼紙「第九号 出張先 給金之内諸払請取 の証也」 桃色罫紙裁断	1月28日	横切紙・1枚	1259-50
記(戸長要務代金請取) 長埜県管下弘通所御用書物師 西澤喜太郎 水野様	2月11日	横切紙・1枚	1259-30

住民名簿

第二十八大区三小区五荷村名簿 御布令及通達の回達受印簿 表紙朱書「一」	明治7年8月～	青野紙・1冊	0150-3
第二十八大区三小区五荷村名簿 御布令及通達の回達受印簿 表紙朱書「二」	明治7年8月～	青野紙・1冊	0150-4
三小区五荷村名簿 御布令及通達の回達受印簿	明治7年	青野紙・1冊	0150-1
三小区五荷村名簿 御布令及通達の回達受印簿	明治7年	青野紙・1冊	0150-2
第二十八大区三小区五荷村名簿 御布令及通達の回達受印簿	明治8年2月～	青野紙・1冊	0150-5
第二十八大区三小区五荷村名簿 御布令及通達の回達受印簿	明治8年2月～	青野紙・1冊	0150-6
第二十八大区三小区五荷村名簿 御布令及通達の回達受印簿	明治8年	青野紙・1冊	0150-7
(第二十八大区三小区五荷村名簿) 御布令及通達の回達受印簿	(明治)	青野紙・1冊	0150-8

戸籍

送籍状写 椎谷県五之区戸長宮川太右衛門、副戸長壺井覺之助 五ヶ村戸長御中 高井郡中山田村源左衛門弟西原林介 裏書あり	(明治4年) 辛未8月	豎紙・1枚	0785
--	-------------	-------	------

諸願・諸届

(薬師堂廃寺=付仏像高源院江引移、堂村方小屋=仕度御届) 右村副長水野庄右衛門・松永宗隆・戸長丸山藤吉他1名 長野県権令立木兼善殿	明治6年3月12日	豎折紙・1枚	0157-17
(年齢届雛形)	明治6年11月	豎折紙・1綴 (4枚)	0157-28
(当村方之儀者原野等一切無御座候=付御届他)	明治6年12月	豎折紙・1綴 (4枚)	0157-34
(村用掛改正入札=付御届控) 蕨野村副戸長宮沢五郎左衛門・第廿八大区三小区平井園右衛門・戸長江澤重右衛門 長野県参事梢崎寛直殿	明治7年8月	豎折紙・2枚	0157-25
(年齢届書) 第二十八大区三小区水内郡五荷村水野利兵衛他 戸長江沢重右衛門殿・副戸長平井園右衛門殿 第七条免役規則相当嗣子届	明治7年9月	豎紙・4枚	0157-01
御届書(水車稼人) 右村稼人水野弥八郎 長野県参事梢崎寛直殿	明治8年1月	青野紙・1枚	0149-1-2
変死御届 右変死人妻とめ(指印)・右親類中澤藤右衛門 飯山警察署御中	明治20年7月24日	朱野紙・1枚	0157-10
陳述書(中澤惣左衛門縊死一件=付) 長野県信濃国下水内郡豊田村百七拾七番地右縊死人妻(とめ)	(明治20年)	朱野紙・1枚	0157-03
地所分裂願 下水内郡太田村五荷組人民惣代水野惣治郎・水野吉左衛門・同郡同村組高源院住職小野沢魯雄 下水内郡長前田廣衛殿	明治23年11月28日	朱野紙・1枚	0157-05

官有地御払下願 下水内郡太田村五荷組惣代水野惣治郎・氏子惣代水野吉左衛門・同水野嘉市 長野県知事内海忠勝殿	明治23年11月	朱罫紙・1枚	0157-32
明暦元年免定之写・未之年定免相之事書上 下水内郡太田村五荷組惣代水野惣治郎・氏子惣代水野吉左衛門・右同断水野	明治23年12月	朱罫紙・1枚	0157-29
(斃馬捨場有租地ニ組替願) 右五荷組人民惣代水野惣治郎・下水内郡太田村長阿部守三郎 長野県知事内海忠勝殿 下水内郡長前田廣術の奥書あり	明治24年1月14日	朱罫紙・ 堅折紙・1冊	0157-06
埋葬証下附願・墓地管理者届 (写)	明治27年・34年	堅折紙・1枚	0157-07
墓地管理者届 (下水内郡太田村水野惣治郎) 右所有者水野健順・同水野惣治郎・同高源院 長野県飯山警察署長警部官沢宗三郎殿	明治29年1月22日	朱罫紙・1枚	0157-11
廃嫡願 (案文) 下水内郡太田村右戸主高橋竹藏他2名 下水内郡長吉松集躬殿	明治30年11月日	堅紙・1枚	1280
(墓地取調書上) 太田村五ヶ組管理者水野惣太郎	明治31年6月25日	朱罫紙・1枚	0157-09
作業方御届 下水内郡太田村長代理清水源吾殿	明治32年8月31日	堅・1綴	0157-15
(水野惣蔵酒類製造) 納税保証書 長野県下水内郡飯山町847番地牧野長蔵 松本税務管理局長飯塚忠成殿 印紙あり 差出印・印紙墨消	明治33年1月27日	青罫紙・1枚	0157-16
(下水内郡農会明治三十五年度事業決議書)・下水内郡農会明治三十五年度経費収入予算書 下水内郡農会長紀浦次郎 印刷物	明治35年1月10日提出	半・2枚・1綴	0159
墓地管理者改選届下書 下水内郡太田村字五荷組第何番地水野定吉・選挙人惣代何某 飯山在々管理人御中	(明治)	切紙・1枚	0157-02
(下水内勸業会太田支部会員改編届雛形) 村長宛	(明治)	堅切紙 (蒔蒨版) 1枚	0157-12
(太田村組衛生組合組長・副組長改編届雛形) 村長宛	(明治)	堅切紙 (蒔蒨版) 1枚	0157-13
(丸山清右衛門孫葬送ニ付御届) 用掛水野弥八郎様	(明治)	堅切紙・1枚	0157-14
(地券取調日延願)	(明治)	堅折紙・1枚	0157-26
官有地御払下願 (下水内郡太田村五荷組)	(明治)	朱罫紙・1枚	0157-30

争 論

(北条村との薪秣場争い正路に致すべく願書) 五荷村用掛水野弥八郎・地檢下調人丸山七右衛門・伍長惣代水野庄左衛門他4名 長野県権令権寄寛直殿	明治9年3月5日	堅・1冊	0157-33
---	----------	------	---------

普 請

旧五荷舟橋助成人銘簿 飯山下舟橋世話人	(明治)	半・1冊	0158
---------------------	------	------	------

無 尽

(旧御領主様御無尽講金貳百円預証文) 五荷村預主水野弥八郎 御世話方嶋津金四郎殿、右同断出野義平殿 水野印墨消	明治6年5月	豎紙・1枚	0472
(旧御領主様御無尽講金百五十拾円預証文) 北第廿八大区三小区豊田村之内旧五荷預主水野弥八郎 御世話方嶋津金四郎殿、右同断出野儀平殿 水野印墨消	明治10年5月25日	豎紙・1枚	0463
(旧御領主様御無尽講金百五十拾円預証文控) 北第廿八大区三小区豊田村之内旧五荷預り主水野弥八郎 御世話方嶋津金四郎殿、右同断出野義平殿	明治10年5月25日	豎紙・1枚	0465

学 校

得新学校出納簿 委員水野弥八郎・世話掛宮津藤兵衛	明治13年1月～	茶野紙・1冊	0154
生徒勤怠表 下水内郡常郷邑第拾三番小学公立得新学校 教職員・生徒出席簿	明治13年12月	朱野紙・1冊	0153
明治十二年学事年報調 下水内郡常郷邨得新学校右学校 世話掛	明治13年	茶野紙・1冊	0155
(調印願出来ノ節心得方ニ付通達) 常郷村戸長役場 学務委員御中	(明治) 14年2月9日	茶野紙・1枚	0157-24
学齡簿 五荷組長水野与助 背表紙に「(就学免除願返戻書)」貼付	明治33年1月	半・1冊	0156
常郷・太田高等部開校式関係書類	明治41年	袋・1枚	1121
領収書(金参拾円、開校式諸費ノ内) 小林湊治郎 開校式会計掛水野惣藏殿	明治41年11月30日	豎紙・1枚	1121-01
記(時計代、金拾八円参拾錢領収) 東京々橋区尾張町二丁目十八番地天賞堂江澤金五郎 太田村役場 「天賞堂本店」綠色野紙、印紙あり	明治41年11月	豎紙・1枚	1121-02
領収証(金貳十六錢、時計送料及代金引換料) 東京市京橋区尾張町二丁目十八番地天賞堂江澤金五郎 太田村役場 「天賞堂本店」綠色野紙	明治41年11月	豎紙・1枚	1121-03
領収証(金九円八拾六錢、国旗・式次第書印刷料等) 太田村長石田俊次郎 開校式会計員水野惣藏殿 朱野紙「太田村役場用紙」	明治41年11月9日	豎紙・1枚	1121-04
領収書(金参拾円、開校式費用ノ内) 太田村収入役小林浅五郎 開校式費会計懸水野惣藏殿 朱野紙「太田村役場用紙」	明治41年11月13日	豎紙・1枚	1121-05
領収証(金拾五円、開校式諸買物払代金) 太田学校長水野奥 収入役小林浅五郎殿	明治41年11月18日	豎紙・1枚	1121-06
(①請求及②領収書、金貳百貳拾錢、開校式ソウリ百束代) 長野県下水内郡太田村金崎孫太夫 ①太田村長石田俊次郎殿、②太田村収入役小林浅五郎殿 印刷	明治41年11月	豎紙・1枚	1121-07
記(金百拾三円五拾壹錢、人力車他諸賄代勘定) 沼田保次郎 太田役場御中 後筆「正=領収致候也 11月21日」	(明治41年) 11月18日	豎紙・1枚	1121-08

記（金貳拾參円拾錢五厘、他式円、茶碗他諸品代金勘定） 沼田商店 太田村役場御中	（明治41年）11月19日	横切紙・1枚	1121-09
領収証（金參拾貳円、菓子代金） 飯山町石里勘助 青色罫紙、印紙あり	明治41年11月25日	縦紙・1枚	1121-10
（①常盤郵便局切手代金勘定、②③出張費請求書及領収書） ①信濃国常盤郵便局、②-1・2長野県下水内郡太田村長石田俊次郎、③-1・2太田村助役村山惣太郎 ①太田村役場御中、②-1太田村長石田俊次郎殿、②-2太田村開校式会計員水野惣藏殿、③-1太田村長石田俊次郎殿、③-2太田村開校式会計員水野惣藏殿 ①赤色罫紙「常盤郵便局」、②③印刷	①②明治41年11月4日、 ③明治41年10月26日	縦紙・1綴（3枚）	1121-11
（請求書二枚支払、郵便局二枚返却願） 石田俊次郎 水野惣藏殿	（明治41年）11月9日	横切紙・1枚	1121-12
領収証（金參拾七円貳拾參錢、明細別紙） 下水内郡常盤村百九拾七番地沼田信太郎 水野惣藏殿 朱罫紙、印紙あり	明治41年12月7日	縦紙・1枚	1121-13
領収証（金貳円五拾錢、ビール・蠟燭代金） 下水内郡常盤村戸狩宮沢照治 水野惣藏殿 朱罫紙	明治41年12月7日	縦紙・1枚	1121-14
証（金八円貳拾錢、飯山町水島寧真師へ支払金預） 石田俊次郎 開校式会計員水野惣藏殿 朱罫紙「太田村役場用紙」	明治41年12月7日	縦紙・1枚	1121-15
仮領収書（金參拾六円六拾四錢貳厘、開校式費支払之分） 小林浅五郎 水野惣藏殿 朱罫紙「太田村役場用紙」	明治41年12月8日	縦紙・1枚	1121-16
証（金貳拾円、煙火・角力請負金請取） 同二ノ宮勝次 太田村開校式会計員水野惣藏殿	明治41年	縦紙・1枚	1121-17
（①請求及②領収書、金七円五拾錢、常郷校ア一子設置費） ①②高橋要之助 ①太田村長石田俊次郎殿、②太田村水野惣藏殿 印刷	明治41年	縦紙・1枚	1121-18
（①請求及②領収書、金五円六拾錢、太田学校高等部ア一子設置費） ①②長野県下水内郡飯山町高澤和十郎 ①太田村長石田俊次郎殿、②太田村収入役小林浅五郎殿 印刷	明治41年	縦紙・1枚	1121-19
記（金六円拾壹錢、道具他諸品借用代金勘定） 飯山町山本幸吉		縦紙・1枚	1121-20
（土瓶・茶碗・花さし代金調、晒天竺等代金伺） 石田		折紙・1枚	1121-21
証（金拾円、一時預） 太田村長石田俊次郎 会計員水野惣藏殿 朱罫紙「太田村役場用紙」半裁	明治41年11月2日	縦紙・1枚	1121-22
証（金拾八円六拾七錢五厘、老柏代金） 石田俊次郎 開校式会計員御中 綠色罫紙「銘酒老柏 石田酒造店石田倉治」		縦紙・1枚	1121-23
御祝儀包（五拾錢） 鈴木丹治郎 別筆「開校式祝儀受納 金拾円也」		包紙・1枚	1121-24
（提灯損害金メモ、金貳円） 「水内銀行 収入伝票」裏書		98×13 1枚	1121-25
御真影拝載式両学校開校式費用受払帳	明治41年11月	横長美・1冊	1121-26
展覧会=開スル買物覚 太田小学校	10月22日～11月13日	横半半折・1冊	1121-27
（生徒諸調査雛形）		縦紙・1枚	1281

寺 社

(水内郡戸狩村真宗寺什物取調書) 長野県管轄信濃国第七拾区水内郡戸狩村第七十五番地所真宗寺、檀中惣代五荷村水野弥八郎、中條村清水武右工門他1寺	明治5年10月3日改之	半・1冊	0165
(社寺明細帳進達之仏堂編入届) 長野県知事木梨精一郎殿 附下水内郡太田村大字豊田五荷組番地絵図、明治3年五荷村社寺年貢定免之事	明治22年6月29日	半・1綴	0166
村社屋根換=付諏方講取入金出納帳	明治25年5月23日	横長美・1冊	0169
土地所有名寄帳 地主高源院 裏朱書「反古」	明治25年5月写	半・1綴	0167
村社本殿再建并=拜殿屋根替寄附金帳簿 氏子総代水野嘉市・水野吉左工門・水野五右工門	明治25年9月	横長美・1冊	0170
明治廿八年郡衙訓令第三号町村古社寺取調組扣(五荷神社・薬師堂取調書) 長野県知事浅田徳則殿	明治28年10月10日	半・1冊	0168-1
五荷神社事項取調書 右神社々掌吉澤濟・右神社氏子総代水野吉左衛門・同水野嘉市他2名 長野県知事浅田徳則殿	明治28年10月10日	半・1冊	0168-3
五荷神社事項取調書 右神社々掌吉澤濟・右神社氏子総代水野吉左衛門・同水野嘉市他2名 長野県知事浅田徳則殿	明治28年10月10日	半・1冊	0168-4
(古社寺取調書中五荷神社)	明治28年・29年	豎・12枚	0168-2
建物名称誤謬訂正願(五荷神社) 右神社々掌吉澤濟・右神社氏子総代水野吉左衛門・同水野嘉市他1名 下水内郡前田廣術殿	明治30年2月23日	半・1冊	0168-5
正徳元年指出書之写書拔(薬師如来・諏方大明神社領分筆之儀御聞届被成下度願書)	(明治)	朱罫紙・1枚	0157-31
善光寺大勸進万善堂再建名簿(甲第3134号) 信州善光寺別当大勸進 刷物	(明治)	半・1冊	0171
神祇官宣教掛(諸藩神祇官宣教掛書上)	(明治)	横長美半・1冊	0172
(善光寺夜灯奉加覚)		折紙・1枚	0164

土地／地租改正

(地租改正施行規則写) 「加州金沢犀川片町宮川屋伊左衛門 烏犀円 一器」包紙を使用	(明治6年)	豎紙・1枚	1089
---	--------	-------	------

台 帳

地順収獲調帳 北第貳拾八大区三小区水内郡豊田村	明治10年	半・1冊	0125-3
拾壹号帳哇取調帳 但下調帳 拾号帳拾貳号帳 哇畔下調帳 五荷組	明治28年2月	横長美・2冊	0144
(大字組別民有山林書上帳)	(明治32年)	朱罫紙・1綴	0145
現地目每番取調帳 下水内郡豊田村ノ内五荷組 表紙朱書「地順第拾号帳之分」	(明治)	朱罫紙・1冊	0123-1

現地目每番取調帳 下水内郡豊田村ノ内五荷組 表紙朱書「地順第貳式号帳之部」	(明治)	朱野紙・1冊	0123-2
地順収獲調帳 北第二十八大区三小区水内郡豊田村 表紙異筆「消取」	(明治)	半・1冊	0125-1
地順収獲調帳 下水内郡豊田村	(明治)	半・1冊	0125-2
地順収獲調帳 北第貳拾八大区三小区水内郡豊田村	(明治)	半・1冊	0125-4
(収獲調帳)	(明治)	半・1冊	0125-5
収獲調帳 第廿八区三小区水内郡五荷村改称豊田村	(明治)	半・1冊	0125-6
(収獲調帳) 断簡	(明治)	半・ 豎折紙・2綴・4枚	0125-7
(収獲調帳)	(明治)	半・1冊	0125-8
名寄小計書抜帳 地価・地租金高名寄	(明治)	横長美・1冊	0127
(田畑屋敷地番反別取調帳) 表紙「誤認」	(明治)	半・1冊	0129
字鷹打 (山反別取調帳) 表紙「小屋口土俵場より大枚峯迄」	(明治)	半・1冊	0135
畦畔調帳 五荷組扣分 包紙「畦畔取調帳 三通り」	(明治)	表紙朱野紙・半・1冊	0143-01
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-02
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-03
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-04
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-05
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-06
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-07
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-08
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-09
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-10
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-11
(畦畔取調帳)	(明治)	半・1綴	0143-12

地 価

地価金明細録 表紙朱書「明治十四年得新学校」	明治13年9月	半・1冊	0126-2
地価金明細録	明治13年11月3日改	茶野紙・1冊	0126-1
誓約書 (地価修正調査評定人) 評定人水野五右衛門・同水野惣治郎・地主水野忠四郎他27人	明治22年9月26日	朱野紙・1冊	0140-1
誓約書 (地価修正調査評定人) 評定人水野五右衛門・同水野惣治郎・地主水野忠四郎他28人	明治22年9月26日	朱野紙・1冊	0140-2
(大字豊田山林町価金取調帳) 五荷 太田役場御中	(明治)	朱野紙・1冊	0124

開墾

山林開墾願 下水内郡豊田村之内五荷組 表紙朱角印墨書 「整一 受第三三八号 二十年三月八日」	明治20年3月8日	朱野紙・1冊	0136-1
開墾図面	(明治)	半・1冊	0136-2

変換・誤謬・脱落

丈量誤謬訂正願 下水内郡豊田村ノ内五荷組 表紙朱書 「第拾貳号」	明治19年10月18日	朱野紙・1冊	0130
地目変換願 下水内郡豊田村北条組・五荷組 表紙朱書 「地順第拾壹号帳ノ部」	明治19年10月27日	朱野紙・1冊	0128-1
地目変換願 下水内郡豊田村ノ内五荷組 表紙朱書「副」	明治19年12月30日	朱野紙・1冊	0128-2
脱落地券状下附願 下水内郡豊田村ノ内五荷組 表紙朱書 「副」	明治19年12月30日	半・1冊	0134
丈量誤謬野取絵図帳 下水内郡豊田村之内五荷組	(明治)	半・1冊	0131
脱落地取調帳 表紙朱書「第壹号坂下黒坂下布付江口沢北 田石橋山ノ峯」	(明治)	横長美・1冊	0132
脱落地野取絵図帳 下水内郡豊田村	(明治)	半・1冊	0133
畑草野成林成反別帳 (豊田村) 表紙朱書「拾号 豊 田村」	(明治)	半・1冊	0137
(分裂・変換地願野取絵図帳) 表紙・初丁欠	(明治)	半・1冊	0138

絵図・地図

字坂下ヨリ字山之峯迄 切絵図 現地目調第拾号 朱 書、貼紙	明治19年	縦紙・16枚(表紙 共)・1綴	0139-1
字上布付ヨリ字飯田迄 切絵図 現地目調第拾二号 朱書、貼紙	明治19年	縦紙・5枚(表紙 共)・1綴	0139-2
分量野取絵図帳 右地主惣代水野健順、同上水野定吉、下 水内郡太田村長阿部守三郎 長野県知事内海忠勝殿	明治23年12月23日	縦折・縦紙・朱野 紙・1冊	0141-1
分筆野取絵図帳 右地主惣代水野健順、同上水野定吉	明治23年12月	縦折・縦紙・朱野 紙・1冊	0141-2
(字別地番絵図) 包紙「明治廿六年八月 新製図面」 朱書、貼紙	明治26年8月	縦紙・12枚	0142-1
(地境絵図)	明治27年5月22日	縦紙・1綴(2枚)	0157-08
字上布付ヨリ飯田迄 毎筆図面控 第拾貳号 朱書、 貼紙	(明治)	縦紙・10枚(表紙 共)・1綴	0139-3
(切絵図 現地目調) 朱書、貼紙	(明治)	縦紙・20枚・1綴	0139-4
(字別地番絵図) 朱書、貼紙、原図は1鋪カ	(明治)	1綴	0142-2

租税／検見

田方検見帳	明治12年10月9日	横美半・1冊	0146-1
田方検見帳 緑村・寿村戸長役場	明治13年10月15日	横美半・1冊	0146-2

地 租

課賦仮割簿 執事福澤五右衛門	紀元2539年(明治12年)	半・1冊	0147
誤筆訂正願 (地租帳簿記載訂正願) 右水野忠四郎・ 同断丸山磯三治・下調人水野五右衛門他2名 長野県知事 木梨精一郎殿	明治20年11月12日	朱罫紙・1冊	0157-04
記 (租税切附取調下付願) 針田林桂助 五荷村水野忠 四郎殿	(明治)	罫紙・1枚	1090

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

水野家／経営／家産／所持地

先祖より竿請持地買入証文高相改帳 田畑共ニ	明和6年～寛政12年	横長美・1冊	0282-1
先祖より竿請持地買入証文高相改帳 田畑共ニ 「元禄 亥改」の記載あり	明和6年～享和2年	横長美・1冊	0282-2
先祖より竿請持地買入共ニ高相改帳 五荷村小右衛門 (持地明細帳)	安永4年 文化7年～天保13年	横長美・1冊 横長美・1冊	0273 0282-3
先祖より竿請并買入高帳 五荷村庄屋惣藏	文化14年2月	横長美・1冊	0274
腰(マ)石高改帳 ふじき氏	文政4年正月	横長美・1冊	0279
地券預り証券 旧下今井地券主高橋金次郎他2名 旧五荷 水野弥八郎殿	明治13年7月2日	豎紙・1枚	0768
地券預り証券 下高井郡旧針田預主林長右衛門、証人俵林 桂助 水内郡旧五荷水野忠四郎殿 印紙あり	明治14年3月9日	橙豎罫紙・折封・1 枚	0732
地券預り証 下高井郡高野村武田信之助 下水内郡太田村 豊田式百四拾四番地水野忠四郎殿 印紙あり	明治22年4月6日	朱半罫紙・1綴 (2 枚)	0765
所有越石届書 (控共) 太田村水野ツル 太田村長吉野 義太郎殿	明治29年9月2日	朱罫紙・2枚	0157-19
(山林伐採承認状) 太田村長代理清水源吾 太田村水野 惣藏 朱書「乙第八〇九号」	明治32年10月11日	朱罫紙・1枚	0157-22
山林伐採届 下水内郡太田村二百六十二番地水野惣藏 太 田村長代理清水源吾殿	明治33年4月	茶罫紙・1枚	0157-23
(水野家現地目地価地租増減控)	(明治)	朱罫紙・1綴 (3枚)	0157-21
(持地水帳調) 地租改正時の書き入れあり	(明治)	横長美・1冊	0277
持地田畑高辻帳 水野弥八郎 地租改正時の書き入れあり	(明治)	半・1冊	0278
(水野忠四郎買入田畑地価金留帳)	(明治)	横長美・1綴	0413-1
(持地反別地価覚留)	(明治)	横長美・1綴	0413-2

家 財

有増目録之覚 五荷村水野喜十郎 粉・金銀・絹布等の目 録、附初請取覚	文政6年正月吉日	半・1冊	0183
善左衛門家財改扣 立合見桃老・彦右衛門・おるい・お れい 惣藏預り 嘉永3戊3月17日渡ス	未9月3日	横長美・1冊	0175

譲渡・寄進

(四斗取り田地式枚寄進証文) 五ヶ村地主小右衛門 高源院様	延享2年12月日	豎紙・1枚	0795
幸右衛門譲り渡シ田畑家具関係書類	寛政6年4月	包紙・1括	1081
田畑割合帳 (家持幸右衛門譲り渡シ田畑其ひかい)	寛政6年4月	美・1冊	1081-1
覚 (譲り家具類六品書上) 庄藏 幸右衛門殿 1枚 日付なし	子8月2日	折紙・2枚	1081-2

貢租・諸懸

(越石年貢高掛覚)	(天和3年～)	横長美・1綴	0294-01
(年貢高掛覚)	(享保2年)～文化11年	横長美・1綴	0294-03
(年貢高掛覚)	寛延3年～	横長美・1綴	0294-02
(年貢高掛覚)	(享和元年)	横長美・1綴	0294-17
覚(御冥加金貳百貳十五文請取) 瀬木村庄屋茂右衛門 五荷村惣藏殿	文化3年極月13日	横切紙・1枚	1206
覚(寅卯兩年冥加金七百三拾四文請取) 五東村庄や 和助 五荷村幸右衛門殿	文化4年3月日	横切紙・1枚	1203
(越石年貢高掛覚)	文化7年～天保11年	横長美・1冊	0295
(年貢皆済目録)	文政4年～文政11年	横長美・1綴	0294-18
(年貢高掛覚)	文政4年～文政13年	横長美・1冊	0294-04
(年貢高掛覚)	天保2年～天保10年	横長美・1冊	0294-05
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野惣藏殿	嘉永5年12月	横長美・1綴	0294-06
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野惣藏殿	嘉永6年12月	横長美・1綴	0294-07
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野惣藏殿	安政元年12月	横長美・1綴	0294-08
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野惣藏殿	安政2年12月	横長美・1綴	0294-09
(高掛金受取覚) 庄屋清右衛門 水野惣藏様	安政2年極月	横切紙・1枚	0294-19
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野惣藏様	安政3年12月	横長美・1綴	0294-10
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野惣藏様	安政4年12月	横長美・1綴	0294-11
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野惣藏様	安政5年12月	横長美・1綴	0294-12
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野小右衛門様	安政6年12月	横長美・1綴	0294-13
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野小右衛門様	万延元年12月	横長美・1綴	0294-14
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野小右衛門様	文久元年12月	横長美・1綴	0294-15
(年貢皆済目録) 庄屋清右衛門 水野小右衛門様	文久2年12月	横長美・1綴	0294-16
(下今井村年貢高掛覚)	文久3年～明治4年	横長美・1綴	0297
已仕切 大坪村庄屋源左衛門 五荷村水野小右衛門様	明治2年12月	折紙・1枚	1224
仕切 小境新田庄屋阿部長右衛門 五荷村水野小右衛門様	明治3年12月	横切紙・1枚	1225
午仕切 今井村庄屋小三郎 五荷村水野小右衛門殿	明治3年極月	折紙・1枚	1226
仕切 庄屋丸山藤吉 水野弥八郎殿	明治4年12月	折紙・1綴(2枚)	1227
記(仕切) 戸長丸山藤吉 水野弥八郎殿	明治5年・(明治6年) 酉五月21日	折紙、横切紙・1綴 (4枚)	1228
記(仕切) ①②丸山藤吉 ①水野おきと殿、②水野弥八 郎殿	①明治5年、②明治6年 4月	横切紙綴、折紙、 横切紙・1綴(3枚)	1229
(高掛金受取覚) 庄屋清右衛門 水野惣藏様	子極月	横切紙・1枚	0294-20

(高掛金受取覚)	庄屋清右衛門	水野惣藏様	丑12月	横切継紙・1通	0294-23
御冥加金覚 (五拾九文請取)	下今井村六右衛門	五荷村幸右衛門殿	寅極月	横切紙・1枚	1205
覚 (御冥加金七拾貳文割合)	下今井村庄屋金左衛門	五荷村幸右衛門殿	卯2月日	横切紙・1枚	1204
覚 (御冥金式百参拾八文請取)	瀬木村庄屋茂右衛門	五荷村惣藏殿	卯3月日	横切紙・1枚	1202
(高掛金受取覚)	清右衛門	水野御民様	巳10月28日	横切紙・1枚	0294-22
(年貢皆済目録)	庄屋藤吉	水野小右衛門様	午12月21日	横長美・1綴	0294-25
(高掛金受取覚)	庄屋清右衛門	水野小右衛門様	未12月	横切紙・1枚	0294-24
(高掛金受取覚)	庄屋清右衛門	水野小右衛門様	申12月	横切紙・1枚	0294-21
(戊年貢書上帳)	戊年分亥4月出し		(江戸)	横長美・1冊	0416-6

租税・地方税

租税・地方税請取通	豊田村戸長役場	裏表紙「納人旧五荷村持」	明治12年7月～	横美半・1冊	0296-1
租税・地方税請取通	豊田村戸長役場	裏表紙「納人水野忠四郎」	明治12年7月～	横美半・1冊	0296-2
租税・地方税請取通	豊田村戸長役場	裏表紙「納人水野弥八朗」	明治12年7月～	横美半・1冊	0296-3

土地金融証文／土地証文／水野家宛

(売渡申畑証文)	五ヶ村田地売主市良兵衛他4名	当村小右衛門殿	宝永3年12月22日	縦紙・1枚	0555
(畑地永質証文)	五ヶ村地主仲右衛門他4名	五ヶ村小右衛門殿	享保8年3月5日	縦紙・1枚	0613
(田地永質証文)	五荷村地主仲右衛門他5名	五ヶ村小右衛門殿	享保8年3月5日	縦紙・1枚	0658
(田畑永質証文)	五荷村地主徳右衛門他3名	五荷村小右衛門殿	寛保3年3月5日	縦紙・1枚	0655
(譲田畑請取証文下書)	五荷村佐五兵衛、同村立合	同村小右衛門殿	延享4年2月	縦紙・1枚	0512
(田地譲り証文并ニ添証文)	五ヶ村地主仲右衛門、奥書・五ヶ村仲右衛門他6名、添証文・蕨野村地主宇兵衛、五ヶ村庄屋武右衛門 わらびの村宇兵衛殿 (奥書共)、添証文・五荷村小右衛門殿		享保8年3月5日 (奥書共)、添証文・延享4年3月29日	縦継紙・1通	0504
(田畑永質証文)	地主勘次郎他3名	小右衛門殿	延享5年3月日	縦紙・折封・1枚	0744-1
(田地永々譲り証文并ニ添証文)	地主小右衛門 (奥書あり)、添証文・地主伝右衛門他2名 伝右衛門殿、添証文・当村小右衛門殿		享保9年3月11日、添証文・宝暦3年3月18日	縦継紙・1通	0503
(田地永質証文)	五荷村地主与右衛門他3名	当村小右衛門殿	宝暦3年3月27日	縦紙・1枚	0657

(田地質証文) 五荷村質入主市左衛門他4名 当村幸右衛門殿	宝曆4年2月24日	縦紙・1枚	0659
(田地永質証文) 五荷村地主七之丞他3名 五荷村幸右衛門殿	宝曆6年3月21日	縦紙・折封・1枚	0507
(田地永質証文) 五荷村地主おもや他3名 幸右衛門殿	宝曆7年3月28日	縦紙・1枚	0744-4
(田地質証文) 五荷村地主勘次郎他3名 北条村孫右衛門殿 奥書「相弁申候証文」「拙者此田地宝曆七年丑四月代金七兩三分式朱=而永質=取申候其節此質証文拙者請申候」	延享5年3月日	縦紙・1枚	0744-2
(畑地永質証文) 五荷村地主弥右衛門他3名 同村幸右衛門殿 折封ウウ書一部「若宮畑買入証文 外=門前老本証文是者幸右衛門江分地=致候」	宝曆9年3月日	縦紙・折封・1枚	0550
(田地永質証文) 五荷村地主金左衛門他3名 当村幸右衛門殿	宝曆10年3月11日	縦紙・1枚	0744-3
(田永質証文并=添証文) 地主奥右衛門他3名、(添証文) 五荷村地主庄や孫右衛門他3名 当村織右衛門殿、(添証文) 同村幸右衛門殿	延享元年3月22日、(添証文) 宝曆10年3月日	縦紙・1通	0759
(田地永質証文并=継証文) 当村地主市左衛門他4名、継証文・地主作右衛門、立合作左衛門 与五右衛門殿、継証文・幸右衛門殿	宝曆7年3月日、継証文・宝曆12年4月	縦紙・1通	0547-1
(畑地譲り証文控共) 五荷村地主与五左衛門、庄屋孫左衛門 当村幸右衛門殿	明和4年9月日	縦紙・2枚	1085
(田地永質証文) 五荷村地主弥五右衛門内後家他2名 当村幸右衛門殿	明和6年3月日	縦紙・1枚	0645
(田地永質証文并=添証文) 五ヶ村地主清兵衛他5名、(添証文) 五東村地主九良右衛門他3名 五東村重右衛門殿、(添証文) 五荷村組頭幸右衛門殿 永質証文裏打	享保9年3月5日、(添証文) 明和7年4月5日	縦紙・1通	0751
(譲畑証文) 譲り畑主当所畑主佐兵衛他3名 当所幸右衛門殿	安永5年3月日	縦紙・1枚	0499
(畑地質証文并=小作証文写) 地主孫左衛門他2名 当村小右衛門殿	安永8年3月15日	縦紙・1枚	0578
(田畑永質証文) 大坪村地主仁左衛門他4名 五荷村幸右衛門殿	天明3年3月	縦紙・折封・1枚	0568
(田畑質地并=小作証文) 地主孫左衛門他3名、(小作人) 百姓代七右衛門 当村小右衛門殿	天明4年3月日	縦紙・1枚	0639
(四ヶ所譲証文并=添証文) 五荷村地主孫左衛門他3名、添証文・立合庄左衛門他2名 当村小右衛門殿 (添証文共)	天明4年4月	縦紙・1通	0498
(田畑永質証文) 五荷村地主三郎右衛門他4名 当村小右衛門殿	天明8年2月日	縦紙・1枚	0547-2
(畑地永質証文) 五荷村地主伝次郎他3名 当村小右衛門殿	天明8年3月	縦紙・1枚	0566
(畑地永質証文写) 五荷村畑主伊惣次他4名 当村小右衛門殿	寛政元年3月日	縦紙・1枚	0651
(田地永質証文) 当所地主作左衛門 当所小右衛門殿	寛政元年6月日	縦紙・1枚	0653
(田地永質証文) 五荷村田地主作左衛門他3名 当村小右衛門殿 表袖書「北田八俵取買入証文庄蔵へ分地致候所文化十四年譲り地=引請」	寛政5年3月	縦紙・1枚	0547-3
① (割野永質証文)、② (割野永質書添証文) ①五	①寛政5年4月日、②寛	縦紙・1通	0638

荷村地主藤右衛門、百姓代佐右衛門、②譲り主七右衛門 ①当村七右衛門殿、②当村幸右衛門殿	政5年5月26日		
五荷村佐右衛門田地譲り関係書類		包紙・1括	1086
(田地譲り別書証文控) 五荷村取り主小右衛門他3名 当村佐右衛門殿	寛政12年4月日	縦紙・1枚	1086-1
覚(返済勘定) 惣藏 佐右衛門殿		折紙・2枚	1086-2
(別紙并小作証文) 小境村主庄藏、同村請人辰藏 五荷 村惣藏殿 奥印あり	享和元年3月	縦紙・1枚	1082
(名所とうのをか永質証文) 五荷村地主幸右衛門他3名 当村庄屋善左衛門殿 文化4年追記証文貼付、天保10年6 月改書添付 奥書あり	享和3年3月日	縦紙・横切紙・2枚	0488
(畑質入金式拾両借用証文控) 借主いせ町利七他4名 五荷村善左衛門殿	享和3年正月	縦紙・1枚	0871
(田地永質証文) 瀬木村田地主弥三郎他3名 五荷村善 左衛門殿 端裏書「文化七年午四月此地所庄左衛門へ渡 ス」	享和3年3月	縦紙・1枚	0562
(譲り田地証文) 今井村譲り主勝次郎他4名 五荷村幸 右衛門殿 裏書あり	文化元年3月	縦紙・折封・1枚	1084
(田畑譲り証文并添証文) 川面譲り主十助他3名、(添 証文) 下今井村借主金左衛門、同村請人清太夫 当村久 左衛門殿、(添証文) 五荷村幸右衛門殿	寛政5年3月、(添証文) 文化2年4月日	縦紙・1通	0752
(田地質証文) 大坪村質主文六他3名 五ヶ村幸右衛門殿	文化4年4月日	縦紙・1枚	0611
(譲り申田地証文) 下今井村譲主六右衛門他5名 五荷 村幸右衛門殿 裏書あり	文化5年3月	縦紙・折封・1枚	0596
(田地永質証文) 大坪村譲主組頭又右衛門他2名 五荷 村幸右衛門殿	文化5年4月	縦紙・折封・1枚	0514
下今井村文治郎譲地関係書類		折封	0518
(田地譲証文) 下今井村譲り主文治郎他4名 五荷村 幸右衛門殿	文化6年3月日	縦紙・1枚	0518-1
(田地譲証文) 下今井村譲り主文治郎他4名 五荷村 惣藏殿	文化12年3月日	縦紙・1枚	0518-2
下今井村忠右衛門譲地関係書類			0493
(名所お田井譲田地証文) 下今井村譲り主忠右衛門 他5名 五荷村幸右衛門殿	文化6年3月日	縦紙・包紙・1枚	0493-1
(名所お田井小作証文) 下今井村小作主惣左衛門、 同庄屋金左衛門 五荷村惣藏殿 包紙に同所天保10年 より嘉永8年迄の小作人名書上(横切紙)貼付	文化15年3月日	縦紙・包紙・1枚	0493-2
大坪村市左衛門譲地関係書類		折封	0747
(譲り渡田地証文并小作添証文) 大坪村地主市左 衛門他3名、(添証文) 小作人市左衛門、請人庄や仙次 郎 五荷村幸右衛門殿 (添証文共) 裏書あり	文化6年3月	縦紙・1枚	0747-1
(田地永質証文) 大坪村質入主市左衛門他3名 五荷 村惣藏殿 裏書あり	文化7年3月	縦紙・1枚	0747-2
(田地永質証文) 大坪村質置主四良右衛門他3名 五荷 村幸右衛門殿	文化6年4月	縦紙・折封・1枚	0652
(田地譲証文) 下今井村譲り主源左衛門他4名 五荷村幸	文化7年3月日	縦紙・折封・1枚	0531

右衛門殿			
下今井村儀兵衛讓地関係書類		折封	0603
(譲り畑地証文) 下今井村譲り主儀兵衛他4名 五荷村幸右衛門殿	文化7年3月日	縦紙・1枚	0603-1
覚(受取代金勘定) 惣蔵 儀兵衛殿	(文化8年)未5月10日	横切紙・1枚	0603-2
(田地永質証文) 瀬木村之内深沢地主久右衛門他3名 五荷村惣蔵殿 裏書あり	文化7年3月日	縦紙・折封・1枚	0621
一札之事下書(質地請取) 五ヶ村幸右衛門、五東村立合武左衛門 小境村佐七殿	文化7年3月	縦紙・1枚	0630
大坪村九右衛門讓地関係書類		折封	0741
(田畑永質証文) 瀬木村之内深沢田地主丈右衛門他4名 大坪村九右衛門殿 奥印あり	嘉永5年3月	縦継紙・1通	0741-1
(添証文) 大坪村讓主九右衛門2名 惣蔵殿	文化7年3月	縦紙・1枚	0741-2
覚(本証文二通差上勘定) 大坪村九右衛門、立合清二良 惣蔵殿	(文化7)午年4月25日	横切紙・1枚	0741-3
(田地永質証文) 永質主市郎右衛門他4名 当村小右衛門殿	文化7年4月日	縦紙・1枚	0609
(田地永質証文并ニ添証文) 大坪村地主与四郎他3名、(添証文)大坪村讓主九右衛門他2名 大坪村九右衛門殿、(添証文)五荷村惣蔵殿	文化4年3月、(添証文)文化7年4月	縦継紙・1通	0753
(畑地讓渡ニ付町庄屋奥印日延一札) いせ町理七 五荷村惣蔵殿	文化7年11月	縦紙・1枚	0509
(田地讓証文) 下今井村譲り主与左衛門他4名 五荷村幸右衛門殿	文化7年11月日	縦紙・折封・1枚	0519
(田地永質証文) 小境村佐七他3名 五荷村幸右衛門殿	文化8年3月	縦紙・1枚	0597
(譲り田地証文) 下今井村譲り主た右衛門他4名 五荷村惣蔵殿	文化8年3月日	縦紙・折封・1枚	0602
(田地永質証文) 小境村佐七他3名 五荷村幸右衛門殿	文化8年3月	縦紙・1枚	0628
下今井村金左衛門讓地関係書類		折封	0739
(田畑譲り地証文) 下今井村金左衛門他2名 五荷村幸右衛門殿	文化8年3月日	縦紙・1枚	0739-1
(小作証文) 下今井村小作人金左衛門、同村組頭奥右衛門 五ヶ村幸右衛門殿 裏書あり	文化8年3月日	縦紙・1枚	0739-2
(譲り田地証文) 下今井村譲り主金左衛門他2名 五ヶ村幸右衛門殿 裏書あり	文化8年4月日	縦紙・1枚	0739-3
(田畑永質証文) 瀬木村之内深沢地主善左衛門他2名 五荷村惣蔵殿 奥印あり	文化8年4月	縦紙・折封・1枚	0570
五荷村久吉質地関係書類		折封	0743
(地所永質証文) 永質主久吉他4名 当村惣蔵殿	文化8年4月日	縦紙・1枚	0743-1
(田地永質譲り証文) 五荷村永質主久吉他5名 当村惣蔵殿 裏奥印あり	文政元年6月日	縦紙・1枚	0743-2
(田地永質譲り証文) 五荷村永質主久吉他5名 当村惣蔵殿	文政元年6月日	縦紙・1枚	0743-3

(田地永質証文) 瀬木村之内地主清左衛門他3名 惣藏殿 奥印・裏書あり	文化9年3月日	縦紙・折封・1枚	0735-1
(前々よりの勘定相済=付一札) 瀬木村内深沢清左衛門他2名 五荷村惣藏殿	文化9年4月14日	縦紙・1枚	0565
(田地永質譲証文) 蕨野村地主藤左衛門他4名 五ヶ村惣藏殿	文化9年6月	縦紙・折封・1枚	0618
庄藏譲地関係書類		折封	0487
(名所清水田譲地証文) 当村地所譲主庄藏、百姓代七右衛門、組頭源九郎 惣藏殿	文化10年2月日	縦紙・1枚	0487-1
(名所前田譲地証文) 当村地所譲主庄藏、百姓代七右衛門、組頭源九郎 惣藏殿 奥書あり	文化10年2月日	縦紙・1枚	0487-2
(田地質証文) 蕨野村地主五良右衛門、瀬木村請人安左衛門 五荷村惣藏殿 奥印あり	文化10年10月日	縦紙・1枚	0634
(譲り田地証文) 下今井村譲り主藤治郎他5名 五ヶ村惣藏殿	文化11年3月日	縦紙・折封・1枚	0584
(田地質証文) 大坪村質主人仙次郎、請人金三良 五ヶ村惣藏殿 奥印あり	文化11年4月日	縦紙・折封・1枚	0605
(田地質証文) 瀬木村地主主要右衛門、与右衛門 五荷村惣藏殿 奥印あり	文化11年10月日	縦紙・1枚	0632
(譲り田地証文并=添・書替証文) 下今井村譲り主源五右衛門他2名、(添証文)①五荷村譲り主惣藏、下今井村請人九右衛門、②下今井村頼主源五右衛門、(書替証文)五荷村金主惣藏、下今井村立合九右衛門 五荷村惣藏殿、(添証文)①下今井村藤左衛門殿、②五荷村村惣藏殿、(書替証文)下今井村藤左衛門殿	文化12年3月日、(添証文)①②文政4年3月日、(書替証文)文政4年4月日	縦継紙・1通	0737
(田地永質証文) 永質主当村組頭源九郎他2名 当村庄屋惣藏殿	文化13年4月日	縦紙・折封・1枚	0608
(質田地証文) 下今井村質入主栄藏他2名 五荷村惣藏殿	文化13年10月日	縦紙・1枚	0643
(田地永質証文) 五荷村永質譲り主庄藏他3名 当村庄屋惣藏殿	文化14年2月日	縦紙・折封・1枚	0563
(田地永質証文并=添証文) 五荷村田地主孫助他4名、(添証文)五荷村地所譲主甚左衛門他2名 当村甚左衛門殿、(添証文)当村庄屋惣藏殿	寛政9年3月日、(添証文)文化14年2月日	縦継紙・1通	0754
(譲地所証文) 小境村地譲主庄藏、親類請人辰藏 五荷村惣藏殿 奥印あり	文化14年3月日	縦紙・1枚	0513
(田地永質証文并=添証文) 五荷村地主孫左衛門他4名、(添証文)①北条村譲り主孫市、②五荷村譲り主久吉、同村受人見桃、③北条村七郎右衛門 北條村孫右衛門殿、(添証文)①五荷村庄作右衛門殿、②北条村七郎右衛門殿、③五荷村惣藏殿	宝暦10年3月日、(添証文)①寛政11年2月、②文化8年2月日、③文化14年4月	縦継紙・1通	0755
(田地永質譲証文) 永質主源藏他3名 当村庄屋惣藏殿	文化15年2月日	縦紙・折封・1枚	0615
(畑地譲証文) 下今井村譲り主九左衛門他5名 五荷村惣藏殿	文化15年3月日	縦紙・1枚	0530
(畑地永質証文并=添証文) 五荷村地主弥右衛門他4名、(添証文)①北条村譲り主清藏、②五荷村譲り主弥右衛門他3名 北条村勘次良殿、(添証文)①五荷村吉左衛門殿、②当村惣藏殿	宝暦8年3月日、(添証文)①文化8年4月日、②文化15年3月日	縦継紙・1通	0756
(畑地譲証文) 譲主五荷村与五左衛門他4名 当村惣藏殿	文化15年4月日	縦紙・1枚	0526

(田地質証文) 大坪村質置人歌之都他4名 五荷村惣藏殿	文化15年4月	縦紙・折封・1枚	0590
(田地永質証文并=添証文) 五ヶ村地主斧右衛門他2名、 (添証文) 北条村地主七良右衛門他3名 北条村孫右衛門殿、 (添証文) 五荷村惣藏殿	延享2年3月、(添証文) 文化15年4月日	縦継紙・1通	0750
(田地質証文) 当村質入高下院他2名 当村惣藏殿	文政元年10月日	縦紙・1枚	0641
下今井村四五右衛門讓地關係書類		折封	0534
(田地讓証文) 下今井村讓り主四五右衛門他4名 五荷村惣藏殿	文政2年3月日	縦紙・1枚	0534-1
(田地讓証文) 下今井村四五右衛門 五荷村惣藏殿	天保10年5月	縦紙・1枚	0534-2
(地所永質讓証文) 地所讓り主弥右衛門他2名 当村惣藏殿	文政2年4月8日	縦紙・折封・1枚	0536
(田畑讓り証文) 北条村讓り主七良右衛門、同村請人清藏 五荷村惣藏殿	文政2年4月	縦紙・1枚	0511
(田地永質讓り証文) 五荷村讓地主与右衛門他4名 当村相(惣)藏殿	文政2年4月日	縦紙・折封・1枚	0551
(田地永質証文) 瀬木村内深沢地主仙六他2名 五荷村惣藏殿 裏書あり	文政2年6月日	縦紙・折封・1枚	0572
(畑質地証文并=添証文) 五荷村地主長助他2名、(添証文) ①地主五荷村七右衛門他4名、②北条村七郎右衛門他5名 北条村孫右衛門殿、(添証文) ①北条村孫市殿、②五荷村惣藏殿	宝暦6年3月日、(添証文) ①寛政10年3月日、②文政2年10月	縦継紙・折封・1通	0758
(田地質証文) 瀬木村内深沢地主善藏他2名 五荷村惣藏殿	文政3年4月日	縦紙・1枚	0640
(讓田地証文、添証文) 下今井村讓り主奥右衛門他3名、添証文・大坪村讓り主市左衛門他2名 大坪村市左衛門殿、添証文・五荷村惣藏殿	文政3年5月	縦継紙・1通	0490
(名所小田井讓田地証文并=添証文) 下今井村讓主奥右衛門他3名、添証文・下今井村讓り主九右衛門他2名 当村九右衛門殿、添証文・五荷村惣藏殿	文化3年5月日、添証文・文政3年8月日	縦継紙・折封・1通	0494
(荒野讓証文) 讓主五荷村久左衛門他4名 当村惣藏殿	文政3年	縦紙・折封・1枚	0521
(畑質地証文) 瀬木村地主幸三郎、同請人安左衛門 五荷村惣藏殿 奥印あり	文政3年10月日	縦紙・1枚	0642
(田地永質証文) 五荷村永質入主治郎右衛門他4名 当村惣藏殿	文政4年3月日	縦紙・折封・1枚	0610
(堀田・畑質地証文) 下今井村質入孫次良他2名 五荷村惣藏殿	文政4年4月日	縦紙・1枚	0635
(七右衛門より讓地添証文) 北条村讓主清藏他2名 五荷村惣藏殿	文政4年4月	縦紙・折封・1枚	0740
(地所引当金拾式両借用証文) 柳沢村借主孫次郎、同村庄屋五郎右衛門 五荷村惣藏殿	文政4年9月日	縦紙・1枚	0912
(田地讓証文) 五荷村高源院田地讓り主泰禅僧他5名 当村惣藏殿	文政5年3月日	縦紙・折封・1枚	0524
下今井村与市左衛門讓地關係書類		折封	0500
(小作証文) 下今井村小作主与市左衛門、同庄屋久左衛門 五荷村惣藏殿	文政6年3月	縦紙・1枚	0500-1
(讓り田地証文) 下今井村讓り主与市左衛門他4名	天保4年4月日	縦紙・1枚	0500-2

五荷村幸右衛門殿 裏書あり			
(畑地永質証文)	永質主七右衛門他4名 当村喜十郎殿	文政6年4月日	縦紙・折封・1枚 0607
(畑地永質証文)	永質主栄次郎他4名 当村喜重郎殿	文政7年4月	縦紙・1枚 0617-1
(田畑譲証文)	下今井村譲り主文次良他4名 五荷村喜重良殿	文政8年4月日	縦紙・折封・1枚 0533
五荷村善左衛門質地関係書類 紙繕一括			1080
(小作請証文)	五荷村小作主善左衛門他2名 当村幸右衛門殿	文政10年7月日	縦紙・1枚 1080-01
添証文(戸狩村真宗寺より取置証文御渡)	五荷村証文主善左衛門 当村幸右衛門殿 端裏書「砂田添証文相済」	文政10年8月日	縦紙・1枚 1080-02
(質地証文写)	名所くね添函面共 五荷村質置主善左衛門他4名 戸狩新田政右衛門殿	天保6年4月日	縦紙・2枚 1080-03
(杉林売渡証文)	当村売主善左衛門他2名 幸右衛門殿	天保6年7月	縦紙・1枚 1080-04
覚(讓地所内金請取)	惣藏、瀬木村立会人安左衛門善左衛門殿 墨消	天保13年3月29日	縦紙・1枚 1080-05
(北田高源院買入地所讓内金請取書控)	(惣藏)	(天保13年)	縦紙・1枚 1080-06
戸狩村貞右衛門書状(此ものへ御拝借願)	水野小右衛門様	(明治3年) 閏(10)月7日	横切紙・封筒・1枚 1080-07
(流質田地証文)	流質主当村水野善左衛門他2名 水野小右衛門殿	明治3年	縦紙・折封・1枚 1080-08-1
当村禪左衛門流質金渡方		明治3年閏10月7日～26日	横切紙・1枚 1080-08-2
一札之事(湯田中村へ引越し、流質代金受取)	湯田中村住居善左衛門 五荷村本家水野小右衛門殿他2名	明治3年12月	縦紙・1枚 1080-09
善左衛門より引取候書付			折封 1080-10
(そうさく金預手形)	小右衛門 幸左衛門方へ	寛政6年4月	縦紙・1枚 1080-10-1
(借用金子証文)	五荷村借主庄藏、同受人千右衛門当村小右衛門殿	享和3年極月日	縦紙・1通 1080-10-2
(永質証文写)	永質地所主庄藏他4名 幸右衛門殿 奥書「此地所天保七申五月十一日返ス」	文政11年4月日	横切縦紙・1通 1080-10-3
一札之事(心底改めメ勘当御免請書)	善左衛門御親類中様、御本家様、御両親様	文政11年極月日	縦紙・1枚 1080-10-4
天保十亥四月入一札			折封 1080-11
(金拾両御手伝被下ニ付一札)	善左衛門 本家宗藏殿	天保10年4月	縦紙・1枚 1080-11-1
五荷村善左衛門書状(差上候書付文面御意ニ入不申書直御願可申所、家内取込ニ付使ニ而御願申上)	北条村大口孫右衛門様	(天保10年) 4月28日	縦紙・1枚 1080-11-2
(金三拾五両賞請儀定書)	当村分家善左衛門、堀之内村請人與助 本家惣藏殿 二回分割渡方貼紙あり	天保14年5月	縦紙・折封・1枚 1080-12
分家善左衛門借財済方関係書類			折封・紙繕 1080-13
(当質地証文)	当村質主善左衛門他3名 庄屋宗藏	天保14年11月日	縦紙・1枚 1080-13-1

殿			
(永質証文) 当村質主善左衛門他3名 庄屋惣藏殿	天保14年11月	縦紙・1枚	1080-13-2
(貴殿御取持=預り借財方相済=付一札) 分家善左衛門他3名 庄屋惣藏殿 裏書あり	天保14年11月日	縦継紙・1通	1080-13-3
(名所光伝寺大川三杉林善左衛門譲渡一件顛末書上)	弘化3年10月28日	横切紙・1枚	1080-13-4
分家善左衛門江合力致候控 天保6年12月より		横長・1綴	1080-14
(田地永質証文) 大坪村地主五右衛門他3名 五荷村幸右衛門殿 折封ウツ書「此地天保十三寅四月7両叁分ニ而五右衛門江返し尤譲証文認返り古証文也」 裏奥印あり	文政12年4月日	縦紙・折封・1枚	0636
(田畑永質証文) 大坪村質置人作左衛門他3名 五荷村幸右衛門殿	文政12年極月	縦紙・折封・1枚	0569
(永質田地証文) 当村永質主善左衛門他4名 幸右衛門殿	天保4年4月	縦紙・折封・1枚	0616
五荷村源九郎質地関係書類		折封	0745
(田地永質証文) 五荷村永質主源九郎他4名 当村幸右衛門殿 折封ウツ書「証文三通」	天保5年4月日	縦紙・1枚	0745-1
(畑地永質証文) 五荷村永質主源九郎他3名 当村幸右衛門殿	天保5年4月日	縦紙・1枚	0745-2
下今井村金左衛門譲地関係書類		折封	0532
(田畑譲証文) 下今井村譲り主金左衛門他4名 五荷村幸右衛門殿	天保6年3月日	縦継紙・1通	0532-1
覚(金銭勘定)	天保6年4月日	横切紙・1枚	0532-2
(田地永質証文并=添証文) 永質主五荷村源九郎他4名、(添証文) ①北条村譲り主孫右衛門、五荷村請人惣次郎、②五荷村借用主惣藏 北条村孫右衛門殿、(添証文) ①五荷村惣藏殿、②北条村孫右衛門殿 添証文②写(横切紙)貼紙	天保6年4月日、(添証文) ①天保7年4月日、②天保7年3月日	縦継紙・折封・1通	0757
(田地譲証文) 下今井村譲り主和左衛門他4名 五荷村幸右衛門殿 折封に証文入替記事あり	天保8年3月	縦紙・折封・1枚	0520
(田地譲証文) 飛沢譲り主組頭八右衛門他3名 五荷村惣藏殿	天保9年4月	縦紙・折封・1枚	0517
(田畑譲証文并=添絵図) 蕨野村地主奥右衛門他3名 五荷村惣藏殿	天保9年4月	縦紙・折封・2枚	0522
(畑地永質証文) 下今井村永質主新藏他3名 五荷村惣藏殿 奥印・裏書あり	天保10年3月日	縦紙・折封・1枚	0583
下今井村半左衛門質地関係書類		折封	0594
(田畑永質証文) 下今井村永質主半左衛門、同請人半右衛門 五荷村惣藏殿 奥印あり	天保10年3月	縦紙・1枚	0594-1
(田畑永質絵図面) 下今井村譲主半左衛門他2名		縦紙・1枚	0594-2
(田地永質証文) 五荷村質主寅藏他4名 当村惣藏殿	天保10年4月	縦紙・折封・1枚	0561
下今井村和左衛門質地関係書類		折封	0595
(田地永質証文) 下今井村永質主和左衛門、同請人辰五郎 五荷村惣藏殿 奥印あり	天保10年4月	縦紙・1枚	0595-1

(田地永質証文) 下今井村永質主和左衛門、同請人要兵衛 五荷村惣藏殿 奥印あり	天保10年4月日	縦紙・1枚	0595-2
(田地永質証文) 五ヶ村質主寅藏他4名 当村惣藏殿	天保10年4月	縦紙・折封・1枚	0614
(譲り渡ス畑証文并ニ添証文) 下今井村畑譲り主三藏、奥印3名、添証文・下今井村譲り主和左衛門、曾根村庄屋与左衛門 下今井村和左衛門殿、添証文五荷村惣藏様	天保6年3月日、添証文・天保10年4月	縦紙・折封・1通	0567
下今井村和左衛門所持地譲渡関係書類	天保10年4月	紙縫一括	1033
一札之事(和左衛門地所譲渡念書) 下今井村百姓代喜右衛門他2名 五荷村惣藏殿	天保10年4月	縦紙・1枚	1033-1
(和左衛門譲地名所坪之内絵図面) 永質主和左衛門、庄屋平藏	(天保10年4月)	縦紙・1枚	1033-2
名所坪之内畔内坪改 源三郎殿	嘉永5年4月4日	縦紙・1枚	1033-3
(名所坪之内北角内坪改) 立合小作主金左衛門、源三郎	(嘉永5年)子9月4日	横切縦紙・1通	1033-4
上境村源藏譲地証文之写		折封	0528
(小作証文写) 上境村小作主源藏、同村請人三之助 五荷村惣藏殿 奥書あり	天保11年3月	縦紙・1枚	0528-1
(田畑譲証文写) 上境村譲主源藏、同村請人三之助 五荷村惣藏殿 奥書あり	天保13年3月	縦紙・1枚	0528-2
(永質添書写共) 五荷村永質主水野小右衛門、上境村請人孫衛 通兆老	安政6年4月	縦紙・2枚	0528-3
(田地永質証文) 永質主当村高源院他4名 当村惣藏殿	天保13年3月	縦紙・折封・1枚	0559
(田地永質証文) 永質主当所高源院他5名 五荷村惣藏殿	天保13年3月	縦紙・折封・1枚	0560
(地所引当金拾兩借用証文) 蕨野村借主傳助、同村請人友三郎 五ヶ村惣藏殿 折封ウツ書「帰リ証文」(後筆)	天保13年11月	縦紙・折封・1枚	0993
(譲り田地証文) 下今井村譲り主文太夫、同請人林右衛門 五荷村惣藏殿 奥印あり	天保15年3月日	縦紙・折封・1枚	0688
覚(質地場所絵図面) 質主兵左衛門、親類立合次郎右衛門 水野惣藏殿	弘化3年4月	縦紙・1枚	0496
(田地永質証文) 下今井村永質主栄太郎、親類請人治郎右衛門 五荷村水野惣藏殿 奥印あり	弘化3年4月	縦紙・折封・1枚	0631
(畑地引当金四兩貳分借用証文) 深沢借主染太郎、同村受人栄藏 水野惣藏殿 折封ウツ書「返金相済返候証文」 奥印あり	弘化3年4月日	縦紙・折封・1枚	0897
(畑質地証文) 質主仙右衛門、受人寅松 庄屋惣藏殿	弘化5年4月	縦紙・折封・1枚	0564
深沢清太夫他土地証文関係書類			0913
(地所引当金三拾兩借用証文) 深沢借主清太夫、同染太郎、同栄藏、同平藏、同立会人清右衛門 五荷村水野惣藏殿 奥印あり	嘉永3年4月日	縦紙・折封・1枚	0913-1
(地所引当金五兩借用証文) 深沢借主平藏、同受人清右衛門 五荷村水野惣藏殿	嘉永3年6月日	縦紙・1枚	0913-2
北条村久右衛門譲地関係書類		折封・1枚	0489
(名所をこいた永質証文) 北条村地主七良右衛門他3	文化15年2月日	縦紙・1枚	0489-1

名 北条村佐治郎殿			
(名所北田永質証文) 五荷村永借主源左衛門他4名 北条村久右衛門殿	天保10年4月	縦紙・1枚	0489-2
(名所をこい田畔高北田譲添証文) 北条村譲り主久 右衛門、同村請人善右衛門 五荷村庄屋水野惣藏殿	嘉永4年4月日	縦紙・1枚	0489-3
五荷村寅藏後家質地関係書類		折封	0736
(畑地永質証文) 五荷村永質主寅藏後家他4名 水野 惣藏殿 裏書あり	嘉永4年4月	縦紙・1枚	0736-1
(畑地小作証文) 五荷村小作主寅藏後家他2名 水野 惣藏殿	嘉永4年4月	縦紙・1枚	0736-2
堀之内重右衛門質地関係書類		折封	0738
(永質田地証文) 堀之内永質主重右衛門他4名 水野 惣藏殿	嘉永6年3月日	縦紙・1枚	0738-1
(堀之内重右衛門勘定)	嘉永6年3月24日	横切継紙・1通	0738-2
(北条村孫右衛門問屋無尽勘定)	嘉永6年3月	横切継紙・1通	0738-3
覚(金八両請取) 五荷村惣藏 堀之内村重右衛門殿 (無尽金勘定)	安政3年2月3日 (明治)	横切紙・1枚 横切継紙・1通	0738-4 0738-5
(田地譲証文) 北条村譲り主孫右衛門、同村受人栄助 五荷村水野惣藏殿	嘉永6年4月	縦紙・1枚	0529
貸金証文写 ①記(貸金返済勘定)、②～④(田畑書入借 用金子証文) ②戸狩村借用主源藏他2名、③戸狩村借用 主源藏、同村請人惣藏、④高井郡柏尾村借主与右衛門、 伴丑藏 ②水野小右衛門様、③五荷村水野小右衛門様、 ④水内郡五荷村惣藏殿 ②奥書あり	①文久3年・慶応3年、 ②慶応3年4月日、③文 久3年4月、④嘉永7年7 月	横切継紙・豎折 紙・包紙・1綴	1012
下今井村林右衛門質地関係書類		折封	0593
(新田永質証文) 下今井村永質主林右衛門、同請人文 太夫 水野惣藏殿 奥印あり	安政3年4月	縦紙・1枚	0593-1
(新田永質絵図面) 下今井村質主林右衛門他3名	安政3年4月	縦紙・1枚	0593-2
(田地永質証文) 瀬木村内深沢質主清右衛門他6名 五 荷村水野惣藏殿	安政4年4月	縦紙・折封・1枚	0571
(地所書入金式両借用証文) 蕨野村借主清右衛門、同 村受人長左衛門 水野惣藏殿	安政4年4月	縦紙・折封・1枚	0889
飯山町助七譲地関係書類		折封	0761
(譲り渡し申田地証文并=添証文) 飯山町譲り主助 七、同所受人孫助、(添証文)小境新田譲り主庄屋長右 衛門、伴歌之助 小境新田庄屋長右衛門殿、(添証文) 五荷村水野惣藏殿 奥印あり	天保13年2月、(添証文) 安政5年8月日	縦継紙・1通	0761-1
覚(譲田地反別分米書上)		縦紙・1枚	0761-2
覚(徳米書上)		横切紙・1枚	0761-3
口代(小作入俵の件) 新長 水野惣藏様	11月18日	横切紙・1枚	0761-4
(小作地絵図面) 小作人旧戸狩村石田藤兵衛 持主旧 五荷村水野弥八郎殿	明治11年9月書	縦紙・1枚	0761-5
(畑地引当金四両借用証文) 下今井村借用主太右衛門 他2名 五荷村水野小右衛門殿 奥印あり	万延元年10月日	縦紙・折封・1枚	0904

(田地譲証文) 北条村譲り主孫右衛門他4名 水野小右衛門殿	文久元年4月	縦紙・折封・1枚	0516
(質地絵図面) 五荷村質主源右衛門他3名 水野小右衛門殿	文久3年4月	縦紙・1枚	0586
上境村孫兵衛他流質地建家関係書類		折封	0763
(流質畑方并建家証文) 上境村流質主孫兵衛他5名 五荷村水野小右衛門殿 奥横切紙貼紙「一札之事」(水野小右衛門より下今井村源三郎宛小作証文、割印あり)	文久3年4月	縦継紙・1通	0763-1
流質畑絵図面 上境村流質主孫兵衛他5名 水野小右衛門殿	文久3年4月	縦継紙・1通	0763-2
(流質畑方并建家証文下書) 上境村流質主孫兵衛他4名 水野小右衛門殿 奥印あり	文久3年	縦紙・1枚	0763-3
(畑家屋敷借用証文写・下書共) 上境村借家人孫兵衛他5名 五荷村水野小右衛門殿 奥印あり	文久3年4月	縦継紙・縦紙・1通・1枚	0804
(畑地譲証文) 北条村譲主茂十郎他2名 五荷村水野小右衛門殿	元治元年10月	縦紙・折封・1枚	0515
大坪村要蔵他流質地関係書類		折封	0762
(流質田地証文) 大坪村流質主要蔵他2名 水野小右衛門殿 奥印あり	元治元年11月	縦継紙・1通	0762-1
覚(作料請取) 大坪村友右衛門 五荷村小右衛門様	寅4月2日	横切紙・1枚	0762-2
(割野永質証文) 蕨野村政右衛門 水野小右衛門様 奥印	慶応元年11月	縦紙・折封・1枚	0557
(流質=付杉山境絵図面写) 弥八郎他6名	(慶応3年4月)	縦紙・1枚	0764
(質地証文下書) 曾根村質地主多左衛門他名 水野小右衛門殿	慶応3年4月	縦紙・1枚	1083
(割野永質証文) 蕨野村永質主庄右衛門他2名 五荷村水野小右衛門殿	明治2年2月日	縦紙・折封・1枚	0620
(家屋敷引当金五百兩借用証文下書) 借用人佐渡屋宇右衛門、請人伊藤銀助 島津太作他8名 奥書あり	明治2年4月	縦継紙・1通	0876
(田地永質証文) 下今井村川面組永質主金蔵他1名 五荷村水野小右衛門殿 奥印・裏書あり	明治3年3月日	縦紙・折封・1枚	0585
(桑畑売渡証文) 大倉崎村売主源太夫、同村受人幸右衛門 五荷村弥八郎殿	明治3年6月	縦紙・折封・1枚	0786
林家譲地関係書類		折封	0598
(田地譲証文) 林長右衛門 水野弥八郎殿 写力	(明治4年10月)	縦紙・1枚	0598-1
(田地譲証文) 林桂助 水野忠四郎殿 写力	(明治4年10月)	縦紙・1枚	0598-2
瀬木村内深沢小林弥助地所売渡関係書類		折封	0558
(草野売渡証文) 瀬木村内深沢売渡主小林弥助他3名 五荷村水野弥八郎殿 奥印	明治5年4月	縦紙・1枚	0558-1
売渡申草野絵図面 瀬木村内深沢売主弥助他3名 五荷村水野弥八郎殿	明治5年4月	縦紙・1枚	0558-2
高井郡針田村小林作右衛門流質地関係書類		折封	0773
(流畑質地証文) 高井郡針田村質置主小林作右衛門他	明治5年4月	縦紙・1枚	0773-1

2名 水内郡五荷村水野弥八郎殿 奥印あり			
(流畑質地絵図面) 高井郡針田村作右衛門 水内郡五荷村水野弥八郎殿	明治5年月	縦紙・1枚	0773-2
(小作入上糊証文) 高井郡高野村旧針田借用人小林茂三郎他2名 水内郡旧五荷村水野弥八郎殿	明治10年2月11日	縦紙・1枚	0773-4
曾根村二宮太左衛門質地関係書類			0742
(田地永質譲り証文) 曾根村譲り主二宮太左衛門他4名 五荷村水野弥八郎殿 裏書あり	明治6年4月	縦紙・1枚	0742-1
(絵図面、下書共) 曾根村譲り主二宮多左衛門他2名 五荷村水野弥八郎殿	明治6年4月日	縦紙・2枚	0742-2
(地所引当金百六拾五円借用返済日延証書) 第廿老 大区三小区高井郡関沢村借用主武田信之助、受人武田幸治郎 水内郡五荷村水野弥八郎殿 奥印あり 印紙あり	明治8年6月5日	青半野紙・1枚	0994
地所(畑) 質地証券 下高井郡高野村地所質置主武田信之助他2名 下水内郡豊田村水野忠四郎殿 朱書「本証書ノ金額返済=付公証取消ヲ願出ルニ依リ明治廿二年五月吉日公証簿ノ記入ヲ取消ス者也(朱印)」 奥印・印紙あり	明治12年4月	赤半野紙・1枚	0691
(譲田畑絵図面) 下高井郡高野村之内関沢村佐藤六左衛門他2名 下水内郡豊田村之内五荷村水野弥八郎殿	明治12年4月	縦紙・1枚	1088
地所(田・畑田成) 売渡之証書下書 下高井郡高野村ノ内針田売主林長右衛門他4名 下水内郡豊田村水野忠四郎殿 奥印	明治12年5月10日	茶半野紙・1枚	0553
下高井郡高野村林長右衛地所売渡関係書類		包紙	0663
地所売渡之証書 下高井郡高野村ノ内針田売主林長右衛門他3名 下水内郡豊田村水野忠四郎殿 奥印あり	明治12年5月10日	縦紙証書青野紙・1枚	0663-1
耕地小作証書 下高井郡高野村ノ内針田小作人林長右衛門他3名 下水内郡豊田村水野忠四郎殿	明治12年5月10日	縦紙証書青野紙・1枚	0663-2
売買地券証御書換願 売渡人林桂助他3名	明治12年月日	縦紙証書青野紙・1枚	0663-3
下水内郡豊田村之内旧北条村瀧澤源治地所売渡関係書類			0540
耕地(田) 売渡之証券 下水内郡豊田村之内旧北条村耕地売渡人瀧澤源治他3名 同郡豊田村ノ内旧五荷村水野忠四郎殿 印紙あり	明治12年12月27日	茶「長野県下第十八大区三小区」半野紙・折封・2枚綴	0540-1
地所売買=付地券書替願写 瀧澤源治他2名 下水内郡々長足立誠殿 十二月廿七日戸長役場江差出	明治12年	縦紙・1枚	0540-2
証(買取田地合併=付地券預り一札下書) 五荷村買取主水野忠四郎、立会人瀧沢佐七郎 旧北条村耕地売渡主瀧沢源治殿 奥書に「追而取消之約定」	明治12年12月27日	茶「長野県下第十八大区三小区」半野紙・1枚	0552
耕地(田) 売渡絵図面 水内郡豊田村之内旧北条村地所売渡主瀧澤源治他2名 旧五荷水野忠四郎殿	明治12年12月27日	縦紙・折封・1枚	0681
地所(田畑) 売渡之証書 (下水内郡常郷村) 売主廣瀬孫左衛門、証人樋口作右衛門 豊田村買受人水野忠四郎殿 奥印・印紙あり	明治14年3月15日	縦紙証書青野紙・折封・1枚	0539
下水内郡旧蕨野村青木彦右衛門地所売渡関係書類		折封	0543
畑耕地売渡之証 下水内郡旧蕨野村耕地売渡人青木彦右衛門 下水内郡旧五荷水野忠四郎殿 印紙あり	明治15年4月25日	茶半野紙・1枚	0543-1

畑并ニ草野売渡証書 下水内郡豊田村売渡人青木彦右衛門、同村保証人青木又右衛門 本村之内五荷水野忠四郎殿 奥印・印紙あり	明治15年4月25日	茶半野紙・1枚	0543-2
絵図面の証 耕地売渡主青木彦右衛門 水野忠四郎殿	明治15年5月2日検査	縦紙・1枚	0543-3
田地売渡証書 下水内郡豊田村売渡人青木甚五郎他2名 同村水野忠四郎殿 奥印・印紙あり	明治15年4月30日	茶半野紙・折封・1枚	0541
地所(田)売渡証 豊田村売渡人小林松三郎、同請人福原義平 水野弥八郎殿 奥印・印紙あり	明治15年8月4日	縦紙・1枚	0546
下高井郡高野村関口九良右衛門地所売渡関係書類		折封	0775
借入金証書(耕地抵当) 下高井郡高野村関口九良右衛門、同受人同村米持孫右衛門 下水内郡五荷村水野忠四郎殿 朱後筆「本証書之金額返済ニ付公証取消ヲ願出ルニ依リ明治式拾年拾貳月拾日公証簿之記入ヲ取消ス者也(朱印)登記所割印」 奥印・印紙あり	明治16年6月27日	縦紙・1枚	0775-1
領収書(登記料及手数料) 納人氏名水野忠四郎 飯山登記所	明治21年4月20日	横切紙・1枚	0775-2
(畑地)売渡証券 下高井郡高野村売渡人関口九郎右衛門、同郡同村証人関口藤左衛門 下水内郡豊田村水野忠四郎殿 印紙あり	明治21年9月4日	縦紙・1枚	0775-3
小作証券 長野県下高井郡高野村小作人関口九郎右衛門、佐藤市造 下水内郡旧五荷村水野忠四郎殿 印紙あり	明治21年9月6日	縦紙・1枚	0775-4
地所登記済之御下附願 下水内郡豊田村式百四拾番地水野忠四郎 飯山登記御中 「登記済」飯山登記所公印、割印あり	明治21年9月6日	縦紙・1枚	0775-5
領収書(地券書換手数料) 豊田村納人水野忠四郎 下高井郡高野村豊郷村戸長役場	明治21年11月2日	横切紙・1枚	0775-6
水野おつる宛地所売渡関係書類		折封	0549
地所(田)売渡之証 売渡人中沢三代吉、同村証人中沢惣左衛門 同村水野お鶴殿 奥印・印紙あり	明治16年8月25日	茶半野紙・1枚	0549-1
地所(畑)売渡之証 売渡人水野惣治郎、同村証人水野五右衛門 同村水野おつる殿 奥印・印紙あり	明治16年8月25日	茶半野紙・1枚	0549-2
地所(畑林成)売渡之証 売渡人高橋民右衛門、同村証人高橋三蔵 同村水野おつる殿 奥印・印紙あり	明治16年8月25日	茶半野紙・1枚	0549-3
地所(畑・畑林成)売渡之証 売渡人丸山長右衛門、証人高橋三蔵 同村水野お鶴殿 奥印・印紙あり	明治16年8月25日	茶半野紙・1枚	0549-4
地所(畑)売渡之証 売渡人宮澤重五郎、証人水野忠四郎 同郡同村水野おつる殿 奥印・印紙あり	明治16年8月25日	茶半野紙・1枚	0549-5
豊田村野口延治地所売買関係書類		折封	0537
地所(田)売渡証券 下水内郡豊田村売渡人野口延治他2名 下水内郡豊田村水野露殿 奥印・印紙あり	明治17年5月19日	茶半野紙・1枚	0537-1
証(余金拾壹円受取) 下水内郡豊田村野口善右衛門孫野口延治他2名 豊田村水野露殿 奥印・印紙あり	明治17年5月20日	茶半野紙・1枚	0537-2
(野口延治売渡耕地絵図面) 印紙あり		縦紙・1枚	0537-3
地所(田)売渡証券 下水内郡一山村売渡人渡辺藤左衛門、同郡同村証人久保田小弥二良 同郡豊田村水野忠四郎殿 奥印・印紙あり	明治17年12月6日	縦紙・折封・1枚	0538

下水内郡豊田村之内旧五荷村山ゆき地所売渡関係書類		折封	0544
地所(宅地・畑)売渡之証 下水内郡豊田村売渡人村山ゆき、同断保証人水野新之丞 同村水野つる殿 奥印・印紙あり	明治18年3月4日	茶半罫紙・2枚綴	0544-1
地所(宅地・畑)売渡為後念添証 長野県下水内郡豊田村之内旧五荷売主村山ゆき、同郡同村親類証人水野新之丞 同村同邸水野ツル殿 印紙あり	明治18年3月7日	縦紙・1枚	0544-2
記(売渡地所之内立木書上) 下水内郡豊田村之内旧五荷売主村山ゆき、証人水野新之丞 同水野ツル殿 印紙あり	明治18年3月7日	縦紙・1枚	0544-3
地所(畑草野成)売渡之証 下水内郡豊田村売渡人水野庄助、同保証人水野健順 同水野つる殿 印紙あり	明治19年7月24日	縦紙・折封・1枚	0548
地所(畑)売渡し証書 下高井郡高野村売渡人佐藤市造 他2名 下水内郡豊田村水野忠四郎殿 奥公証印あり 印紙あり	明治20年1月20日	縦紙・折封・1枚	0777
宅地拝借証券 下水内郡常郷村拝借人小境伊左衛門 豊田村之内地主水野ツル殿 奥印・印紙あり	明治20年8月23日	朱半罫紙・1枚	0805
(質地延期証券) 下水内郡豊田村之内北條組借用人大口藤助 同郡同村之内五荷組水野忠四郎殿 印紙あり	明治21年1月31日	縦紙・1枚	0599
下高井郡高野村佐藤金右衛門地所売渡関係書類		折封	0776
地所(畑)売渡証書 下高井郡高野村三百五拾九番地 売渡人佐藤金右衛門、同郡同村証人佐藤六左衛門 下水内郡豊田村水野忠四郎殿 印紙あり	明治21年4月19日	縦紙・1枚	0776-1
地所登記済証下附願 下水内郡豊田村水野忠四郎 飯山登記御中 「登記済」飯山登記所公印、割印あり	明治21年4月20日	縦紙・1枚	0776-2
高野村大平庄三郎地所売渡関係書類			0542
地所売渡約定登記願年延証書 下高井郡高野村大平和三郎、証人同村佐藤新治 下水内郡豊田村水野忠四郎殿	明治21年12月10日	茶半罫紙・折・1枚	0542-1
①地所売渡証書、②売渡地所ノ内柿木植込ノ証券 ①下高井郡高野村売主大平庄三郎他3名、②下高井郡高野村売渡人大平庄三郎、同郡同村親類証人大平和三郎 ①下水内郡豊田村水野忠四郎殿、②下水内郡大田村大字豊田水野忠四郎殿 印紙あり	明治22年4月18日	縦継紙・1通	0542-2
下高井郡瑞穂村鈴木染五郎地所売渡関係書類		折封	0778
地所(田地)売渡証券 下高井郡瑞穂村四百十六番売主鈴木染五郎 下水内郡太田村水野つる殿 「登記済」飯山区裁判所所公印あり 印紙あり	明治26年9月30日	縦紙・1枚	0778-1
地所(田地)売渡増金証文 下高井郡瑞穂村四百十六番右売渡人鈴木染五郎 下水内郡太田村水野つる殿 印紙あり	明治26年10月12日	朱半罫紙・1枚	0778-2
地所(田畑)売渡証券 下高井郡瑞穂村売渡人佐藤新十郎、同郡同村受人佐藤六左衛門 下水内郡太田村水野つる殿 「登記済」飯山区裁判所所公印あり 印紙あり	明治26年10月6日	朱半罫紙・1枚	0779
(今井村重左衛門殿質代金弍両貴殿より受取手形控) 預り主川面常右衛門 幸右衛門殿	4月17日	横切紙・1枚	1199
(地所別永質高書上)		横折紙・1枚	0617-2
(地所書入借用金証文下書) 第廿八大区三小区水内郡五荷村水野弥八郎殿	((明治)	縦紙・1枚	0888

水野家差出

(田地永質証文并=継証文) 五荷村地主小右衛門他5名、(継証文) 飛沢村地主五良左衛門、五荷村庄や武右衛門飛沢村五良右衛門殿、(継証文) 五荷村小右衛門殿	享保5年3月11日、(継証文) 未3月5日	縦継紙・1通	0649
(享保9年畑永質証文・寛保3年継証文写) 五荷村村地主小右衛門他4名、(継証文) 蕨野村地主定右衛門 蕨野村八之丞殿、(継証文) 五荷村傳兵衛殿	享保9年3月5日、(継証文) 寛保3年3月21日、安永8年正月16日写	縦継紙・1通	0662
(田地譲後残高御渡=付年貢上納取極証文) 五荷村地主小右衛門他4名 五荷村市左衛門殿	延享3年5月22日	縦紙・1枚	0502
(田地譲後残高御渡=付年貢上納取極証文) 五荷村地主小右衛門他4名 五荷村市左衛門殿	延享3年5月22日	縦紙・1枚	0506
(畑地永質証文控) 五ヶ村地主小右衛門 [墨消] 他3名	寛延2年3月日	縦紙・1枚	0660
(田地永質証文写) 五荷村地主組頭幸右衛門他2名 同村庄屋孫左衛門殿	明和7年4月5日	縦紙・1枚	0579
(田地永質証文下書共) 五荷村地主組頭幸右衛門他2名 同村庄屋孫左衛門殿	明和7年4月5日	縦紙・2枚	0654
(田地譲証文) 五荷村地主幸右衛門 瀬木村弥野右衛門殿	明和7年4月日	縦紙・1枚	0523
(此度拙者子はる其元江縁付=付はる江譲り田地証文控) 五荷村幸右衛門 せき村弥野右衛門殿	明和7年4月	縦紙・1枚	1196
(田地永質証文) 地主幸右衛門他3名 当村源右衛門殿 奥書「此証文寅年請取代金共=皆相済」	安永7年2月28日	縦紙・1枚	0647
(畑地永質証文控) 小右衛門他2名 端裏書「北条村幸右衛門遣シ申置候証文ひかい北条村幸七」	天明8年4月日	縦紙・1枚	0648
(田地譲り証文) 五荷村幸右衛門、瀬木村請人惣左衛門 瀬木村弥三良	寛政2年4月	縦紙・1枚	0510
覚 (畑譲り証文) 五荷村幸右衛門 瀬木村弥三良殿	寛政3年4月	縦紙・1枚	0501
(畑地譲証文控) 五荷村地主小右衛門他4名 飛沢村重助殿	寛政12年4月	縦紙・1枚	0508
(地所二筆、代金式拾三両質入証文) 五ヶ村幸右衛門、五東村立合武左衛門 小境村佐七殿	文化7年3月	縦紙・1枚	0860
(田地引当借用金証文) 借主水野惣藏、受人水野見桃 五荷村武右衛門殿 奥印あり 受人印・奥印墨消	安政2年9月	縦紙・折封・1枚	1015
(田地質証文) 五荷村借主水野惣藏、同村受人与三郎 川表金藏殿 奥印あり、惣藏・与三郎印墨消	安政3年10月	縦紙・折封・1枚	0637
(田地質証文) 五荷村水野惣藏、受人清右衛門 惣御連中 奥印あり、折封ウワ書「無尽入書」とあり	安政5年4月	縦紙・折封・1枚	0600
(田地引当借用金証文) 借用主水野惣藏、請人水野見桃 武右衛門殿無尽世話人中 奥印あり 受人印・奥印墨消	安政5年4月	縦紙・1枚	1016
(永質田地証文控) 五荷村永質主水野小右衛門他4名 五東村庄三郎殿	安政6年4月	縦紙・1枚	1008
(田地書入金式拾両借用証文) 五荷村借主惣藏、同受人 (切取) 水沢村市左衛門殿 奥印あり 墨消	天保9年10月日	縦継紙・折封・1通	0977
小作地譲関係書類			0633

水野家／経営／土地金融証文

(小作証文) 下今井村小作人与一右衛門他2名 五荷村幸右衛門殿	天保5年3月日	縦紙・1枚	0633-1
(畑地永質証文控) 五荷村水野小右衛門 下今井村重藏殿 奥印あり	文久2年3月	縦紙・折封・1枚	0633-2
(地所書入無尽引当金拾兩借用証文) 五荷村借用主水野小右衛門、同村請人惣次郎 柳沢村平助殿 奥印あり	文久3年3月	縦紙・1枚	0890
(田地引当金四百兩借用証文) 五荷村借用主小右衛門、同断倅弥八郎 桑名川村伊之右衛門殿 墨消し	慶応元年5月	縦紙・折封・1枚	0901
(質地証文) 五荷村質主水野小右衛門、大坪村請人源左衛門 大坪村問屋兵右衛門殿	慶応元年8月	縦紙・折封・1枚	0898
(田地質証文) 水内郡五荷村水野弥八郎、同村請人水野庄助 高井郡柏尾村川久保伊藤兵衛殿、同郡野沢村片桐久右衛門殿 裏書あり	明治6年11月	縦紙・1枚	0622
(田畑質地証文下書) 五荷村幸右衛門他3名 戸狩村勸左衛門様	卯10月日	縦紙・1枚	0575

水野家証人・請人

(名所あせ高永質地証文并添証文) 地主五荷村権兵衛他5名、添証文・北条村ゆつり主清藏 北条村孫右衛門殿、添証文・当村佐次郎殿 添証文奥印・五荷村庄屋総藏	享保6年3月7日、添証文・文化14年4月	縦継紙・1通	0491
(田地質証文写) 小境村地主(無記名)他4名 同村平之丞殿	文化8年3月日	縦紙・1枚	0629
(田地永質証文写) 北条村地主七良右衛門他3名 北条村惣右衛門殿	文化15年2月	縦紙・1枚	0589
五荷村善左衛門借用金関係書類 折封ウワ書「嘉永七寅七月差引」	天保5年10月	折封(部分裏打)	1013
(畑地書入借用証文) 五荷村借主善左衛門、同村受人幸右衛門 柏尾村南組与右衛門殿 奥印あり 裏紙継割印、部分裏打	天保5年10月	縦継紙・1通	1013-1
(善左衛門借用金年賦返済迄預り置畑証文) 五荷村畑預り主幸右衛門 柏尾村南組与 右衛門殿 奥印あり	天保5年10月	縦紙・1枚	1013-2
(田地質証文) 質主彦右衛門、請人源九郎、庄屋惣藏 当村加兵衛殿	嘉永元年6月28日	縦紙・折封・1枚	0606
(屋鋪讓証文控) 讓主堀之内村与助、親類水野惣藏他6名 神明町勇五郎殿	嘉永3年3月	縦継紙・1通	0527

質地貸与

(質入田畑預り証文控) 高井郡間山村組頭田畑預り主与惣右衛門他3名 水内郡水沢村四郎右衛門殿 奥印あり	天保15年4月	縦継紙・1通	0731
一札之事(孫兵衛質物家屋敷貸渡控) 水野小右衛門 下今井村源三郎殿	文久3年4月	縦紙・1枚	0650

貸金請取

(安永五年名所北田引当三兩証文=付老兩三分返金請取) 控共 小右衛門 当村源右衛門殿	安永9年4月日	縦紙・2枚	0850
--	---------	-------	------

帳簿

(田畑売買覚帳)	五荷村水野幸右衛門 延享4年まで記載	享保12年12月吉日	半・1冊	0275
(田畑譲渡証文控)		(安永8年～文化8年)	横長美・1冊	0283
(今井・川表・大坪・浅田・村・北条質地貸付金留)		(寛政12年～文化2年)	横長美・1冊	0242

その他

(永代売渡申田地証文)	地主庄左衛門他4名 五ヶ村伝兵衛様	天和元年極月15日	縦紙・1枚	0556
(家屋敷借用証文)	(五束村) かり主庄左衛門他4名 同村権右衛門殿	元禄4年12月8日	縦紙・1枚	0803
(田地永代しち地手形)	五ヶ村地主又四良他4名 五ヶ村弥次兵衛殿 裏打	正徳3年3月28日	縦紙・1枚	0576
(田永質証文并ニ添証文)	五ヶ村地主市右衛門他2名、(添証文) 飛沢村地主徳右衛門他2名 飛沢村伝九良殿、(添証文) 北条村孫右衛門殿	享保6年3月20日、添証文・享保19年3月10日	縦継紙・1通	0760
(永質田地証文)	五荷村地主市右衛門他3名 北条村孫右衛門殿	享保7年3月5日	縦紙・1枚	0646
(田地質地証文控)	当村地主九右衛門他4名 当村右衛門殿	享保21年3月5日	横切紙・1枚	1200
(田地永質証文写)	五荷村地主弥五右衛門他3名 当村作左衛門殿	明和6年3月日	縦紙・1枚	0582
(田地質証文下書)	五荷村地主おなつ他2名 同村庄屋孫左衛門殿	明和7年4月日	縦紙・1枚	0656
(田地質証文)	五荷村地主おなつ他3名 当所庄屋孫左衛門殿 奥書「右之田地請返シ金子共ニ相済申候」袖書「此田方安永七年戌二月代金十両ニ而伝四良殿ニ売渡ス」	明和9年3月日	縦紙・1枚	0612
(永質田地証文)	瀬木村庄屋田主弥七右衛門他3名 当村文治郎殿	安永2年3月	縦紙・1枚	0626
(田地永質証文写)	五荷村地主おなつ他3名 当村仙右衛門殿	安永7年2月日	縦紙・1枚	0581
(田地永質証文下書)	五ヶ村地主おなつ他3名 当村仙右衛門殿	安永7年2月日	縦紙・1枚	0661
覚(坪口之沢作左衛門讓地払代金)	折封ウワ書「当時不用古書類入」525-2と一括	寛政元年6月3日	横切紙・折封・1枚	0525-1
(田地永質証文写)	五荷村地主三良右衛門他3名 同村惣左衛門殿	寛政3年3月日	縦紙・1枚	0580
(讓渡田地証文并ニ小作添証文)	五荷村讓主元右衛門他4名、(小作添証文) 小作人元右衛門、請人清右衛門 北条村孫市殿	寛政7年3月	縦紙・1枚	0734
(田地永質証文)	地主五荷村七右衛門他4名 北条村丹次郎殿	寛政10年3月日	縦紙・1枚	0748
(田地讓証文)	下今井村譲り主市郎右衛門他3名 北条村孫市殿	寛政11年3月	縦紙・1枚	0535
(畑地永質証文)	地主五荷村七右衛門他4名 北条村七郎右衛門殿	享和2年3月日	縦紙・1枚	0574

(田地永質証文) 五荷村地主七良右衛門他4名 当村庄 や善左衛門殿 端裏書「同亥年右之金子ニ而売渡ス村次良 左衛門方へ」	享和3年3月日	縦紙・1枚	0619
(田地永質証文) 大坪村地主治左衛門他4名 深沢要左 衛門殿 裏書あり	文化2年3月日	縦紙・折封・1枚	0573
(名所なしのき田地質入証文并小作添証文) 質置地 主五荷村庄屋庄蔵他2名、小作添証文・小作主庄屋庄蔵 あたこ町常福寺様 (小作添証文共)	文化9年5月	縦継紙・1通	0492
質地入替関係書類			0495
(名所前田小作証文写) 小作受主五荷村庄屋庄蔵 飯山愛宕町常福寺様	文化6年	横切継紙・包紙・1 通	0495-1
(名所前田請戻しなしの木と質地入替証文取置一札) 常福寺旦中惣代平八	入替文化9年 天保6年 5月	横切紙・1枚	0495-2
(質地金拾両受取一札) 飯山常福寺、旦中惣代平八 五ヶ村善左衛門殿	天保6年5月	堅切紙・1枚	0495-3
(質地取纏一件取調書上)	慶応3年	折紙・1枚	0495-4
(田地質証文写) 五荷村地主高源院他9名 飯山愛宕町 和泉屋長蔵殿	文政9年4月	縦紙・1枚	0623
(家屋敷売渡証文写) 売主神明町紋右衛門他7名 堀之 内村与助 裏書あり	天保4年6月	縦紙・1枚	0801
(質地証文写) 五ヶ村質入主高源院他5名 北条村平 左衛門殿	天保7年4月	縦紙・1枚	0624
当質証文写 庄屋惣次郎 清右衛門殿	天保10年4月	横切紙・1枚	1079
質地田畑明細帳控 高井郡間山村組頭質地置主与惣右衛 門・同村親類惣代証人源兵衛・同五人組惣代証人忠次郎 他1名 水内郡水沢村四郎右衛門殿 奥書	天保15年4月	半・1冊	0281
(田畑質証文写) 高井郡間山村組頭質地置主与惣右衛門 他3名 水内郡水沢村四良右衛門殿	天保15年4月	縦継紙・1通	0591
(田畑質地証文下書)	文久元年10月	縦紙・1枚	0592
(質地絵図面相違=付見分絵図)	慶応3年4月	縦・横切紙・3枚	0497
蕨野村長三郎質地関係書類		折封	0746
(畑地永質証文) 蕨野村讀主長三郎他4名 蕨野村五 郎左衛門殿 差出3名印墨消、裏書あり	慶応4年8月	縦紙・1枚	0746-1
(質地帰りに証文) 当質地主五荷村高源院他3名 蕨野 村長三郎殿 後筆「右地所明治十丑五月九日受戻候」 差出4名印墨消	明治4年4月日	縦紙・1枚	0746-2
証(地所書入金六拾五円借用下書)	(明治6年)	縦紙・1枚	0887
(質地仮証券・売渡田畑証文下書)	明治7年10月7日	縦紙・1綴(2枚)	1291
明治六年七月旧地券之証預証(地券証書換) 下高井 郡高野村之内関沢地券主佐藤新十郎他7名 下水内郡豊田 村之内五荷村水野弥八郎殿 奥印あり 貼紙多数、朱罫 紙	明治12年5月4日	半・1冊	0298
(地所売買=付地券書換願絵図面下書) 売渡人丸山七 右衛門・買取人水野藤左衛門 下水内郡長 破損大	明治17年5月	1鋪	0299
土地台帳名前訂正願下書 高野村売渡人岡本時太郎、同	明治25年9月13日	縦紙・1枚	0554

村買請人小林团右衛門 長野県知事浅田徳則殿 奥印 土地登記簿抄本（下高井郡瑞穂村丸山今朝治郎所有） 飯山区裁判所判事藍川美邦 ペン書	明治36年11月19日	飯山区裁判所茶色 半野紙・1枚	1030
①覚（太市郎質地年季中御年貢役夫銭請取書預写）、 ②質金返済手形写 ①五荷村地預り庄蔵、同庄屋惣蔵、 ②質置主太市郎、地預り庄蔵 ①更級左衛門殿	丙子12月	縦紙・1枚	0625
（田地代金請取手形） 小境村徳兵衛 五ヶ村伝三様 折 封ウワ書「当時不用古書類」525-1と一括	閏5月5日	横切紙・折封・1枚	0525-2
（田地売渡証文案文）	（明治）	縦紙・1枚	0545
峯畑地境（土地売買・譲）覚		横長美・1冊	0280
川久保・片桐宛質地関係書類 包紙ウワ書「建命寺無尽 下安書類」「建命寺無尽別書」		包紙紙縫・1枚	0749
（川久保・片桐宛質地証文案文） 川久保伊兵衛殿、 片桐久右衛門殿		縦紙・1枚	0749-1
記（西・戌無尽金勘定）		縦紙・1枚	0749-2
記（足立無尽金勘定）		横切紙・1枚	0749-3
（永代質入田地証文下書） 中断カ		縦紙・1枚	0577
（田地譲り証文案文）		縦紙・1枚	0505
（質地証文下書） 写カ・中断		縦紙・1枚	0587
（田地質証文下書） 下書カ		縦紙・1枚	0588
（田地質証文下書） 質入主、請人 源蔵殿 奥印あり		縦紙・1枚	0627
（質置田地証文下書）		縦紙・1枚	0644
（原野地券写并ニ見取図） 原野持主下高井郡徳高村山崎 庄右衛門		縦紙・1枚	0802
質地絵図面（名所大明神） 多左衛門他5名 反故紙帯 ウワ書「絵図面」		縦紙・1枚	1253

金子借用証文／水野家宛

（金式分借用証文） 飯山さかな町半兵衛、小境村かり主 勘十良 五ヶ村小右衛門殿	貞享2年正月日	縦紙・1枚	0872
（金三両借用証文） □□村清左衛門 五荷村幸右衛門殿	天明6年10月24日	縦紙・1枚	0873
覚（金三分借用手形） 今井正作、今井正作代印加藤友 之進 五荷村惣蔵殿	寛政元年12月	縦紙・折封・1枚	1006
（金子式両借用証文） 北条村借用主文次良他2名 五荷 村善左衛門様	享和3年正月28日	縦紙・1枚	0893
（金式両式分借用証文） 蕨野村借主三之助、同村請人長 三郎 五荷村幸左衛門殿	享和3年4月	縦紙・1枚	0946
（金壺両借用証文） 借用主久吉 当村惣蔵殿	文化11年極月29日	縦紙・1枚	0915
（無尽懸金引当拾七両三分借用証文） 五ヶ村常治郎他 3名 当村惣蔵殿	文化12年2月	縦紙・1枚	0851
（借用金元利ノ拾式両式分無尽引当証文） 戸狩村借用 主真宗寺他3名 五荷村惣蔵殿	文化12年7月	縦紙・1通	0882

(金五両借用証文) 法寺村借主傳左衛門、同村受人惣八五荷村庄屋惣藏殿	文化13年10月日	縦紙・1枚	0911
(借用金子拾両利粉細工代=而御濟被下=付一礼) 蕨野村五良右衛門他2名	文化14年4月	縦紙・1枚	0947
(金貳両借用証文) 借主戸狩新田重左衛門、同所受人平吉 五荷村惣藏殿	文政2年4月	縦紙・1枚	0925
(無尽金引当壹両貳分借用証文) 下今井村借用主次郎右衛門他2名 五荷村惣藏殿	文政3年4月日	縦紙・1枚	0910
(金壹両貳分借用証文) 五荷村借用主仁三郎 喜重郎殿、当村取次久藏殿	文政6年5月日	縦紙・1枚	0986
(金五両借用証文) 下今井村借用主久左衛門他3名 五荷村喜重郎殿	文政8年9月日	縦紙・1枚	1017
(金拾壹両貳分借用証文) 五荷村借主鉄藏他4名 五荷村幸右衛門殿	文政11年6月日	縦紙・1枚	0914
(無尽引当金三両壹分式朱借用証文) 下今井村借用主真当院、同村請人吉左衛門 五ヶ村幸右衛門殿	文政12年7月日	縦紙・1枚	0929
(借用金返済日延一礼) 下今井村吉左衛門、受人曾根村弥惣次 五荷村幸右衛門殿	天保5年7月日	縦紙・1枚	0886
(妙林寺無尽引当金壹両借用証文) 蕨野村借主吉五郎 五荷村惣藏様	天保8年2月	縦紙・折封・1枚	0909
(金六両借用証文) 川面金藏 五荷村幸右衛門殿	天保9年10月	縦紙・1枚	0927
(金七両貳分借用証文) 下今井村和左衛門 五荷村惣藏殿 包紙「此証文十月廿七日頼=付預り置候」	天保10年8月	縦紙・包紙・1枚	0959
(金三両壹分借用証文) 下今井村借用主新藏、同村請人庄之助 五荷村惣藏殿	弘化2年10月日	縦紙・折封・1枚	0885
(嶋津金四郎宛金百両証文引当添証文) 浅山仁兵衛 水野惣藏殿	嘉永3年4月	横切縦紙・1枚	0820
吉松四郎左衛門借用金関係書類	嘉永4年11月	折封	1011
(金百両借用証文控) 吉松四郎左衛門 水野惣藏殿	嘉永4年11月	縦紙・2枚	1011-1
(金五拾両預証文) 水野惣藏 吉四郎左衛門様	嘉永4年11月	縦紙・1枚	1011-2
覚(金百両借用手形) 吉松四郎左衛門 水野惣藏殿	已5月	縦紙・1枚	1011-3
(水野惣藏へ返済金日延御請書下書) 愛宕町借用人辰次郎他2名 吉四郎左衛門様	嘉永6年10月	縦紙・1通	0982
(金拾五両借用証文下書) 組合 水野惣藏殿	嘉永6年10月	縦紙・1枚	1002
(金三百両借用証文) 借用人出野伊右衛門、請人伊藤銀助 五荷村水野惣藏殿 折封ウワ書「返し証文」	安政元年12月	縦紙・折封・1枚	0951
(金五拾両借用証状) 神代村幾三郎 水野惣藏殿	安政3年8月日	縦紙・折封・1枚	1005
(金三両三分式朱借用証文) 小境村借主元道 水野惣藏様	安政3年11月	縦紙・折封・1枚	1010
覚(就出府金百両借用) 吉松四郎左衛門 水野惣藏殿	安政4年5月	縦紙・折封・1枚	0879
(金壹両貳分借用証文) 下今井村借主久右衛門、同村請人源太夫 五荷村水野惣藏殿	安政4年10月日	縦紙・折封・1枚	0907
四ツ屋村借用人又兵衛他借用金関係書類			0899

(金五両借用証文) 四ツ屋村借用人又兵衛他2名 五 荷村水野惣藏様	安政5年6月	縦紙・包紙・1枚	0899-1
(頼母子四番会無相違差上一札) 四ツ屋村問屋又兵 衛、七話人武右衛門 五荷村水野惣藏様	安政2年4月	縦紙・1枚	0899-2
覚(金五両借用) 堀角左衛門代印三橋道藏 水野小右 衛門殿	文久2年12月	縦紙・折封・1枚	0880
(四両借用金子返済月延一札) 下今井村借主多右衛門、 同村請人要八 五荷村水野小右衛門殿	文久2年12月日	縦紙・折封・1枚	0903
(酒造鑑札并酒造道具書入金三拾八両借用証文案文) 小境村借主 水野小右衛門殿	文久3年3月	縦紙・1枚	0891
(金五両借用証文) 上境村借主孫兵衛他5名 五荷村水 野小右衛門殿	文久3年4月	縦紙・1枚	0958
(酒造御鑑札酒造諸道具書入金三拾八両借用証文下書) 小境村借用人數右衛門、同人養父庄造 水野小右衛門殿	文久3年5月	縦紙・1枚	0920
(借入金月延証文) 柳新田村当人喜右衛門他3名 五荷 村水野小右衛門殿	文久4年3月8日	縦継紙・折封・1通	0884
高橋郎齊金子借用書類	慶応2年7月	包紙・1枚	0983
覚(金五両借用) 高橋郎齊 水野小右衛門殿	慶応2年7月	縦紙・1枚	0983-1
覚(頼母子講金五拾五両受取) 高橋郎齊 水野小右 衛門様	丑12月	横切継紙・1枚	0983-2
覚(金百両借用証文) 本多内記 水野小右衛門殿	慶応3年12月	縦紙・1枚	0928
(水野家宛金子借用証文留綴) 一部裏打	慶応3年12月～明治7年 3月29日	半・1綴	0997
(金百両借用証文) 高田多仲 水野小右衛門殿	慶応4年正月	縦紙・折封・1枚	0960
覚(金子借用証書紛失対応) 吉松雄藏 水野小右衛門 殿	明治2年9月	縦紙・折封・1枚	0878
(借入金証文写) ①水内郡桑名川村借主名主要助他 5名、②桑名川村借用人源藏他17名 ①水内郡五荷村村惣 藏殿、②五荷村小右衛門殿 奥印あり	①明治3年4月15日、② 明治3年9月	横切継紙・1通	0844
松代東寺尾村法円寺恵了借用金関係書類	明治3年6月	折封	1003
(書籍買入金拾両借用証文) 松代東寺尾村法円寺恵 了他2名 飯山在五荷村水野小右衛門殿	明治3年6月	縦紙・1枚	1003-1
別府出張先ニ而広円寺書状(松代恵了法師書籍買入 金借用願) 五荷村水野小右衛門様	(明治3年) 6月4日	縦紙・捻封・1枚	1003-2
松代東寺尾村柳澤恵了書状(来月中世話より返済ニ 付日延願) 飯山在五ヶ村水野小右衛門様	(明治4年) 4月17日	横切継紙・封紙・1 通	1003-3
(田地引当金九拾両借用証文写) 高井郡小見村借用人 山崎庄右衛門他3名 水内郡五荷村水野小右衛門殿 奥書 あり	明治3年11月日	縦紙・1枚	0917
(金五拾両御用達金借用一札) 浅山何有 水野弥八郎 殿	明治4年正月	縦紙・1枚	0990
(屋敷添田地引当金百三拾五両借用証文) 高井郡針田 村借用人林長右衛門他2名 水内郡五荷村水野弥八郎殿 奥印あり	明治4年10月	縦紙・1枚	0956
水沢村市左衛門借用金関係書類	明治7年1月日	折封	1001

(金貳拾兩借用証文) 水沢村下組借用主中沢市左衛門五荷村水野弥八郎殿 印紙あり	明治7年1月日	豎紙・1枚	1001-1
水沢村市左衛門書状(借用金利息上納、元金来春返済二付詫書) 五荷村水野弥八郎様	(明治8年)10月25日	横切継紙・1通	1001-2
田地売渡(金三十円六十銭)之証 常盤村売渡人中沢市左衛門他2名 豊田村水野弥八郎殿 奥印あり 印紙あり	明治11年5月日	豎紙・1枚	1001-3
地所売買地券証御書換願控 買請人水野弥八郎	(明治12年)卯12月25日	豎紙・1枚	1001-4
(金貳百円借用証文) 高井郡針田村借用人林長右衛門、受人林桂助 水内郡五荷村水野弥八郎殿	明治7年4月	豎紙・折封・1枚	0954
水内郡倉井村小林岸次郎借用金関係書類			0906
(金貳拾九兩借用年賦証文) 水内郡倉井村借用主小林岸次郎、同断受人田中秀松 水内郡五荷村水野弥八郎殿 印紙あり	明治6年10月日	豎紙・折封・1枚	0906-1
借用金年延依頼証券案文 借用人、請人 北第廿八大区三小区水内郡旧五荷水野弥八郎殿	明治9年12月何日	豎紙・1枚	0906-2
借用金証券(畑地引当金貳拾五圓五拾銭) 長野県第廿七大区三小区高井郡関沢村借用主武田信之輔、受人品澤常蔵 第廿八大区三小区水内郡五荷村水野弥八郎殿 印紙・奥印あり	明治9年4月10日	豎紙・1枚	0896
借用金証券(案文) 北第廿七大区五小区水内郡飯山町何番屋敷借主、請人 北第廿八大区三小区水内郡豊田村之内旧五荷水野弥八郎殿 灰色宿紙	明治9年11月30日	豎紙・1枚	1000
(金三百五拾円借用返金延期証券) 下高井郡高野村之内針田借用人林長右衛門他2名 下水内郡豊田村水野弥八郎殿	明治12年4月2日	豎紙・折封・1枚	0955
(金五円借用証券) 下高井郡高野村関沢借用人武田信之助、同村受人大平伊三良 水内郡五荷村水野忠四郎殿	明治12年5月28日	赤色(証券界紙) 野紙・1枚	0995
(返済金) 済方日延証書 下高井郡高野村武田信之輔 下水内郡旧五荷村水野忠四郎殿 印紙あり	明治16年6月27日	豎紙・1枚	0692
大倉崎鈴木要蔵借用金関係書類	明治17年9月30日	包紙	1019
借用金返済方約定証 大倉崎鈴木要蔵 旧五荷村水野忠四郎殿	明治17年9月30日	赤色半野紙・1枚	1019-1
借用金証券(耕地抵当金四拾五円) 常盤村大倉崎組借用人鈴木要蔵、同村受人鈴木民五郎 旧五荷村水野忠四郎殿 印紙あり	明治18年9月20日	赤色野紙・1枚	1019-2
記(初俵預り手形) 旧大倉崎鈴木要蔵 旧五荷村水野長四郎様 印紙あり	明治19年12月13日	横切継紙・1通	1019-3
証(下高井郡針田林桂助殿小作初代金貳拾貳円八銭借用) 旧大倉崎鈴木要蔵代理鈴木民五郎 旧五荷村水野忠四郎様 印紙あり	明治21年3月16日	横切継紙・1通	1019-4
借用金証書(金五円) 下高井郡高埜村借用人林桂助 下水内郡豊田村水野忠四郎殿	明治21年4月5日	豎紙・1枚	0883
勘定の証(貸金勘定) 下平丸石田喜三龍 水野忠四郎殿 印紙あり	明治23年9月3日	横切継紙・1通	1014
金員借用証券(金四拾五圓五拾銭) 下水内郡太田村五百六拾九番地蟹澤和三郎 水野忠蔵殿	明治38年7月25日	赤色半野紙・1枚	1038

借用証書（金七拾四円九拾錢） 下高井郡豊郷村三百 壹番地借用人酒田啓治郎 下水内郡太田村水野惣藏殿	明治41年12月18日	縦紙・1枚	1039
小田切伊之助外二名貸附証文讓渡關係書類	明治42年1月10日	包紙	1020
債權讓渡証書 下水内郡太田村式百六拾式番地讓渡人水 野惣藏 同郡同村水野良太郎 印紙あり	明治42年1月10日	黒色半野紙・1枚	1020-1
領収証（小田切伊之助外二人ニ対スル通知書） 飯 山区裁判所執達吏 水野惣藏殿	明治42年2月17日	横切紙・1枚	1020-2
送達状（仮執行命令正本） 飯山区裁判所小島泰照 長野県下水内郡太田村二六一水野良太郎殿	明治42年7月20日	縦紙・1枚	1020-3
領収証（小田切字一郎外一人ニ対スル執行費用） 飯山区裁判所執達吏役場 水野良太郎殿	明治42年7月20日	横切紙・1枚	1020-4
恩証 下水内郡岡山村小田切字一郎、同郡同村小田切伊 之助	明治42年7月27日	縦紙・1枚	1020-5
金円借用証書（金式拾円） 下水内郡岡山村大字照岡式 千六拾番地月岡勇太郎 下水内郡太田村水野惣藏殿	大正4年12月1日	縦紙・1枚	1040
中条村善次、野沢村嘉助借用証文關係書類			0905
覚（金屏風引当金五両借用証文控） 中条村道具屋 善次、野沢村表具師嘉助 惣藏様	子7月5日	横切紙・折封・1枚	0905-1
柏尾村川久保伊兵衛書状（野沢新場亀藏子分、兄弟 より送道具御尊家江御案内被願候旨） 五荷村水 野惣藏様	7月5日	横切紙・封・1通	0905-2
（金壹両借用手形） 大塚村庄兵衛 五ヶ村小右衛門殿	卯6月22日	縦紙・1枚	0870
覚（金壹両借用）控 元右衛門 小右衛門殿	酉11月4日	横切紙・1枚	0989

水野家差出

（金式拾兩式分式朱、十一ヶ年賦証文） 五荷村惣藏 北条村清藏殿	文政4年4月	縦紙・1枚	0894
（金五拾兩拝借証文） 水内郡五荷村借主惣藏、同北条村 請人孫右衛門 水沢村四良右衛門殿 墨消、惣藏印墨 消・孫右衛門印切取	天保9年7月日	縦紙・1枚	0937
（金式拾兩借用証文） 五荷村借主惣藏、同請人善藏 水 沢村市左衛門殿 墨消	天保9年10月7日	縦紙・1枚	0968
（金式兩借用証文） 借主惣藏 当村清右衛門殿 墨消	天保10年5月日	縦紙・1枚	0975
（金式拾兩借用証文） 五荷村借主惣藏 藤屋銀助殿 墨 消	天保11年10月15日	縦紙・1枚	0971
（小布施町小林屋庄吉殿より借用金式拾兩請証文） 五荷村庄屋惣藏 高源院泰禪和尚様 惣藏印墨消	天保11年11月19日	縦紙・折封・1枚	0877
（金五拾兩拝借証文） 水内郡五荷村借主惣藏、同郡大坪 村請人小重郎 坪山村増右衛門殿 墨消	天保12年8月日	縦紙・1枚	0939
（金式拾兩借用証文） 五荷村惣藏 上野村彦右衛門殿 日付三月を墨消し「十月六日（印）」 墨消	天保13年3月	縦紙・折封・1枚	0962
（金百兩借用証文） 五荷村借主惣藏、瀬木村親類請人安 左衛門 上野新田彦右衛門殿 安左衛門印焼消	天保13年5月	縦紙・1枚	0931
（金四拾兩借用証文） 五荷村惣藏 七沢屋祐吉殿 「寅 十二月返済」（後筆） 墨消	天保13年5月日	縦紙・1枚	0976

水野家／経営／土地金融証文

(金百兩借用証文) 郡坪山村増右衛門殿	水内郡五荷村借主惣藏他2名 惣藏他2名印墨消	高井	天保13年8月	縦紙・1枚	0932
(金五拾兩借用証文) 消	五荷村借主惣藏	藤屋銀助殿	墨	天保13年10月9日	縦紙・1枚 0969
(金百兩借用証文) 額・惣藏印墨消	五荷村惣藏	上野村彦右衛門殿	金	天保14年7月19日	縦紙・包紙・1枚 0966
(金五拾兩借用証文)	五荷村惣藏	上野村彦右衛門殿		天保14年閏9月	縦紙・折封・1枚 0964
(金百兩拝借証文) 「巳四月十一日返済」	五荷村惣藏	上野村彦右衛門殿	墨消	天保15年9月8日	縦紙・1枚 0941
(金貳百兩借用証文) 墨消	五荷村惣藏	上野新田彦右衛門殿		弘化2年8月13日	縦紙・1枚 0933
覚(金拾五兩借用)	水野惣藏	清右衛門殿	墨消	弘化2年12月22日	縦紙・1枚 0978
覚(金拾兩借用)	水野惣藏	吉左衛門殿	墨消	弘化2年12月	横切継紙・1通 0979
(金百兩拝借証文) 消	五荷村惣藏	上野村彦右衛門殿	墨	弘化3年6月11日	縦紙・1枚 0942
(金五拾兩借用証文)	五荷村惣藏	藤屋銀助殿		弘化4年10月	縦紙・折封・1枚 0963
(金四拾兩拝借証文) 金額・惣藏印墨消	五荷村惣藏	上野村彦右衛門殿		嘉永元年10月	縦紙・1枚 0940
(金六拾兩拝借証文) 金額・惣藏印墨消	五荷村惣藏	上野新田彦右衛門殿		嘉永元年10月	縦紙・折封・1枚 0945
(金三拾八兩借用証文) 衛門 中条村武右衛門殿	借主水野惣藏、北条村請人孫右 衛門 印墨消			嘉永2年10月	縦紙・折封・1枚 1004
(金貳拾五兩借用証文)	水野惣藏	大坪村小十郎殿		嘉永3年2月3日	縦紙・1枚 0961
(金百兩借用証文) 田村彦右衛門殿 墨消	五荷村借主惣藏、同断幸藏	上野新		嘉永3年11月	縦紙・1枚 0967
(伊奈高三郎様御発起無尽当圖金拾五兩借用証文) 水野惣藏 和泉屋庄右衛門殿 墨消				安政4年5月	縦紙・折封・1枚 0991
(金四百兩借用証文) 郎 桑名川村伊之右衛門殿 墨消	五荷村借用主小右衛門、同断弥八			元治元年11月	縦紙・折封・1枚 0992
覚(金貳拾兩借用証文)	小右衛門	当村弥右衛門殿		慶応3年6月11日	横切継紙・折封・1 通 0900
覚(金貳拾五兩借用証文) 組喜三右衛門殿 墨消し	水野小右衛門	下今井村上		慶応4年4月	縦紙・折封・1枚 0902
水埜雄治借入金関係書類					0867
(金貳拾兩借用証書)	水埜雄治	牧野長藏様		明治6年3月	縦紙・折封・1枚 0867-1
記(貸金勘定請取)	牧埜	水野様		(明治7年)戌4月10日	横切継紙・1通 0867-2
記(金拾円借用)	水野雄治	水野吉左衛門様		明治6年11月1日	縦紙・折封・1枚 0868
水野雄司借入金関係書類					明治11年11月10日
借入金証書(金五拾円)	五荷村水野雄司	五荷村水 野庄助殿 奥異筆「明治廿九年十一月廿四日夜取消」 印墨消 明治11年11月10日 「長野県下第廿八大区三 小区」			紙綴一括 1032
借入金証書(金貳拾五円)	下水内郡豊田村ノ内五荷 組水野雄司 同郡同村ノ内同組水野庄助殿 奥異筆			明治12年8月10日	赤色罫紙・1枚 1032-2

「明治廿九年十一月廿四日夜取消」 印墨消			
借用金証書（金拾円） 下水内郡豊田村水野雄司 同郡同村水野庄助殿 奥異筆「明治廿九年十一月廿四日夜取消」 印墨消	明治12年12月16日	赤色野紙・1枚	1032-3
よね書状（雄司借用金依頼） 庄助様 奥異筆「明治廿九年十一月廿四日夜取消」		横折紙・1枚	1032-4
（水野雄司へ貸金証書水野庄助持参=付写、①1032-2、②1032-3、③1032-1、④1032-4）	（明治19年）戊午12月28日	縦継紙・1通	1032-5
金子預り証券（写） 水野惣藏 庚亀作殿	明治30年12月17日	朱半野紙半裁・1枚	0772

水野家証人・請人

（生酒引当金百兩借用添書） 大坪村清三郎 当村市左衛門殿、五荷村惣藏殿	文政4年5月	縦紙・1枚	0924
（御口入式口金式百兩借用証文） 大坪村借主清三郎 五荷村惣藏殿、当村市左衛門殿 奥印あり	文政4年6月	縦紙・1枚	0965
（貴殿亡父金子加判返済方一札） 大坪村兵次郎、請人市左衛門 五荷村喜十郎殿	文政5年11月	縦紙・折封・1枚	0895
戸狩村真宗寺借用証文書類	慶応4年10月	包紙・1枚	1231
（金四拾兩借用金子証文扣） 戸狩村借用人真宗寺、受人五荷村水野小右衛門 前坂村源之丞殿 奥書あり	慶応4年10月	縦紙・1枚	1231-1
覚（仕切） 越後長岡裏二之町亀屋儀左衛門 戸狩真宗寺様御内大塚新兵衛様	卯3月13日	横切継紙・1通	1231-2

他家弁済

覚（伊奈高三郎借用金三拾兩請取） 坂本三藏、吉松四郎左衛門 水野惣藏殿	嘉永6年12月	縦紙・折封・1枚	0881
覚（中嶋森之助借用金百五拾兩受取） 浅山儀兵衛 水野小右衛門	卯8月	縦紙・折封・1枚	0471

貸金請取

（元利金子壹兩、錢八百文請取手形） 同村与五左衛門 小右衛門殿	元禄4年12月7日	縦紙・1枚	0856
覚（金百兩請取） 五荷村惣藏常田善之助代印 牧野庄右衛門殿 印墨消	天保4年12月朔日	横切継紙・1通	0861
覚（貸金元利之内金百七拾五兩請取取共） 并=勘定書 五荷村弥八郎 桑名川村名主仙右衛門殿	明治5年5月3日	縦紙、横切紙・3枚	0848
覚（金式百拾五兩之内金五兩仮請取） 五荷村幸右衛門善左衛門代印 戸狩村真宗寺様	丑極月6日	縦紙・1枚	0859
覚（金七拾五兩請取証文） 五荷村小右衛門 小沼村平七様	辰4月22日	縦紙・1枚	0854
覚（去午九月貸金之内金三百兩請取） 五荷村弥八郎 桑名川村仙右衛門殿	辛未7月3日	縦紙・1枚	0847
覚（貸金元利請取） 五荷村弥八郎 桑名川村仙右衛門殿	酉6月13日	横切紙・1枚	0843

帳簿

(時貸覚帳)	(天明) 元年～文化6年	横長美・1冊	0339-1
(利足金請取帳)	寛政2年～明治16年	横長美・1冊	0337-2
時かし覚帳 五荷村水野惣藏	文化7年正月	横長美・1冊	0339-2
時借〔覚帳〕	文化12年10月改	横長美・1冊	0339-3
利足金請取帳 五荷村水野	文化12年～天保6年	横長美・1冊	0337-1
年賦金通帳 五荷村惣藏 北条村清藏殿	文政4年4月	横美半・1冊	0350
時貸帳 五荷村水野惣藏	文政4年10月吉日	横長美・1冊	0339-4
時貸帳 五荷村水野喜重郎	文政8年正月吉日	横長美・1冊	0339-5
利足金扣帳 信州水内郡五荷邑水野惣藏	(天保7年) 申～天保12年	横長美・1冊	0338
利銀取附帳	天保13年～嘉永5年	横長美・1冊	0334
利金勘定帳 水野惣藏	嘉永7年～万延2年	横長美・1冊	0335
利足金覚帳 水野小右工門	文久2年～慶応4年	横長美・1冊	0336
(利足金請取帳)	慶応3年	横長美・1冊	0337-3
紙仕入金借用帳 藤野村丑太郎	明治元年11月	横半半折・1冊	0390
証記 下水内郡豊田村ノ内五荷水野忠四朗 借入金領収証 綴 朱書「第老号」	明治17年8月～	横半列・1冊	0344-1
証記 下水内郡太田村ノ内五荷水野鶴 朱書「第式号」	明治17年8月～明治28年4月	横半列・1冊	0344-2
式類証記 下水内郡旧五荷村水野忠四郎 朱書「第三号」	明治21年2月～	横半列・1冊	0344-3
臨時信用貸金帳	明治42年～昭和10年	横長美・1冊	0341

その他

(金式拾兩借用証文) 五荷村借用主百姓代久吉他4名 大坪村清三郎殿	文政3年10月日	縦継紙・1通	0926
(金拾兩借用証文) 借用主五荷村百姓代久吉、組頭源九 良、庄屋七右衛門 水沢村茂右衛門殿 奥書あり	文政3年10月日	縦紙・1枚	0987
(金子四兩借用証文控) 今井村ノ内横川借主甚右衛門、 同引請人九右衛門、同断庄作、以下欠損] 欠損	文政5年4月日	縦紙・1枚	1197
(金三兩借用証文控) 借用主五ヶ村高源院、請人同村庄 屋源九郎 北条村平左衛門殿	文政9年5月日	縦紙・1枚	0923
(金子七兩借用書入立合ニ付無尽返済法一札) 下今井 村当人次右衛門他3名 五荷村善左衛門殿	天保12年10月日	縦紙・1枚	0908
(借用金子証文案文)	安政5年3月	縦紙・1枚	0892
(金子百廿兩借用添書文案)	文久元年10月	縦紙・1枚	0919
借入金証券 (案文)	(明治9年)	縦紙・1枚	0998
借入金月延依頼証券 (案文)	(明治10年)	縦紙・1枚	0999
田畑引当金子借用証書雛形 北大廿八大区三小区借主、	明治11年	縦紙・1枚	0949

請人			
証（地券書換ニ付貸金証文預写） 旧五荷水野忠四郎 旧今井高橋金次郎殿他2名	明治13年7月2日	縦紙・1枚	0770
（下水内郡太田村青木庄右衛門相続人青木小吉貸与金 公証取消等顛末書類写） 水野鶴	明治26年	茶罫紙・1綴（2枚）	0157-18
証明書下書（太田村水野源次貸付金勘定） 下水内郡 太田村水野惣蔵	大正4年2月17日	縦紙・1枚	1029
（金子借用添書一札下書）		縦紙・1枚	0922
借入金証券（案文）	（明治）	縦紙・1枚	0874
（借入金証書案文）	（明治）	縦紙・1枚	0875
（酒蔵屋敷田畑等引当借入金証文下書）	（明治）	縦紙・1枚	0921
（酒造屋敷・酒造蔵・諸道具引当）金子借用証書下書	（明治）	縦紙・1枚	0950

質入

（男袴小袖・黒天女帯質置証文） 大坪村清三良 五荷 村惣蔵殿	戊5月	縦紙・1枚	0601
-----------------------------------	-----	-------	------

小作地

当寅年初子取立覚帳 五荷村惣蔵	文政元年10月改	横長美・1冊	0286-01
当卯年初子改覚帳 水野惣蔵	文政2年9月	横長美・1冊	0286-02
当卯ノ年小作初入帳 五荷村水野惣蔵	文政2年10月	横長美・1冊	0286-03
当辰ノ秋小作初入帳 藤木惣蔵	文政3年9月	横長美・1冊	0286-04
当巳小作初改覚帳 五荷村	文政4年10月	横長美・1冊	0286-05
当午ノ小作初入帳 五荷村水野惣蔵	文政5年10月	横長美・1冊	0286-06
利足并小作方改帳 五荷村喜重郎	文政6年10月	横長美・1冊	0286-07
（小作金取立覚帳）	文政7年4月	半・1冊	0292
申ノ小作初改覚帳 水内郡五荷村藤木喜重郎	文政7年10月	横長美・1冊	0286-08
酉小作改帳	文政8年10月	横長美・1冊	0286-09
酉小作方初下り改帳 五荷村喜重郎	文政8年極月22日	横長美・1冊	0286-10
戌小作初改帳 五荷村水野幸右衛門	文政9年10月朔日	横長美・1冊	0286-11
戌年小作改帳 五荷邑水野幸右衛門内やい	文政9年10月	横長美・1冊	0286-12
戌小作初改帳 五荷村水野幸右衛門	文政9年10月朔日	横長美・1冊	0286-13
当亥小作初改帳 五箇村水野幸右衛門	文政10年10月吉日	横長美・1冊	0286-14
当子ノ小作初入帳 五荷村水野幸右衛門	文政11年10月	横長美・1冊	0286-15
当丑小作初入帳 五荷村水野幸右衛門	文政12年10月	横長美・1冊	0286-16
当寅小作初改帳 五荷邑水野幸右衛門	文政13年10月	横長美・1冊	0286-17
当卯ノ小作初改帳 五荷邑水野幸右衛門	天保2年10月	横長美・1冊	0286-19

当辰小作初改帳 五荷村孝右衛門	天保3年10月吉日	横長美・1冊	0286-18
当午ノ入上改帳 信州水内郡五荷邑水野幸右衛門	天保5年10月	横長美・1冊	0286-20
小作入上改帳 信州五荷村水野幸右衛門	天保6年10月	横長美・1冊	0286-21
当入上初取附帳 五荷村水野惣藏	天保8年10月吉日	横長美・1冊	0286-22
作徳初取附帳 五荷村水野惣藏	天保9年10月吉日	横長美・1冊	0286-23
当小作初入覚帳 水野惣藏	天保10年10月吉日	横長美・1冊	0286-24
当小作初入覚帳 五荷村水野惣藏	天保11年10月吉日	横長美・1冊	0286-25
当作徳初入覚帳 信州水内郡五荷村水野惣藏藏	天保12年10月吉日	横長美・1冊	0286-26
寅年小作初覚帳 水野惣藏	天保13年10月吉日	横長美・1冊	0286-27
寅年徳米初為替渡覚	天保13年	横長美・1冊	0290
当小作初覚帳	天保14年10月	横長美・1冊	0286-28
当辰小作初入覚帳 信陽水内郡五荷村水野惣藏	天保15年10月吉日	横長美・1冊	0286-29
当座覚（初請弘覚）	天保15年10月	横長美・1冊	0291-2
当小作初入覚帳 水野惣藏	弘化2年10月吉日	横長美・1冊	0286-30
当小作初入覚帳 水野惣藏	弘化3年9月吉日	横長美・1冊	0286-31
（小作地書入） 戸狩村助三郎 五荷村水野惣藏殿 墨消	弘化3年10月	横切紙・1枚	1223
当小作初入覚帳 水野惣藏	弘化4年10月	横長美・1冊	0286-32
善左衛門納所地畝歩并小作入立改	弘化5年3月16日	横長美・1冊	0287
当小作入初覚帳	嘉永元年10月	横長美・1冊	0286-33
当酉小作入初覚帳	嘉永2年10月	横長美・1冊	0286-34
当田畑小作入上帳 水野惣藏	嘉永3年10月	横長美・1冊	0286-35
当小作初覚帳 水野惣藏	嘉永4年10月	横長美・1冊	0286-36
当小作初覚帳 水野惣藏	嘉永5年10月	横長美・1冊	0286-37
当小作入初勘定帳 五荷村水野惣藏	嘉永6年10月	横長美・1冊	0286-38
当寅年小作入初覚帳 五荷村水野惣藏	嘉永7年10月	横長美・1冊	0286-39
当小作入初覚帳 五荷村水野惣藏	安政2年10月	横長美・1冊	0286-40
当辰小作初受取帳 水野惣藏	安政3年10月吉旦	横長美・1冊	0286-41
当小作初請取帳 水野惣藏	安政4年9月	横長美・1冊	0286-42
当小作初請取帳 水野惣藏	安政5年9月	横長美・1冊	0286-43
当小作初請取帳 五荷村水野小右衛門	安政6年10月	横長美・1冊	0286-44
当小作初入上帳 五荷村水野小右衛門	万延元年10月吉日	横長美・1冊	0286-45
当酉小作初入上覚帳 水野小右衛門	文久元年10月吉日	横長美・1冊	0286-46
当小作初入上覚帳 五荷村水野小右工門	文久2年10月吉日	横長美・1冊	0286-47
当小作入初覚帳 五荷村水野小右衛門	慶応2年10月吉日	横長美・1冊	0286-48

(堀添地小作米難洪侘証文) 深沢弥助他5名 五荷村水野小右衛門殿	慶応3年3月	縦紙・1枚	0735-2
当小作入初覚帳 信州水内郡五荷村水野弥八郎 表紙裏貼紙：同年長野県郡別石代値段布達，内容記事なし	明治4年10月吉之日	横長美・1冊	0286-49
当小作入初覚帳 信州水内郡五荷村水野弥八郎	明治5年10月吉之日	横長美・1冊	0286-50
当戌年小作入上初調帳 信州水内郡五荷村水野弥八郎	明治7年10月之吉	横長美・1冊	0286-51
小作米受取帳	明治19年度	横長美・1冊	0288
(田畑宅地租税上納=付御届) 右持主水野ツル・小作人佐々木源吉 下水内郡照岡村・一山村戸長代理筆生藤源藤治殿	明治19年12月4日	朱野紙・堅切紙・1綴	0157-20
小作料全納受入帳	昭和21年度	横長半・1冊	0289
(初渡覚帳)	丑	横長美・1冊	0293
(小作初覚帳)	酉5月	横長美・1綴	0284
(小作初取立覚帳)	(江戸)	横長美・1綴	0285
当座覚帳(初請払覚)	(江戸)	横長美・1冊	0291-1
(小作入初覚帳)	(明治)	横長美・1冊	0286-52
(初入立覚帳)		横長美・1綴	0414

小作証文

(田畑小作証文) 大坪村小作人仁左衛門、同立合九右衛門 五荷村幸右衛門殿	享和4年3月日	縦紙・1枚	0695
(畑地小作証文) 下今井村小作人金三郎、同村庄屋金左衛門 五荷村幸右衛門殿	文化4年3月日	縦紙・1枚	0704
(譲り田地証文并=小作継証文) 蕨野村地主藤左衛門他4名、(小作証文) 蕨野村小作主藤左衛門、曾根村受人平蔵 五ヶ村幸右衛門殿 (小作証文共)	享和元年6月日、(小作証文) 文化4年6月日	縦継紙・1通	0800-1
(田地小作証文) 瀬木村内深沢小作人久右衛門、請人善左衛門 五荷村惣藏殿	文化7年3月日	縦紙・1枚	0728
(田地小作証文) 小作人大坪村九右衛門、同村立合又右衛門 五ヶ村惣藏殿	文化7年4月	縦紙・1枚	0724
(田地小作証文) 五束村小作主武右衛門、小作請人武左衛門 五荷村幸右衛門殿 奥印あり	文化8年2月	縦紙・1枚	0702
(田地小作証文) 下今井村小作人左右衛門他2名 五荷村幸右衛門殿	文化8年3月日	縦紙・1枚	0722
(田地小作証文) 大坪村小作人文六、請人千二良 五荷村惣藏殿	文化9年3月	縦紙・1枚	0712
(田地小作証文) 瀬木村内深沢小作主清左衛門他2名 五荷村惣藏殿 奥印あり	文化9年4月日	縦紙・1枚	0721
(田地小作証文) 蕨野村小作人藤左衛門他4名 五ヶ村惣藏殿	文化9年6月日	縦紙・1枚	0726
(田地小作証文) 蕨野村小作人惣三良他2名 五ヶ村惣藏殿	文化11年3月日	縦紙・1枚	0800-2
(田地小作証文) 下今井村小作人金左衛門他2名 五荷村惣藏殿	文化12年3月日	縦紙・1枚	0686

(田地小作証文) 荷村惣藏殿	下今井村小作主三郎右衛門他2名 五	文化13年3月日	縦紙・折封・1枚	0709-1
(田地小作証文) 村惣藏殿	下今井村小作主九左衛門他2名 五荷	文化13年3月日	縦紙・1枚	0709-2
(田地小作証文) 村惣藏殿	下今井村小作主惣左衛門他2名 五荷	文化15年3月日	縦紙・1枚	0707
(田地小作証文) 藏殿	下今井村小作人孫市他2名 五荷村惣	文化15年3月日	縦紙・1枚	0708
(畑地小作証文) 五荷村惣藏殿	下今井村小作人清助、同庄屋金左衛門	文化15年3月日	縦紙・1枚	0711
(田地小作証文) 村惣藏殿	下今井村小作主八左衛門他2名 五荷	文政2年3月日	縦紙・1枚	0696
(田地小作証文) 五荷村惣藏殿	瀬木村内深沢小作人仙六後家他3名	文政2年4月日	縦紙・1枚	0720
(田地小作証文) 惣藏殿	曾根村小作人平右衛門他2名 五荷村	文政4年3月	縦紙・1枚	0710
(田畑小作証文) 荷村喜重郎殿	下今井村小作主七良右衛門他2名 五	文政7年4月日	縦紙・1枚	0705
(田地小作証文)	下今井村小作人五左衛門、同断庄屋久 左衛門 五ヶ村喜重良殿	文政7年10月日	縦紙・1枚	0706
(田地小作証文)	下今井村小作人真当院、同村請人吉左 衛門 五荷村幸右衛門殿 奥印あり	文政12年3月日	縦紙・1枚	0690
(新畑新田小作証文)	大坪村小作人作左衛門、同村請人 与四郎 五荷村幸右衛門殿 奥印あり	文政13年4月日	縦紙・1枚	0676
(田地小作証文) 藏 五荷村水野惣藏殿	下今井村小作人清助、請人右村庄屋平 藏 五荷村水野惣藏殿	天保5年3月日	縦紙・折封・1枚	0665
(田畑小作証文) 幸右衛門殿	下今井村小作人久次良他2名 五荷村	天保5年3月日	縦紙・1枚	0713
(田畑小作証文) 門殿	下今井村小作人兵太夫他2名 幸右衛	天保6年3月日	縦紙・1枚	0693
(田地小作証文) 五荷村惣藏殿	飛沢小作人甚三郎、同村受人沖右衛門	天保9年4月	縦紙・1枚	0685
(田畑小作証文) 村惣藏殿 奥印あり	下今井村小作人茂左衛門他2名 五荷	天保10年3月日	縦紙・折封・1枚	0689
(田地小作証文) 五荷村惣藏殿 奥印あり	下今井村小作人兵左衛門、同請人源藏	天保10年3月日	縦紙・折封・1枚	0715
(田地小作証文) 村惣藏殿	下今井村小作人五左衛門他2名 五荷	天保11年3月日	縦紙・折封・1枚	0714
(田地小作証文) 惣藏殿 奥印あり	深沢小作人清藏、同受人平藏 五荷村	天保12年3月日	縦紙・折封・1枚	0677
(畑地小作証文) 五荷村惣藏殿 奥印あり	下今井村小作人文太夫、請人只右衛門	天保12年3月日	縦紙・折封・1枚	0716
(地所小作証文) 惣藏殿 奥印あり	下今井村小作人只右衛門、同請人文太 夫 惣藏殿 奥印あり	天保12年3月日	縦紙・折封・1枚	0717
(田畑小作証文) 衛門 五荷村惣藏殿 奥印あり	下今井村小作人文太夫、同村請人藤右 衛門 五荷村惣藏殿 奥印あり	天保13年3月日	縦紙・折封・1枚	0672

(田地小作証文) 大坪村小作人安五郎、同村請人久蔵 五荷村水野惣藏殿 奥印あり	嘉永4年3月日	縦紙・1枚	0723
(田地小作証文) 下今井村作主六右衛門、同請人孫右衛 門 五荷村水野惣藏殿 奥印あり	嘉永6年3月	縦紙・折封・1枚	0664
(田畑小作証文) 下今井村作主孫右衛門、同請人六右衛 門 五荷村水野惣藏殿 奥印あり	嘉永6年3月	縦紙・1枚	0701
(田畑小作証文) 下今井村小作人仁太夫、同親類請人只 右衛門 水野惣藏殿 奥印あり	嘉永6年3月	縦紙・折封・1枚	0718
(田地小作証文) 瀬木之内深沢小作人平蔵他2名 五荷 村水野惣藏殿	安政4年4月	縦紙・折封・1枚	0687
(田畑小作証文) 下今井村小作主久松、同村請人見代吉 五荷村水野小右衛門殿 奥印あり	文久元年3月日	縦紙・折封・1枚	0666
(田地小作証文) 戸狩村小作預主藤兵衛、同村親類請人 源之助 水野小右衛門殿 奥印あり	文久元年3月	縦紙・折封・1枚	0673
(田畑小作預り証文下書)	文久元年10月日	縦紙・1枚	0697
(田地小作証文) 下今井村小作主重三郎、同村請人源三 郎 水野小右衛門殿 奥印あり	元治2年3月	縦紙・折封・1枚	0668
(畑地小作証文) 下今井村小作人福右衛門他2名 同村 水野小右衛門殿 奥印あり	文久3年3月日	縦紙・折封・1枚	0699
(田畑小作証文) 大坪村小作人安五郎、同村受人仁左衛 門 水野小右衛門様 奥印あり	元治2年3月	縦紙・折封・1通	0671
(田地小作証文) 下今井村小作主惣左衛門、同村請人長 右衛門 五荷村水野小右衛門殿 奥印あり	慶応元年7月日	縦紙・折封・1枚	0669
(田畑小作証文) 大坪村小作人喜右衛門、同村親類請人 久蔵 水野小右衛門様	慶応3年3月	縦紙・折封・1枚	0667
(田畑小作証文下書) 曾根村小作主他2名 奥印あり	慶応3年4月	縦紙・1枚	0703
(畑地小作証文) 下今井村小作人六右衛門、同村請人惣 四郎 五荷村水野小右衛門様 奥印あり	明治3年3月日	縦紙・折封・1枚	0670
(田地小作証文) 曾根村小作主二宮善衛門、同村受人二 宮治良三良 五荷村水野弥八郎殿 奥印あり	明治6年4月日	縦紙・折封・1枚	0725
小作入揚引受添証 北第二十八大区二小区旧今井水野源 治郎、小作入揚引受人村松彦三郎 同大区三小区旧五荷 村水野弥八郎殿 印紙あり	明治11年7月21日	縦紙・折封・1枚	0674
永代(田地)小作証券 下水内郡一山村小作人渡辺藤左 衛門、同村証人久保田小弥二良 同郡豊田村水野忠四郎 殿 印紙あり	明治17年12月6日	縦紙・1枚	0684
地所(宅地・畑)小作証証 長野県下水内郡豊田村之内 旧五荷小作人水野新之丞 同郡同村水野ツル殿 印紙あ り	明治18年3月19日	赤半罫紙・1枚	0678
小作水入証書 長野県下水内郡豊田郡旧五荷小作人村山ゆ き、保証人水野新之丞 地主水野ツル殿 印紙あり	明治18年3月7日	橙罫罫紙・折封・1 枚	0730
耕地(畑)小作証書 下高井郡高野村小作人佐藤弥市、 同村証人佐藤三年作 下水内郡豊田村水野忠四郎殿 印 紙あり	明治21年5月9日	縦紙・1枚	0679
下水内郡太田村柳富治郎小作関係書類		折封・1枚	0680
(田地小作証文) 下水内郡太田村大字常郷之内旧大坪	明治22年1月20日	縦紙・1枚	0680-1

小作人柳富治郎、同郡同村之内旧曾根証人丸山伊右衛門 同郡同村之内旧五荷 印紙あり			
拾ヶ年賦借入金証券 下水内郡太田村大字常郷之内旧曾根借用人丸山伊右衛門、同郡同村之内大坪組証人柳富治郎 同郡同村豊田村之内旧五荷水野忠四郎殿 印紙あり	明治22年9月26日	縦紙・1枚	0680-2
小作証券 下水内郡常郷村第百五拾九番地二ノ宮小右衛門、同組百六拾五番地請人二ノ宮要右衛門 五荷水野忠四郎殿 印紙あり	明治22年5月1日	赤半罫紙・折封・1枚	0675
(田地) 小作証券 太田村今井組小作人村上源十郎、同村保証人栗山九右衛門 同村水野忠四郎殿 印紙あり	明治23年5月24日	赤半罫紙・折封・1枚	0682
耕地(畑・原野) 小作証書 小作人柳要五郎 水野つる殿 印紙あり	明治27年3月31日	縦紙・1枚	0683
諸記入帳 五荷松屋 No1	明治36年	横半半折・1冊	0345
(田地小作証文) 下今井村小作人林右衛門、同請人文太夫 水野惣藏殿 奥印あり		縦紙・1枚	0694
(斎藤兼五郎小作地、借地反別書上)	(明治)	縦紙・1枚	0996
(耕地小作預書案文)		縦紙・1枚	0700

小作初払

(初代勘定取金書上) 断簡	寛政元年極月	折紙・1枚	0416-3
当丑年初子払方覚帳 五荷村水野幸右衛門	文政12年4月吉日	横長美・1冊	0398-03-2
当辰年初売仏帳 五荷村藤木氏	天保3年4月吉日	横長美・1冊	0398-03-1
当巳年初子売払帳 信州水内郡五荷村水野幸右衛門	天保4年4月～天保6年	横長美・1冊	0398-02
甲初売払日記牒 五荷村藤木	天保7年2月吉日	横長美・1冊	0398-01
酉年初売勘定下り覚帳	天保8年正月	横長美・1冊	0398-04
初子売払帳 水野惣藏	天保12年正月吉日	横長美・1冊	0398-05
申年初売不足元割帳	嘉永元年12月	横長美・1冊	0398-08
年々初売払帳	嘉永元～3年	横長美・1冊	0398-06
年々初払方覚帳	嘉永5年正月～7年	横長美・1冊	0398-07
初子払覚帳 水野惣藏	安政4年4年～明治4年	横長美・1冊	0398-09
(初子払覚)	丑10月 扣	横長美・1綴	0398-10
(初代金覚)	寅11月	横長美・1綴	0398-11
(同所源藏殿分初代金返進御世話願、金子出来兼候者相応之地所質証文御世話願控) 五荷村幸右衛門 横川権太良様	8月15日	横切紙・1枚	1198
(初渡方覚)	(江戸)	横長美・1冊	0399

水野家小作

(畑方小作証文) 五荷村弥八郎 上野新田村七右衛門殿	明治3年6月	縦紙・折封・1枚	0733
----------------------------	--------	----------	------

絵 図

(小作田地絵図面)	明治3年3月	縦紙・4枚	0807
(小作預り地絵図面) 北第廿八大区二小区常郷村北組小 作人小境伊左衛門他2名 同大区三小区豊田村地主水野弥 八郎殿 印紙あり	明治11年	縦紙・折封・1枚	0604
(小作預り絵図面) 北第二十八大区二小区常郷村中組川 面佐々木金造 同大区三小区豊田村水野源八郎殿	(明治21年カ)	縦紙・折封・1縦(2枚)	0698
(田地小作絵図面下書) 北第廿八大区二小区常郷村北組 小作人、右村代議人二ノ宮		縦紙・1枚	0729

その他

売仕切(作徳米千俵代金) 金徳屋三良兵衛 水野惣蔵 様	慶応3年8月23日	縦継紙・1通	0797
(小作地村々田等級留) 茶色宿紙	(明治)	折紙・横切紙・1縦	0415
(斉藤兼五郎小作地書上)		横折紙・1枚	0727

酒 造

(酒造株譲り証文) 堀之内村酒造株譲人又兵衛他2名 当村藤左衛門殿	天保11年12月	縦紙・折封・1枚	1068
(酒造御鑑札出野宇左衛門方へ譲渡願書写) 酒造譲 主願人上町孫助他4名 御奉行様 奥印あり、本文書はNo 1070文書作成時の雛形	天保14年5月	縦紙・1枚	1071
(譲渡酒造御鑑札証文写) 酒造御鑑札譲主堀之内村藤 左衛門他5名 水野惣蔵殿	嘉永2年4月	縦紙・1枚	1069
(酒造御鑑札水野惣蔵方へ譲渡願書写) 酒造譲主願人 堀之内村藤左衛門他7名 高野助一郎様	(嘉永2年)	縦紙・1枚	1070
(畑高并酒造一卷質入証文下書) 水内郡戸隠新田質置 主他3名 同郡柏原宿御本陣問屋中村六左衛門殿 奥書あ り	嘉永7年閏7月	縦継紙・1通	1073
(酒造一卷預り証文下書) 水内郡戸隠新田酒造一卷預 人他2名 同郡柏原宿問屋御本陣中村六左衛門殿 奥書あ り	嘉永7年閏7月	縦紙・1枚	1074
一札之事(酒造御鑑札借請証文) 堀之内村借主達次郎、 同村請人藤左衛門 五荷村水野惣蔵殿 奥印あり	嘉永7年10月	縦紙・折封・1枚	1072
酒蔵(???)御鑑札譲請御礼配物控 水野惣蔵	安政2年10月	横長美・1冊	0223
慶応四辰年正月酒造一件=付飯山出張控	慶応4年正月	横長美・1冊	0404
(酒造石数=付村々配当酒造人歎願書) 小境村配当酒 造人岩蔵・普光寺村同断清三郎・芋川村同断平次郎他32 名	慶応4年正月	横長美・1冊	0407
越後米請取覚	(明治2年) 巳2月	横半半折・1冊	0391
白米請取通 利助 三蔵殿	(明治2年) 巳12月	横半半折・1冊	0386-2
普請当用書類	明治2年	袋・1枚	1212
巳十一月桶工作料仕切関係書類		包紙・1枚	1212-01

覚（仕切） 桶や岑次郎 五荷村水野旦那様	已極月20日	横切継紙・1通	1212-01-1
おぼへ（仕切） 桶工岑次郎 水野旦那様	明治2年11月4日	横切紙・1枚	1212-01-2
（桶工人日書上）		折紙・1枚	1212-01-3
（桶仕様書上）		折紙・1枚	1212-01-4
桶子手合金関係書類 包紙ウワ書「赤沢村久右衛門殿 桶子手合金請取入」	明治2年	包紙・1枚	1212-02
覚（見積及内金請取） 越後赤沢久左衛門 五荷村 水野小右衛門様 貼紙：内容は水野家書留で11月24 日先方手代が来て桶注文多いため大桶のみ受注、先 日留守中一夜止宿の人物評 貼紙あり	（慶応4年）辰3月26日	横切紙・1枚	1212-02-1
越後赤沢久左衛門書状（去冬使之者不埒御詫、小 物まで貯置、大坪渡之旨） 五荷村水野小右衛門 様	4月22日	横切継紙・1通	1212-02-2
覚（①船方勘定、②船先内金受取、③桶荷受取） ①西大瀧太左衛門、②船頭巳之松、③五ヶ村小右衛 門 ①②五荷村小右衛門、②船頭巳之助	①8月2日、②8月3日	横切継紙、横切紙 糊付・1通、2枚	1212-02-3
積贈り状 西大瀧村善八 五荷村小右衛門様 貼紙あ り	已8月6日	横切紙・1枚	1212-02-4
覚（酒桶子代金請取） 赤沢村久左衛門 五荷村小 右衛門様	已9月18日	横切紙・1枚	1212-02-5
覚（見積） 赤沢村久左衛門		横切継紙・1通	1212-02-6
（記号及寸法書）		折紙・1枚	1212-02-7
松板・竹送り関係書類		包紙・1枚	1212-03
覚（輪竹仕切） 戸隠村喜左衛門 五荷村小右衛門 様	辰12月16日	横切紙・1枚	1212-03-1
（諸仕切綴）	已3月19日～7月13日	横切継紙、横切 紙・1綴（1通、7枚）	1212-03-2
覚（板数寸法書） 五荷村小右衛門様	已4月3日	折紙・1枚	1212-03-3
覚（借用板控）	已9月19日	横切継紙・1通	1212-03-4
覚（板代金勘定）		横切紙・1枚	1212-03-5
（腰村石工関係仕切等綴） 4～15紙繕一括	已3月21日～4月13日	横切継紙、横切 紙・1綴（3通、3枚）	1212-04
覚（仕切） 信州飯山本町越路屋惣蔵 五荷水野様	已5月13日	横切紙・1枚	1212-05
覚（釘代金勘定）	7月5日	折紙・1枚	1212-06
覚（針金代金勘定） □□丹二良 上	7月11日	横切継紙・1通	1212-07
越村石工伊之松書状（御引合石割御渡日延願） 五 荷村御苗宗蔵様	7月22日	横切紙・1枚	1212-08
覚（仕切） 道具や弥三郎 五荷村水野様	9月20日	横切紙・1枚	1212-09
覚（仕切） ①②上町かじや勝蔵 ①中嶋屋源右衛門様、 ②五荷村水野宗蔵様 袖糊付	①已10月14日、②已12 月	横切継紙・2通	1212-10
覚（仕切） かちや善右衛門 五荷村幸右衛門様	明治2年10月18日	横切紙・1枚	1212-11
覚（仕切） 戸狩村釘かじ 上 袖糊付	已12月20日	横切紙・2枚	1212-12

覚（仕切） 山石屋 五荷村直助様	巳12月	横切継紙・1通	1212-13
覚（釘代金仕切） こしぢや惣藏 中嶋屋様	明治2年	横切紙・1枚	1212-14
戸狩村山石屋書状（賀詞并仕切） 五荷村小右衛門様	正月17日	横切継紙・1通	1212-15
桶子・材木仕切関係書類		包紙・1枚	1212-16
覚（桶子仕切） 西大瀬村売人作之助、立会人同村祐助 五荷村水野小右衛門様	巳3月22日	横切紙・1枚	1212-16-1
覚（板・小葉数書上）	3月22日	縦紙・1枚	1212-16-2
覚（桶子船方杉之助渡） 巳4月朔日		横切継紙・1通	1212-16-3
おほい（船賃銭請取） 舟方杉之助 五荷村小右衛門様	巳4月朔日	横切紙・1枚	1212-16-4
（桶子見積）		横切紙・1枚	1212-16-5
覚（材木作料仕切） 高砂や 水野様 貼紙あり	明治2年12月	横切紙・1枚	1212-16-6
五束村高橋越前守書状（御本社脇杉木値段及伐木許可） 小境村高砂屋数右衛門様	6月6日	横切継紙・1通	1212-16-7
酒造当座帳 信〔州〕 水内郡五荷村松屋弥八郎	明治3年2月吉日	横長美・1冊	0406
白米請取通 利助	明治3年10月	横半半折・1冊	0386-1
玄米請取通	明治3年10月	横半半折・1冊	0387
糶請取通帳	明治3年10月	横半半折・1冊	0388
記（糶代金請取） 飛沢戸長廣瀬孫左衛門 五荷村水野弥八郎殿	明治6年1月15日	縦紙・1枚	0769
（酒造規則不心得御宥免願） 下水内郡醸造人水野弥八郎 長野県醸造検査員小野萬吉殿 奥印あり 印墨消	明治12年12月10日	赤色半野紙・折封・1枚	1065
酒造営業委任状他届書類控繰込 水野つる	明治25年12月～	半・1冊	0403-1
相続証明願控（遺産相続登記出願ニ付） 水野さく 太田村長阿部守三郎殿	明治26年2月8日	縦・1枚	0403-3
請求書（酒造税法ニヨリ納税保証ノ為メ物件相願置候ニ付） 水野つる 飯山支金庫御中	明治29年11月14日	縦・1枚	0403-2
桶子積覚	（明治）	横美半・1冊	0392
記（酒造仕入勘定）	（明治）	横切継紙・1通	1078
（金糶勘定扣）	辰～未	横長美・1綴	0348
未十一月廿一日より廿四日迄酒造集会関係書類		包紙・1枚	1217
大坪村市左衛門書状丸写（酒値段相談致度旨） 大坪山根屋他1名 酒造人衆中様	11月4日	横切紙・1枚	1217-1
覚（酒造関係人給分取極） 戸狩村ニ而集会	未11月21日	折紙・1枚	1217-2
（酒造関係人給分取極） 戸狩村ニ而集会	未11月21日	横切紙・1枚	1217-3
（酒造人集会願末書、酒造人より市左衛門方へ付合断書状控）	11月24日	折紙・1枚	1217-4
覚（酒造諸費）	未11月	折紙・1枚	1217-5

覚（酒造関係人諸費）		横切継紙・1通	1217-6
（酒蔵杜氏奉公人請状下書）		縦紙・1枚	0798
覚（酒蔵引請証文案文）		縦紙・1枚	0862
（酒造御鑑札譲渡願書雛形） 酒造株譲り主願人他10名		縦紙・1枚	1075
（酒株譲り渡証文雛形） 酒株譲り主他2名、村役人		縦紙・1枚	1076
（酒造一卷質入証文雛形）		縦紙・1枚	1077

養 蚕

養蚕諸雑用帳	明治3年	横長美・1冊	0405
--------	------	--------	------

真宗寺真正講長

（無尽金勘定） 真宗寺世話人 五荷水野弥八郎様 貼紙あり、灰色宿紙	明治9年12月28日	横切継紙、横切紙・1通、1枚	1242
年賦金借用証（金拾七円） 下水内郡太田村三百貳拾六番地借用人小林庄作、同郡同村三百四拾五番地保証人青木助治 水野惣藏殿 印紙あり	明治40年11月日	縦紙印刷・1枚	1021
年賦金借用証書（金百貳拾円） 下高井郡豊郷村大字坪山百八拾壹番地借用人片塩源治 同村酒田啓治郎殿 飯山区裁判所虫生出張所登記済証あり 印紙あり	明治42年5月17日	青色半野紙・1枚	1028
年賦金借用証（金六拾参円） 下水内郡太田村大坪真宗寺坊守借主井上利枝、同郡岡山村温井保証人村山廣右工門 真正講々長水野惣藏殿 印紙あり	明治43年11月17日	縦紙・1枚	1022
金円借用証券（金四拾円） 下水内郡太田村借用人井上興恵、同郡岡山村字上境保証人市村伊右工門 真正講々長水野惣藏殿 印紙あり	明治44年3月6日	縦紙・1枚	0957
借用金証書（金貳拾五円） 下水内郡外様村借主清水千代造 同郡太田村真宗寺真正講長同郡太田村水野惣藏殿	明治44年5月22日	縦紙・1枚	1034
年賦金連帯借用証券（金七円五拾銭） 下水内郡岡山村貳番地連帯借用人樋口又右工門他3名 真正講長水野惣藏殿	明治44年11月25日	縦紙・1枚	1023
年賦借用金証券（金参拾円） 下水内郡岡山村借用人小田切又七、同郡同村八二〇番地借用人小田切清 真正講々長水野惣藏殿 奥異筆「本金正=領収候也大正七年十二月十八日」 印紙あり	明治44年11月日	縦紙・1枚	1035
年賦連帯借用金証券（金四拾八円） 下水内郡外様村五番地借主服部七左衛門、同郡同村同番地借主服部熊次郎 真正講々長水野惣藏殿	明治45年5月28日	赤色半野紙・1枚	1024
年賦連帯借用金証書（金拾五円） 下水内郡岡山村大字一山三四三〇番借用人藤巻信次、同郡同村貳百参拾番地借用人高藤長吉 真正講長水野惣藏殿 印紙あり	（明治45年）	縦紙・1枚	1025
年賦償還金借用証書（金三拾六円） 下水内郡岡山村八二〇番地借主小田切清、同村保証人小田切伊之助 真正講々長水野惣藏殿 印紙あり	大正元年11月17日	赤色半野紙・1枚	1026
年賦金借用証券（金拾貳円） 越後國中頸城郡長沢村借主大野助左衛門村山廣右衛門代印 真正講々長水野惣藏	大正2年5月20日	縦紙・1枚	1027

殿			
借入金証券（金六円） 下水内郡岡山村借用人佐藤徳太郎、同郡同村保証人吉越想吉 真正講々長水野惣蔵殿	大正2年11月17日	縦紙・1枚	1036
連帯借入金証書（金七百八円） 下水内郡太田村借用人水野惣蔵他8名 真正講々長水野惣蔵殿	大正4年1月20日	縦紙・包紙・1枚	1037
井上家貸付証書 折封ウワ書「大正三年七月調内証四通」とあるも2枚のみ	大正7年12月28日	折封	1031
連帯借入金証書（四百九拾八円五拾七銭七厘） 下水内郡太田村借用人井上興恵、同郡太田村借用人井上惟定 真正講世話人水野惣蔵殿	大正7年12月28日	縦紙・1枚	1031-1
連帯借入金証書（四百六拾四円参拾五銭五厘） 下水内郡太田村井上興恵、下水内郡太田村井上惟定 真正講々長水野惣蔵殿	大正8年6月10日	縦紙・1枚	1031-2
調書（証書額面）		横折紙・1枚	1031-3
（戸狩村真宗寺様無尽懸ケ金勘定）		横切紙・1枚	1209
（無尽金勘定）		横切継紙・1通	1239
（無尽金勘定） 灰色宿紙		横切継紙・1通	1240
記（無尽金勘定） 真宗寺無尽世話方 旧五荷水野様 赤色野紙裁断		横切紙・1枚	1241
無 尽			
覚（北条村幸右衛門取立無尽残金引請証文） 五荷村 当人三郎右衛門他3名 当村小右衛門殿	天明8年2月16日	縦紙・1枚	0852
（無尽譲り証文） 下今井村横川譲り主清右衛門、請人権太郎 五ヶ村幸右衛門殿	寛政2年4月	縦紙・1枚	0829
粉無尽取立帳 初当曾右衛門	寛政12年10月12日～文政7年10月	横長美・1冊	0351
（尾崎村甚太夫殿無尽金懸継一札） 大坪村九右衛門 五荷村惣蔵殿	文化7年10月日	縦紙・1枚	0823
勘定覚帳 水野惣蔵	文化9年正月吉日	横長美・1冊	0342-1
頼母子取立帳 発記水野惣蔵	文化9年10月3日～文政8年4月	半・1冊	0352
頼母志掛金取附帳 発記水野惣蔵	文化9年10月3日	横長美・1冊	0353
勘定覚帳 五荷村惣蔵 村々勘定覚	文化10年正月吉日	横長美・1冊	0342-2
勘定覚帳 水野宗蔵	文化11年正月吉日	横長美・1冊	0342-3
忠見寺頼母子割返帳 五荷村庄や庄蔵	文化11年極月	横長美・1冊	0360
覚（借入金無尽引受証文写） 当村惣蔵他2名 常治郎殿	文化12年正月日	縦紙・1枚	0855
子ノ勘定帳 五荷村惣蔵	文化13年正月	横長美・1冊	0342-4
当丑ノ諸勘定帳 五荷村惣蔵	文化14年正月	横長美・1冊	0342-5
当寅年勘定帳 五荷村惣蔵	文化15年正月	横長美・1冊	0342-6

(無尽金預り規定一札) 大坪村発起人清三郎、立合市左衛門 五荷村惣藏殿 奥書あり	文政3年7月日	縦紙・折封・1枚	0824
(無尽会合日書上) (文政3年)		横切紙・1枚	1099
無尽掛金覚帳 水野幸右衛門	文政13年・天保2年	横美半・1冊	0354-2
無尽掛金覚帳 水野幸右衛門	天保3年	横美半・1冊	0354-3
頼母子掛金覚 信州水内郡五荷村水野惣藏	天保4年～13年	横長美・1冊	0354-1
万覚日記扣帳(妙林寺無尽) 寅藏	天保14年閏9月	横長美・1冊	0362
修理講金請取通 世話人和泉屋茂三郎・伊藤林右衛門・出野重次郎他1名 水野惣藏殿	嘉永4年5月	横美半・1冊	0366
(愛宕町長右衛門分無尽弁金請取証文) 中条村武右衛門 五荷村宗藏殿	嘉永5年12月日	縦紙・折封・1枚	0827
頼母子懸金請取通 伊奈高三郎 五荷村水野惣藏殿・泉屋庄右衛門殿取次	嘉永6年5月	横美半・1冊	0363-1
(頼母子講圖金三拾兩預証文) 五荷村水野惣藏、同村庄屋請人清右衛門 小境村儀右衛門殿	嘉永7年4月	縦紙・折封・1枚	0461
(頼母子講圖金三拾兩預証文) 五荷村預り主水野惣藏、小境新田請人長右衛門 御連中様	嘉永7年4月	縦紙・折封	0468
(無尽当極規定書一札) 下今井村無尽問屋甚兵衛、同村請人源三郎 五荷村水野小右衛門様	安政6年11月日	縦紙・包紙・1枚	0826
融通講御通 牧埜庄右衛門 水野小右衛門様	安政6年極月吉日	横美半・1冊	0368
頼母志講掛金請取通 森良伯 水野小右衛門様	文久元年11月	横美半・1冊	0363-2
頼母子御通 発起人人多屋又左衛門 五荷村真助様	文久元年12月	横美半・1冊	0363-3
頼母子講掛金通帳 発起人戸隠新田政右衛門・世話人水沢村茂右衛門・藤屋直兵衛印他1名 五荷村水野直助様	文久2年11月吉日	横美半・1冊	0363-4
融通講御懸金通 柏尾村発起人只右衛門 五荷村水野様	文久3年8月	横美半・1冊	0369
(名所清水田引当惣御連中様より金子拾五兩預り証文) 五荷村預主水野小右衛門、小境村請人平之丞 柳沢村平助殿	文久3年8月	縦紙・折封・1枚	0869
(無尽金貳拾兩預証文) 水野小右衛門 小出通兆様 墨抹消	元治元年4月28日	縦紙・1枚	0464
(無尽金勘定書)	(元治元年5月)	折紙・1枚	1094
六親講頼母子掛金通 発起人中條周輔世話人 水野小右衛門殿	慶応元年閏5月吉日	横美半・1冊	0364
六親構(マ)御懸金請取通 発起人佐兵衛 水野小右衛門様	慶応元年閏5月	横美半・1冊	0365
一札之事(中曾根村長左衛門無尽当極引合書) 中曾根村発起人長左衛門、世話人重右衛門、平左衛門 五荷村水野小右衛門様 包紙あり	元治2年6月日	縦紙、横切紙・1枚、1通	1180
(無尽引合一札) 下今井村発起人小三郎、同村請人源三郎 水野小右衛門様	慶応元年8月日	縦紙・折封・1枚	0828
融濟講仕方帳 順慶寺世話人	慶応元年10月	半・1冊	0372
頼母子講取集通帳 大坪村市左衛門 水野小右衛門様 慶応2年4月吉日		横美半・1冊	0363-5

融通講請取帳 様	戸狩村真宗寺世話人 五荷村水野小右衛門	慶応2年5月	横美半・1冊	0370
頼母子掛金通 伝右衛門他1名	本多氏岡田大助・世話人伊藤銀助・中村屋 五荷村水野小右衛門殿	慶応3年6月	横美半・1冊	0363-6
御掛金通帳 小右衛門様	戸隠新田発起人喜左衛門 世わ人中 五荷村	慶応4年4月13日	横美半・1冊	0367
融通講六人発起御懸金請取通 衛門様	野沢村健命寺 水野小右	明治元年11月27日始	横美半・1冊	0371
頼母子講掛金通	永江村発起人長右衛門 水野小右衛門様	明治2年11月～	横美半・1冊	0363-7
顔戸村甚蔵殿無尽取入書立		明治6年7月20日	折紙、横切紙、横 切紙・3枚、1通	1177
(御無尽圖金千円借用証文控) 右衛門 嶋津金四郎殿他5名	借用人五荷村水野弥八 郎、請人水野庄助、借用人飯山町牧野長蔵、請人牧野庄	明治7年5月	縦紙・1枚	0953
無尽名記簿		明治10年12月	横長美・1冊	0356
記(拙者発起無尽掛戻金請取) 五荷村水野弥八郎様	柏尾村川久保源左衛門	明治11年5月12日	横切紙・折封・1枚	0822
式番会取附帳	取番中澤惣左〔衛門〕	明治11年5月16日	横長美・1冊	0357-01
三番会取附帳	取番水野惣〔次郎〕	明治11年11月28日	横長美・1冊	0357-02
四番会取附帳	取人水野健順	明治12年5月9日会	横長美・1冊	0357-03
頼母子掛金通	小林伝兵衛発起世話人 水野彌八郎様	明治12年5月	横美半・1冊	0363-9
頼母子通	発起五束 五荷水野弥八朗様	明治12年9月28日	横美半・1冊	0363-8
五番会取附帳	取人高橋三蔵	明治12年11月8日	横長美・1冊	0357-04-1
六番会取附	取人丸山七右衛門	(明治) 13年5月13日	横長美・1冊	0357-04-2
七番会取附	取人丸山重吉	(明治) 13年11月28日	横長美・1冊	0357-05
八番会取附帳	取人水野利〔兵衛〕	明治14年5月16日	横長美・1冊	0357-06
九番会取付帳	水野〔吉左衛門〕	明治14年11月17日	横長美・1冊	0357-07
拾番会取附帳	取人水野庄〔助〕	明治15年5月8日	横長美・1冊	0357-08
拾壹番会取附帳	取人高橋竹蔵・同中澤峯松	明治15年11月21日	横長美・1冊	0357-09
拾貳番会取附帳	取人高橋民右衛門	明治16年5月2日	横長美・1冊	0357-10
拾三番会取附帳	取人中澤曾右衛門	明治16年11月25日	横長美・1冊	0357-11
拾四番会取附帳	取人高橋三蔵	明治17年5月4日	横長美・1冊	0357-12
拾五番会取附帳	取人丸山磯三治	明治17年11月16日	横長美・1冊	0357-13
拾六番会取附帳	取人水野嘉市	明治18年5月8日	横長美・1冊	0357-14
拾七番会取附帳	取人中澤惣左衛門	明治18年11月18日	横長美・1冊	0357-15
拾八番会取附帳	取人中澤藤右衛門	明治19年5月18日	横長美・1冊	0357-16
拾九番会取附帳	取人丸山〔 〕	明治19年11月22日	横長美・1冊	0357-17
第貳拾会取附帳 郎]	常郷村之内曾根〔組〕取人湯川泰〔三	明治20年5月	横長美・1冊	0357-18

諸方無尽請取書并勘定書入袋	(明治) 20年8月改メ	1袋	0375
(無尽掛金請取書) (水野宛)	明治12年～明治15年	横切紙、横切継紙・1綴	0375-01
(無尽掛金請取書) (水野宛) 水色宿紙	明治15・17年	横切紙、横切継紙・1綴	0375-02
(無尽掛金請取書) (水野宛)	明治16・17・19年	横切紙・1綴	0375-03
(無尽掛金請取書) (水野宛)	(明治) 18年	横切紙・1綴	0375-04
(無尽掛金請取書) (水野弥八郎)	明治17年	横切紙、横切継紙・1綴	0375-05
(県社講無尽掛金請取書) 県社講世話人 (水野宛)	(明治) 18～20年	横切紙・1綴	0375-06
(無尽掛金請取書) (水野宛)	明治18・19・22・23年	横切紙、横切継紙・1綴	0375-07
(無尽掛金請取書并勘定書)	明治19・20年	横切紙、折紙・1綴	0375-08
(宗泉寺無尽掛金控并請取書)	(明治13年)	横切紙・1綴	0375-09
(飯山おかず無尽掛金請取書) (水野宛)	明治18年	横切紙・1綴	0375-10
(無尽掛金請取書) (水野宛)	明治20年	横切紙・1綴	0375-11
(無尽掛金請取書) (水野宛)	(明治) 17・18年	横切紙・1綴	0375-12
(無尽掛金請取書) (水野宛)	明治16・17年	横切紙・1綴	0375-13
(無尽掛金請取書并勘定書)	明治20年	横切紙、横切継紙、折紙・1綴	0375-14
(無尽掛金請取書) 五荷村無尽帳場 水野忠四郎殿	(明治)	横切紙・1枚	0375-15
式拾叁番会取附帳 豊田村ノ内五荷組取人水野 []	明治20年11月15日	横長美・1冊	0357-19
式拾貳番会取附帳 取人丸山善之助・同上旧曾根丸山鶴藏 綴じ紐なし	明治21年5月8日	折紙・1枚	0357-20
式拾三番会取定帳 宿村山ヨキ・丸山豊吉	明治21年11月24日	横長美・1冊	0357-21
式拾四番会取附帳 取人水野新之 [丞]・水野良 [太郎]	明治22年5月16日	横長美・1冊	0357-22
諏方講無尽發起取附帳 發起五荷組	明治22年5月28日	横長美・1冊	0358
式拾五番会取附帳 取人水野つる	明治22年11月13日	横長美・1冊	0357-23
諏方講貳番会取附帳 取人小野沢魯雄	明治22年11月23日	横長美・1冊	0359-1
諏方講第参番会取附帳 取人丸山七右エ門	明治23年5月3日	横長美・1冊	0359-2
式拾六番会取付帳 取人水野庄左衛門	明治23年5月10日	横長美・1冊	0357-24
諏方講第四番会取附帳 取人水野健順	明治23年11月23日	横長美・1冊	0359-3
式拾七番会取附帳 取人水野与助	明治23年11月28日	横長美・1冊	0357-25
式拾八番会取附帳 取人水野惣次 [郎]	明治24年5月16日	横長美・1冊	0357-26
伍番会取附帳 取人水野吉左衛門	明治24年5月23日	横長美・1冊	0359-4
六番会取附帳 取人宮澤藤兵衛・水野五右衛門	明治24年11月23日	横長美・1冊	0359-5
式拾九番会取附帳 取人水野つ [る]	明治24年12月17日	横長美・1冊	0357-27

三拾番会取付帳 取人中澤和太〔郎〕	明治25年5月16日	横長美・1冊	0357-28
諏方講七番会ヨリ合帳 7番会～25番会	明治25年5月23日～明治34年5月23日	横長美・1冊	0359-6
三拾壹番会取附帳 取人水野又右〔衛門〕	明治25年11月28日	横長美・1冊	0357-29
九番会取附帳 取人高橋猶吉壱本・水野卯之吉半	明治26年5月23日	横長美・1冊	0359-7
拾番会取附帳 取人市村仙之助・水野卯之助	明治26年11月24日	横長美・1冊	0359-8
(諏方講式拾六番会ヨリ合帳) 26番会～30番会	明治34年11月23日～明治36年11月23日	横長美・1冊	0374-1
安楽寺発起無尽第八番取附帳 取人入足立継造	明治37年11月16日	横長美・1冊	0361
(幸右衛門無尽取附帳) 幸右衛門無尽世話人 惣御連中様	辰4月15日～	横長美・1冊	0374-4
覚(柏尾村源左衛門無尽金取入勘定) 源左衛門無尽世話人 小右衛門様 包紙あり、貼紙あり	巳4月15日	縦紙・1枚	1178
中曾根村長左衛門、高橋良斉老無尽取入勘定書 包紙あり	巳4月25日	横切紙、横切継紙・3枚、1通	1179
覚(無尽金勘定綴)	巳7月・8月	横切継紙・1綴(3枚)	1210-05
(無尽金請取・勘定綴) ①きた屋文右衛門、②セ話人、③セ話人、④山根、⑤のだや、⑥文右衛門無尽世話人 ①水野様、②小松屋様、③水野小右衛門様、④五荷村水野様	①申5月8日、②午5月2日、③午4月29日、④4月29日、⑤午4月27日	横切紙、横切継紙・1綴(4枚2通)	0845
覚(無尽金改勘定書)	(午6月)	横切継紙・1通	1096
(中曾根長左衛門無尽金勘定)	未3月25日写	横切継紙・1枚	1175
覚(無尽金勘定)	未10月	横切継紙・1通	1185]
上境村小出通兆無尽一件書類	1174～1185紙紐一括	包紙・1枚	1174
通兆書状(当村巳之助徳米料未納、日延ニ參上御引願) 五荷村水野弥八郎様	申3月14日	折紙・1枚	1174-1
通兆書状(金つまりニ付人数多分拵、当順二会延御勘弁被下度旨) 水野弥八郎様	申4月	折紙・1枚	1174-2
通兆書状(重三郎証文拙方取置報知) 水野弥八郎様	申10月17日	横切紙・1枚	1174-3
通兆書状(御勘定延引御勘弁願) 水野弥八郎様 包紙あり	申11月4日	折紙・1枚	1174-4
通兆書状(御勘定延引近々參上御勘弁願) 水野弥八郎様	酉4月17日	縦紙・1枚	1174-5
通兆書状(御勘定日延御用捨願) 松屋御本宅	酉4月25日	横切紙・1枚	1174-6
おぼえ(無尽金勘定)	(未・申年)	横切継紙・1枚	1174-7
(関沢新左衛門無尽覚帳) 関沢新左衛門 五荷村水野幸右衛門様	申11月	横長美・1綴	0374-5
飯山本町中島屋源右衛門書状(無尽次方故、貴家より水野様方江少々間御用意被下様差添願) 針田村林長右衛門様	亥2月5日	横切継紙・1通	1183
ちて中嶋長右衛門・同七良治書状(頼母子掛金七両貳貫貳百廿貳文御渡可被下様願書) 水野弥八郎様	亥12月13日	折紙・1枚	0376

牧豊書状（御無心金本月御返金約定日延願） 水野様	6月9日	横切継紙・1通	1184
関沢村武田信之助書状（御拝借之件、林之助之件、両様本月廿二日迄御日延御猶予願） 五荷村水野弥八郎様 青色野紙、封筒あり	7月17日	縦紙・1枚	1176
寄(マ)特講割合写 町々世話人	(江戸)	半・1冊	0373
(村々無尽取附帳)	(江戸)	横長美・1冊	0374-2
(村々無尽取附帳)	(江戸)	横長美・1冊	0374-3
(無尽覚帳)	(江戸)	横長美・1綴	0374-6
(当山御堂再建助成融通頼母子講仕方帳)		横折紙・1枚	0821
(無尽懸金勘定書)		折紙・1枚	1095
(無尽金勘定書)		横切紙・1枚	1097
(無尽金勘定書)		横切紙・1枚	1098
(無尽金勘定)		横切継紙・1通	1181
小堺村畠山数右衛門書状（不足金拾円差上、残金日延願） 五荷水野弥八郎様 包紙あり		横切継紙・1通	1182

家政／相続

印鑑証明願・相続証明願（扣） 下水内郡太田村式百五十八番地水野さく 下水内郡太田村長吉野義太郎殿 朱書「瑞穂村役場へ出ス扣」	明治26年10月6日	縦折紙・1綴（2枚）	0157-27
--	------------	------------	---------

献上

若殿様御乗出御祝儀献上扣 4月22日会所において着帳、祝儀献上金5両（小右衛門・直助）	文久元年4月	横長美・1冊	0266
---	--------	--------	------

御賞

(六人口下賜) 俸給方 五荷村庄屋中（水野弥八郎）	(明治4年) 辛未4月27日	横切紙・1枚	1279
(明治廿九年七月千曲川洪水ノ際常盤村罹災者救恤金拾円義捐、木杯壹個下賜) 長野県知事従七位権藤貫一 長野県平民水野ツル	明治30年5月30日	縦紙・1枚	1213
(旧蠟御加増仰付) 本十郎右衛門政周 水野惣藏殿 包紙あり	2月	折紙・1枚	1230

被下物

(金三百疋)	天保12年12月26日	折紙・1枚	1143
(金三百疋)	天保13年12月25日	折紙・1枚	1147

(金三百疋)	天保14年12月20日	折紙・1枚	1140
(江戸御下屋敷御類焼冥加金外様之者金貳百疋)	弘化2年4月27日	折紙・1枚	1142
(金三百疋)	弘化2年12月25日	折紙・1枚	1128
(為御名代本多助之進様御巡村御泊り被仰付候節茶代 金百疋) 1151~1172紙紐一括	弘化4年9月	包紙・1枚	1151
(金千疋)	嘉永元年12月18日	折紙・1枚	1169
(無尽世話方=付金千疋) 1123~1150紙紐一括	嘉永2年11月25日	折紙・1枚	1122
(御無尽御入連金千疋)	嘉永2年11月25日	折紙・1枚	1146
(金貳百疋)	嘉永2年12月25日	折紙・1枚	1145
(金五百疋)	嘉永3年12月	折紙・1枚	1157
(江戸御中屋敷御類焼御見舞献上=付金百疋)	嘉永3年	折紙・1枚	1153
(例年之通金五百疋)	嘉永4年2月25日	折紙・1枚	1141
(若殿様初御城着御祝儀献上=付金貳百疋)	嘉永4年12月	折紙・1枚	1154
(金五百文)	嘉永5年	折紙・1枚	1156
(御無尽御引物金貳百疋)	嘉永(6年)丑10月	包紙・1枚	1131
(出精=付金五百疋)	嘉永6年12月14日	折紙・1枚	1148
(出精=付金貳百疋)	嘉永6年12月24日	折紙・1枚	1165
(金五百疋)	安政元年12月23日	折紙・1枚	1164
(金三百疋)	安政2年12月24日	折紙・1枚	1126
(金五百疋)	安政3年12月	折紙・1枚	1125
(金千疋)	安政6年12月24日	折紙・1枚	1171
(例年頂戴金壹両)	元治元年12月19日	折紙・1枚	1149
(金壹両貳分)	慶応2年12月19日	折紙・1枚	1161
(例年之通金七両貳分)	明治2年12月21日	包紙・1枚	1123
(別段頂戴金貳分)	明治2年12月	包紙・1枚	1124
御紋付縮御帷子拝領(書上) 水野弥八郎	明治4年6月28日	横美半・1冊	0227
(当年格段出精=付金三百疋)	子12月24日	折紙・1枚	1155
(御無尽引物毛氈料銀壹枚)	戌10月	包紙・1枚	1129
(銀貳枚・金壹両貳分)	戌12月19日	包紙・1枚	1150
(金貳百疋)		折紙・1枚	1127
(毛氈料金貳百疋)		包紙・1枚	1130
(金千疋)		折紙・1枚	1132
(毛氈料金五百疋)		包紙・1枚	1133
(銀五枚)		包紙・1枚	1134
(金三両)		包紙・1枚	1135

(金貳百疋)		折紙・1枚	1136
(御料理代金貳百疋)		包紙・1枚	1137
(金貳百疋)		折紙・1枚	1138
(金三百疋)		折紙・1枚	1139
(金三百疋)		折紙・1枚	1144
(香典金百疋) 常田善兵衛、佐藤傳次、田中佐左衛門		包紙・1枚	1152
(御紋付御上下)		豎紙・1枚	1158
(御紋付御料紙箱)		豎紙・1枚	1159
(金貳百疋)		包紙・1枚	1160
(御料理代金百疋)		包紙・1枚	1162
(御料理代金貳百疋)		包紙・1枚	1163
(金五百疋)		折紙・1枚	1166
(金三百疋)		折紙・1枚	1167
(金千疋)		折紙・1枚	1168
(金五百疋)		折紙・1枚	1170
(御引物料金三百疋)		折紙・1枚	1172
(金壹両)		包紙・1枚	1278

吉凶

吉凶諸事見舞物出方控 水野氏	安政6年正月～明治18年	横長美・1冊	0216
料理献立	19日	横長美・1冊	1222

祝儀・縁組

(縁付(田地持参)証文・写共) 親小右衛門他2名 当村佐五兵衛殿 正本奥後筆「明和六年丑年売渡シ此証文之内西田幸右衛門ニ売渡シ申候覚」	延享4年2月	豎紙・2枚	0806-1
(持参田地受取証文) 佐五兵衛他2名 当村小右衛門殿	延享4年2月	豎紙・1枚	0806-2
名改祝儀帳(喜十郎改名幸右衛門) 幸右衛門	文政9年正月吉日	横長美・1冊	0252
婚礼諸入用帳 五荷村水野幸右衛門	文政13年10月	横長美・1冊	0239
独礼御免祝儀覚帳 五荷村年十七歳水野幸右衛門	天保3年12月19日	横長美・1冊	0253
御紋付御小袖拝領入用并ニ祝儀覚帳 幸右衛門惣蔵と改名、天保6未12月26日願書差上候、当申21歳	天保7年12月4日拝領	横長美・1冊	0254
御扶持頂戴披露祝儀覚帳 正月7日村披露	天保9年極月21日被仰付	横長美・1冊	0255
婚礼万扣帳	天保10年2月吉日	横長美・1冊	0219-01
御紋付御上下頂戴披露祝儀受納帳	天保12年12月	横長美・1冊	0256

錢別祝儀并=諸入用帳 20日周婚礼・23日婚入	天保14年8月20日・23日	横長美・1冊	0219-02
苗字帯刀御免祝儀覚帳	弘化2年4月27日	横長美・1冊	0257
五節句并臨時進物扣	嘉永5年～	横長美・1冊	0214-1
御紋付御帷子頂戴（祝儀覚帳） 水野惣蔵	嘉永7年8月27日	横長美・1冊	0258
庄屋並御目見御免控帳并祝儀受納覚 幸蔵 11月24日	嘉永7年11月	横長美・1冊	0259
御扶持加増御礼配物覚帳 水野惣蔵	安政2年12月12日	横長美・1冊	0260
火性覚・祝儀受納覚 28日申中刻生	安政5年正月28日	横長美・1冊	0219-04
御加増頂戴・幸蔵事改名直助披露祝儀受納・同独礼御紋付御上下拝領 綴紐が紅白	安政5年11月晦日	横長美・1冊	0261
（別府広円寺牧野長蔵献立）	万延元年4月2日	横長美・1冊	0219-03
五節句并臨時進物扣	文久2年正月吉日	横長美・1冊	0214-2
御紋付御硯箱・式人扶持御加増拝領御礼扣 水野小右衛門	文久2年6月19日	横長美・1冊	0262
御料紙箱小右衛門・御紋付御上下弥八郎拝領御礼配物控	元治元年5月26日	横長美・1冊	0263
取締役御免御礼物控 水野小右衛門	明治2年12月	横美半・1冊	0251
祝儀帳 水野雄次	明治4年5月之吉	横長美・1冊	0219-07
代替御礼配物并披露帳 水野弥八郎	明治4年	横美半・1冊	0226
戸長役相勤候ニ付祝儀（帳） 水野弥八郎	明治6年10月	横美半・1冊	0228
離別示談関係書類		折封	0474
（離別示談金証書） 小境村何部嘉右衛門娘かつ他2名 五荷村水野小右衛門様 印紙五枚貼付	明治7年8月	堅紙・1枚	0474-1
（離別示談経緯及び諸経費書上）		横切継紙・1通	0474-2
婚姻錢別祝儀受納帳	明治7年12月10日	横長美・1冊	0219-05
婚礼諸事覚帳	明治7年12月	横長美・1冊	0219-06
銀盃拝領披露 長野県庁にて銀盃拝領	明治8年2月17日	横美半・1冊	0229
（料理献立帳）	明治16年5月4日・5日	横長美・1冊	0220-01
はう婚姻祝儀受納簿	明治26年4月	横長美・1冊	0219-08
（料理見立献立帳）	（明治26年カ）4月30日・5月3日	横長美・1冊	0220-05
婚姻料理献立帳 五荷水野執事	明治26年4月	横長美・1冊	0220-02
明治二十六五月廿二日献立（料理献立帳） 水野氏	明治26年5月22日	横長美・1冊	0220-03
えつ婚姻祝儀受納簿 水野	明治26年5月3日	横長美・1冊	0219-09
水野つる隠居并=三二改名披露帳 水野惣蔵	明治30年4月22日	横長美・1冊	0236
祝儀招万扣帳	明治30年5月4日嫁招	横長美・1冊	0237
新宅移転祝覚帳	明治31年12月8日	横長美・1冊	0238
婚姻祝儀受納帳	明治33年5月12日吉辰	横長美・1冊	0219-10

婚姻式料理献立控帳	明治33年5月12日	横長美・1冊	0220-04
るい祝儀万覚帳 裏表紙「高橋茂作」	明治38年4月	横長美・1冊	0219-11
婚姻祝儀帳 同4月30日よね祝儀附込	昭和2年5月3日	横長美・1冊	0219-12
婚礼於菜草賞受賞	昭和10年11月4日	横長美・1冊	0221-41
(料理献立帳)	(明治) 4月23日・24日	横長美・1冊	0220-06
(料理献立帳)	(明治) 8月	横長美・1冊	0220-07
(料理見立帳)	(明治) 11月9日	横美半・1冊	0220-11
(料理代金請取書綴) (水野宛)	(明治)	横切紙・横切継紙・1綴 (12枚、8通)	0220-08
(村披露料理献立)	(明治)	横切紙・横切継紙・1綴	0220-09
(料理献立帳)	(明治)	横長美・1冊	0220-10
(贈物覚帳)		横長美・1冊	0240
(米寿祝詞) 当村次郎右衛門		縦紙・1枚	1093
(結納品目録)		横切継紙・1通	1266
(料理献立・見立) 結納カ		折紙・1枚	1267

葬儀・法事

香奠帳 文化6年分迄	享和3年6月29日	横長美・1冊	0221-01
祖母喪中香奠見舞受納帳 行年78歳	嘉永3年9月19日	横長美・1冊	0221-02
角死去香奠受納帳 行年1歳	安政5年11月5日	横長美・1冊	0221-03
半歳死去香奠受納帳 命44日	安政7年3月15日	横長美・1冊	0221-04
小兒死去香奠受納帳 3月2日暁丑中刻生、同3日申ノ下刻没	万延2年	横長美・1冊	0221-05
妙證法尼香儀見舞	明治2年8月6日	横長美・1冊	0221-06
庫治死去香奠見舞受納帳	明治11年2月21日	横長美・1冊	0221-07
二月十二日午後十二時出生三月二日午後十二時死亡香奠受納帳	明治11年3月2日	横長美・1冊	0221-08
釋永壽庫治事・釋尼實一周忌修行(法要帳) 附、同三周忌執行	明治12年2月21日	横長美・1冊	0221-09
香奠見舞受納帳	明治12年3月28日	横長美・1冊	0221-10
釋松間宗實一周忌(香典帳)	明治13年3月27日	横長美・1冊	0221-11
不幸香奠帳 俗名水野弥八郎 本月満60歳	明治16年1月29日	横長美・1冊	0221-12
即生院釋觀了浄應俗名水野彌八郎(百ヶ日法会法要帳)	明治16年5月4日	横長美・1冊	0221-13
七回忌よね(法要帳)	明治20年5月5日	横美半・1冊	0221-14
即生院釈觀了浄應居士七回忌諸入費附込 俗名水野弥八郎(法要帳)	明治22年4月26日執行	横長美・1冊	0221-15

釋妙證法尼二十三回忌・興立院釋松閑宗實居士十三回忌 (法要帳)	明治24年3月28日 修行	横長美・1冊	0221-16
七日法要香奠受納帳 横超院釋宏忠順諦居士	明治25年12月14日	横長美・1冊	0221-17
横超院三拾五日法事香料覚帳	明治26年4月9日	横長美・1冊	0221-18
忠四郎三十五日並一周忌・およね十三回忌共 (法要帳)	(明治26年)	横長美・1冊	0221-19
横超院三回忌万扣帳 俗名水野忠四郎事	明治27年10月9日 執行	横長美・1冊	0221-20
清浄土釋妙證法尼式三回忌・興立院釋松間宗實居士十七回忌・即生院釋歛了淨應居士十三回忌 (法要帳)	明治28年3月28日 執行	横長美・1冊	0221-23
釋瑞勝孝淳俗名よね拾七回忌法要 (帳)	明治30年4月5日 修行	横長美・1冊	0221-21
先祖累代并年回忌法要記帳	明治30年4月19日	横長美・1冊	0221-22
横超院釋七回忌法要記帳	明治31年5月10日 修行	横長美・1冊	0221-24
釋妙證法尼卅三回忌・興立院居士二十三回忌法要帳	明治34年4月28日 勤行	横長美・1冊	0221-25
釋瑞勝孝淳廿三回忌法要帳	明治36年4月6日 朝修行	横長美・1冊	0221-26
崇徳院五十日法要帳	明治37年3月29日 修行	横長美・1冊	0221-28
興立院廿七回忌・即生院廿三回忌・崇徳院一周忌法要帳	明治38年4月10日 修行	横長美・1冊	0221-27
崇徳院三回忌法要帳	明治39年5月10日 修行	横長美・1冊	0221-29
即生院廿七回忌法要帳	明治42年4月25日	横長美・1冊	0221-30
崇徳院七回忌法要記帳	明治43年5月9日 修行	横長美・1冊	0221-31
興立院卅三回忌法要修行帳	明治44年9月28日	横長美・1冊	0221-32
釋了圓 (幸右衛門事) 百回忌法要修行帳	大正2年9月25日	横長美・1冊	0221-33
歛往院三十五日法会修行記入帳	大正3年12月4日	横長美・1冊	0221-34
浄行院三十五日・觀往院一周忌法要執行帳 茶色宿紙の折紙2枚同綴 (献立)	大正4年4月4日	横長美・1冊	0221-35
歛往院三回忌・浄行院一周忌法要修行帳	大正5年10月8日	横長美・1冊	0221-36
崇徳院十七回忌・觀應院七回忌法要帳	大正9年10月10日	横長美・1冊	0221-37
釋瑞勝孝淳五十回忌・崇徳院廿七回忌・觀往院十七回忌法要記入帳	昭和5年10月 勤行	横長美・1冊	0221-38
真夫密葬香奠受帳 法名清浄薫釋貞觀居士	昭和10年7月26日	横長美・1冊	0221-40
清浄薫釋貞觀一週忌法要記帳 (俗名真夫事)	昭和11年9月30日 執行	横長美・1冊	0221-39
純郎死去香奠受納帳 昭和十九年八月十五日グアム島附近ニテ戦死	昭和21年7月	横長美・1冊	0221-42
(料理献立帳)	(明治) 9日・10日・11日	横長美・1冊	0220-13

病氣・出産

おつる出産見舞受納帳	安政元年12月27日	横長美・1冊	0218-1
------------	------------	--------	--------

医薬調帳	安政6年正月吉日～文久3年	横長美・1冊	0395
(酒等金品勘定、見舞受納、同見舞遣し候覚)	安政6年	横長美・1冊	0416-1
お鶴出産見舞受納覚	安政7年2月朔日	横長美・1冊	0218-2
おつる出産見舞受納帳	万延2年3月朔日	横長美・1冊	0218-3
医薬扣帳	文久3年正月～明治4年	横長美・1冊	0396
薬法 称念寺	辰5月29日	横切紙・1枚	1091
母病氣見舞受納 仕切、辻内配物、見舞人及び人数、献立等同綴	巳8月	横半半折、横長美、横長美大、横切紙、横切紙・1綴	0389
(見舞受納帳)	(明治)	横長美・1冊	0221-43
覚 (薬種代金)		横切紙・1枚	1257

旅行・湯治

土産関係書類			0411
(上京下向土産覚)	天保13年12月	折紙・1枚	0411-1
(土産覚)	(江戸)	横長美・1綴	0411-2
上京餞別・下向祝儀受納帳	弘化5年2月25日出立	横長美・1冊	0222
母野沢入湯中控	文久3年4月16日	横長美・1冊	0224
米飯山逗留中進物受納物扣	文久3年3月25日	横長美・1冊	0225
東京帰宅土産配物帳 水野忠四郎	明治19年12月3日	横長美・1冊	0232
上京餞別・留守見舞・下向祝儀受納帳	明治24年4月13日出立	横長美・1冊	0234
西上下向祝儀及万扣帳	明治28年4月11日出立	横長美・1冊	0311
第五回内国勸業博覧会観覧旅行入費覚	明治36年4月21日～5月9日	横長美・1冊	0182
飯山鉄道株式会社列車時刻表 刷物	昭和2年4月15日改訂	(15.7×26.3)・1枚	1290
(幸蔵母上京土産覚)		横長美・1冊	0241

交際

(御家之作法違背=付咎一札) 同村当人伊右衛門他4名 五ヶ村小右衛門殿	享保6年2月7日	縦紙・1枚	0480
明治廿九年賀配納帳 松間堂納所	明治29年	横長美・1冊	0235
諸事覚帳 (吉凶・贈答)	明治30年5月～	横長美・1冊	0213
九月五日正午会席献立	9月5日	折紙・1枚	1274
会席心得		折紙・1枚	1272
会席亭手続		折紙・1枚	1273

(会席料理肴見立・食器見立)		横切継紙・1通	1275
(会席次第書)		横切継紙・1通	1276
(会席上客心得)		折紙・1枚	1277

訴訟

長野出頭小遣扣帳 下水内郡豊田村水野弥八郎代林長右衛門手扣 西原雄司・瀧沢勝祐ニ掛ル事件	明治15年11月25日～12月29日	横美半・1冊	0247
西原雄司・瀧沢勝祐・山田源左衛門・北澤安三郎・藤巻宇之吉・木原小右衛門右六名ニ対する事件諸入費合計附込帳	明治15年～22年	横長美・1冊	0244
十五年巳十一月八日雄司出奔以来始末書	明治15年	横長美・1冊	0245
西原雄司エ係ル訴訟事件入費帳 下水内郡豊田村水野弥八郎代人林長右衛門 長野輕罪裁判所予審判事補武田喜久雙殿	明治16年1月7日～	横長美・1冊	0246
水野弥八郎事件ニ付入費扣帳 豊田村水野吉左右衛門	明治16年2月3日～3月14日	横長美・1冊	0249
原告山田源左エ門并西原雄司ニ係ル事件(小判1500枚預ケ品取戻シ訴下書) 下水内郡豊田村水野弥八郎代林長右衛門	明治16年2月19日	半・1冊	0248
事件見舞請物帳 附配物附込 民事原告人水野忠四郎	明治20年3月23日	横美半・1冊	0233
控訴之件ニツキ東京出府入費帳 水野	明治20年3月	横長美・1冊	0250

家作・普請

ふしんニ付万出入帳	文化12年2月～	横長美・1冊	0185-1
ふしんニ付入用覚帳 五荷村水野惣蔵	文化13年正月	横長美・1冊	0185-2
屋根仕覆茅代金職人年間料帳 五荷村水野幸右衛門	天保4年5月	横長美・1冊	0186
土蔵諸入用覚帳	弘化2年～	横長美・1冊	0190
屋根修覆諸掛扣帳	安政2年2月	横長美・1冊	0187
文庫倉屋根葺替諸入用	安政6年5月	横長美・1冊	0188
味噌蔵普請諸雑用帳	文久元年8月27日	横長美・1冊	0189
酒造蔵普請諸払帳	明治2年正月吉日	横長美・1冊	0191
諸材木・針金物買入覚帳 水野氏	明治4年正月吉日	横長美・1冊	0192
土蔵式ノ所普請入用諸払帳並見舞附込	明治8年6月吉日	横長美・1冊	0193
普請所始棟上祝儀見舞受納帳	明治12年	横長美・1冊	0230
萱買入帳 普請材料	(明治12年カ)	横長美・1冊	0231
(屋根坪受負約定書) 下高井郡大卷村受負人関谷寅重、下水内郡常磐村立合中原彦右衛門 豊田村水野弥八郎殿 奥書手附金老円受取印あり	明治15年12月日	朱半野紙・折封・1枚	0794
脇ノ土蔵普請帳 松間亭倉庫係	明治27年8月28日	横長美・1冊	0194

酒造蔵北隅居宅普請帳	明治34年12月	横長美・1冊	0195
居宅屋根葺替帳	大正2年5月8日始	横長美・1冊	0196
納屋・土蔵萱屋根葺替普請帳	昭和6年5月19日	横長美・1冊	0197
酒造普請材木積覚	巳2月	横長美・1冊	0199
(普請覚書) 蔵他	巳	横長美・1綴	0200-03
裏土蔵普請関係書類 包紙ウワ書「うら土蔵材木外品々書類入」		包紙・1枚	1120
覚(部材及代金勘定) 柏尾村林三郎 01~24紙繕一括		横折紙・1枚	1120-01
覚(敷石・部材及代金支払勘定)		横長美・1冊	1120-02
覚(部材及代金支払勘定) 柏尾村林三郎殿	巳5月14日	折紙・1枚	1120-03
覚(部材及代金勘定)		折紙・1枚	1120-04
覚(部材及代金勘定) 柏尾村大工林三良		折紙・1枚	1120-05
覚(部材及代金勘定)		折紙・1枚	1120-06
覚(部材及代金勘定) 奥書「廿六日迄」		折紙・1枚	1120-07
覚(縄等六品書上)		横切紙・1枚	1120-08
覚(土蔵雨戸代金請取勘定) 越後高田川浦屋 信州五ヶ村惣蔵様 9-1~5は奥欄付	午9月18日	横切継紙・1通	1120-09-1
覚(坪金・駄賃代金請取勘定) 信州飯山鍋屋惣吉 五荷村御苗惣蔵様	未2月5日	横切紙・1枚	1120-09-2
覚(坪金・駄賃代金勘定)		横切紙・1枚	1120-09-3
覚(鑄物代金預) 高田鍋屋町鑄物師山岸弥右衛門 信州五ヶ村惣蔵様 山岸屋引札添付	午9月5日	横切紙・2枚	1120-09-4
覚(土蔵肥後間戸代内金預) 越後高田川浦屋元五郎 信州五ヶ村惣蔵様	9月5日	横切継紙・1通	1120-09-4
(ふくろのり勘定)		横切紙・1枚	1120-09-5
覚(わき・のき部材及代金勘定) 五荷村幸右衛門様		横切紙・1枚	1120-10
(釘・竹釘・部材及代金勘定綴)		横切紙・横折紙・1綴(4枚)	1120-11
覚(注文部材書上) 12-1~7紙繕一括	午閏5月注文分	横切継紙・1通	1120-12-1
(見取図)		横切継紙・1通	1120-12-2
(部材勘定)		横切継紙・1通	1120-12-3
(部材勘定)		横切紙・1枚	1120-12-4
覚(部材及代金勘定) 虫生孫太夫殿	巳10月	折紙・1枚	1120-12-5
覚(部材本数勘定) 五荷村幸右衛門様行	巳9月27日より	横切紙・1枚	1120-12-6
覚(部材及代金請取) 五荷村惣蔵様		折紙・1枚	1120-12-7
覚(木挽代金勘定)		折紙・1枚	1120-13

(雇人足書上)	10月17日～12月27日	折紙・1枚	1120-14
覚(午年分勘定) なべや惣吉 五荷村御苗惣蔵様 灰色宿紙	申7月	横切紙・1枚	1120-15
覚(駄賃・諸品代金勘定)		横切紙・1枚	1120-16
おぼへ(部材及代金勘定) 桑名川助二良 五荷村惣蔵様	未10月18日	横切継紙・1通	1120-17
覚(石灰代金勘定) 山田屋惣左衛門 栃尾村金蔵様	3月27日	横切紙・1枚	1120-18
覚(のり・貝灰勘定) 四郎右衛門 五荷村水野様 灰色宿紙	3月16日	横切紙・1枚	1120-19
覚(代金請取) なべや惣吉 五荷村惣蔵様	未2月5日	横切紙・1枚	1120-20
おぼへ(代金請求) 桑名川助二良 五荷村惣蔵様	未10月12日	横切紙・1枚	1120-21
(建坪平面図) 朱書あり		縦紙・1枚	1120-22
(扉部分図)		縦紙・1枚	1120-23
箕作村上倉権之丞納入杉板調関係書類		包紙・1枚	1173
権之丞より杉板受取扣		横切紙・折紙・1綴 (2枚)	1173-1
権之丞書状(杉板代金として拾五両拝借願) 五荷 村水野惣蔵様 奥書に金拾五両同日付で受取証あるも、 金額が拾貳両貳分式朱に訂正、この金額は1173-3勘定 書の内渡金額と符合	亥7月17日	横切紙・1通	1173-2
(杉板代金勘定請取)	7月30日	折紙・1枚	1173-3
(普請覚書) 酒造・車屋他	4月9日調	折紙・1枚	0200-04
(普請覚書)	閏4月	横切紙・折紙・1綴	0200-05
(普請出入覚) くし巻・壁荒折・棟上手間懸り	10月8日	横長美・1冊	0402
覚(しき石代金請取) 下今井村健次 きた屋文右衛門 殿	11月18日	縦紙・包紙・1枚	1087
普請用意覚書 酒造蔵カ		横長美・1冊	0198
(普請覚書) 酒造蔵カ		横長美・1冊	0200-01
(普請覚書)		折紙・1枚	0200-02
(普請覚書)		横切継紙・1枚	0200-06
(普請覚書)		折紙・1枚	0200-07
(普請覚書) 茶色宿紙		横切紙・横切継 紙・1綴	0200-08
(普請覚書) 屋葺他 茶色宿紙		折紙・横切紙・1綴	0200-09
(普請覚書) 柳沢定吉殿・赤岩鹿蔵殿		横長美・1綴	0200-10
(普請覚書)		横長美・1冊	0200-11
(普請覚書) 車屋・水屋・雪隠他		横切紙・折紙・1綴	0200-12
(普請覚書) 茶色宿紙		折紙・1綴	0200-13
(普請入費覚) 諸資材購入		折紙・1綴	0202

(やねや出面)		横長美・1冊	0220-12
盗 難			
(盗難拾五品御届書控) 下書共 衛門他3名 大久保七郎兵衛様	五荷村被盗人水野小右 文久3年4月	縦紙・縦継紙・1 枚・1通	1062
日記・雑記			
(水野氏日記)	(明治2年) 巳2月2日～ 明治9年9月16日	横美半・1冊	0176
諸事雑記	明治31年1月	横長美・1冊	0177
万端覚書 水揚場・抜所修繕、屋根修復など家事雑記	子10月～	横長美・1冊	0178
書 状			
足立市左衛門書状 (河野氏百円拝借願) 水野弥八郎様	11月1日	横切継紙・1通	1188
阿藤庄八郎 (柏尾) 書状 (返金一件今三月ヨリ四月迄御赦免願) 五荷水野忠四郎様	明治15年2月16日	縦紙・1枚	1103
上原仁左衛門・同足立藤左衛門 (旧小泉) 書状 (借用金返済日延、利足持参御詫参上) 五荷水野弥八郎様	(明治) 12月28日	青色半野紙・封筒 1枚	1101
江沢勝次郎書状 (吉沢恩借遷延詫) 水野忠四郎様	(明治) 19年12月28日	横切継紙・封筒・1 通	1108
江沢勝次郎書状 (柏尾出沢七右衛門貸与金顛末) 豊田村五荷水野忠四郎様	明治20年1月25日	横切紙・封筒・1枚	1109
江澤勝次郎 (東京市深川区霊岸町四十八番地) 書状 (吉沢氏金件酌量) 長野県下水内郡大田村内豊田郷五荷組水野忠四郎君	明治23年4月7日	縦紙・封筒・1枚	1116
江沢重右衛門 (旧五束) 書状 (金一条思召有無催促) 旧五荷水野弥八郎様	4月15日	赤半野紙・1枚	1115
大口芳三郎 (北条村) 書状 (養子御世話願) 水野忠四郎様	明治10年1月1日	折紙・1枚	1286
片桐久右衛門 (高井郡野沢村) 書状 (拝借金謝辞) 水内郡五荷村水野弥八郎様	(明治8年) 亥3月10 日	横切継紙・包紙・1 通	1104
片桐久右衛門 (高井郡野沢村) 書状 (別家片桐久次郎御拝借金返納一件今十月迄延期願) 水内郡五荷村水野弥八郎様	(明治) 9年5月26日	横切紙・封筒・1枚	1105
片桐久右衛門 (高井郡野沢村) 書状 (水野様より別家片桐久次郎御拝借金返納一件今十月迄延期願上被下度) 針田村林長右衛門様	(明治) 9年5月26日	横切紙・封筒・1枚	1106
木田政右衛門 (戸隠組) 書状 (来四月迄金子百両拝借願) 五荷村水野弥八郎様	酉12月27日	横切継紙・封筒・1 通	1189
斉藤兼五郎 (上境村) 書状 (御取持礼、須藤太郎殿忝条済方=相成御安堵被下度) 五ヶ村水野要治様、五	第5月24日	縦継紙・封筒・1通	1102

ケ村林助右衛門様			
佐藤代七郎 (のさハ) 書状 (銘酒壺駄送付依頼、金三 門添) 五ヶ村松屋様	10月27日	横切継紙・1通	1113
佐藤代七郎 (のさハ) 書状 (銘酒壺駄請取、拙店ニ而 売捌度旨) 松屋水埜様	10月30日	横切紙・封筒・1枚	1288
小右衛門 (戸狩村) 書状 (綿内村庄吉桑苗代残金まけ 不申御承引願) 五荷村水野弥八郎様	10月3日	横切継紙・1枚	1221
瑞泉寺役僧書状 (経蔵再建供養法会執行、右法事中先 代浄宗院殿百廻忌執行報知) 五荷村惣蔵様	3月5日	横切紙・1枚	1249
清右衛門 (日本橋通二丁目新道) 書状 (今度以御慈悲 格外之仕末方深謝、諸国・駿河・江戸・奥州・箱館 近況報告) 信州五荷村水野惣蔵様御館江 1186・1187 紙継一括	4月20日	横切継紙・封筒・1 通	1186
清右衛門 (江戸) 書状 (御利足御勘弁、名所佃うら書 ニ而余相殺願)、裏書地所明細添付 五荷村旦那様	5月日	横切継紙・2通	1187
高橋良左書状 (先便皿差上無難着候や案じ、脇引盆も とめ置候へ共明暮差上、歳暮挨拶) 水野惣蔵様	(12月) 22日	横切継紙・1通	1250
高橋良左事良齊書状 (御頼之品大延引訖、此度引盆差 上落手、余ハ帰国之節持参報知) 水野惣蔵様	2月8日	横切紙・1枚	1251
(高橋良左事良齊カ) 書状 (茶道具金三両落手、先便 差上候道具案じ、此度向皿五人前見当、願上そば粉 落手札、水牛祢付進上、平茶碗・染付盆御連中へ進 上報知)	11月9日	横切継紙・1通	1252
武田信之輔 (高野村) 書状 (参上日延) 五荷村水野 忠四郎様	(明治) 10月11日	赤半野紙・1枚	1112
沼田節二書状 (御馳走謝辞、約定証券送付) 大田村 水野忠四郎様	12月8日	縦紙・1枚	1114
峰村勘左衛門 (照里村) 書状 (御拝借一件日延) 豊 田村之内水野忠四郎様	明治20年3月15日	横切紙・封筒・1枚	1111
村越茂助 (高野村) 書状 (熊擔代金貳拾円ニ而買入ニ付 割賦下付願) 水野弥八郎様	11月2日	横切継紙・封筒・1 通	1234
島山数十郎書状 (当十五日迄利子御上納、わらんじ六 拾足・ぞふり五拾足送付) 水野弥八郎様	6月6日	横切継紙・1通	1238
林真鎮 (麻布永坂町三拾七番地) 書状 (訴訟顛末意見 申上) 水野伯父君 (三左衛門様)	(明治) 21年8月12日	横切継紙・封筒・1 通	1245
矢嶋祐之丞 (高井郡) 書状 (去年預御手形山地貳百俵、 川部貳百俵送付) 五ヶ村水野小右衛門様	3月30日	横切継紙・1枚	1107
吉澤濟 (北越高田新川原町) 書状 (借入金返済日延) 長野県下水内郡豊田村水野忠四郎様	明治12年6月29日	横切紙・封筒・1枚	1110
蓮休寺 (越後) 書状 (飯山表へ用事罷越一寸立寄候へ 共御留守、飯山真宗寺今晚一宿報知) 五ヶ村水野 忠四郎様	3月30日	横切紙・1枚	1287
その他			
(更級郡稻荷山村永井春吉毛利新作への貸金催促事件 委任状写) 水内郡長町栄丁中村善右衛門 中村豊作殿	明治9年2月8日	縦紙・1枚	0918

水野家／家政／その他

受取之証 (浦和県下下木崎村織工年季奉公身代金拾五 円) 橋詰平右衛門 (爪印) 関五兵衛	明治16年8月8日	縦紙・1枚	0799
記 (荷物預) 控 外様村足立弥角 同村北澤吉治 (マ)	明治32年12月24日	縦紙・1枚	0771

家計／扶持

御扶持米頂戴覚帳 水野惣藏	天保9年正月～明治3年	横長美・1冊	0265
---------------	-------------	--------	------

作物取入

(稗預り手形) 大坪村藤九郎 五荷村水野小右衛門様	慶応2年3月	縦紙・折封・1枚	0767
作物取入覚帳	明治43年9月	横長美半・1冊	0301

帳簿

差引覚帳	享和3年	横長美・1冊	0307
文化八年出入帳 五荷村	文化8年正月朔日	横長美・1冊	0314-1
万出入帳 水野惣藏	文化9年正月吉日	横長美・1冊	0313
万出入覚帳 五荷村水野惣藏	文化10年正月吉日	横長美・1冊	0315-1
万出入覚帳 五荷村惣藏	文化11年正月吉日	横長美・1冊	0315-2
差引勘定帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	文化11年正月	横長美・1冊	0308
万出入覚帳 五荷村水野惣藏	文化12年正月吉日	横長美・1冊	0315-3
やさ具入用覚帳 五荷村水野惣藏 屋敷引覚・むねあげ祝 儀・屋宣代覚他	文化12年2月	横長美・1冊	0184
当子ノ出入覚帳 五荷村惣藏 裏表紙「年中利足」	文化13年正月	横長美・1冊	0316
大福指引帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	文化14年正月吉日	横長美・1冊	0305-1
指引帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	文化14年正月吉日	横長美・1冊	0309-1
丑年出入帳 五荷村惣藏	文化14年正月	横長美・1冊	0314-2
当寅年出入帳 五荷村惣藏	文化15年正月	横長美・1冊	0314-3
大福差引帳 水内郡五荷村水野惣藏	文政2年正月吉日	横長美・1冊	0305-2
当卯年出入覚帳 五荷村水野惣藏	文政2年正月2日	横長美・1冊	0315-4
年中金銀出入帳 五荷村惣藏	文政3年正月	横長美・1冊	0323-01
大福差引帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	文政4年正月吉日	横長美・1冊	0305-3
金子出入覚帳 五荷村ふじき惣藏	文政4年正月	横長美・1冊	0317
当午ノ金銀出入帳 五荷水野惣藏	文政5年正月	横長美・1冊	0323-02
銀子出入覚帳 五荷村水野喜重郎	文政5年6月	横長美・1冊	0318
(金銭出入帳) 信州水内郡五荷村水野喜重郎	(文政6年) 未	横長美・1冊	0323-07

金銀出入覚帳 信州水内郡五荷村水野喜重郎	文政7年正月2日	横長美・1冊	0323-08
金銀出入帳 五荷邑喜重郎 紙数23枚	文政8年正月2日	横長美・1冊	0323-06
出入帳 信州水内郡五荷村水野幸右衛門	文政9年正月吉日	横長美・1冊	0323-05
金銀出入日記 五箇村幸右衛門・おやい	文政10年正月吉日	横長美・1冊	0319
金銀出入帳 五荷村水野幸右衛門	文政10年正月吉日	横長美・1冊	0323-04
当子ノ金銀出入帳 五荷村水野幸右衛門	文政11年正月吉日	横長美・1冊	0323-03
当丑出入覚帳 信州五荷村水野幸右衛門	文政12年正月2日	横長美・1冊	0315-5
金銀出入控帳 五荷水野幸右衛門	文政13年正月吉日	横長美・1冊	0320
当卯金銀出入覚帳 五荷邑水野幸右衛門	天保2年正月吉日	横長美・1冊	0321-1
金銀出入覚帳 信州水内郡五荷邑水野幸右衛門	天保3年正月吉日	横長美・1冊	0321-2
金錢出入帳 信州水内郡五荷村水野幸右衛門 (夫食米算用覚帳)	天保4年正月吉日	横長美・1冊	0322-1
金錢出入帳 信州水内郡五荷村水野幸右衛門	天保4年・天保7年・弘 化4年・嘉永7年	横長美・1冊	0174-2
万日記帳 五荷村藤木氏 金錢小遣覚帳	天保5年正月吉日	横長美・1冊	0322-2
勘定差引帳 五荷村幸右衛門	天保5年正月吉日	横長美・1冊	0324-06-1
金銀出入帳 信州水内郡五荷村水野幸右衛門	天保5年4月	横長美・1冊	0310-1
金銀出入帳 信州水内郡五荷邑水野惣藏	天保6年正月吉日	横長美・1冊	0323-09
年中入用払方扣帳 五荷村藤木 金錢小遣覚帳	天保7年正月吉日	横長美・1冊	0323-10
金銀出入帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	天保7年正月	横長美・1冊	0324-06-2
万年帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	天保8年正月吉日	横長美・1冊	0323-11
大宝志 小遣・祝儀等金子出入	天保9年正月吉日	横長美・1冊	0306
金銀出入帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	天保9年正月吉日	横長美・1冊	0312
金銀出入帳 [信州] 水内郡五荷村 [水野] 惣藏	天保9年正月吉日	横長美・1冊	0323-12
差引帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	天保10年正月	横長美半・1冊	0323-22
大福帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	天保11年正月吉日	横長美・1冊	0309-2
年々万扣帳・辰諸職人日雇日記 藤木氏	天保13年正月吉日	横長美・1冊	0304-1
金銀出入覚帳 五荷村水野惣藏	天保13年～弘化2年	横長美・1冊	0327
金錢小仕控帳 信州水内郡五荷村水野氏	天保15年4月より	横長美・1冊	0321-3
大福帳	天保15年～弘化3年	横長美・1冊	0326
出入帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	弘化2年正月吉日	横長美・1冊	0304-2
当巳小入用覚帳	弘化2年正月吉日	横長美・1冊	0314-4
当午小入用覚帳	弘化2年正月	横長美・1冊	0325-1
当午万日記 藤木氏 日雇等	弘化3年正月	横長美・1冊	0325-2
当座帳	弘化3年正月吉日	横長美・1冊	0328
	弘化4年3月	横長美・1冊	0331

申諸職人日雇扣帳	嘉永元年正月	横長美・1冊	0203-01
当申小入用覚帳	嘉永元年正月	横長美・1冊	0325-3
諸職人日雇扣帳	嘉永3年正月	横長美・1冊	0203-02
金銀出入帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	嘉永4年正月吉日	横長美・1冊	0323-13
当亥小入用覚帳 水野氏	嘉永4～6年	横長美・1冊	0325-4
諸品貸借覚帳 水野氏	嘉永4年～明治13年	横長美・1冊	0340
諸職人日用備忘帳 水野氏知事	嘉永5年孟春上旬	横長美・1冊	0203-03
大福帳 水野惣藏	嘉永6年	横長美・1冊	0304-5
染代・瓦かへ覚	嘉永6年～明治9年	横長美・1綴	0343-2
大福帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	嘉永	横長美・1冊	0304-3
大福帳 信州水内郡五荷村水野惣藏	嘉永	横長美・1冊	0304-4
諸職人日雇扣帳 水野	安政2年正月	横長美・1冊	0203-04
万払方覚帳	安政2・3年	横長美・1冊	0329
勘定差引帳 水野惣藏	安政3年正月	横長美・1冊	0310-2
年中小入用覚帳	文久3・4年	横長美・1冊	0325-6
諸職人日雇日記帳	元治元年正月吉日	横長美・1冊	0203-07
金銀出入帳 信州水内郡五荷村水野小右衛門	文久元年4月吉日	横長美・1冊	0323-17
金銀出入帳 信州水内郡五荷村水野小右衛門 (金銭出入帳)	元治2年正月吉日	横長美・1冊	0323-18
年中小入用覚帳	元治2年	横長美・1冊	0322-3
金銀出入帳 信州水内郡五荷村水野小右衛門	元治2年・慶応2年	横長美・1冊	0325-7
諸職人日雇覚帳	慶応4年正月之吉	横長美・1冊	0323-19
年中入用払方覚帳 水野氏	慶応4年正月	横長美・1冊	0203-08
諸職人日雇扣帳	慶応4年～明治4年	横長美・1冊	0330
日雇錢勘定帳	明治2年正月吉日	横長美・1冊	0203-09
諸職人日雇扣帳 (丑五郎勘定調)	(明治2年カ) 巳5月	横長美・1冊	0204-1
(丑五郎勘定書)	明治2年9月朔日～	横長美・1冊	0203-10
(丑五郎差引勘定書)	明治2年	横長美・1綴	0343-3
(日雇錢勘定帳)	明治2年	横長美・1綴	0343-4
諸職人日雇覚帳 五荷村水野	明治2年	横長美・1綴	0343-5
日雇錢渡方覚帳	(明治2カ)	横長美・1冊	0204-2
夫食米算用覚帳 水野氏	明治3年3月吉日	横長美・1冊	0203-11
諸職人日雇覚帳 水野氏	明治3年7月	横長美・1冊	0205
金銀出入帳 信州水内郡五荷村水野小右衛門	明治4年正月之吉	横長美・1冊	0174-1
	明治4年正月吉日	横長美・1冊	0203-12
	明治4年正月之吉	横長美・1冊	0323-20

明治四未年日雇錢渡方	明治4年	横長美・1冊	0206
金銀出入帳 水内郡豊田村水野弥八郎	明治11年1月吉日	横長美・1冊	0323-21
諸職人日雇帳 水内郡豊田邨水野氏	明治12年1月之吉	横長美・1冊	0203-13
諸職人日雇帳	明治13年1月之吉	横長美・1冊	0203-14
大工・堀子・木挽・日雇日料勘定差引明細帳 水埜ツル	明治17年8月14日	横長美・1冊	0207
(金銭出入留)	(明治) 25年	横長美・1冊	0243
勘定差引帳 下水内郡五荷邨水野鶴	明治26年1月之吉	横長美・1冊	0310-3
農業収支決算・年々收穫物産額取調帳	明治29年度	横長美・1冊	0302
諸職人日雇人足帳 五荷邨松間堂	明治32年度・33年度	横長美・1冊	0208
年中諸払帳	明治33年度	横長美・1冊	0332
雇人給料勘定帳	明治35年度・37年度	横長美・1冊	0209
雑費支払帳	明治36年度	横長美・1冊	0333
自作農業收穫取調帳	明治39年度～	横長美・1冊	0303
諸職工日雇人足帳	明治41年度	半・1冊	0210
諸雇人帳	明治43年度	半・1冊	0211
日雇人足帳	明治43年度	横長美・1冊	0211-1
年中日雇人足帳	明治44年度	横長美・1冊	0211-2
年中日雇人足帳	明治45年度	横長美・1冊	0211-3

買物

(買物代金書上)	(明治)	横長美・1綴	412-1
覚(買物代金書上)	(明治)	横長美・1綴	0412-2

小遣帳簿

当子ノ小遣覚帳	文化13年正月	横長美・1冊	0324-01
当丑ノ小繼帳 五荷村惣蔵	文化14年正月	横長美・1冊	0324-02
当卯金銀小遣覚帳 五荷村水野幸右衛門	天保2年正月	横長美・1冊	0324-03
金銀小遣覚帳 信州水内郡五荷邑水野孝右衛門	天保3年正月吉日	横長美・1冊	0324-04
金錢小遣覚帳 信州水内郡五荷村水野孝右衛門	天保4年正月吉日	横長美・1冊	0324-05
当丑小遣帳 水野氏	天保12年正月	横長美・1冊	0324-07
辰小遣覚帳	天保15年正月	横長美・1冊	0324-08
当未小遣覚帳 藤木	弘化4年正月	横長美・1冊	0324-09
当申小遣覚帳	嘉永元年正月	横長美・1冊	0324-10

当小遣覚帳	嘉永2年正月	横長美・1冊	0324-11
当戌小遣覚帳	嘉永3年正月	横長美・1冊	0324-12
当小遣覚帳 水野氏	嘉永7年正月	横長美・1冊	0324-13
万小遣 信州水内郡五荷村水野惣藏	安政4年正月吉旦	横長美・1冊	0324-14
歳中小遣覚帳	安政6年	横長美・1冊	0324-15

代金勘定・請取

平安富小路四条上御鑄物師龍文堂火鉢鉄瓶勘定仕切関係書類	慶応4年	包紙・1枚	1235
覚（火鉢鉄瓶代金受取） 龍文堂安之助 上林善助様	慶応3年辰（マ）2月6日	豎紙・1枚	1235-1
覚（火鉢鉄瓶仕切） 上林	辰3月17日	横切継紙・1通	1235-2
覚（火鉢鉄瓶仕切） 上林善三郎 飯山喜多屋増右衛門様	辰6月7日	横切継紙・1通	1235-3
覚（龍文堂仕切、火鉢鉄瓶飯山喜多屋文右衛門殿より江州上林善三郎殿取次ニ而龍文堂注文）奥書「飯山喜多屋文右衛門殿より江州上林善三郎殿取次ニ而龍文堂注文」	慶応4年6月改	横切継紙・1通	1235-4
覚（飯山喜多屋文右衛門仕切） 文右衛門 水野様	辰9月15日	折紙・1枚	1235-5
当午買入仕切関係書類 袋ウワ書「当午買入仕切入」	（明治3年）	袋・1枚	1211
御菓子御通 大升屋勘助 水野小右衛門様御使衆中様	明治3年正月吉日	横半・1冊	1211-01
覚（代金請取） 信州飯山上町御茶所穀屋政吉 水野様	午9月10日	横切紙・1枚	1211-02
覚（仕切） 代忠助 上	午6月25日	横切継紙・1通	1211-03
覚（代金請取） （やね）店 水野小右衛門様	午正月29日	横切紙・1枚	1211-04
覚（仕切） 渡辺 御上様	午1月25日	横切継紙・1通	1211-05
覚（仕切） □丹 水野様	午閏月21日	横切紙・1枚	1211-06
覚（仕切） ふる地や丈右衛門、佐助 水野小右衛門様	辰12月	横切継紙・1通	1211-07
覚（仕切） 升多や長行 水野小右衛門様	9月20日	横切紙・1枚	1211-08
覚（代金請取） 中野東町西彦屋彦左衛門 水沢村茂右衛門様	正月29日	横切継紙・1通	1211-09
覚（代金請取） 中野東町西彦屋彦左衛門 水沢村茂右衛門様	2月朔日	横切紙・1枚	1211-10
覚（仕切） 中の喜太郎 五荷村水野直助様	4月16日	横切紙・1枚	1211-11
おぼへ（仕切） 信州飯山池田屋寅吉 水野惣藏様	午2月14日	横切継紙・1通	1211-12
覚（鉄砲直シ代金受取） 小林唯七 上	4月17日	横切紙・1通	1211-13
覚（代金受取） 道具や弥三良 五荷村水野様 金額、日付朱書	午11月	横切紙・1枚	1211-14
諸仕切関係書類 包紙ウワ書「午年升仕切 前坂桶工 戸	明治3年	包紙・1枚	1246

狩かちや」 灰色宿紙			
覚（仕切） 中野 [] 五荷村水野小右衛門	(明治3年) 午9月23日	横切継紙・1通	1246-1
おぼへ（仕切） 前坂打桶工市左衛門 松尾様	明治3年12月29日	横切継紙・1通	1246-2
(仕切) トかりかじや 上	(明治3年) 午10月27日	横切継紙・1通	1246-3
倉井桶工勘定書類	明治3年	包紙・1枚	1247
覚（峯次郎升代勘定書）	(明治3年) 午8月	横切継紙・1通	1247-1
覚（仕切） 下（倉井村桶工峯次郎） 上	明治3年10月20日	横切継紙・1通	1247-2
信州川中嶋北原村柏屋仕切関係書類	明治3年・4年	紙縫一括	1271
(仕切・代金請取) 柏屋佐兵衛、豊七 水野様	午2月23日	折紙・1綴（3枚）	1271-1
覚（仕切） 柏屋佐兵衛、豊七 水野様	午4月17日	折紙・1枚	1271-2
覚（代金受取） 柏屋佐兵衛 水野様 3-1~3・1綴	未9月10日	横切継紙・1通	1271-3-1
覚（代金受取） 煙草店上州高崎榎屋嘉兵衛 河中嶋 柏屋清十郎様	未3月28日	横切紙・1枚	1271-3-2
覚（代金受取） 柏屋佐兵衛 水野様	明治4年9月8日	横切継紙・1通	1271-3-3
覚（仕切） 柏屋忠三郎、茂七 柏屋佐兵衛様御店衆中 様	3月18日	横切継紙・1通	1271-4
覚（仕切） 柏屋佐兵衛 水野様	4月10日	横長美・1冊	1271-5
覚（仕切） 柏屋佐兵衛 水野様	5月6日	横切紙・1枚	1271-6
覚（仕切） 柏屋佐兵衛 水野様	10月3日	横切継紙・1通	1271-7
秤座仕切 長野秤座役所 包紙	明治5年9月	横切紙・1枚	0393
記（生酒代金請取） 信州水内郡五荷村松屋 善光寺畑 中飯田清八殿	明治9年10月14日	横切紙・1枚	1283
記（種油代内金受取） 旧大坪村油屋源左衛門 旧五荷 村水野忠四郎様	(明治) 13年9月24日	縦紙・折封・1枚	0486
宿料御通帳 飯山肴町塩屋九平 下水内郡五賀村水野様	明治15年9月25日～明 治21年9月	横長美・1冊	0397
仕切関係書類綴 紙縫一括		1綴	1259
記（代金請取） 飯山仏師喜作 五荷村水野様	明治16年5月10日	縦紙・1枚	1259-01
記（書籍仕切） (信州飯山本町) 協和堂 水野様	2月3日	横切紙・1枚	1259-02
記（代金請取） 東京金物店中屋萬蔵 上 桃色宿紙	10月10日	横切紙・1枚	1259-03
(代金) 請取証 信州長野大門町茶師喜多や平作 五個 (マ) 村水野様	明治16年2月12日	横切継紙・1通	1259-04
記（代金請取） 信州長野元善町小間物呉服太物唐物 海老屋新助 水野様	2月23日	横切紙・1枚	1259-05
記（仕切） 信州善光寺小升屋西川 水野様	2月5日	横切紙・1枚	1259-06
記（代金受取） 金物類信州長野榎屋桑吉 上	第1月14日	横切紙・1枚	1259-07
記（代金受取） 穀屋善八 上 桃色宿紙	5月25日	横切継紙・1通	1259-08
記（代金受取） 信州長野元善町小間物呉服太物唐物 海老屋新助 水野様	5月31日	横切紙・1枚	1259-09

記(代金受取) 塗師屋 上 桃色野紙裁断	5月31日	横切紙・1枚	1259-10
記(仕切) 道くや勝三郎 旧五荷村水の弥八郎様	未5月30日	横切紙・1枚	1259-11
記(書籍仕切) (信州飯山本町) 協和堂 求道学校御中	5月22日	横切継紙・1通	1259-12
記(仕切) 信州善光寺藤屋弥助 上	5月18日	横切紙・1枚	1259-13
記(代金受取) 信州飯山愛宕町穀屋市右衛門 豊田村水野様	5月10日	横切紙・1枚	1259-14
記(仕切) 信州飯山愛宕町穀屋市右衛門 水野忠四郎様 「五月十日正=請取候也」	5月9日	横切紙・1枚	1259-15
記(代金受取) 信飯山愛宕町甲府屋半六 上	第5月9日	横切紙・1枚	1259-16
記(羊かん・せんへい等代金受取) 大升屋喜三水野様	6月11日	横切継紙・1通	1259-17
記(書籍代金受取) 長野協和堂 「明治八年十二月書牘 四 文部省」(刷物) 袋に裏書	6月11日	袋・1枚	1259-18
記(代金受取) 高田屋和助 五荷村まつ屋様	6月8日	横切紙・1枚	1259-19
記(代金受取) 越後屋 利兵衛	6月2日	横切紙・1枚	1259-20
記(代金受取) 信州飯山本町協和堂 五荷水野様	6月2日	横切紙・1枚	1259-21
記(白布代金受取) 信州長野相ノ木町梅田屋宇兵衛水野忠四郎様	6月20日	横切紙・1枚	1259-22
(調査輸出) 内国通運会社長野県下戸狩駅継立所、送人国蔵 五荷村水野忠四郎行 印刷	2月21日	横切紙・1枚	1259-23
(水野忠四郎様荷物世話ちんせん御払御預り置可被下) 梅田や宇兵衛 布袋や仁太夫様 緑色宿紙	2月20日	横切紙・1枚	1259-24
記(蒸菓子代金受取) 大升屋喜三 上	2月22日	横切紙・1枚	1259-25
記(羊かん・そば等代金受取) 大升屋喜蔵 水野様	2月18日	横切紙・1枚	1259-26
記(代金受取) 上水内郡三橋村相之木梅田や宇兵衛下水内郡五荷村水野忠四郎様	明治16年2月21日	横切紙・1枚	1259-27
記(ふのり代金受取) 真□屋伊兵衛 水野様	2月13日	横切紙・1枚	1259-28
記(唐糸代金受取) 青蛙屋與一郎 上御客様	2月10日	横切紙・1枚	1259-29
記(内山紙代金請取) 鈴木清助 五荷村水野忠四郎様	明治16年3月6日	横切紙・1枚	1259-31
記(代金請取) 信州長野西之門町西側梅木屋佐源治五荷村水野忠四郎様	3月31日	横切紙・1枚	1259-32
記(盆仕切) 相田庫五郎 水野様	3月31日	横切紙・1枚	1259-33
記(手拭代金請取) 信州上西町白木屋議助 上様	3月27日	横切紙・1枚	1259-34
記(羊かん・せんべい仕切) 大升屋喜三 上	3月29日	横切紙・1枚	1259-35
記(蠟仕切) いちこや清五郎 水野様	3月2日	横切紙・1枚	1259-36
記(代金請取) 富倉や長兵衛 五荷まつや様	3月2日	横切紙・1枚	1259-37
記(書籍・硯仕切) 信州飯山本町協和堂 五荷水野様	4月	横切紙・1枚	1259-39

記(代金請取)	桜田屋宇兵衛 五荷村水野忠四郎様	4月23日	横切紙・1枚	1259-40
記(書籍仕切)	長野協和堂 「清濁附節譜改 念仏入改梅文 聖人御代々記 正信偈御和讃」(刷物) 袋使用	4月11日	横切紙・1枚	1259-41
記(代金請取)	信州長野元善町小間物呉服太物唐物海老屋正左衛門 上	4月11日	横切紙・1枚	1259-42
記(代金請取)	善光寺大門町駿河屋弥右衛門 上 奥朱書「忠四郎より出金」	12月9日	横切紙・1枚	1259-43
記(代金請取)	信州長野元善町小間物呉服太物唐物海老屋新助 水野忠四郎様	5月31日	横切継紙・1通	1259-44
(代金請取)	野村養助 水野様 桃色野紙裁断		横切紙・1枚	1259-45
記(代金請取)	信州長野元善町小間物呉服太物唐物海老屋新助 上 奥朱書「忠四郎之分」	12月6日	横切紙・1枚	1259-46
記(代金請取)	海老屋正左衛門 上	1月31日	横切紙・1枚	1259-47
記(仕切)	さきや数右衛門 水野様	1月31日	横切紙・1枚	1259-48
証(四品金拾円拾銭請取)	飯山町八百十九番地山崎源次郎 田村水野忠四郎殿	明治25年10月19日	赤半野紙・1枚	0846
芋摺器機貸賃扣帳	共同者栗岩岩吉・足立泰一・栗岩安兵衛他3名	明治44年3月~大正8年	横美半・1冊	0394
駄賃銭勘定覚		子年	横長美・1冊	0400
已諸仕切関係書類	袋ウワ書「已諸仕切入」		袋・1枚	1210
覚(仕切)	和泉屋 水野様 1210-1~36 紙繕一括	已10月18日	横切継紙・1通	1210-01
覚(仕切)	和泉屋酒店 水野小右衛門様	10月	横切継紙・1通	1210-02
和泉屋長蔵殿より請取覚(金銭札)		10月18日	横切紙・1枚	1210-03
覚(諸仕切綴)	五荷村水野小右衛門様	已12月	横切継紙、横切紙、折紙・1綴(3枚、1通)	1210-06
覚(仕切)	善光寺西之門角呉服太物古着店松坂屋文次郎 上様		横切紙・1枚	1210-07
覚(仕切)	善光寺西之門角呉服太物古着店松坂屋文次郎 上様		横切紙・1枚	1210-08
覚(仕切)	大坪村庄左衛門 五荷村水野様	卯12月	横切紙・1枚	1210-09
覚(内山紙仕切)	藤屋銀助 五荷村水野小右衛門様	辰7月	横切継紙・1通	1210-10
覚(京染本代金請取)	信州善光寺上後町栃木屋庄兵衛 七津屋様	8月5日	横切継紙・1通	1210-11
おほへ(舞鶴半斤代金請取)	善光寺大門町喜多平店 喜多屋増左衛門様	7月4日	横切継紙・1通	1210-12
覚(仕切)	北条村庄や源左衛門 五荷村水野様		横切紙・1枚	1210-13
覚(仕切)	そね平右衛門 五荷村水野小右衛門様	已7月13日	横切紙・1枚	1210-14
覚(仕切)	信州飯山上町北嶋屋佐助 水野様	5月13日	横切紙・1枚	1210-15
覚(仕切)	北条村紺屋源左衛門 五荷村水野氏様	已7月	横切継紙・1通	1210-16
(仕切)	柏屋佳兵衛、豊七 水野様	5月5日	横切継紙・1通	1210-17

覚(仕切) 渡辺 上	巳10月9日	横切紙・1枚	1210-18
覚(くずめん仕切) 越後高田大丸屋孫吉 い山あた こ町和泉屋庄右衛門様	子6月20日	横切紙・1枚	1210-19
覚(仕切) 温井村三右衛門 わらひのむら牛五良殿	巳2月13日	横切紙・1枚	1210-20
覚(代金受取) 高橋良斉 水野小右衛門様	巳4月6日	横切紙・1枚	1210-21
覚(仕切) 遠ノきたや	辰11月	横切紙・1枚	1210-22
覚(代金受取) むちこや長次郎 上	巳2月19日	横切紙・1枚	1210-23
覚(仕切) さ之や勝五良 五荷村幸蔵様	巳4月28日	横切紙・1枚	1210-24
覚(仕切) 鍋や丹次郎 五ヶ水野小右衛門様	巳12月29日	横切紙・1通	1210-25
覚(仕切) 戸狩村藤本店 五荷村水野小右様	巳10月5日	横切紙・1通	1210-26
覚(仕切) かじ□や仙左衛門 五荷村水野小右衛門様	巳2月9日	横切紙・1枚	1210-27
覚(仕切) かじ□や仙左衛門 上	巳2月22日	横切紙・1枚	1210-28
覚(仕切) □内屋代長吉 御尊家様	巳4月7日	横切紙・1枚	1210-29
覚(代金受取) 信州飯山上町御茶所穀屋政吉 水野 様	巳10月12日	横切紙・1枚	1210-30
覚(仕切) 北条油や 五荷村水野小右衛門様	辰7月	横切紙・1枚	1210-31
覚(代金請取) 柏屋佐兵衛 水野様	巳3月7日	横切紙・1通	1210-32
覚(代金請取) 柏屋佐兵衛、豊七 水野様	巳5月朔日	横切紙・1枚	1210-33
覚(仕切) 川中嶋北原柏屋佐兵衛代豊七 水野様	巳3月7日	横切紙・1枚	1210-34
覚(代金請取) 柏屋佐兵衛、豊七 水野様	巳4月28日	横切紙・1通	1210-35
覚(仕切) 鍋屋丹次郎 水野様	巳6月2日	横切紙・1枚	1210-36
(領収証控) 丑五郎 田村屋文四郎殿	巳7月4日	折紙・1枚	0377-3
戸狩池田屋仕切関係書類	午10月	包紙・1枚	1218
覚(代金受取) 東京大伝馬町三丁目大丸屋勇七 池 田屋九八様 1218-1~3一綴	9月10日	横切紙・1枚	1218-1
(反物仕切) 戸狩池田屋小右衛門	午10月	横切紙・1枚	1218-2
覚(反物仕切) 水野様	午10月	横切紙・1通	1218-3
おほへ(金百両請取) 上の彦二良 五荷村惣蔵様	午12月5日	横切紙・1枚	0431-2
大坪かみゆい仙之助、利助買懸ケ関係書類		包紙・1枚	1268
覚(仕切) 野口屋大坪村かみゆい 五荷村利助様		横切紙・1枚	1268-1
覚(仕切) (信州飯山本町) 白木屋武兵衛 富田村利 助様	申2月30日	横切紙・1枚	1268-2
覚(仕切) 信州飯山本町白木屋武兵衛 富田村利助様	申3月より	横切紙・1通	1268-3
(利助帳面あらまし写取)		折紙・1枚	1268-4
蚕種池田屋勘定仕切関係書類		包紙・1枚	1220
覚(仕切) いけ田や 水野様		横切紙・1通	1220-1

覚(仕切) 松屋 池田屋様	未11月25日	横切紙・1枚	1220-2
覚(大豆仕入金預り) 信州飯山本町き多や文右衛門 水野弥八郎殿	未12月24日	横切紙・1通	1232
覚(仕切) とみくら屋嘉右衛門 水野小右衛門様	申正月	横切紙・1枚	1269
覚(初代金仕切) 下今井村六右衛門 五荷村幸右衛門 様	亥12月	横切紙・1通	0780
記(薬代金請取) 小境村阿部嘉左衛門 五荷村水野弥 八良様	(明治) 亥3月7日	縦紙・折封・1枚	0863-1
覚(檀香本代金六兩受取) 小沼村明德寺世話人五郎右 衛門、同九兵衛 五荷村惣藏殿	4月17日	縦紙・包紙・1枚	0864
(領収証) 布施塩屋茶店 上	5月20日	横切紙・1枚	0377-2
覚(仕切) き多や 水野様	6月4日	横切紙・1枚	1270
覚(探玄亭探幽玉川調布図一幅代金受取) 丹羽弼二 正貫 水野様	10月5日	横切紙・1枚	1289
記(酒仕切) 信州飯山本町白銀屋新左衛門 荷松屋酒店	10月6日	横切紙・1枚	1284
記(石灰仕切) 嶋田屋大助 五荷村水野様	10月	横切紙・1通	1282
覚(仕切) 越後番町桶屋彦七 上様	12月11日	横切紙・1通	1258
記(酒仕切) 中津与三右衛門 五荷村水野様	12月22日	横切紙・1枚	1285
記(薬種薬代書上)		横切紙・1通	0863-2

通帳

(御通帳) かまくらや新右衛門 水野惣藏様	弘化2年9月22日	横長美・1冊	0377-1
御通帳 かまくらや新右衛門 水野小右衛門様	文久3年正月吉日	横美半・1冊	0378-1
御通帳 鎌倉や新右衛門 水野小右衛門様	文久4年正月吉日	横美半・1冊	0378-2
万御通 喜多屋文右衛門 五荷村水野小右衛門様	元治元年正月吉日	横美半・1冊	0380-1
万御通 戸狩村安兵衛 五荷村水野様	慶応4年正月吉日	横美半・1冊	0379-1
現金酒御通 戸狩村中屋 五荷村水野様	慶応4年正月吉日	横美半・1冊	0384
油御通 大坪油屋源左衛門 水野小右衛門様	慶応4年正月	横美半・1冊	0383
酒之通 山根屋 水野様		横美半・1冊	0385
差引御通 喜多や店 水野様	明治元年~9年	横美半・1冊	0380-2
万御通帳 戸狩村安兵衛 五荷村水野様	明治2年正月吉日	横美半・1冊	0379-2
御通帳 かまくら屋新右衛門 水野小右衛門様	明治2年巳正月吉日	横美半・1冊	0378-3
御菓子御通 大榭屋近江 水野小右衛門様御使衆中様	明治2年正月	横美半・1冊	0382
油御通 大坪村源左衛門 五荷村水野小右衛門様	明治2年正月	横半・1冊	1210-04
御通帳関係書類	明治3年正月吉日	袋・1枚	1117
御通帳 飯山神明町吉田屋善右衛門 水野小右衛門様	明治3年正月吉日	横半・1冊	1117-1
(通帳附込期限証書) 下水内郡豊田村水野忠四郎 印	明治18年8月1日	横折紙・1枚	1117-2

水野家／家計／通帳

紙あり			
(通帳附込期限証書) 下水内郡豊田村式百四拾番水野忠四郎 印紙あり	明治32年2月14日	横折紙・1枚	1117-3
万御通 喜多増 水野様	明治6年1月吉日～7年	横美半・1冊	0380-4
諸品御通帳 本町喜多や 水野様	明治8年1月～	横美半・1冊	0380-5
諸品御通帳 きた屋増右衛門 五荷村水野様	明治9年1月	横美半・1冊	0380-6
書抜帳 きたや 水野様	明治10年	横美半・1冊	0380-3
御通帳 長野町近山与五郎 豊田邨水野様	明治15年11月	横美半・1冊	0381-1
御通帳 長野町近山与五郎 豊田邨水野様	明治16年1月	横美半・1冊	0381-2
御通帳 長野栄町近山與五郎 豊田村水野忠四郎様	明治19年1月	横美半・1冊	0381-3
御通帳 長野栄町近山與五郎 下水内郡豊田村水野忠四郎様	明治20年1月	横美半・1冊	0381-4
(御通帳) 鎌倉屋新右衛門 五荷村水野様	子5月4日	横切紙・1枚	0377-5
(御通帳) 源左衛門 旧五荷村水野弥八郎様	丑8月	横長美・1綴	0377-4

記録・学芸

天保十五辰四月朔日より惣蔵控 (石橋之上大石図面提出一条顛末書) 惣蔵	天保15年4月	縦継紙・1通	1100
遺言書一札 瀬木村遺言主安右衛門 地所五荷村惣蔵江頼置	嘉永4年2月	縦紙・折封・1枚	0781
(他家初摺覚帳)	(寅) 7月～卯2月	横長美・1綴	0410
(万覚留) 貸金・入初・諸役等の備忘	亥	横長美・1冊	0181
(本畝・元畝換算法)	(江戸)	折紙・1枚	0416-4
(豊田村村誌書抜)		半・7枚(綴穴あり)	0160
(水野家印譜) 包紙あり		横切紙・2枚	1214
新入生ニ対スル注意 東京高等無線電信学校 刷物		横切紙・1枚	1215

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
--------	----	-------	------

水野家文書中の混在文書

陸奥国河沼郡代田村

大寺本寺布藤源橋領分之内山野論=付御検見様御出御見分之上境壇御築被遊候=付御願申候控 河沼郡代田村大竹芳馬所蔵 表紙「享保十三戊申年五月廿八日より六月十日迄之内」 末尾「右元本者塩川組耶麻郡入倉村鈴木五市氏所蔵明治十六年旧十月九日謄写之シ」	明治16年10月9日謄写	横 1冊	2091
--	--------------	------	------

下野国安蘇郡船津川村

穉成御年貢取立帳 船津川村椿田組	天保11年9月吉日	横長美・1冊	2099
------------------	-----------	--------	------

新潟県中頸城郡寺野村

(自転車荷車登録台帳) 謄写版	昭和25年～昭和31年	美・1冊	2103
-----------------	-------------	------	------

新潟県中頸城郡板倉村

(役場出勤簿) 内容：村長清水周郎、助役清水潔、収入役増村豊太郎 印刷 (高田市小川印行)	(昭和3年)	美・1冊	2104-1
(役場出勤簿) 内容：村長鴨井庚一、助役佐藤賢二、収入役清水長治 印刷	(昭和23年～29年の3か年分)	美・3冊	2104-2

新潟県中頸城郡斐太村

(役場出勤簿) 内容：村長齋藤七三、助役長谷川定治、収入役小林源治 印刷 (高田市小川印行)	(昭和15年～21年の2か年分)	美・2冊	2122
--	------------------	------	------

新潟県中頸城郡水上村

(伝染病患者報告綴) 水上村長 郡役所・警察署宛	明治45年～大正12年	美・1冊	2102
--------------------------	-------------	------	------

新潟県中頸城郡大鹿村

(国民学校復興建築資金地区別寄付帳) 謄写版	明治22年	美・1冊	2107
(昭和22年度納税簿) 納税人「農業会」 部分、謄写版	明治22年度	半・1冊 (2枚)	2108
親族会ニ関スル同意決議書類綴 (表紙のみ) 中頸城郡大鹿村戸籍役場	明治43年度ヨリ	美・1枚	2111

(身分登記・戸籍、寄留簿偽造・変造有罪判決確定、記載事項没収通知に付訓令) 新潟地方裁判所長松野篤義 区裁判所、戸籍吏、市町村長 角朱印「大鹿村戸籍役場 受附 明治44年9月23日 第172号」、印刷	明治44年9月19日	縦・1枚	2106
(望月又右衛門地所台帳)		朱罫紙 縦・1枚	2109
(小嶋米蔵地所台帳)		朱罫紙 縦・1枚	2110
(予算書綴)		謄写版 美・1冊	2112

新潟県中頸城郡府殿村

地所売買譲渡公証割印簿 壹番 府殿村戸長役場 表紙朱書「乙」、丸朱印「武藤」、角朱印「中頸城郡下日比子村外九ヶ村戸長役場印」	明治18年従1月至20年1月	半・1冊	2098
--	----------------	------	------

信濃国水内郡顔戸村

水内郡顔戸村畑検地帳写 粟津喜左衛門他3名	慶安5年4月日	美・1冊	2006
成年顔戸村新田畑検地帳写 野田徳左衛門他2名	寛文10年10月日	美・1冊	2007
村差出明細書写 信州水内郡顔戸村名主三之丞他組頭2名 中野御役所様 末尾に「信州水内郡飯山御領主記録」あり	享保5年9月	美・1冊	2001
(流地証文) 顔戸村売主庄兵衛他3名 同村庄屋源左衛門殿	文化4年3月	縦紙・1枚	2074
当申御年貢取附帳 顔戸村庄屋仙左衛門	文化9年12月	横長美・1冊	2011
入用割付帳 顔戸村庄屋仙左衛門	文化10年12月	横長美・1冊	2016
信州水内郡顔戸村田方検地帳写 粟津喜左衛門他3名	文化11年正月	美・1冊	2008
外様村々惣高覚帳 顔戸村庄屋仙左衛門	文化11年11月日	美・1冊	2009
当子御年貢取附帳 顔戸村庄屋仙左衛門	文化13年12月	横長美・1冊	2012
①夫銭日割帳・②小役国役割覚帳・③当巳真綿代割帳・④普請駄賃覚帳 顔戸村庄屋仙左衛門	①文政4年12月、②文政4年10月日、③文政4年6月、④文政3年正月	横長美・1綴 (4冊)	2017
①当午納初出入覚帳・②当午諸割覚帳・③当午諸割覚帳 顔戸村庄屋仙左衛門	①文政5年10月日、②文政5年12月、③文政5年6月日	横長美・1綴 (3冊)	2018
(流地証文) 顔戸村売主小右衛門、請人長右衛門、庄屋八十右衛門 同村万蔵殿 「文政」に○印横に「天保」	文政5年11月日	縦紙・1枚	2064
御役高覚帳 庄や仙左衛門	文政6年12月	美・1冊	2010
当申御年貢取附帳 顔戸村庄屋仙左衛門	文政7年12月	横長美・1冊	2013
普請駄賃覚帳 顔戸村庄や仙左衛門	文政11年正月	横長美・1冊	2019
①当寅諸割覚帳・②荏大豆斗覚帳・③小役国役大廻船代割帳・④当寅夫人取合帳 顔戸村庄屋仙左衛門	①天保元年12月吉日、②文政13年11月日、③文政13年10月8日、④文政3年正月、④(天保元年)	横長美・1綴 (4冊)	2020

水内郡顔戸村卯年宗門人別改帳 同村庄屋仙左衛門他3名 太田平左衛門様、本田隼之助様 文化3年、昭和6年の校合記事貼紙	天保2年3月	美・1冊	2003
水内郡顔戸村禪宗卯年宗門人別改帳 同村庄屋仙左衛門他3名 太田平左衛門様、本田隼之助様	天保2年3月	美・1冊	2004
水内郡顔戸村浄土真宗卯年宗門人別改帳 同村庄屋仙左衛門他3名 太田平左衛門様、本田隼之助様	天保2年3月	美・1冊	2005
水内郡顔戸村直葬祭辰年宗門人別改帳 同村庄屋仙左衛門他3名 太田平左衛門様、本田隼之助様	天保3年3月	美・1冊	2023
(流地証文) 顔戸村売主太宗治他5名 同村万藏殿	天保3年4月日	豎紙・1枚	2073
(流地証文) 地所渡主顔戸村助三郎他7名 同村萬藏殿 裏書あり	天保5年3月日	豎紙・1枚	2063
(流地証文) 顔戸村売主弥右衛門他4名 同村万藏殿	天保7年4月日	豎紙・1枚	2065
(かや野流質証文) 顔戸村地主源左衛門他2名 同村万藏殿	天保8年4月	豎紙・1枚	2040
(流地証文) 顔戸村地渡源左衛門他5名 同村万藏殿	天保8年4月日	豎紙・1枚	2070
(永質証文) 顔戸村売主安左衛門他4名 同村万藏殿	天保10年4月	豎紙・1枚	2078
(流地証文) 顔戸村譲主作右衛門他3名 同村万藏殿	天保11年4月日	豎紙・1枚	2068
(流地証文) 顔戸村売主重右衛門他5名 同村万藏殿	天保12年6月日	豎紙・1枚	2072
(流地証文) 顔戸村地渡主幸右衛門、庄屋八十右衛門 同村万藏殿	天保12年6月	豎紙・1枚	2079
(流地証文) 顔戸村流地主百姓代源左衛門他4名 同村万藏殿	弘化5年4月日	豎紙・1枚	2066
(流地証文) 顔戸村作右衛門他5名 同村萬藏殿	嘉永4年4月	豎紙・1枚	2075
(流地讓渡証文) 渡主弥右衛門他5名 万藏殿	嘉永5年4月日	豎紙・1枚	2067
(流地証文) 顔戸村五左衛門、請人九右衛門 同村万藏殿	嘉永6年4月	豎紙・1枚	2077
(高井郡前坂村ニ而新規堰堀出一件濟口証文写) 高井郡柏尾村南組名主源六他12名 高木清左衛門様中野御役所 裏書あり	嘉永6年6月	豎継紙・1通	2056
(小境村三組、四ツ屋・戸狩・中条・五荷四ヶ村用水融通一件和融為取替規定一札下書) 小境村庄屋元道組辰之助他18名 顔戸村三御役人衆中 袖糊付	嘉永6年7月	豎紙・2枚	2044
(顔戸・四ツ屋・戸狩・中条・五荷五ヶ村用水融通一件和融為取替規定一札下書) 顔戸村庄屋助三郎他15名 小境村三組三御役人衆中	嘉永6年7月	豎継紙・1通	2045
(用水払底一件顔戸村英春不当雜言御答御宥免嘆願書写) 顔戸村英春他9名 高野正兵衛様	嘉永6年8月6日	豎紙・1枚	2046
(用水払底一件御答御宥免嘆願書下書) 顔戸村五人組他9名 高野正兵衛様	嘉永6年8月8日	豎継紙・2通	2047
(用水払底一件詫状下書) 小境村押出元道他3名 高野正兵衛様 奥書あり	嘉永6年8月9日	豎継紙・1通	2048
(顔戸村用水一条銘細取調御詫状写) 中条村平右衛門他4名 高野正兵衛様	嘉永6年8月14日	豎継紙・1通	2049
(顔戸村用水一条御詫書写) 中条村平右衛門他4名 高	嘉永6年8月16日	豎継紙・1通	2050

野正兵衛様			
(小境村用水一条融通承知、不調法始末御救助御頼書写) 小前惣連印 三役人衆中、五人組衆中	嘉永6年8月	縦継紙・1通	2051
(顔戸村用水一条不調法始末御救助御頼書下書)	(嘉永6年8月)	縦継紙・1通	2052
(流地譲渡証文) 譲主次郎右衛門、請人沖右衛門 万蔵殿	安政2年4月日	縦紙・1枚	2069
(譲地証文) 売主三之丞他5名 同村萬蔵殿	安政2年4月日	縦紙・1枚	2076
長老昇進奉加帳 全栄	安政4年12月	横長美・1冊	2082
諸道具箸物価覚帳	文久2年	横長美・1冊	2084
(畑屋敷水車賃入証文下書) 顔戸村重右衛門跡目れい他3名 奥印あり	文久3年6月	縦紙・4枚	2039
(金子五拾両借用証文) 借用人顔戸村萬蔵、請人藤左衛門 飯山本町丸屋権左衛門殿	慶応3年10月日	縦紙・1枚	2061
(金子六拾両借用証文) 借用人顔戸村萬蔵、請人藤左衛門 飯山本町丸屋権左衛門殿	慶応3年10月日	縦紙・1枚	2062
(金子五拾両借用証文) 借用人顔戸村萬蔵 飯山本町丸屋権左衛門殿 裏書・慶応4年7月野上甚七宛顔戸村継蔵金子借用証文下書 萬蔵印切取	慶応4年3月日	縦紙・1枚	2060
(金子百両借用証文) 借用人顔戸村萬蔵、請人同村藤左衛門 本町丸屋権左衛門殿 差出人2名印切取カ	慶応4年4月日	縦紙・1枚	2071
(金子借用証文) 借用人顔戸村数右衛門、請人藤左衛門 中曾根村喜兵衛殿	慶応4年7月日	縦紙・1枚	2057
(金子借用証文) 借用人顔戸村萬蔵、請人藤左衛門 本町丸屋権左衛門殿	明治元年10月日	縦紙・1枚	2042
(売究メ申御蔵粉子証文) 売人顔戸村萬蔵、請人同村藤左衛門 飯山本町瓦屋権左衛門殿	明治2年8月29日	縦紙・1枚	2041
覚(顔戸村為次郎殿無尽残金扣) 表題年号は端裏書による	明治3年4月20日	縦紙・1枚	2081
(信越境差違一件立合見分通知写) 柏崎県川浦出張所 飯山藩御中	明治3年8月28日	縦紙・1枚	2053
(信州顔戸村国境一件廻村来未ノ春迄年延願下書) 下平丸村庄屋平八郎他5名 川浦御役所	明治3年9月29日	縦紙・1枚	2055
(越後国平丸村国境争論ニ付小境村返答口上書写) 顔戸村	明治3年9月日	美・1綴	2034
(越後国平丸村国境争論和談済口証文写)	明治3年閏10月8日夜写	美・1冊	2035
(顔戸・小境村桂池端切開出入一件吟味願下書)	(明治3年)	美・3綴	2033
(金子借用証文) 顔戸村萬蔵 本町丸屋権左衛門殿	明治4年5月日	縦紙・包紙・1枚	2059
(金子借用証文) 顔戸村万蔵、請人藤左衛門 愛宕町牧野嘉右衛門殿	明治4年7月日	縦紙・1枚	2043
(金子借用証文) 借用主顔戸村足立万蔵 飯山本町浦野権左衛門殿	明治4年12月日	縦紙・1枚	2058
字別地代金試調帳 平井園右エ門	明治6年3月3日	横長美・1冊	2021
当酉之御年貢取附帳 第六拾九区水内郡顔戸村戸長平井園右エ門	明治6年11月日	横長美・1冊	2014

田方出生米自費消書上控 第六拾九区水内郡顔戸村戸長平井園右エ門 長野県庁	明治7年3月6日	美・1冊	2028
第二拾八大区三小区水内郡顔戸村人口総計表 足立氏	明治7年8月	青半野紙・1冊	2024
第廿八大区三小区顔戸村名簿（御布令及通達廻達用） 第二十八大区三小区戸長江沢重右衛門他4名 本文青半野紙	自明治7年8月	美・1冊	2027
（小境・顔戸村、越後国頸城郡平丸村用水一件為取替証文写） 第二十八大区三小区水内郡顔戸村平井園右衛門	明治7年10月13日	美・1冊	2031
当戊御年貢取附帳 第二十八大区三小区顔戸村用掛足立継造	明治7年12月日	横長美・1冊	2015
山反別地順下調帳 用掛足立継造	明治8年3月12日	横長美・1冊	2022
社寺絵図面控 用掛足立継造	明治8年9月27日	縦紙・1綴（7枚）	2030
岩外堀割普請請負ニ付小境村と約定書之写 用掛足立継造	明治8年9月	青半野紙・1綴（4枚）	2032
社寺収穫取調書上控 用掛足立継造 長野県権令榑崎寛直殿	明治8年12月18日	赤半野紙・1綴（4枚）	2029
（伍長跡役御届書） 用掛足立継造 第廿八大区御会所	明治9年1月24日	赤半野紙・1綴（3枚）	2026
（養母不和和解証文） 旧顔戸村栗岩安兵衛他3名 同村栗岩作右衛門殿、旧小泉村上原治左衛門殿、外御親類御中	明治12年4月	縦紙・1通	2054
信濃国水内郡顔戸村差出写 本文「四区」青半野紙	明治	美・1冊	2002
（年齢別（17～40才）人別書上） 右村用掛足立継造	明治	青半野紙・1冊	2025
（顔戸・小境・小泉村入会秣山反別取調下書） 第廿八大区三小区水内郡小泉村用掛上原仁左衛門他6名 長野県参事榑崎寛直殿	明治	赤半野紙・1綴（2枚）	2036
足立泰一郎預り（村費カ）	大正8年10月3日～大正9年4月	横長美半折・1綴	2037
注文品物万扣帳	卯3月	横長美・1冊	2083
（年式会相統講発起ニ付口上書） 顔戸村発起人為次郎他親類2名 世話人弥右衛門他4名 下書カ	亥4月	縦紙・1枚	2038
（流地証文） 顔戸村流地主源左衛門他3名 奥欠損	縦紙・1枚	縦紙・1枚	2080

信濃国下水内郡一山村

学齡人名調（下水内郡一山村） 栗津喜左衛門他3名	明治14年7月1日	半・1冊	2090
--------------------------	-----------	------	------

信濃国高井郡米持村

信濃国高井郡米持村人別宗門御改帖 高井郡米持村名主権蔵他4名 権堂御用場 末尾「宝曆二年迄下帳」	寛延4年2月	半・1冊	2088
中馬荷物并口銭中馬稼之村名馬数等申渡書（写） 信州高井郡米持村成田権蔵写	宝曆13年6月2日～明和6年4月23日	半・1冊	2086

高井郡八町村曹洞宗門人別書上帳 高井郡米持村権藏他5名 簀笠之助様中之条御役所	享和2年3月	半・1冊	2085
市川通御普請出来形帳 信州高井郡米持村名主権藏他3名 岡本忠治郎様中野御役所	天保9年	半・1冊	2087

信濃国下高井郡往郷村

地順帳 長野県信濃国下高井郡往郷村 「旧計見新田村竹内治太夫用」二冊目裏表紙欠	明治12年以降	朱野紙、半・2冊	2089
---	---------	----------	------

信濃国佐久郡矢島村

役高帳 (佐久郡) 矢嶋村 []	元禄17年正月	半・1冊	2092
-------------------	---------	------	------

美濃国厚見郡岐阜白木町

(武官礼服布告写、人足一里賃銭書上) 岐阜白木町米屋安兵衛	(明治5年) 壬申11月12日	豎・1枚	2114
-------------------------------	-----------------	------	------

伊勢国三重郡浜田村中組会所

(①提灯・陣笠印図面布令、②員弁郡三重郡中名古屋藩預地度会県管轄布達、③四帝御崩祭日布告、④種痘式日御布告願等写) ①中組会所、②～④度会県	(明治3年)	半・1綴	2115
--	--------	------	------

河内国丹南郡丹比村

地目異動・異動地通知・共有地名簿・反当地価取調書類 河内国丹南郡丹比村 表紙丸朱印「地」「四」	明治12年～明治31年	美・1冊	2100
---	-------------	------	------

和泉国日根郡上之郷村

地券御願書 二 和泉国第廿二区日根郡上之郷村	明治5年11月	半・1冊	2101
------------------------	---------	------	------

兵庫県養父郡三宅村

十六年度地方税中地価割税戸数割税微課簿 戸長役場 [] 組	(明治) 16年度	横長美・1冊	2097
--------------------------------	-----------	--------	------

兵庫県養父郡大谷村

山林原野公証台帳 戸長役場 表紙朱書貼紙「第廿九号六冊ノ内」、破損大	明治15年2月	美・1冊	2095
------------------------------------	---------	------	------

兵庫県養父郡長野村

現地反別一筆限明細帳 第四大区四小区長野村 表紙朱書「改正 乙」、朱書貼紙「第一号」	明治10年5月	美・1冊	2096
--	---------	------	------

備後国御調郡向島東村

入質添証文綴 庄屋宛 明治8年の朱・墨書加筆あり 丁間2点 (内1点は「返証」) あり	弘化4年～明治4年	豎・1綴 (37点)	2116
---	-----------	------------	------

所属不明

七長弓之次第口伝写 原太兵衛正吉、栗原加右衛門吉久 (布達留) 長野県	元和4年8月吉日 (明治6年) 12月11日書之記	横切糴紙・1通 豎・1冊	2117 2121
支那地図 (朝野新聞第三千二百五十三号附録) 朝野新聞社 紙筒入り、刷物	明治17年9月9日	300×405・1枚	2120
(裁縫教員出勤簿) 青色罫紙	明治29・30年	美・1冊	2105
吟詠草案 又心齋	壬辰1月	半帳・1冊	2119
御触書写 持主林定五郎 後欠		美・1冊	2093
御触書写 前後欠		半・1冊	2094
(臨時雇出勤簿) 印刷		美・1冊	2123
職等次序		半帳・1冊	2118

史料館所蔵史料目録 第77集

**信濃国松代真田家中依田家文書目録（その2・完）
信濃国水内郡五荷村水野家文書目録**

印刷発行 平成16年3月31日

編集兼 国文学研究資料館

発行者 史料館

〒142-8585

東京都品川区豊町1丁目16番10号

電話 03-3785-7131(代)

印刷所 株式会社 三協社

〒164-0011

東京都中野区中央4丁目8番9号

(本文用紙は中性紙を使用)